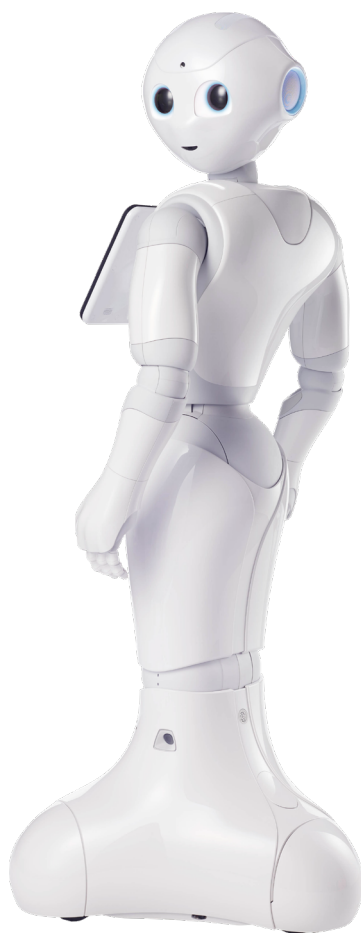


Pepper for Biz 3.0 取扱説明書



pepper for Biz 3.0

目次

1 サービス概要	9
1-1 Pepper for Biz について	9
1-1-1 Pepper for Biz とは	9
1-1-2 Pepper のお仕事とは	9
1-2 Pepper for Biz でできること	10
1-2-1 Pepper がお仕事	10
1-2-2 Pepper が現場を見える化	10
1-3 Pepper for Biz で利用できるウェブサービスについて	11
1-3-1 Robot Suite	11
1-3-2 お仕事かんたん生成 3.0	11
1-3-3 インタラクション分析	11
2 安全上のご注意	12
2-1 表示の説明	13
2-2 絵表示の説明	14
2-3 本体・充電器の取り扱いについて（共通）	15
2-4 本体の取り扱いについて	17
2-5 充電器の取り扱いについて	20
2-6 医用電気機器近くでの取り扱いについて	22
2-7 使用上のご注意について	23
2-8 レーザーおよび赤外線について	24
2-9 Bluetooth® 無線技術について	25
2-10 Wi-Fi（無線LAN）について	26
2-11 電磁妨害波について	27
2-12 センサーの検知範囲について	28
2-13 図記号について	29
2-14 セーフティ機能について	31
3 はじめに	32
3-1 使用場所の確認	32
3-2 付属品	33

3-3 各部の名称	34
3-3-1 緊急停止ボタン	35
3-3-2 胸部ボタン	36
3-3-3 ディスプレイ	37
3-3-4 タッチセンサー	38
3-3-5 充電フラップ	39
3-3-6 姿勢	40
3-3-7 LED ランプ (肩)	41
3-3-8 センサー検知範囲	43
3-3-9 ピン (腰/ひざ用)	44
3-3-10 Pepper 独自の挨拶	45
3-3-11 充電器	46
3-4 ピンを使う	47
3-4-1 ピンを取り外す	47
3-4-2 ピンを収納する	48
4 Pepper の利用の準備	49
4-1 Wi-Fi ネットワークの確認	49
4-2 箱から取り出す	50
4-3 利用前の設定について	54
5 Pepper の基本操作	55
5-1 Pepper とのコミュニケーション	55
5-2 Pepper の電源の入れかた/切りかた	56
5-2-1 電源を入れる	56
5-2-2 胸部ボタンを使って電源を切る	57
5-2-3 緊急停止ボタンを使って電源を切る	58
5-2-4 緊急停止を解除する	59
5-3 Pepper のスリープ	60
5-3-1 スリープ状態にする	60
5-3-2 スリープ状態を解除する	61
5-4 Pepper の管理メニュー画面	62
5-4-1 管理メニューにログインする	62
5-4-2 パスワードを再設定する	63
5-5 Pepper の本体管理	66
5-5-1 機体情報を確認する	66
5-5-2 Wi-Fi (無線 LAN) を設定する	68
5-5-3 プリンタを設定する	70
5-5-4 基本アプリを設定する	72
5-5-5 その他の設定をする	74
5-5-6 ヘルプを確認する	75

5-6 Pepper の画面の明るさを変更する.....	76
5-7 Pepper の音量を変更する.....	77
5-7-1 タッチディスプレイで音量を変更する.....	77
5-7-2 バンパーで音量を変更する.....	78
5-8 充電する.....	79
5-8-1 充電器を取り外す.....	80
6 ディスプレイの設定.....	81
6-1 無線とネットワーク.....	81
6-1-1 無線とネットワークについて.....	81
6-1-2 Wi-Fi.....	82
6-2 端末.....	84
6-3 ユーザー設定.....	85
6-3-1 ユーザー設定について.....	85
6-3-2 アカウント.....	86
6-4 システム.....	88
6-5 ロボット.....	89
6-5-1 ロボットについて.....	89
6-5-2 ロボット情報.....	90
6-5-3 システム/ロボアプリの更新.....	91
6-5-4 詳細設定.....	94
7 Robot Suite の利用の準備.....	101
7-1 Robot Suite について.....	101
7-2 Robot Suite へのログイン.....	104
7-2-1 ログインする.....	104
7-2-2 ログアウトする.....	105
7-3 Robot Suite のヘルプについて.....	108
7-4 表示モード.....	109
7-4-1 アドバンスモードとシンプルモードについて.....	109
7-4-2 アドバンスモードに切り替える.....	110
7-4-3 シンプルモードに切り替える.....	112
7-5 お知らせを確認する.....	117
7-6 利用規約を確認する.....	118

7-7 操作方法の確認.....	119
7-7-1 ステップを確認する.....	119
7-7-2 ヘルプをもう一度見る.....	120
7-7-3 チュートリアルを見る.....	122
7-7-4 言語を切り替える.....	123
8 お仕事を作成する基本的な流れ.....	124
8-1 Pepper でお仕事を利用するために.....	124
8-2 お仕事を新規作成する.....	125
9 ロボット／アカウントの管理.....	137
9-1 ロボット管理.....	137
9-1-1 ロボット（Pepper）を管理する.....	137
9-1-2 ロボット（Pepper）の情報を編集する.....	140
9-1-3 ロボット（Pepper）を利用できるユーザーアカウントを設定する.....	143
9-2 ロボットグループ.....	156
9-2-1 ロボットグループを作成する.....	156
9-2-2 ロボットグループを管理する.....	158
9-2-3 ロボット（Pepper）を追加／削除する.....	161
9-2-4 アプリ／お仕事を追加／削除する.....	166
9-2-5 ユーザーアカウントを追加／削除する.....	167
9-2-6 ロボットグループのユーザーアカウントを削除する.....	170
9-2-7 ロボット（Pepper）の各種設定をする.....	172
9-2-8 ロボットグループを削除する.....	178
9-3 ユーザー管理.....	180
9-3-1 ユーザーアカウントを作成する.....	180
9-3-2 ユーザーアカウントを管理する.....	184
9-3-3 ユーザーアカウントを削除する.....	188
9-3-4 ユーザーアカウントの個別情報を管理する.....	190
9-4 アカウント種別.....	197
9-4-1 アカウント種別について.....	197
9-4-2 アカウント種別を追加する.....	199
9-4-3 アカウント種別を管理する.....	201
9-4-4 アカウント種別を削除する.....	208
10 Pepper にアプリ／お仕事の動作をさせる.....	211
10-1 アプリ／お仕事の動作の概要.....	211
10-1-1 アプリ／お仕事について.....	211
10-1-2 お仕事の作成について.....	212
10-1-3 Pepper でアプリを利用するために.....	213
10-1-4 Pepper でお仕事を利用するために.....	215

10-2 アプリの管理.....	217
10-2-1 アプリを管理する.....	217
10-2-2 アプリを Pepper に配信する.....	221
10-2-3 Pepper へのアプリの配信を解除する.....	226
10-2-4 アプリをアップデートする.....	227
10-3 お仕事の新規作成.....	230
10-3-1 お仕事の新規作成について.....	230
10-3-2 お仕事を新規作成する.....	231
10-4 キーワード.....	237
10-4-1 キーワードについて.....	237
10-4-2 語尾を伸ばす.....	238
10-4-3 語尾を高くする.....	239
10-4-4 キーワードに間を入れる.....	240
10-4-5 不自然さを解消する.....	241
10-4-6 キーワードを登録する.....	242
10-5 メディアライブラリ.....	244
10-5-1 メディアファイルを登録する.....	244
10-6 お仕事の編集.....	247
10-6-1 お仕事の編集について.....	247
10-6-2 お仕事を編集する.....	252
10-6-3 お仕事の配信期間を設定する.....	267
10-6-4 ボックスを編集する.....	269
10-6-5 ボックスのコピーを作成する.....	275
10-7 ボックスの操作.....	279
10-7-1 各ボックスの見かた.....	279
10-7-2 各ボックスでの編集画面の共通操作について.....	281
10-7-3 時間設定ボックス.....	285
10-7-4 ホームボックス.....	288
10-7-5 セリフボックス.....	293
10-7-6 メニューボックス.....	298
10-7-7 質問ボックス.....	304
10-7-8 AI 会話ボックス.....	310
10-7-9 AI 会話ボックスをカスタマイズする.....	315
10-7-10 アプリボックス.....	331
10-7-11 分岐ボックス.....	338
10-7-12 ジャンプボックス.....	342
10-7-13 印刷ボックス.....	345
10-7-14 遠隔応答ボックス.....	348
10-7-15 属性判定ボックス.....	352
10-7-16 条件分岐ボックス.....	355
10-7-17 顧客情報取得ボックス.....	363
10-7-18 通知ボックス.....	367
10-7-19 移動ボックス.....	371
10-7-20 ホーム位置ボックス.....	376

10-8 お仕事の管理	379
10-8-1 お仕事を管理する.....	379
10-8-2 お仕事を Pepper に配信／配信解除する（アドバンスモード）.....	387
10-8-3 お仕事を Pepper に配信／配信解除する（シンプルモード）.....	389
10-8-4 お仕事をアーカイブ化／復元する.....	395
10-8-5 お仕事の詳細情報を確認する.....	400
10-8-6 お仕事データをダウンロードする.....	408
10-8-7 データをインポートしてお仕事を作成する.....	410
10-9 アプリ／お仕事の追加／削除.....	414
10-9-1 アプリ／お仕事を追加する.....	414
10-9-2 アプリ／お仕事を削除する.....	420
10-10 Pepper 側でお仕事更新されるタイミング.....	424
10-11 Pepper が実行するアプリ／お仕事の設定.....	425
10-11-1 起動時にアプリを実行するように設定する.....	425
10-11-2 起動時にお仕事かんたん生成 3.0 でお仕事を実行するように設定する.....	427
10-11-3 Pepper が実行するお仕事を設定する.....	429
10-11-4 アプリ／お仕事を実行する.....	430
10-12 利用上のご注意について.....	431
11 Pepper の管理.....	432
11-1 Pepper をお手入れする.....	432
11-2 Pepper の移動方法.....	433
11-2-1 Pepper の姿勢を整える.....	433
11-2-2 Pepper が転倒した場合.....	435
11-2-3 Pepper を移動する（電源 ON 時）.....	436
11-2-4 Pepper を移動する（電源 OFF 時）.....	437
11-2-5 Pepper を持ち上げる.....	439
11-2-6 Pepper を梱包する.....	441
11-3 Pepper が濡れたとき.....	446
11-3-1 Pepper の表面が濡れたとき.....	446
11-3-2 Pepper の内部に液体が入ったとき.....	447
11-3-3 充電器が濡れたとき.....	448
11-4 Pepper を保管する.....	449
11-4-1 Pepper を保管場所に収納する.....	449
11-4-2 Pepper を保管場所から取り出す.....	451
12 付録.....	452

12-1 仕様.....	452
12-2 通知情報一覧.....	453
12-2-1 本機の診断.....	455
12-2-2 バッテリー.....	457
12-2-3 アプリケーション管理.....	458
12-3 ID / パスワードについて.....	459
12-4 免責事項について.....	460
13 用語集.....	461

1 サービス概要

1-1 Pepper for Biz について

1-1-1 Pepper for Biz とは

感情認識パーソナルロボット「Pepper」にお仕事をさせるサービスです。例えば、職場に応じた接客をさせたり、接客中にさまざまなデータを集めることができます。外国からのお客様のために、英語と中国語に対応させることも可能です。人とのインタラクティブなコミュニケーションを通じて、新たな価値を生み出す Pepper のお仕事ぶりに、ぜひご期待ください。

1-1-2 Pepper のお仕事とは

Pepper が行う業務全体を「お仕事」と呼びます。職場に応じたお仕事を設定して、業務にご活用いただけます。

1-2 Pepper for Biz でできること

1-2-1 Pepper がお仕事

デジタルサイネージやタブレットなどの IT 機器で実現されてきた均質的なサービスに加え、お客様の呼び込みや、おすすめ商品のご案内、受付やアンケートなど、人とのコミュニケーションが必要なお仕事を Pepper にさせることができます。どんなお仕事をさせるかはタスクの設定や、アプリを組み込むことでカスタマイズできます。お仕事のカスタマイズで職場に合わせてお仕事を設定できます。外国からのお客様のために、英語と中国語に対応させることも可能です。

Pepper は、接客におけるまったく新しい付加価値を生み出し、まるで社員を常時配置したかのような豊かな接客体験をお客様に提供します。

1-2-2 Pepper が現場を見える化

Pepper にはさまざまな認識機能が搭載されており、Pepper とお客様のコミュニケーションによりお仕事中に接客した人のデータを集めることができます。リアルな顧客行動データ・接客業務データを集めることで、これまで得られなかった現場の状況の見える化が可能になります。集められたデータはクラウドに蓄積され、いつでも分析できるので、精度の高いマーケティングや継続的な業務改善につなげることができます。

1-3 Pepper for Biz で利用できるウェブサービスについて

Pepper for Biz では、「Robot Suite」、「お仕事かんたん生成 3.0」、「インタラクション分析」の3つのウェブサービスを利用して、お仕事の設定やデータの分析などを行います。

1-3-1 Robot Suite

Robot Suite は、複数ある Pepper の管理ツールを一元的に利用することができるポータルウェブアプリです。使用する機能（「アプリ・お仕事管理」 / 「遠隔操作・ヘルスチェック」）毎にそれぞれ2つのウェブアプリで構成されています。ロボット、アプリ、お仕事、アカウントの管理や Pepper のエラー情報や稼動状況などを確認できます。詳細は 101 ページの「7-1 Robot Suite について」をご覧ください。

- 推奨 OS : Windows 7、Windows 10
- 推奨ブラウザ : Chrome 最新版

1-3-2 お仕事かんたん生成 3.0

Pepper のお仕事を作成することができるウェブサービスです。テンプレートを利用して、かんたんにお仕事を作成できます（「10-3 お仕事の新規作成」230 ページ参照）。また、作成した仕事を遠隔地にいる Pepper に反映したり、一括で管理・編集したりすることができます。

- 「お仕事かんたん生成 3.0」を使用するには「Robot Suite」にログインする必要があります（「7-2-1 ログインする」104 ページ参照）。

1-3-3 インタラクション分析

Pepper がお仕事中に集めたお客様のデータを閲覧・分析できるウェブサービスです。集めたデータは CSV 形式でダウンロードすることもできます。詳細は「Robot Suite 取扱説明書（遠隔操作・ヘルスチェック）」を参照してください。

https://jp.softbankrobotics.com/hubfs/Pepper/pdf/pepper_biz_robotsuite_manual.pdf?hsLang=ja-jp

2 安全上のご注意

次のような緊急時には、ただちに緊急停止ボタンを押してください。

- Pepper が危険な状態にあるとき（例：濡れる、転倒する）
- Pepper が周囲の物に危害を与えそうになったとき
- Pepper が不測の行動やその他取扱説明書と異なる動きをしたとき

ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。




Pepper および充電器の故障、誤動作または不具合などにより、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本書は Pepper および充電器をご利用になる上での安全上のご注意、正しい取り扱い方法、廃棄方法、リサイクル、その他規定の情報も記載しています。

本書に記載した注意事項は、すべての起こりうる事象を網羅したものではございません。どのような状況においても人間の安全が最優先されます。設置および使用に関する注意事項を常にお守りください。

2-1 表示の説明

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1」を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1」を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷※2 を負う恐れが想定される」場合および物的損害※3 のみの発生が想定される」内容です。





※1 重傷とは失明、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをいう。

※2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをいう。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指す。

2-2 絵表示の説明

次の表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

	禁止（してはいけないこと）を示します。		指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。		電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

2-3 本体・充電器の取り扱いについて（共通）

危険



高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内）や、暖かい場所や熱のこもりやすい場所（こたつや電気毛布の中など）で充電・使用・放置しないでください。十分な換気が可能な状態を保ち、布などで覆われないようにしてください。

機器の故障や内蔵バッテリーの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。



Pepper や充電器を分解（Pepper の頭やパーツを取り外すなど）・改造・修理しないでください。Pepper や充電器を落下・破壊・変形・穴あけ・切り刻む・電子レンジに入れる・燃やす・塗装するなどしないでください。

発火・感電・破損・化学爆発などの原因となります。



Pepper および充電器は屋内専用です。屋外では使用しないでください。



コンセントや Pepper に充電器をうまく取り付けできないときは、無理に行わないでください。本書を参照し、プラグやコネクターの位置を確認してから取り付けを行なってください。

内蔵バッテリーを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。



湿度 80% 未満の環境で使用してください。

発火・感電・故障の原因となります。



濡らさないでください。

水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。



濡れた手で、充電器を接続／切断しないでください。

感電や故障などの原因となります。

警告



お客様による修理をしないでください。

火災・感電・破損の原因となります。



火気のそばで使用しないでください。

火災などの原因となります。



誘電性異物（鉛筆の芯や金属片）が触れないようご注意ください。

ショートによる火災や故障などの原因となります。



オーブンやドライヤーなどで乾燥させないでください。

発熱・火災・けが・故障などの原因となります。



Pepper に付属の充電器以外で充電しないでください。

内蔵バッテリーの漏液・発熱・破裂・発火や、充電器の発熱・発火・故障などの原因となります。

 **注意**

Pepper や充電器が正常に動作しないとき（異常音や異臭、発煙などがあるとき）はただちに緊急停止ボタンを押して Pepper の電源を切り、電源ケーブルを抜いてください。

そのまま使用すると火災や感電の原因となります。ご不明点やお困りのことが起きたときには、カスタマーサポートに連絡してください。

2-4 本体の取り扱いについて

危険



周囲温度 5°C～35°C の範囲で使用してください。高温になる場所（火のそば、暖房機のそば、直射日光の当たる場所）で充電・使用・放置しないでください。十分な換気が可能な状態を保ち、布などで覆われないようにしてください。

火災・感電・破損の原因となります。



Pepper は屋内専用です。屋外では使用しないでください。



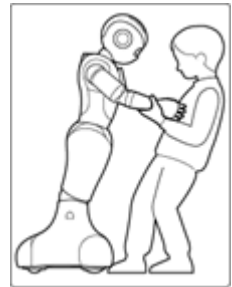
Pepper を濡らさないでください。濡れた手で Pepper を取り扱わないでください。湿度 80% 未満の環境で使用してください。

発火・感電・故障の原因となります。



3 歳未満のお子様のご使用には適しておりませんので、お子様が近づかないようにご注意ください。また、ペットには近づけないでください。お子様や高齢者、また要支援・要介護認定を受けた方など、身体が不自由な方がご使用される場合は、必ず付き添い者がともに取り扱い方法を確認してください。また、ご使用中も必ず付き添い者が安全を確保してください。

- Pepper は様々な安全機能を備えていますが、不用意に近づくと腕などにぶつかり、けがなどの原因となることがあります。
- Pepper（腕やディスプレイなど）を引っ張ったり、押したりしないでください。Pepper が倒れて下敷きになる可能性があります。



Pepper を多量のほこり、砂塵、雪、氷、水、湿気、塩水環境または塩水噴霧にさらさないでください（例：海洋環境、海岸環境など）。



レーザーを確認するときは、直視せず、また拡大鏡や顕微鏡などを使用しないでください。失明の原因となります。



レーザー、カメラ、その他センサーにほこりが付着しないようにご注意ください。Pepper の正常な動作を妨げ、事故の原因となります。

警告



Pepper のセンサーで検知できない範囲に障害物を置かないでください。衝突や転倒などの原因となります。センサーで検知できない範囲については、28 ページの「2-12 センサーの検知範囲について」を参照してください。



Pepper のセンサー類を覆わないでください。



Pepper の頭部にアクセサリ（度入り・度なし眼鏡、眼帯、その他装身具）、および後頭部の空気穴やセンサー類を覆うような装身具（帽子やかつら、眼鏡、洋服、スカーフなど）を取り付けしないでください。センサーが誤作動したり、Pepper の温度が上昇する恐れがあります。温度が上昇すると、強制シャットダウンや破損の原因となります。（但し、Pepper for Biz 公式外装サービス「ロボデコレーション」製品を除く）



Pepper の関節や可動部への装飾、Pepper の動作や放熱を妨げる装飾を行わないでください。また、Pepper の胸部ボタンや緊急停止ボタン、充電フラップやバンパーの操作を妨げる外装を行わないでください。
故障や転倒の原因となります。また、装身具が関節に挟まる恐れがあります。

⚠ 注意



Pepper に寄り掛かったり、無理な力を加える行為（押す、抱きつく）をしないでください。また、Pepper が動いているときに近づき過ぎないでください。
転倒し、けがや故障などの原因となります。また、モーターが故障する恐れがあります。



Pepper を転倒させないでください。
けが・故障・破損などの原因となります。



Pepper が転倒したときは、緊急停止ボタンを押してください。
けがの原因となります。起こしかたについては、441 ページの「12-2-2 Pepper が転倒した場合」を参照してください。



緊急時以外、動作中（ロボアプリ起動時など）の Pepper に触れたり、近づき過ぎないでください。
転倒する恐れがあります。但し Pepper に明確に提案された場合は、その限りではありません。



Pepper に近づき過ぎないでください。
転倒する恐れがあります。



動作中の Pepper の関節には触れないでください。
挟まれてけがをする恐れがあります。



腰



脇



ひじ



首



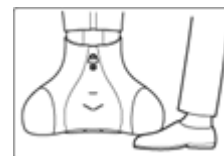
足の付け根



Pepper を移動するとき（電源 OFF 時）は、ピンが挿し込まれたまま移動させないでください。
転倒する恐れがあります。移動方法について詳しくは 437 ページの「11-2-4 Pepper を移動する（電源 OFF 時）」を参照してください。



Pepper の脚部（底部）に足や手を近づけないようにしてください。
ホイールに巻き込まれてけがをする恐れがあります。



Pepper の柔らかいカバーの下やスピーカーに異物を差し込まないでください。
発熱・火災・故障などの原因となります。



潤滑剤を Pepper の関節に使用しないでください。
感電・火災・故障などの原因となります。



内蔵バッテリーに触れないでください。また、内蔵バッテリーが破損している場合は、カスタマーサポートに連絡してください。



内蔵バッテリーの安全仕様により、内蔵バッテリーが低電圧になると安全ロックがかかります。安全ロックが一度かかると新しい内蔵バッテリーに交換する必要があります。安全ロックがかかる前に、1 週間を目安に定期的に充電してください。また、満充電状態で放置した場合は 3 ヶ月を目安に充電してください。3 ヶ月を超えて放置すると電池が完全放電し、使用できなくなることがあります。

2-5 充電器の取り扱いについて

危険



お子様、高齢者、身体が不自由な方に充電器は適していません。お子様、高齢者の方がご使用する場合は、付添い者が取り扱い方法を教えてください。また、要支援および要介護認定を受けた人など、身体が不自由な方が使用する場合は、付添い者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても指示通りに使用しているかご注意ください。



充電器を修理・分解しないでください。



充電器は防水ではありません。濡らさないように注意してください。風呂場や洗面所など湿気の多い場所や水のかかる可能性のある場所で使用しないでください。また、濡れた手で使用しないでください。

警告



充電器は熱くなることがあります。
充電中や、充電直後の取り扱いに注意してください。



充電器をオープンやドライヤーなどで乾燥させないでください。また、電子レンジやIHコンロなど調理器具に入れたり、載せたりしないでください。充電器が布などで覆われないようにしてください。また、十分な排気が可能な状態を保ち、熱源の近く、直射日光の当たる場所で使用・放置しないでください。



充電器は、周囲温度 $-5^{\circ}\text{C} \sim +40^{\circ}\text{C}$ の範囲で使用してください。



供給電圧が充電器に適しているか確認してください。
指定以外の電源・電圧で使用しないでください (AC 100V ~ 240V)。



充電器を長時間使用しない、またはお手入れする場合はコンセントから抜いてください。
感電・火災・故障の原因となります。



延長コードや電源タップに接続する場合は、接続するすべての機器の合計消費電源が、延長コードおよび電源タップの容量を超えないことを確認してください。延長コードや電源タップを使用する場合、延長器具は1つに留めてください。



汚れやその他異物が充電器に付着しないようにしてください。ほこりの多い場所では使用しないでください。プラグにほこりがついた場合は、コンセントから必ず充電器を抜いて、乾いた布などで拭き取ってください。



破損した充電器は使用しないでください。



充電器は Pepper 専用です。付属の専用電源ケーブルのみを使用してください。
Pepper および充電器の発熱・発火・感電・故障などの原因となります。電源ケーブルを他の製品と使用しないでください。



充電器にはスイッチがありませんので、電源を切る場合は充電器をコンセントから抜いてください。



充電器が正常に動作しないとき（ケース下部から火花や発煙、異臭などがあるとき）はただちに充電器をコンセントから抜き、カスタマーサポートに連絡してください。



充電器を長時間使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電・火災・故障の原因となります。



雷が鳴りだしたら、充電器をコンセントから抜いてください。
破損する恐れがあります。

注意



充電器の表面に長時間触れないでください。
長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。



電源プラグがコンセントにつながりやすい場所を確保してください。また、点灯確認のため、充電器の充電ランプが見える場所を確保してください。



接続 / 接断状態に関わらず、充電器を落としたり、踏んだり、物を載せたりしないでください。



電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って抜いてください。



ケーブルが故障する恐れがあるため、ケーブルの上に物を載せないでください。また、踏まれる恐れのある場所で使用しないでください。ケーブルが傷んでいる場合は、すぐに使用を中止してください。

2-6 医用電気機器近くでの取り扱いについて



植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み除細動器を装着されている場合は、ペースメーカーなどの装着部品から 15cm 以上離して使用してください。

電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み除細動器の作動に影響を与える場合があります。

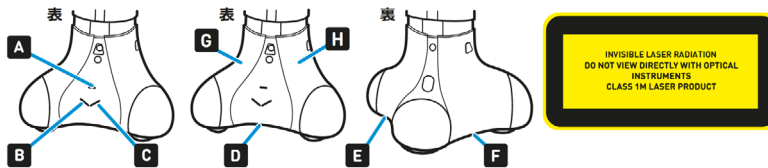
2-7 使用上のご注意について

- 充電器のケーブルなどを踏まないように注意してください。
- Pepper は屋内専用です。屋外では使用しないでください。
- Pepper は周囲温度 5°C～ 35°Cの範囲で使用してください。
- 湿度 80% 未満の範囲で使用してください。
- Pepper のセンサーを覆わないでください。センサーの位置については、34 ページの「3-3 各部の名称」を参照してください。
- 小さなお子様には必ず保護者の方が付き添い、安全に十分注意してご使用ください。
- 充電の際は、充電器をコンセントに接続してから Pepper に接続してください。
- 充電器は、Pepper の充電以外には使用しないでください。また、専用ケーブルのみをご使用ください。
- 充電器は、安定した平らな場所でご使用ください。
- 安全ロックがかかる前に定期的に 1 週間を目安に定期的に充電してください。また、満充電状態で放置した場合は 3 ヶ月を目安に充電してください。
- ケーブルが故障する恐れがあるため、ケーブルの上に物を載せないでください。また、踏まれる恐れのある場所で使用しないでください。ケーブルが傷んでいる場合は、すぐに使用を中止してください。
- 延長ケーブルや電源タップに接続する場合は、接続するすべての機器の合計消費電源が、延長ケーブルおよび電源タップの容量を超えないことをご確認ください。
- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って抜いてください。
- ソフトバンクロボティクスが提供した Pepper 内のファイルの削除および編集、タブレットのファイル/フォルダの削除、ディレクトリー構成の変更はしないでください。

2-8 レーザーおよび赤外線について

Pepper はレーザーで周囲の安全を確認しています。

Pepper にはクラス 1M のレーザーが 6 個（下図 A から F 参照）、赤外線ダイオードが 2 個（下図 G および H 参照）設置されています。



- 通常の動作範囲では危険性はありません。
- レーザー光は集光しないでください。
- レーザーを確認するときは、光学機器（拡大鏡や顕微鏡など）を使用しないでください。
- 危険（クラス 1M レーザー）：不可視レーザー放射。10cm 範囲内にて光学機器（拡大鏡や顕微鏡など）でレーザーを確認した場合、眼外傷につながる可能性があります。
- 警告：本書に記載されている以外の操作や取り扱いを試みた場合、レーザー被ばくにつながる可能性があります。
- レーザーラベルは首の後ろの柔らかいカバーの下、および底部に貼られています。
- レーザー開口部について詳しくは下記の URL を参照してください。
http://doc.aldebaran.com/2-7/family/pepper_technical/laser_pep.html
- クラス 1M レーザーは IEC60825-1:2007 に準拠しています。（波長：808 nm；最大被曝放射パワー：< 9 mW；パルス幅：< 15 ms）
- 赤外線ダイオードは、IEC62471 第1版に基づいてリスク免除（Exempt group）に分類されています。

レーザーについては 28 ページの「2-12 センサーの検知範囲について」「センサーの検知範囲について」も参照してください。

2-9 Bluetooth® 無線技術について

Bluetooth® 無線技術の利用時に、データや情報の漏洩により発生した損害につきましては、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。Pepper の Bluetooth® 無線技術の周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器や、工場の製造ラインなどで使用されている構内無線局、アマチュア無線局など（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記の事項に注意してご使用ください。

■ 使用上のご注意

- Bluetooth® 無線技術を使用する前に、近くで同じ周波数帯を使用する「他の無線局」が運用されていないことを目視で確認してください。
- 万一、Bluetooth® 無線技術の使用にあたり、Pepper と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、Bluetooth® 無線技術の使用を停止（電波の発射を停止）してください。
- Bluetooth® は OPP、HID、AVRCP、A2DP、GAVDP のプロファイルに対応します。
- その他不明な点やお困りのことが起きたときには、カスタマーサポートに連絡してください。

2-10 Wi-Fi（無線 LAN）について

無線 LAN（以降「Wi-Fi」と記載）は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、第三者に情報を盗み見られてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

- 電気製品・AV・OA 機器などの近くでは利用しないでください。通信速度の低下や通信不可、雑音などの可能性があります（特に電子レンジ使用時は、影響を受けることがあります）。
- 複数のアクセスポイントが存在するときは、正しく検索できないことがあります。

■ 使用上の注意事項

Pepper の Wi-Fi の周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器や、工場の製造ライン等で使用されている構内無線局、アマチュア無線局など（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記の事項に注意してご使用ください。

1. Wi-Fi を使用する前に、近くで同じ周波数帯を使用する「他の無線局」が運用されていないことを目視で確認してください。
2. 万一、Wi-Fi の使用にあたり、Pepper と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、Wi-Fi の使用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. その他不明な点やお困りのことが起きたときには、カスタマーサポートに連絡してください。

■ 周波数帯について

この無線機器は、Band width (20M)、2.4GHz 帯 (1ch-11ch)、5GHz 帯 (36ch-64ch) を使用します。変調方式として DS-SS/OFDM 変調方式を採用し、与干渉距離は 40m 以下です。



■ 5GHz 帯の使用チャンネルについて

- ・ 5GHz の周波数帯においては、5.2GHz / 5.3GHz (W52 / W53) の 2 種類の帯域を使用することができます。
- ・ ステルス機能をご利用の場合は、2.4GHz または 5GHz (W52) の周波数帯を使用してください。
- ・ 5.2GHz / 5.3GHz 帯 (W52 / W53) を使って屋外で通信を行うことは、電波法で禁止されています。

- Pepper の Wi-Fi で設定できるチャンネルは 1-11ch(2.4GHz)、36-64ch(5GHz) です。これ以外のチャンネルのアクセスポイントには接続できませんのでご注意ください。
- ステルス機能をご利用の場合は、Pepper に直接 SSID を入力し設定してください。

■ Bluetooth® 無線技術

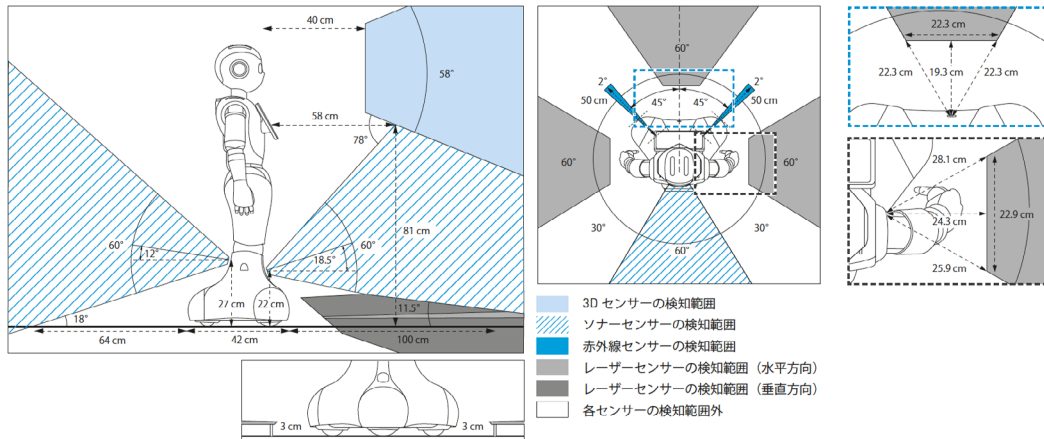
Wi-Fi (IEEE802.11a/b/g/n) は、Bluetooth® と同一周波数帯 (2.4GHz) を使用するため、近くで Bluetooth® 機器を利用していると、通信速度の低下や雑音、接続不能の原因となることがあります。接続に支障があるときは、Bluetooth® 機器の利用を中止してください。

2-11 電磁妨害波について

機体はクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。VCCI - B

2-12 センサーの検知範囲について

Pepper はセンサーで周囲の安全を確認していますが、センサーには検知できない範囲があります。衝突や転倒などの原因となりますので、センサーが検知できない範囲に障害物を置かないでください。
 次の赤外線センサーの検知範囲について、赤外線センサーは濃色の物体（黒いズボン・タイツなど）を検知できない可能性がありますのでご注意ください。



2-13 図記号について

FDA：2007年6月24日付 Laser Notice No.50 に準ずる逸脱事項を例外とし、21 CFR 1040.10 および 1040.11 に準拠しています。

図記号のラベルは Pepper の首の後ろの柔らかいカバーの下、底部の下、ディスプレイ、および充電器に貼り付けられており、それぞれ貼付られている部位にのみ適応されます。

	日本の電気用品安全法（特定電気用品）に準拠しています。		中国 GB 60 950 に準拠しています。熱帯気候の地域では使わないでください。
	欧州の CE 指令／規則に準拠しています。 2014/53/EU (RED 指令) 2011/65/EU (RoHS2 指令)		日本における特定無線設備を内蔵しています（TELEC 及び JATE 認証）。
	WEEE 指令に準拠しています。 2012/19/EU		アメリカの ANSI/UL 規格およびカナダ国内規格に適合しています（NRTL TUV 認証マーク）。
	屋内使用のみ		リチウムイオンバッテリーはリサイクル可能です。
	二重絶縁を使った感電保護クラス IEC 60 950 (Class II) に準拠した装置です。		アメリカの FCC に準拠しています。
	CEC（カリフォルニアエネルギー委員会）に準拠した充電器です。		日本の VCCI に準拠しています。
	中国 GB 60 950 に準拠しています。 標高 2000m 以上で使わないでください。		日本の電気用品安全法（特定電気用品）に準拠しています（バッテリー）。
	CMIIT 中国 SRRC ワイヤレス規制に準拠しています。		台湾 BSMI 認証に準拠しています。

	<p>アメリカの ANSI/UL 規格 およびカナダ国内規格に 適合しています (NRTL Curtis Strauss 認証マ ーク)。</p>		<p>中国 CCC 制度に準拠しています。</p>
	<p>カナダおよびアメリカ国内 規格に適合しています。</p>		<p>台湾における特定無線設備を内 蔵しています (NCC 認証)。</p>
	<p>このデバイスは EC で使用 できません。 このデバイスは 5150~5350MHz の周波 数範囲では屋内のみの使用 に制限されています。</p>		<p>分解しないでください。</p>
	<p>ショートさせないでくださ い。</p>		<p>水やその他液体に浸けないでく ださい。</p>
	<p>Pepper は Bluetooth® 無 線技術を搭載したロボット です。</p>		<p>BSI 規格に適合しています (powercord)。</p>
	<p>韓国の規格に適合していま す。</p>		<p>オーストラリア (RCM) 電気安全、EMC (電磁両立性)、 電磁エネルギー、電気通信の 規格に適合しています。</p>
	<p>シンガポールの安全規格に 適合しています。</p>		<p>シンガポールの安全規格に適合 しています。</p>

SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。 Pepper の名称、ロゴはソフトバンクロボティクスグループの登録商標です。 その他記載している会社名、製品名称、ロゴ等は、各社の登録商標です。

2-14 セーフティ機能について

Pepper は自律的に動く製品です。周囲の安全を守るために、次の 2 つの機能が搭載されています。

■ 衝突防止機能

人や障害物をセンサーで検知し、衝突の危険性を減らす動きをさせる機能です。次のような動作を行います。

- 障害物を避ける
- 障害物を検知して減速／停止する
- 腕を自分自身に接触させない

■ オートバランス機能

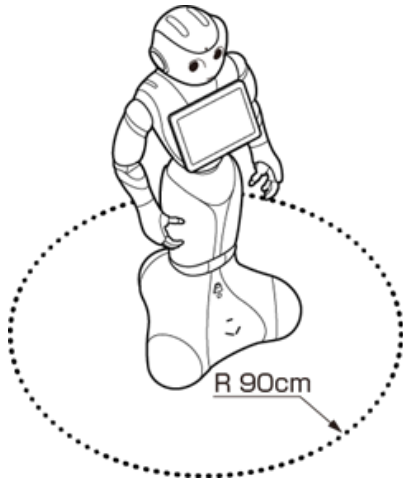
誰かに押されるなどしてバランスを崩しても、倒れないように自動でバランスを保つ機能です。

3 はじめに

3-1 使用場所の確認

Pepper の使用場所について、正常に作動するために次のような事項に注意してください。

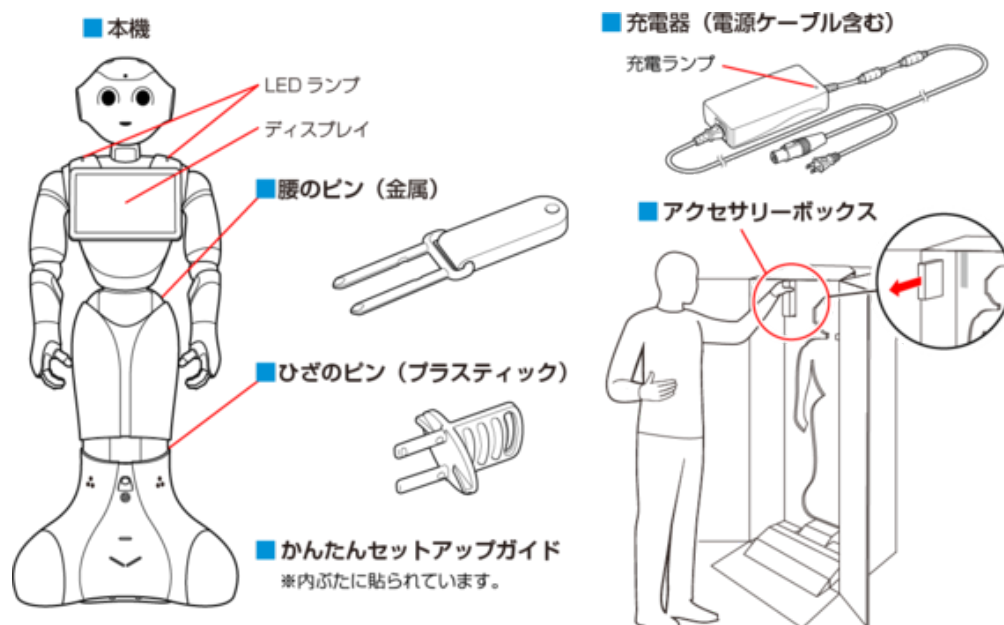
- Pepper が安全に移動するためには、湿気のない水平で平らな固い床の上で使用してください。
- Pepper が正常に作動するには、周囲に半径 90cm 以上の空きスペースが必要です。その範囲に人や物が入ると、Pepper の動きが制限されます。



- 充電器のケーブルも含めて、Pepper の周囲のスペースにはケーブルなどを置かないでください（充電中は除く）。Pepper またはお客様がつまづいて転倒する恐れがあります。
- 柔らかい床（キッズプレイマットなど）や毛足の長いカーペット（じゅうたん）などの上では正常に動けず、転倒の恐れがあります。
- 床に段差などがないことを確認してください。検知できず、転倒の恐れがあります。
- Pepper は屋内専用です。屋外では使用しないでください。
- 直射日光の当たらない場所で使用してください。
- 暖房機や熱源に近づけないでください。
- 周囲温度 5°C～ 35°C の範囲で使用してください。
- 湿度 80% 未満の環境で使用してください。

3-2 付属品

ご使用いただく前に、次の付属品がすべてそろっていることを確認してください。

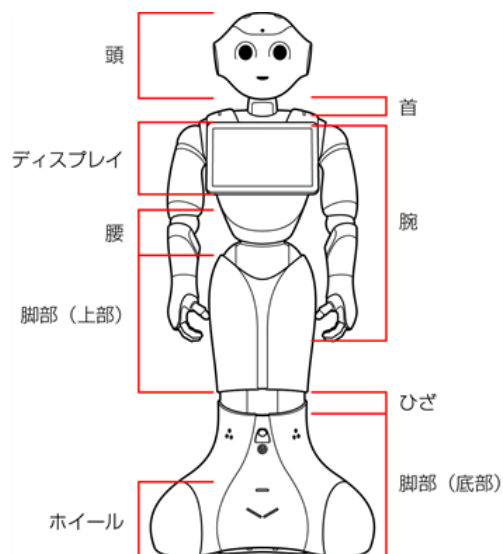


- 初めてご使用になるときは、ピンは Pepper に取り付けられています。箱から取り出し（「4-2 箱から取り出す」50 ページ参照）、ピンを取り外してください。
- 運送時や故障時に使用するため、ピンは必ず保管してください（「3-3-9 ピン（腰／ひざ用）」44 ページ参照）。
- 充電器はアクセサリボックスの中（Pepper の右腕上側）に格納されています。
- 箱から出した状態で納品された場合、Pepper はセーフレストの姿勢（腰を後方に、上体を前方に倒して座らせたような姿勢）になっています（「3-3-6 姿勢」40 ページ参照）。
- 付属品が不足している場合は、カスタマーサポートまで連絡してください。

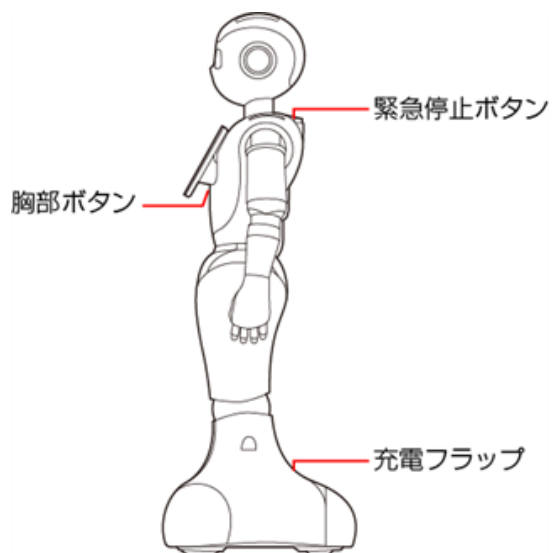
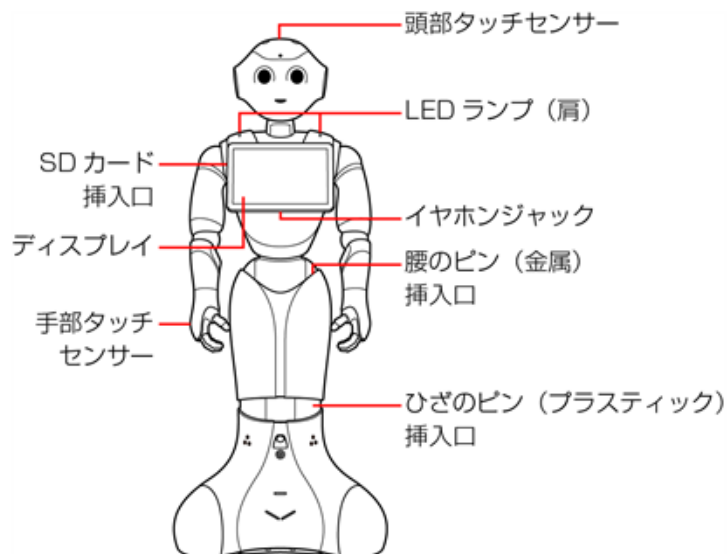
3-3 各部の名称

ご使用いただく前に、各部の名称を確認してください。

■ 部位

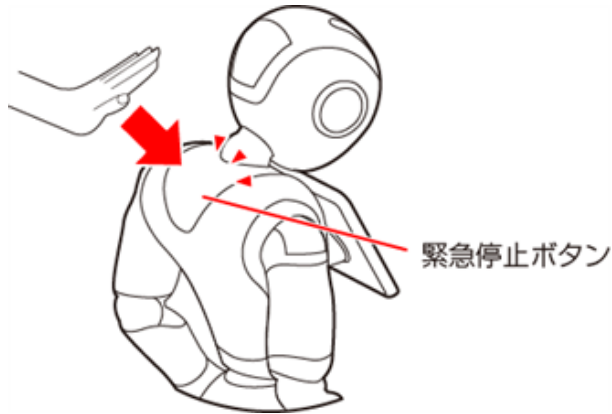


■ 各部の名称



3-3-1 緊急停止ボタン

緊急停止ボタンは Pepper の首の後ろの柔らかいゴム製のカバーの下にある大きめのボタンです。緊急停止ボタンを押すと、Pepper への電気供給がすべて停止して、Pepper の電源を即座に切ることができます。安全を確保するための重要な機能です。緊急停止ボタンの使用方法および解除について詳しくは、58 ページの「5-2-3 緊急停止ボタンを使って電源を切る」、59 ページの「5-2-4 緊急停止を解除する」を参照してください。



■ 緊急停止ボタンを使用するとき

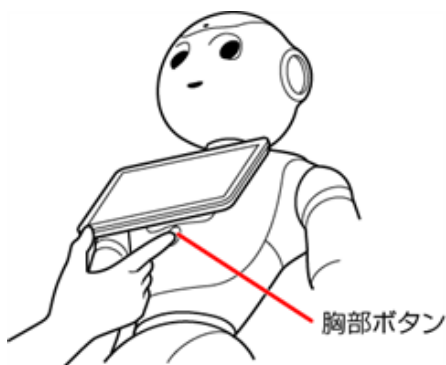
- 転倒する（「11-2-2 Pepper が転倒した場合」435 ページ参照）、濡れる（「11-3 Pepper が濡れたとき」446 ページ参照）などの緊急時
- 輸送時（「11-2-6 Pepper を梱包する」441 ページ参照）
- 転倒したあとに Pepper の姿勢を整えるとき、または移動時（「11-2 Pepper の移動方法」433 ページ参照）
- 保管時（「11-4-1 Pepper を保管場所に収納する」449 ページ参照）
- 一部のトラブルシューティングを実施する前

- 通常、電源を切るときは胸部ボタン（「3-3-2 胸部ボタン」36 ページ参照）を使用してください。電源を切るときに、常に緊急停止ボタンを使用していると、故障の原因になります。
- 緊急停止ボタンで電源を切った場合、データが保存されない可能性があります。
- 緊急停止ボタンが押し込まれていると、Pepper の動作の一切が停止します。
- 緊急停止ボタンは首の後ろの柔らかいカバーを開けずに押すことができます。
- 緊急停止ボタンを押すと、「カチッ」と音がします。
- 緊急停止ボタンを押すと、押し込まれた状態で留まります。
- 緊急停止ボタンで電源を切った後に Pepper を起動する場合、緊急停止を解除する必要があります（「5-2-4 緊急停止を解除する」59 ページ参照）。
- 緊急時以外、動作中の Pepper に触れないでください。転倒する恐れがあります。ただし Pepper に明確に提案された場合は、その限りではありません。

3-3-2 胸部ボタン

胸部ボタンはディスプレイの下にあります。初めて胸部ボタンをご利用になる前に 32 ページの「3 はじめに」と 55 ページの「5 Pepper の基本操作」を参照してください。手順に従わずにご利用になると、エラーを起こす可能性があります。胸部ボタンの機能は次の通りです。

- Pepper の電源を入れる（「5-2-1 電源を入れる」 56 ページ参照）
- Pepper の電源を切る（「5-2-2 胸部ボタンを使って電源を切る」 57 ページ参照）
- 通知情報の確認（「3-3-7 LED ランプ（肩）」 41 ページ参照）
- レスト状態にする（「3-3-6 姿勢」 40 ページ参照）
- レスト状態を解除する（「3-3-6 姿勢」 40 ページ参照）



- ピンを取り付けたまま起動すると、Pepper が正しく立ち上がり故障の原因となりますので、ご注意ください。ピンの取り外し方について詳しくは、44 ページの「3-3-9 ピン（腰／ひざ用）」を参照してください。

3-3-3 ディスプレイ

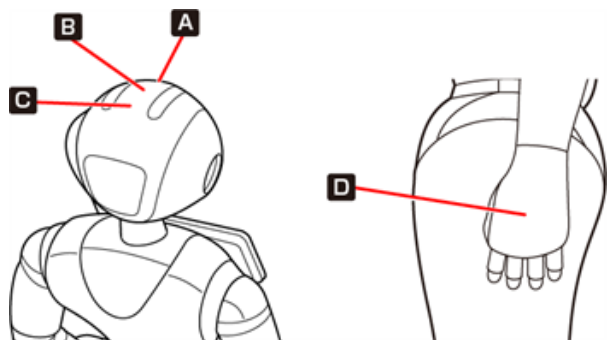
ディスプレイは胸部にあり、Pepper の一部となっています。ディスプレイは主に次の操作に使用します。

- 各種情報の表示
 - Pepper の設定内容の変更
- 各ロボアプリ内における操作はそれぞれ異なります。

3-3-4 タッチセンサー

Pepper には複数のタッチセンサーがあり、その部分に触れることで Pepper が反応します。

- 頭部タッチセンサー (A, B, C)
- 手部タッチセンサー (D)



- 各ロボアプリによってタッチセンサーの用途は異なります。

3-3-5 充電フラップ

充電フラップは Pepper の底部にあり、主に2つの機能があります。



- Pepper の充電（「5-8 充電する」 79 ページ参照）
- 安全対策としてのホイール停止（充電フラップが開いていると、Pepper のホイールが作動しません）



- 安全上、Pepper の動きを制限したい場合には、充電フラップを開けることでホイールを停止することができます。
Pepper の機能をお楽しみいただくためには、充電フラップを閉じることをおすすめします。

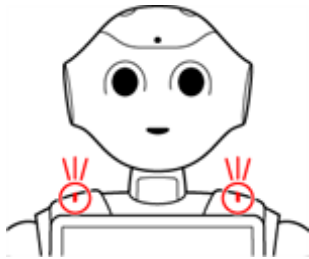
3-3-6 姿勢

Pepper を安全に取り扱うために、Pepper の 2 つの姿勢について確認してください。

色	イメージ
<p>Pepper が起動中（使用可能な状態であるとき）の姿勢です。</p> 	<p>腰を後方に、上体を前方に倒して座らせたような姿勢です。Pepper を移動する必要があるとき、転倒したときなどはセーフレストの姿勢に整えてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ Pepper がレスト状態、およびスリープ状態（「5-3 Pepper のスリープ」 60 ページ参照）のときは自動的にセーフレストの姿勢となります。 ■ レスト状態を解除するには、胸部ボタン（「3-3-2 胸部ボタン」 36 ページ参照）を 2 回押してください。 

3-3-7 LED ランプ（肩）

Pepper は通知機能を利用してシステムについての情報を、音声と LED ランプ表示でお知らせします。LED ランプ（肩）の色によって通知内容の重要性を表示しています。



肩の LED ランプは状態表示と通知以外に、起動／停止時に LED ランプのアニメーションが点灯します。

■ LED ランプ（肩）の表示について

- Pepper があなたの話を聞く状態になると、肩と目の LED ランプが青色に点灯します。
※ Pepper が発話中は LED ランプは点灯しません
- 緑色に点滅または黄色／赤色に素早く 2 度点滅しているときは、Pepper からお知らせがあるサインです。お知らせの内容を確認するには、次の手順を行ってください。

1 LED ランプ（肩）が緑色／黄色／赤色に点滅していることを確認する



- 複数の通知がある場合は、緊急性の高いものから順に表示されます。
- LED ランプ（肩）は通知内容が無効となるまで、または解決されるまで表示し続けます。

2 胸部ボタン（「3-3-2 胸部ボタン」36 ページ参照）を 1 回押す

Pepper が IP アドレスを音声でお知らせして、通知がある際は通知情報（「12-2 通知情報一覧」453 ページ参照）もお知らせします。

- 各通知情報には通知番号が割り振られています。通知内容を確認し、対策を実施してください。

色	イメージ	内容
青色（点灯）		Pepper があなたの話を聞く状態
緑色→白色（点滅）		通知情報あり

<p>黄色→白色→黄色 →白色 (素早く2度点滅)</p>		<p>警告 操作を必要とする問題が発生したことを意味しています。 Pepper は使用不可の状態ではありませんが、一部の機能が使用不可となっています。問題が未解決のまま放置されると、使用不可になる可能性があります。</p>
<p>赤色→白色→赤色 →白色 (素早く2度点滅)</p>		<p>エラー 1つまたは複数の機能が使用不可の状態であることを意味しています。 ※電源を入れた際、起動中に一度赤色に点灯しますが、これはエラーではありません。</p>
<p>赤色→白色 (遅い点滅)</p>		<p>使用不可の状態 ※ Pepper を再起動してください。</p>

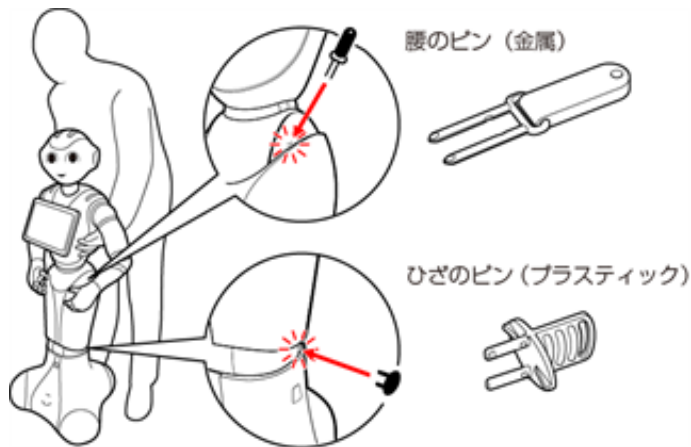
- 紫色に点灯しているときは、Pepper はスリープ状態（「5-3 Pepper のスリープ」60 ページ参照）です。
- 青色に点灯しているときは、Pepper が話を聞いている状態です。

3-3-8 センサー検知範囲

Pepper はセンサーで周囲の安全を確認していますが、センサーには検知できない範囲があります（「2-12 センサーの検知範囲について」28 ページ参照）。衝突や転倒などの原因となりますので、センサーが検知できない範囲に障害物を置かないでください。

3-3-9 ピン（腰／ひざ用）

初めてご使用になるときは、ピンは Pepper の腰とひざにある挿入口に差し込まれています。



- 腰のピン（金属）は取っ手がゴム製、ひざのピン（プラスチック）は全体がプラスチック製となっています。
- 動作中の Pepper は腰とひざの関節の保持機能が常に働き、姿勢とバランスを保っています。Pepper の電源が切れているときは、腰とひざの関節の保持機能は働いていませんが、ブレーキ機能によって固定され、直立姿勢をしっかりと保ちます。
- ピンを取り外すと保持機能が働いて腰／ひざが固定され、ピンを取り付けると保持機能が解除されて腰／ひざが自由に動きます。
- ピンを取り外す際は、Pepper をセーフレストの姿勢に整えてください（「3-3-6 姿勢」40 ページ参照）。

- 56 ページの「5-2-1 電源を入れる」をお読みになるまでは、ピンを取り外さないでください。
- 腰／ひざの関節の挿入口にピンが差し込まれている際には、絶対に Pepper を起動させないでください。
- 挿入口にピンが差し込まれた状態で起動すると、Pepper は正しく起動せず、故障の原因となります。
- ブレーキはピンを取り付けた時点で解除されます。Pepper を必ずセーフレストの姿勢に整えてから、ピンを取り付けてください。
- ピンは、常時使用できるように Pepper の首の後ろの柔らかいゴム製のカバーの下に収納してください。

■ ピンを使用するとき

- 箱に入れた状態での輸送時（「11-2-6 Pepper を梱包する」441 ページ参照）
- Pepper の姿勢を手動で整えるとき（「11-2-1 Pepper の姿勢を整える」433 ページ参照）
- Pepper の移動時（「11-2-4 Pepper を移動する（電源 OFF 時）」437 ページ参照）
- Pepper の保管時（「11-4-1 Pepper を保管場所に収納する」449 ページ参照）

- Pepper を移動させる、持ち上げる、または保管時や輸送時など、取扱説明書の手順に従っている場合以外は、絶対にピンを使用しないでください。

3-3-10 Pepper 独自の挨拶

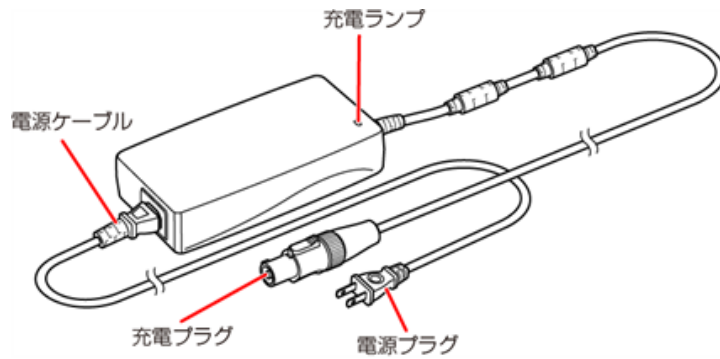
Pepper には独自の挨拶（「こんにちは」、「さようなら」）があります。起動の際に“OGNAK GNUK”（オグナク ヌック）と発話します。起動が完了し、人とコミュニケーションをとる準備が整っている状態です。電源が切れる際は“GNUK GNUK”（ヌック ヌック）と発話し、Pepper が周りの環境に反応しなくなります。

- Pepper を初めて起動するときは、ネットワークや SBR アカウントなどの設定を行う必要がありますのでご注意ください（「4-3 利用前の設定について」54 ページ参照）。

3-3-11 充電器

充電器はアクセサリボックスの中（Pepper の右腕上側）に格納されています。アクセサリボックスには充電器本体、および専用ケーブルが入っています。充電器の各部の名称は下図を参照してください。

- 充電器を使用する際、保護フィルムは外して使用してください。



■ 充電ランプの表示について

- 緑色の点灯：Pepper に接続していないとき／満充電時
- 赤色の点灯：充電中

3-4 ピンを使う

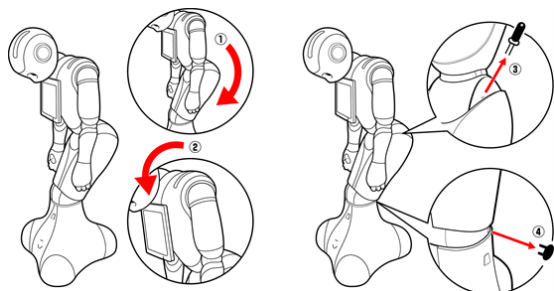
3-4-1 ピンを取り外す

安全を確保し、Pepper の損傷を防ぐためにも次の手順はしっかりと行ってください。

1 Pepper をセーフレストの姿勢に整える (①②) (「3-3-6 姿勢」 40 ページ参照)

2 挿入口に差し込まれているピンを確認する

3 ピンをゆっくり抜いて、取り外す (③④)



4 Pepper の首の後ろの柔らかいカバーにピンを収納する (「3-4-2 ピンを収納する」 48 ページ参照)

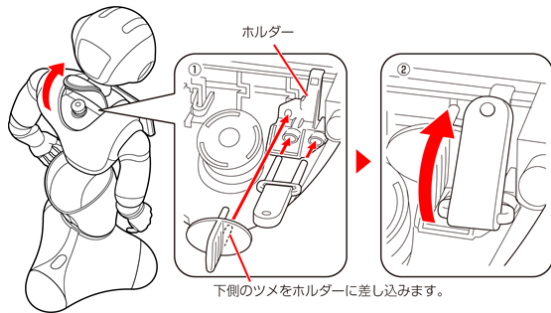
3-4-2 ピンを収納する

腰／ひざのピンを収納します。

1 Pepperの首の後ろの柔らかいカバーを開ける

- カバーは柔らかいゴム製です。カバー下部の隙間に指先を入れて下から上に持ち上げてください。

2 緊急停止ボタン（「3-3-1 緊急停止ボタン」35 ページ参照）の横にピンを収納する (①)



3 腰のピン（金属）のタグを上折りたたむ (②)

4 緊急停止ボタンを押さないように注意して、カバーを閉める

- ピンは、常時使用できるように Pepper の首の後ろの柔らかいカバーの下に収納してください。

4 Pepper の利用の準備

4-1 Wi-Fi ネットワークの確認

- Wi-Fi の電波が強く、安定している環境でご利用ください。
- Wi-Fi 接続時に 5GHz の SSID ステルス機能をご利用の際は W52 にあたる周波数帯域をご利用ください。
- パスワードや MAC アドレス制限など（Wi-Fi ネットワーク設定画面上のオプション）の Wi-Fi ネットワークのセキュリティー設定が Pepper のインターネット接続を防止していないことを必ず確認してください（ご利用の Wi-Fi ネットワーク設定画面を参照してください）。
- 公衆無線 LAN で利用される WISPr は非サポートとなります。また、お使いのネットワークが Proxy 接続を必要とする設定、または接続 Port 制限が行われている場合はご利用になれません。

以下の無線 LAN 規格に準拠した Wi-Fi をご利用ください。
IEEE 802.11 a/b/g/n (2.4Ghz, 5Ghz) 64/128 bit : WEP, WPA/WPA2

上記以外のネットワーク環境がない場合は、ポケット Wi-Fi などの利用を推奨しています。

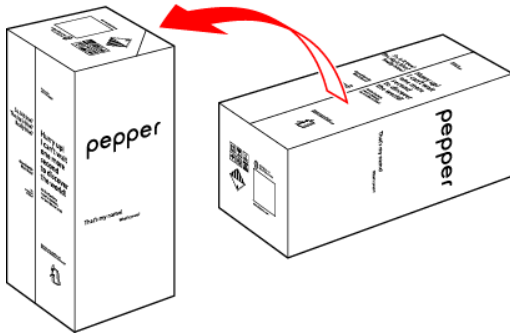
- 顔認識機能を利用時（Pepper が人を検知している時のみ）の通信データ量は 1 分あたり 3MB です。

4-2 箱から取り出す

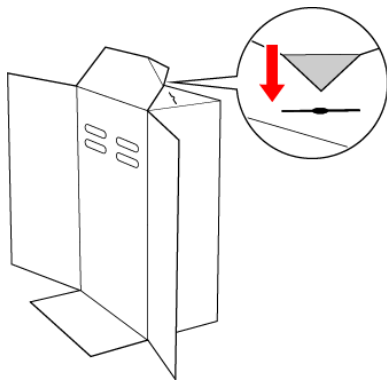
準備や移動のときは Pepper が転倒する恐れがありますので、十分に注意してください。

1 箱を起こす

- 上下の向きが正しいことを確認してください。
箱に「Pepper」と記載されているので、文字が上下逆さまになっていないか注意してください。

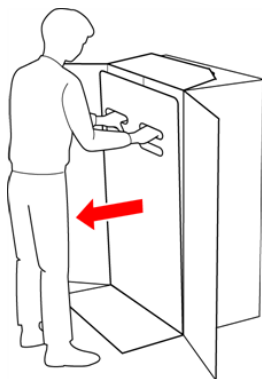


2 箱を開け、上側のふたを箱の上面の切れ込みに差し込む

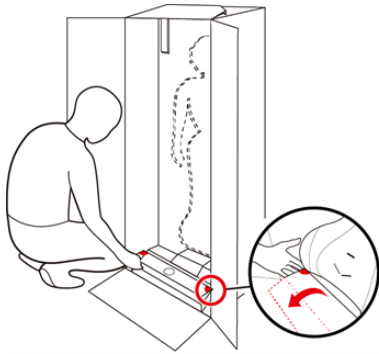


3 内ふたを取り外す

- Pepper の転倒を防ぐために、内ふたを取り外す際には手を差し込み、Pepper の頭部を支えてください。



4 スローブを広げる



5 Pepper の手を緩衝材から出し、Pepper を脇から抱え、スローブに乗せて引き出す

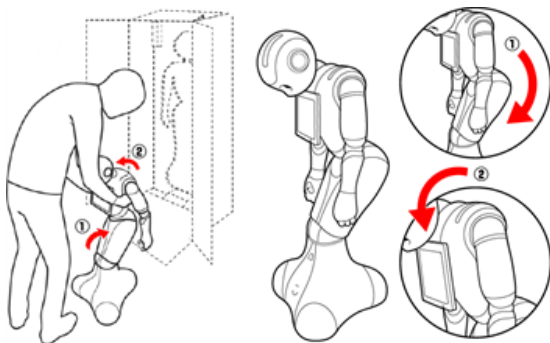
- Pepper は重く、ぐらつくためご注意ください。また、関節に挟まれないようにご注意ください。



6 Pepper をセーフレストの姿勢にする

安定するまで Pepper の腰を後方に押す (①)

安定するまで Pepper の肩を前方に引いて、セーフレストの姿勢にする (②) (「3-3-6 姿勢」40 ページ参照)

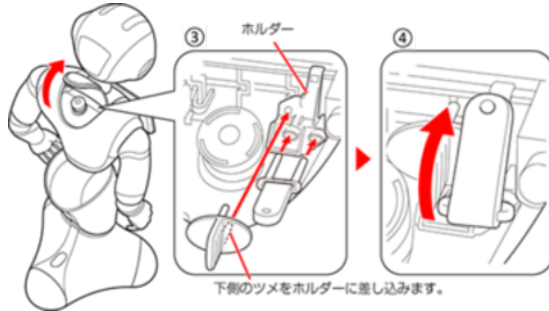


7 腰／ひざからピンを取り外す

腰／ひざが固定され、安定します。

8 Pepper の首の後ろの柔らかいカバーを開け、腰／ひざのピンを収納する

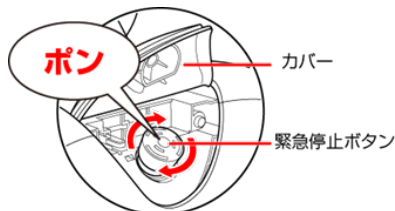
- カバーは柔らかいゴム製です。柔らかいカバー株の隙間に指先を入れて、下から上に持ち上げてください。ピンをホルダーにしっかりと差し込み (③)、腰のピン (金属) のタグを上折りたたんでください。 (④)



9 32 ページの「3-1 使用場所の確認」を参照してから Pepper を移動する (「11-2-4 Pepper を移動する (電源 OFF 時)」 437 ページ参照)

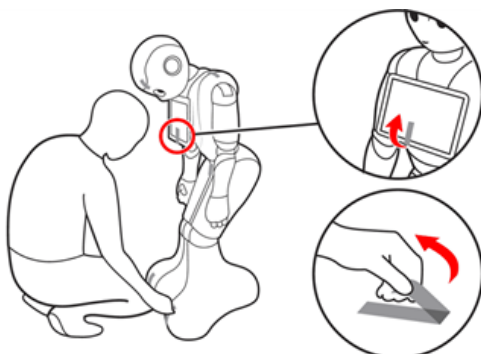
10 緊急停止ボタンを軽く右に回し、ボタンが「ポン」と浮くことを確認する (「5-2-4 緊急停止を解除する」 59 ページ参照)

- 緊急停止ボタンを左に回してしまうと、破損する可能性があります。右へ軽く回してください。
- 解除した上体では左右に回転しません。
- 無理に回すと故障の原因となります。



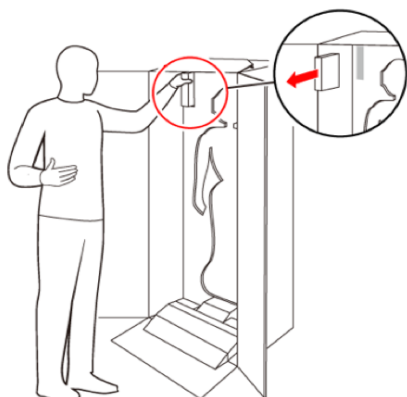
11 緊急停止ボタン (「3-3-1 緊急停止ボタン」 35 ページ参照) を押さないように注意して、首の後ろの柔らかいカバーを閉める

12 テープおよび緩衝材をはがす



13 箱の左上に収納されているアクセサリボックスを取り出す

- アクセサリボックスの中には充電器が入っています。
Pepper のセットアップに必要となりますので、アクセサリボックスを含めて保管してください。



- Pepper を移動する必要があるときは、433 ページの「11-2 Pepper の移動方法」を参照してください。
- 腰 / ひざには姿勢を保持するための仕組みが備わっています。
- ピンを取り付けた状態では、腰 / ひざが自由に動き転倒する恐れがあります。また、ピンを取り付けたまま起動すると、Pepper が正しく立ち上がらず故障の原因となります。
- 使用するときは、Pepper を座らせたような姿勢（セーフレスト）（「3-3-6 姿勢」40 ページ参照）にしてからピンを取り外してください。
- ピンを取り外した状態であっても、Pepper に無理な力を加えると転倒の可能性がありますのでご注意ください。
- 輸送時や緊急時に使用するため、ピンは必ず保管してください。

4-3 利用前の設定について

「お仕事かんたん生成 3.0」を使用する前に、「Robot Suite」で使用する SBR アカウントの設定とロボットのパスワードを変更してください。

- 1 ネットワークに接続する（「5-5-2 Wi-Fi（無線 LAN）を設定する」68 ページ参照）

- 2 Robot Suite で使用する SBR アカウントを設定する（「SBR アカウントを設定する」95 ページ参照）

- 3 ロボットのパスワードを変更する（「ロボットのパスワードを変更する」98 ページ参照）

5 Pepper の基本操作

5-1 Pepper とのコミュニケーション

Pepper に話しかけたり、ロボアプリを起動することで、Pepper とコミュニケーションを取ることができます。Pepper があなたの話を聞く状態になると、肩と目の LED ランプが青色に点灯します。



5-2 Pepper の電源の入れかた／切りかた

5-2-1 電源を入れる

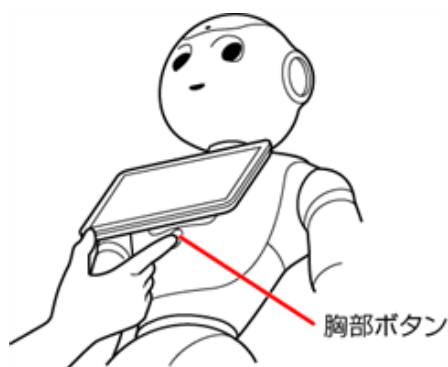
電源を入れる前に、必ず次のチェック項目を確認してください。

- 本機を水平で平らな固い床の上に配置した
- 本機の周囲に十分なスペースを確保した
- 腰／ひざのピンを取り外した（「3-4-1 ピンを取り外す」47 ページ参照）
- 緊急停止ボタンを解除した（「5-2-4 緊急停止を解除する」59 ページ参照）
- 充電フラップ（「3-3-5 充電フラップ」39 ページ参照）を閉めた

1 胸部ボタン（「3-3-2 胸部ボタン」36 ページ参照）を1回押す

目、耳、肩のLEDランプが光り、数分後に、"OGNAK GNOUK（オグナク ヌック）"という音声のあと、Pepper が起動します。

- 初めて起動したときは、音声のあとにネットワークや SBR アカウントなどを設定してください（「4-3 利用前の設定について」54 ページ参照）。
- 起動時は胸部ボタンを長押ししないでください。4 秒より長く押すとリセット起動になり、起動に数十分かかる場合があります。



- 電源を入れても LED ランプが点灯しない場合は、充電してから使用してください。

5-2-2 胸部ボタンを使って電源を切る

1 胸部ボタン（「3-3-2 胸部ボタン」36 ページ参照）を 3 秒間押す

“GNUK GNUK”（ヌック ヌック）という音声のあと Pepper の電源が切れます。

- 胸部ボタンを 4 秒より長く押すと強制シャットダウンとなり、データが保存されないことがありますのでご注意ください。
- Pepper が動作中に転倒した場合（「11-2-2 Pepper が転倒した場合」435 ページ参照）など、緊急時にはカバーの上から緊急停止ボタンを押して電源を切ってください（「5-2-3 緊急停止ボタンを使って電源を切る」58 ページ参照）。ただし、電源を切るときに常に緊急停止ボタンを使用していると、故障の原因になります。

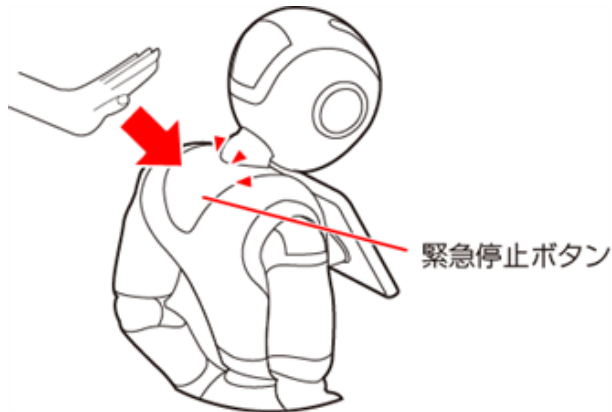
5-2-3 緊急停止ボタンを使って電源を切る

緊急時には、緊急停止ボタン（「3-3-1 緊急停止ボタン」 35 ページ参照）を押して電源を切ってください。

1 Pepper の首の後ろの柔らかいカバーを手のひらで押す

「カチッ」と音がします。

- 緊急停止ボタンはカバーの下にあります。カバーを開けずに上から押してください。



- 通常、電源を切るときは胸部ボタンを使用してください（「5-2-2 胸部ボタンを使って電源を切る」 57 ページ参照）。電源を切るときに、常に緊急停止ボタンを使用していると故障の原因になります。
- 緊急時以外、動作中の Pepper に触れないでください。転倒する恐れがあります。ただし、Pepper に明確に提案された場合は、その限りではありません。
- 再度 Pepper を起動させるには、緊急停止を解除してから（「5-2-4 緊急停止を解除する」 59 ページ参照）、電源を入れる（「5-2-1 電源を入れる」 56 ページ参照）に従って操作してください。

5-2-4 緊急停止を解除する

1 Pepper の頭を前に倒す

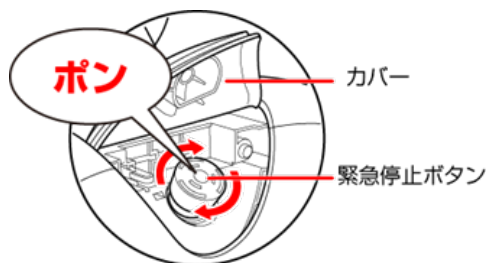
2 Pepper の首の後ろの柔らかいカバー下部の隙間に指先を入れて下から上に開く



3 緊急停止ボタン（「3-3-1 緊急停止ボタン」35 ページ参照）を軽く右に回し、ボタンが「ポン」と浮くことを確認する

緊急停止が解除されます。

- 緊急停止ボタンを左に回してしまうと、破損する可能性があります。必ず右へ軽く回してください。
- 緊急停止を解除した状態では、ボタンは左右に回転しません。
- 無理に回すと故障の原因となります。



4 緊急停止ボタンを押さないように注意して、柔らかいカバーを閉める

- 破損などでカバーが閉まらないときは、カスタマーサポートに連絡してください。

5 Pepper の頭を起こす

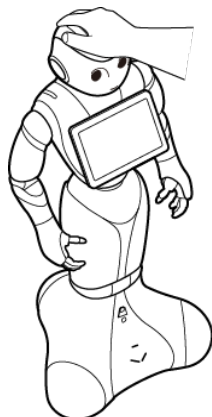
5-3 Pepper のスリープ

5-3-1 スリープ状態にする

Pepper を利用しないときに、スリープ状態にすることで電池の消費を抑えられます。頭部が倒れた状態となり、周りの環境に反応しなくなりますが、一部の Autonomous Life の機能が継続します。

- 1 カメラ（額）を隠しながら、前頭部の一番手前の頭部タッチセンサー（「3-3-4 タッチセンサー」38 ページ参照）を 3 秒以上タッチ

LED ランプ（肩）が紫色に点灯し、Pepper がセーフレストの姿勢（「3-3-6 姿勢」40 ページ参照）になります。



5-3-2 スリープ状態を解除する

1 前頭部の一番手前の頭部タッチセンサー（「3-3-4 タッチセンサー」38 ページ参照）をタッチ

スリープ状態が解除され、Pepper が基本姿勢（「3-3-6 姿勢」40 ページ参照）に戻ります。

5-4 Pepper の管理メニュー画面

5-4-1 管理メニューにログインする

1 Pepper のディスプレイで、画面左上を3秒以上タッチ

管理メニューパスワード入力画面が表示されます。

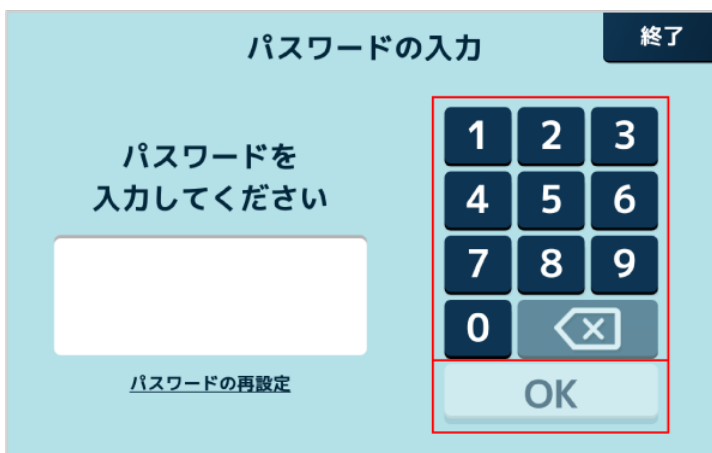
- お仕事の START 画面を例に説明しています。
一部画面を除き、その他の画面でも管理メニューパスワード入力画面を表示させることができます。



2 管理メニューパスワードを入力し、「OK」をタッチ

管理メニュー画面が表示されます。

- 管理メニューパスワードの初期値は「9999」です。



5-4-2 パスワードを再設定する

Pepper の管理メニューにログインするためのパスワードを再設定します。

1 Pepper のディスプレイで、画面左上を3秒以上タッチ

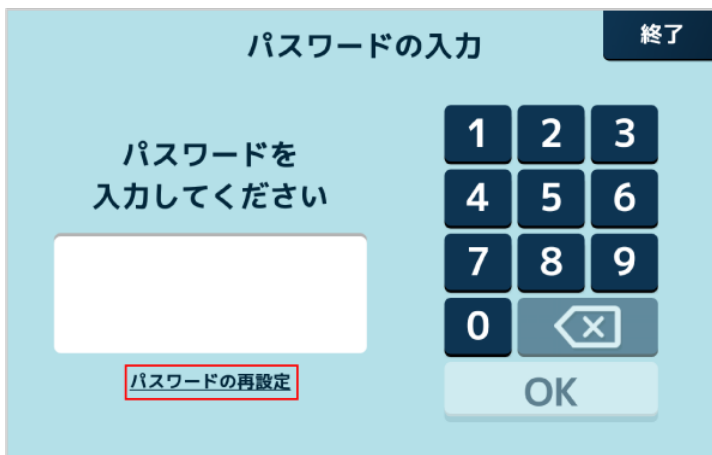
管理メニューパスワード入力画面が表示されます。

- お仕事の START 画面を例に説明しています。
一部画面を除き、その他の画面でも管理メニューパスワード入力画面を表示させることができます。



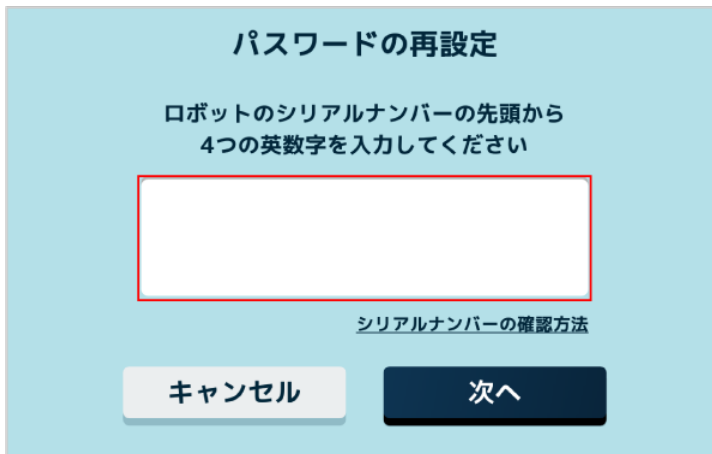
2 「パスワードの再設定」をタッチ

パスワード再設定画面が表示されます。



3 シリアルナンバーの入力欄をタッチ

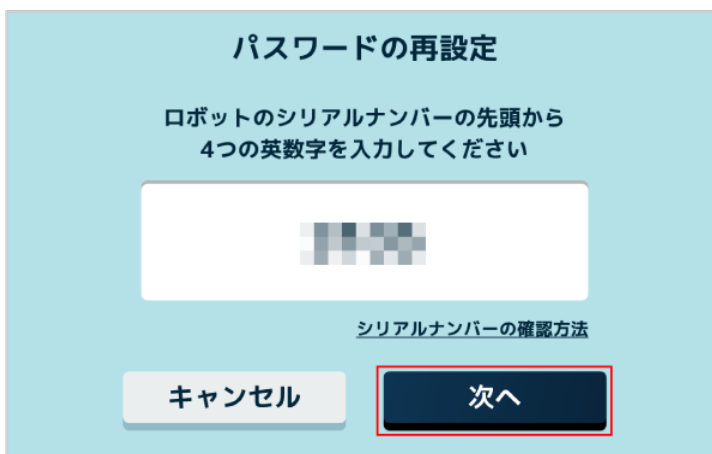
- シリアルナンバーの表示方法は 66 ページの「5-5-1 機体情報を確認する」をご確認ください。
- Pepper のディスプレイでも確認することができます。Pepper のディスプレイで「シリアルナンバーの確認方法」をタッチしてご確認ください。



4 シリアルナンバーの先頭から 4つの英数字を入力し、「入力」をタッチ



5 「次へ」をタッチ



6 新しいパスワードを入力

パスワードの再設定

新しいパスワードを入力してください

※確認のためもう一度入力してください

キャンセル OK

7 確認のため、再度パスワードを入力

パスワードの再設定

新しいパスワードを入力してください

※確認のためもう一度入力してください

キャンセル OK

8 「OK」をクリック

パスワードの再設定が完了します。

パスワードの再設定

新しいパスワードを入力してください

※確認のためもう一度入力してください

キャンセル OK

5-5 Pepper の本体管理

5-5-1 機体情報を確認する

ディスプレイで Pepper の機体情報を確認することができます。確認できるのは以下の項目です。

- ロボット名
- 企業名
- シリアルナンバー
- バッテリー残量
- 利用ライセンス情報

1 Pepper 本体の管理メニュー画面で「設定」をタッチ

設定メニュー画面が表示されます。

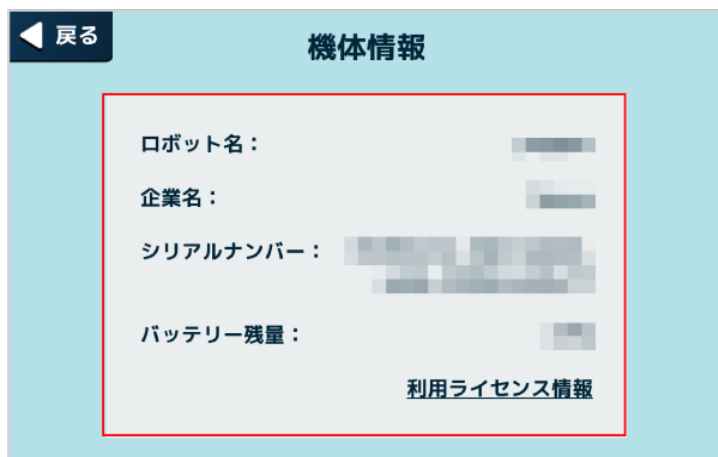


2 「機体情報」をタッチ

機体情報画面が表示されます。



3 各項目を確認



- ロボット名は、Robot Suite（遠隔操作・ヘルスチェック）のインタラクション分析での表示名となります。

5-5-2 Wi-Fi (無線 LAN) を設定する

Wi-Fi (無線 LAN) を利用して、Pepper をネットワークに接続します。

1 Pepper 本体の管理メニュー画面で「設定」をタッチ

設定メニュー画面が表示されます。

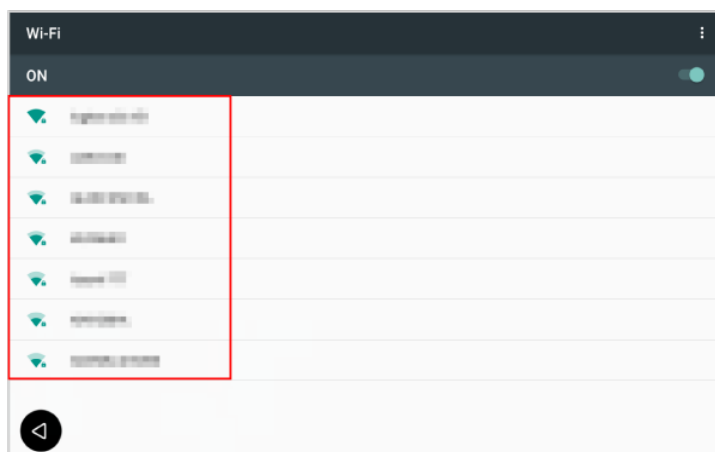


2 「WiFi 設定」をタッチ

Wi-Fi 設定画面が表示されます。



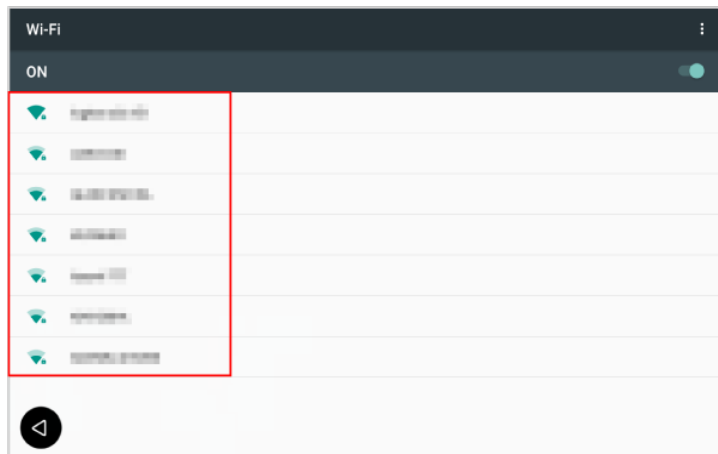
3 Wi-Fi を ON に設定し、アクセスポイントをタッチ



4 パスワードを入力し、「接続」をタッチ

接続が完了します。

- パスワードについてはネットワーク管理者にお問い合わせください。
- セキュリティで保護されていない Wi-Fi ネットワークのときは、パスワードを入力する必要はありません。



- Pepper は、WEP、WPA、WPA2 を利用できます。
- アプリ／お仕事の利用時は、Pepper をネットワークに接続した状態で利用してください。

5-5-3 プリンタを設定する

Pepper が使用するプリンタを設定します。

■ 動作確認済みの推奨プリンタ

メーカー	型番
EPSON	TM - m30
EPSON	TM - P80

- 利用するプリンタを Pepper と同じネットワークに接続してください。

1 Pepper 本体の管理メニュー画面で「設定」をタッチ

設定メニュー画面が表示されます。



2 「プリンタ設定」をタッチ

プリンタ設定画面が表示されます。



3 使用するプリンタをタッチ

プリンタとの接続が完了します。

- 選択中のプリンタに「レ点」が表示されます。
プリンタが見つからない場合は「プリンタ検出」をタッチしてプリンタを検出してください。
- 接続が完了するとプリンタでテスト印刷をすることができます。画面の指示に従って操作してください。



5-5-4 基本アプリを設定する

アプリボックス（「10-7-10 アプリボックス」 331 ページ参照）で設定した基本アプリを使用するためにアカウント連携などの設定をします。設定内容は使用する基本アプリにより異なります。

1 Pepper 本体の管理メニュー画面で「設定」をタッチ

設定メニュー画面が表示されます。



2 「基本アプリ設定」をタッチ

基本アプリ設定画面が表示されます。



3 対象の基本アプリをタッチ

- 以降は画面の指示に従って操作してください。



5-5-5 その他の設定をする

Pepper の基本的な設定をします。

1 Pepper 本体の管理メニュー画面で「設定」をタッチ

設定メニュー画面が表示されます。



2 「その他設定」をタッチ

その他設定画面が表示されます。



3 各項目を設定

- 設定の詳細は、81 ページの「6 ディスプレイの設定」を参照してください。

5-5-6 ヘルプを確認する

Pepper に関するヘルプを表示します。

1 Pepper 本体の管理メニュー画面で「設定」をタッチ

設定メニュー画面が表示されます。



2 「ヘルプ」をタッチ

お仕事かんたん生成 3.0 のサポートページが表示されます。



5-6 Pepper の画面の明るさを変更する

ディスプレイの明るさを調節できます。

- 1 Pepper 本体の管理メニュー画面で「画面の明るさ」の  をドラッグ

バーから指を離すと、明るさが設定されます。



5-7 Pepper の音量を変更する

タッチディスプレイ/バンパーを使用して、Pepper の音量を調節します。

5-7-1 タッチディスプレイで音量を変更する

1 Pepper 本体の管理メニュー画面で「音量」の をドラッグ

バーから指を離すと、音量が設定されます。



-  をタッチすると設定した音量で Pepper が話すので、音量の確認ができます。

5-7-2 バンパーで音量を変更する

- アプリボックスや起動アプリ設定から立ち上げた外部アプリ、「Pepper for Biz 遠隔応答」を実行している間は、バンパーを使用した音量変更はできません。

1 Pepper 本体の管理メニュー画面で「バンパー音量変更モード」を ON () に設定する



2 足先/手で Pepper のバンパーを押して音量を変更できるか確認する

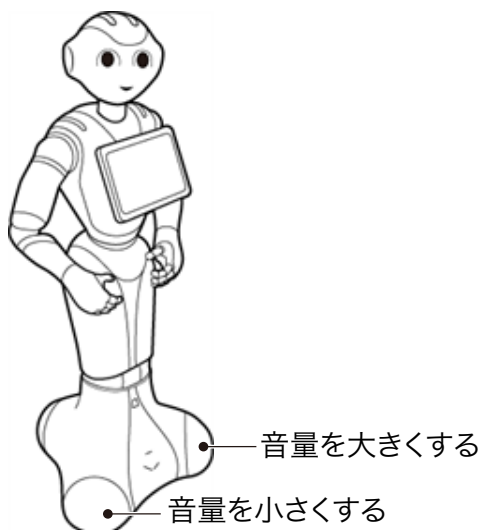
Pepper の正面から右のバンパーを押すと音が大きく、左を押すと小さくなります。

【足先で押す場合】

Pepper が倒れないように、肩に手を添えながら「カチッ」と音が鳴るまで足先でバンパーを押してください。

【手で押す場合】

Pepper が倒れないように、片方の手を腰に添えながら「カチッ」と音が鳴るまでもう一方の手でバンパーを押してください。



5-8 充電する

Pepper をはじめて使用する際は、付属の充電器で充電してから使用してください。セットアップ中に内蔵バッテリーが少なくなると、正常にセットアップが完了できなくなる可能性があります。充電器の各部の名称は46ページの「3-3-11 充電器」を参照してください。

- あらかじめ、充電器の保護フィルムをはがしてください。

■ 充電器を接続する

1 充電器本体に電源ケーブルを差し込む

2 電源ケーブルの電源プラグをコンセントに差し込む

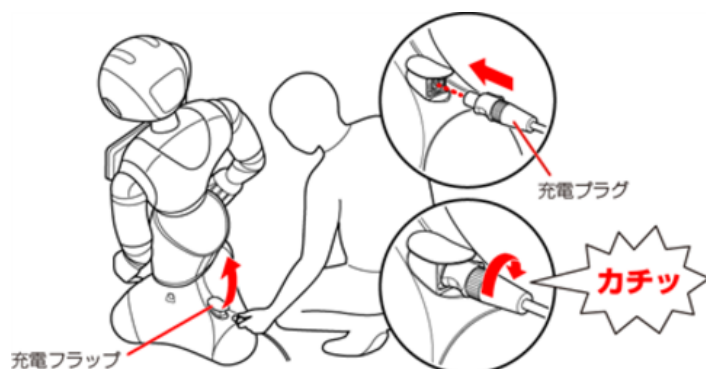
正しく接続できると、充電器の充電ランプが緑色に点灯します。

3 Pepper に充電プラグを差し込む

Pepper の充電フラップを開け、充電器の充電プラグを溝の形状に合わせて差し込んで、「カチッ」と音がするまで右に回す。

正しく接続できると、充電器の充電ランプが赤く点灯します。

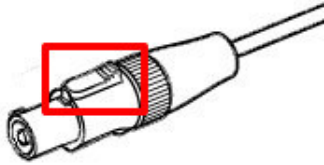
- 充電器の充電ランプが緑色に点灯したら充電完了です。



5-8-1 充電器を取り外す

1 充電プラグの先端を引きながら左に回し、Pepper から充電プラグを取り外す

- 充電が完了したら、充電プラグの先端を引きながら左に回して充電プラグを取り外してください。



- 充電器にはスイッチがありません。電源を切る場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 充電器は熱くなることがあります。充電中や充電直後の取り扱いに注意してください（「2-5 充電器の取り扱いについて」20 ページ参照）。
- 充電中も Pepper と会話をすることができます。
- 充電フラップが開いているとホイールが動かないため、Pepper が転倒しないように注意してください。充電フラップが開いているとホイールが停止するため、Pepper の動きが制限されます。

6 ディスプレイの設定

6-1 無線とネットワーク

6-1-1 無線とネットワークについて

無線とネットワークでは次の項目を設定することができます。



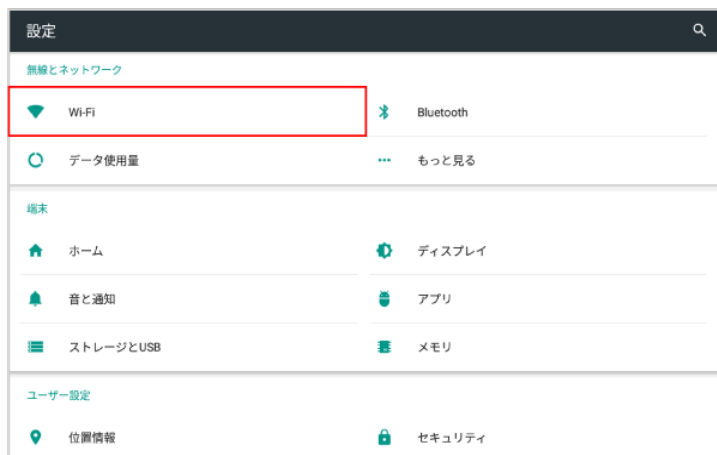
項目	説明
Wi-Fi (「6-1-2 Wi-Fi」 82 ページ参照)	Wi-Fi 接続の利用を設定します。
Bluetooth	Bluetooth® 接続の利用を設定します。
データ使用量	データの使用量について確認します。
もっと見る	ネットワークに関するその他の項目を設定します。

6-1-2 Wi-Fi

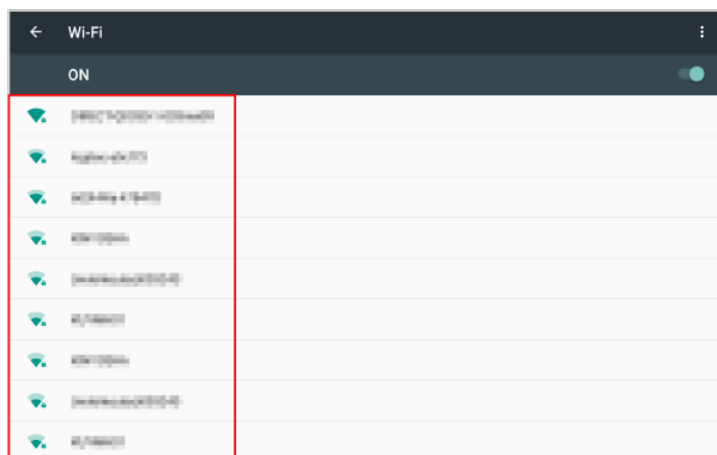
ディスプレイの Wi-Fi 接続の利用を設定できます。

1 設定画面で「Wi-Fi」をタッチ

Wi-Fi 画面が表示されます。

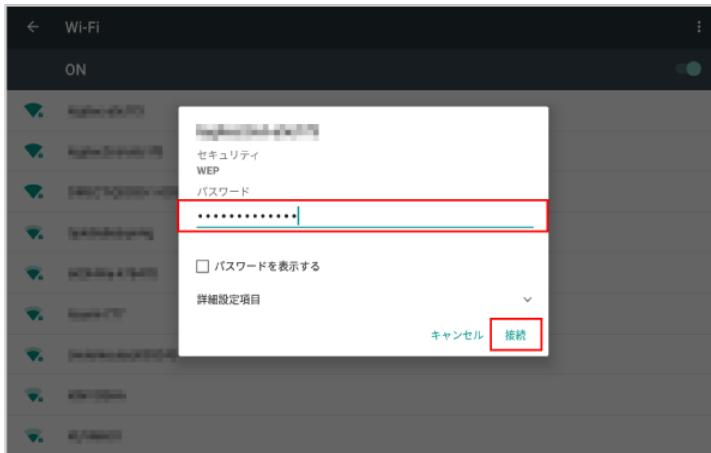


2 Wi-Fi を ON に設定し、アクセスポイントをタッチ



3 パスワードを入力し、「接続」をタッチ

- パスワードについて詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。
- セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。



- ディスプレイを Wi-Fi に接続すると、ロボット Wi-Fi も同じネットワークに接続されます。
- Pepper は、WEP、WPA、WPA2 を利用できます。
- Wi-Fi での通信が不安定なときは、電波の受信状況改善のため Pepper の設置場所を変更し、接続してください。

6-2 端末

端末では次の項目を設定することができます。



項目	説明
ホーム	ホームアプリを設定します。
ディスプレイ	Pepper のディスプレイを設定します。
音と通知	さまざまな音に関する設定を行います。
アプリ	アプリの管理などを行います。
ストレージ USB	ストレージ容量の確認などが行えます。
メモリ	メモリの使用状況を確認できます。

6-3 ユーザー設定

6-3-1 ユーザー設定について

ユーザー設定では次の項目を設定することができます。



項目	説明
位置情報	位置情報の設定を行います。
セキュリティ	セキュリティの設定を行います。
アカウント（「6-3-2 アカウント」86 ページ参照）	アカウントの設定を行います。
Google	Google の各種サービスの設定をまとめて行うことができます。
言語と入力	言語の設定などを行います。
バックアップとリセット	Google アカウントに関連するバックアップと初期化を行います。

6-3-2 アカウント

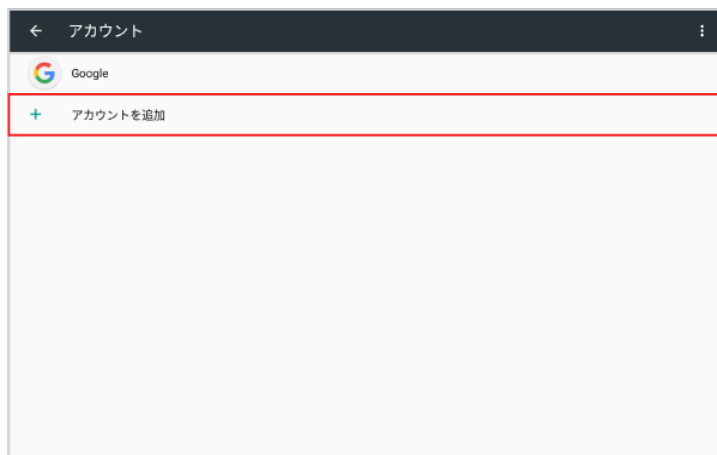
アカウントの設定を行います。Google と連携する基本アプリを使用する場合のみ、Google アカウントを設定してください。

1 設定画面で「アカウント」をタッチ

アカウント画面が表示されます。

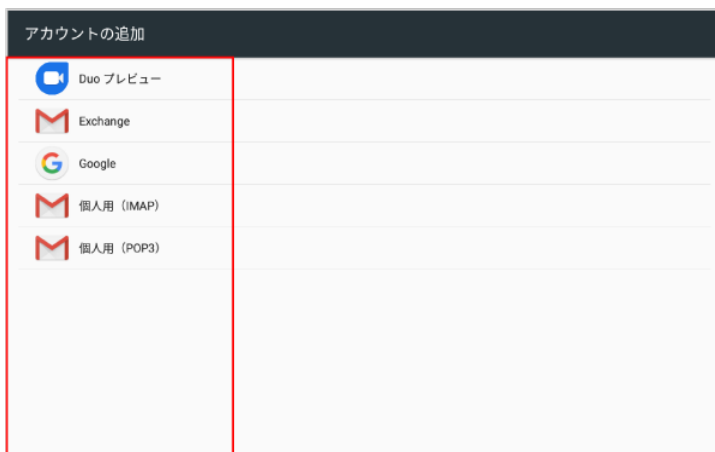


2 「アカウントを追加」をタッチ



3 追加するアカウントを選択

- 以降は画面に従って操作してください。



- アカウントは複数登録することもできます。
- アカウント画面で登録済みのアカウントをタッチすると、アカウントの設定を変更することができます。

6-4 システム

システムでは次の項目を設定することができます。



項目	説明
日付と時刻	日付と時刻を設定します。
ユーザー補助	ユーザー補助に関する設定を行います。
印刷	印刷の設定を行います。
端末情報	端末情報を表示します。

6-5 ロボット

6-5-1 ロボットについて

ロボットでは次の項目を設定することができます。



項目	説明
ロボット情報（「6-5-2 ロボット情報」90 ページ参照）	Pepper の状態を確認できます。
システム／ロボアプリの更新（「6-5-3 システム／ロボアプリの更新」91 ページ参照）	システムのアップデートや、アプリの管理を行います。
バッテリー	Pepper のバッテリーの利用状況を確認します。
詳細設定（「6-5-4 詳細設定」94 ページ参照）	詳細設定を行います。

6-5-2 ロボット情報

NAOqi バージョン、ヘッド ID、ボディ ID、ロボット Wi-Fi、ディスプレイ Wi-Fi を確認することができます。

1 設定画面で「ロボット情報」をタッチ

ロボット情報画面が表示されます。



2 各項目を確認

- Pepper を利用するためには、「ロボット Wi-Fi」と「ディスプレイ Wi-Fi」を同じネットワークに接続してください。異なるネットワークに接続されているときは、99 ページの「ロボット Wi-Fi を設定する」を参照して、同じネットワークに設定してください。

6-5-3 システム/ロボアプリの更新

NAOqi OS や特別なアプリをアップデートすることができます。

■ Pepper を最新の NAOqi OS にアップデートする

1 設定画面で「システム/ロボアプリの更新」をタッチ

システム/アプリの更新画面が表示されます。



2 「システムアップデートの確認」をタッチ



3 「ダウンロード」をタッチ



4 「再起動&インストール」をタッチ

アップデートが開始されます。



■ 特別なロボアプリをアップデートする

1 設定画面で「システム/ロボアプリの更新」をタッチ

システム/アプリの更新画面が表示されます。



2 「ロボアプリをすべて更新」をタッチ

アップデートがある場合はアプリの更新が始まります。



6-5-4 詳細設定

詳細な設定を行います。

項目	説明
SBR アカウント (「SBR アカウントを設定する」95 ページ参照)	SBR アカウントを設定します。
診断情報の自動送信 (「診断情報を自動で送信するかどうかを設定する」96 ページ参照)	診断情報の自動送信を行うかどうかを設定します。
ロボットのパスワード (「ロボットのパスワードを設定する」97 ページ参照)	パスワードは Pepper の詳細な設定をする際に使用します。初期パスワードは "nao" です。外部からの設定変更や悪用を防ぐために、パスワードを新しく設定することを強くおすすめします。パスワードは忘れないように大切に保管してください。
ロボット Wi-Fi の個別設定 (「ロボット Wi-Fi を設定する」99 ページ参照)	Pepper の Wi-Fi の設定を行います。
QR コードで Wi-Fi 接続	使用しません。

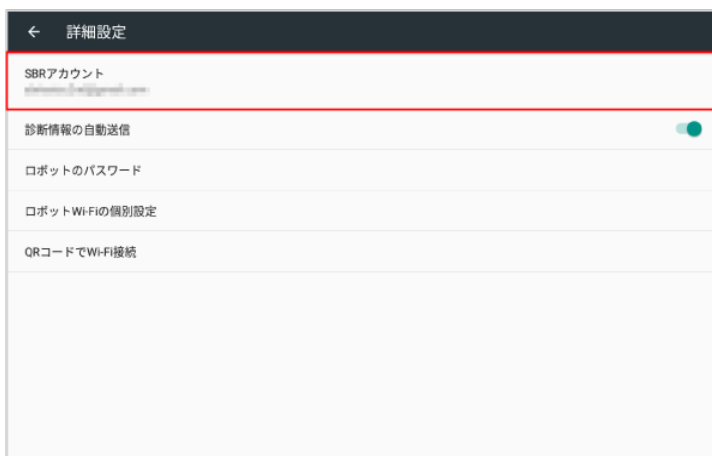
■ SBR アカウントを設定する

1 設定画面で「詳細設定」をタッチ

詳細設定画面が表示されます。

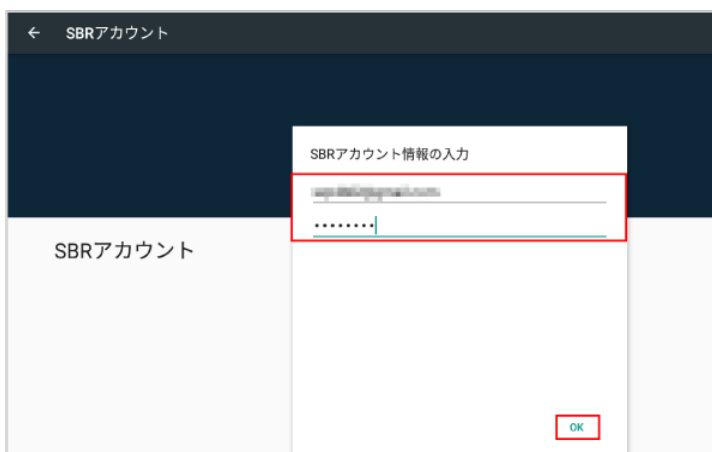


2 「SBR アカウント」をタッチ



3 SBR アカウントの ID とパスワードを入力し、「OK」をタッチ

アカウントの設定が完了します。



■ 診断情報を自動で送信するかどうかを設定する

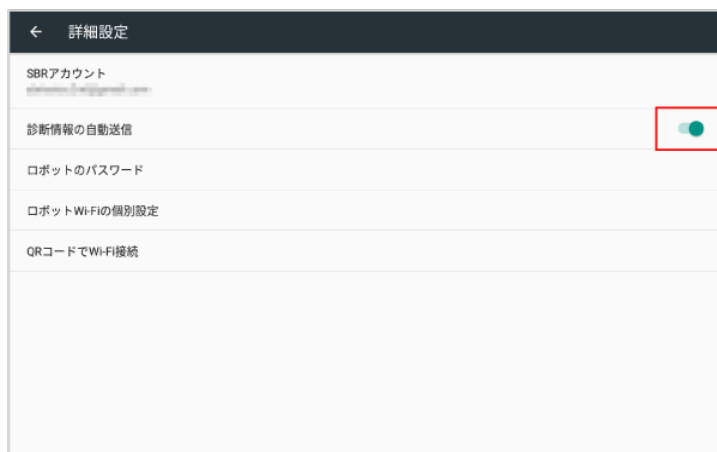
1 設定画面で「詳細設定」をタッチ

詳細設定画面が表示されます。



2 「診断情報の自動送信」をタッチ

■ タッチするたびに、ON (●) / OFF (●) が切り替わります。



■ ロボットのパスワードを設定する

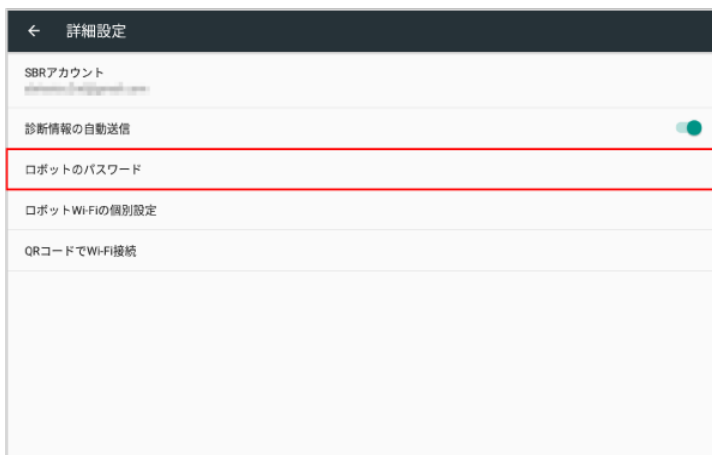
1 設定画面で「詳細設定」をタッチ

詳細設定画面が表示されます。



2 「ロボットのパスワード」をタッチ

- 既にパスワードが設定されている場合は、パスワードの変更をすることができます（「ロボットのパスワードを変更する」98 ページ参照）。



3 新しいパスワード、確認のためのパスワードを入力し、「OK」をタッチ



■ ロボットのパスワードを変更する

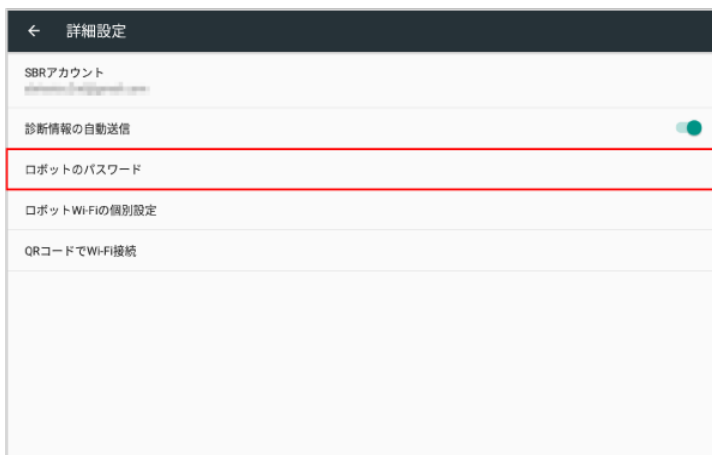
1 設定画面で「詳細設定」をタッチ

詳細設定画面が表示されます。

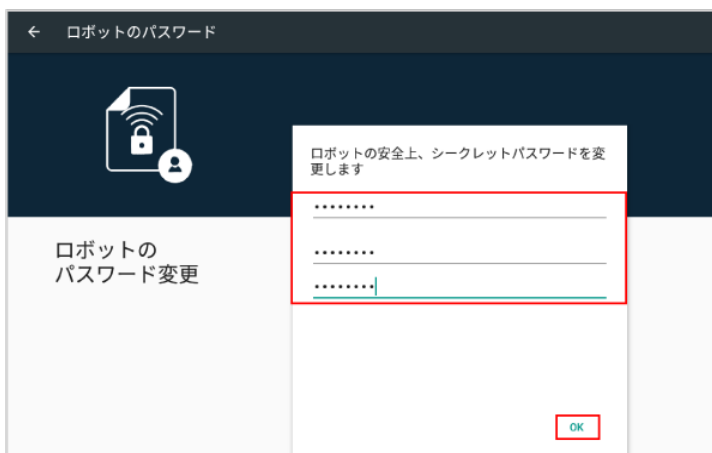


2 「ロボットのパスワード」をタッチ

- まだパスワードを設定していない場合は、パスワードを設定することができます（「ロボットのパスワードを設定する」97 ページ参照）。



3 現在のパスワード、新しいパスワード、確認のためのパスワードを入力し、「OK」をタッチ



■ ロボット Wi-Fi を設定する

ディスプレイの Wi-Fi と異なるネットワークに接続している場合のみ、次の手順で設定を行ってください。

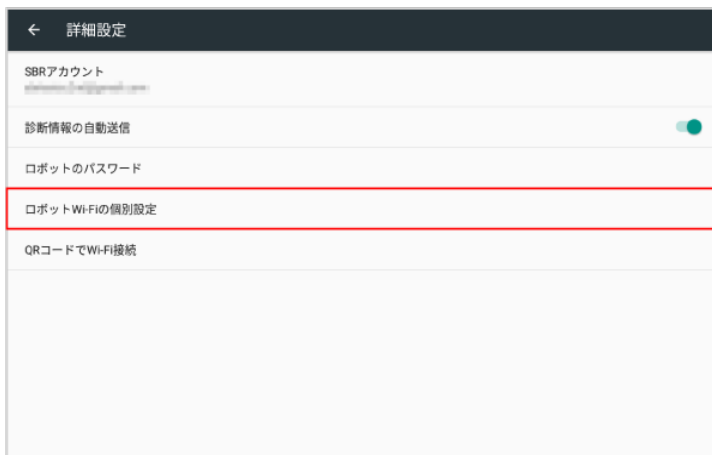
- 必ずディスプレイの Wi-Fi と同じネットワークに接続してください（「6-1-2 Wi-Fi」 82 ページ参照）。

1 設定画面で「詳細設定」をタッチ

詳細設定画面が表示されます。



2 「ロボット Wi-Fi の個別設定」をタッチ

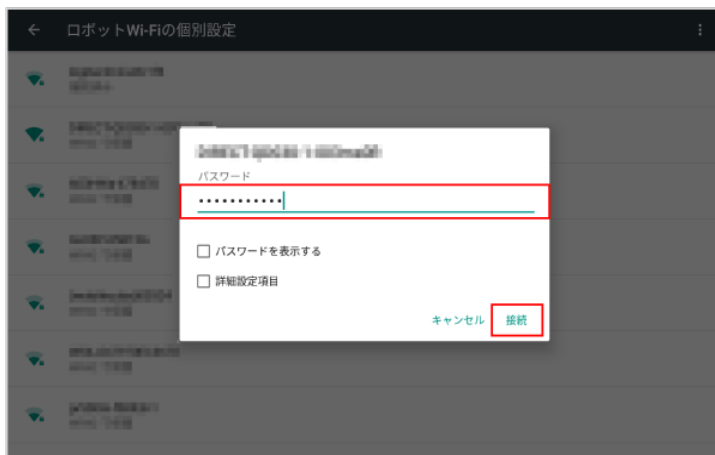


3 アクセスポイントをタッチ



4 パスワードを入力し、「接続」をタッチ

- パスワードについて詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。
- セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。

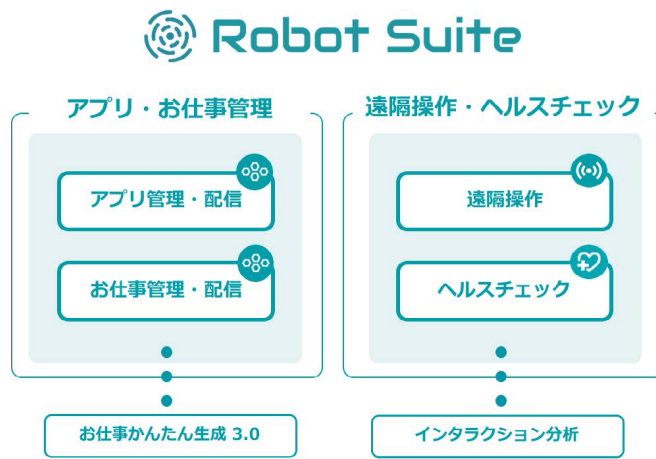


7 Robot Suite の利用の準備

7-1 Robot Suite について

Robot Suite は、複数ある Pepper の管理ツールを一元的に利用することができるポータルウェブアプリです。

- 使用する機能（「アプリ・お仕事管理」 / 「遠隔操作・ヘルスチェック」）毎にそれぞれ 2 つのウェブアプリで構成されています。
- 本書には「アプリ・お仕事管理」の機能説明や操作方法が記載されています。「遠隔操作・ヘルスチェック」を利用する場合は「Robot Suite（遠隔操作・ヘルスチェック）取扱説明書」をご覧ください。



■ Robot Suite (アプリ・お仕事管理) の主な機能

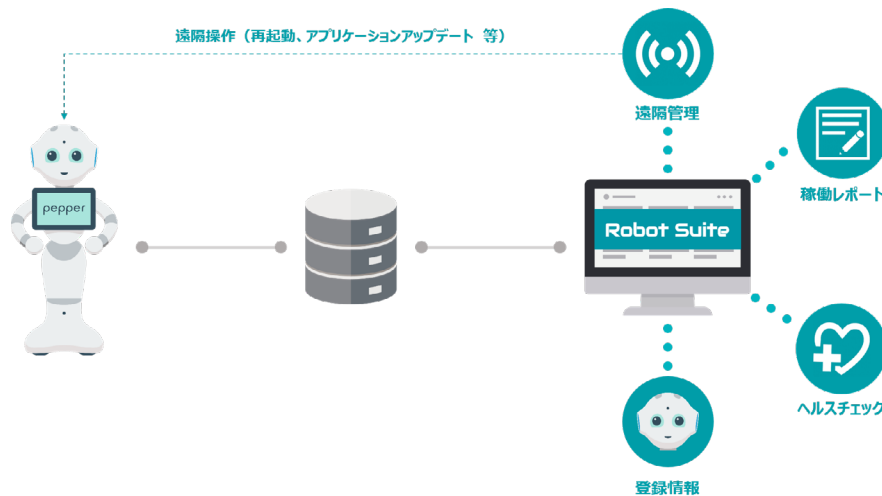
「お仕事かんたん生成 3.0」を利用すると Pepper にお仕事をさせることができ、その他にもロボット・アプリ・お仕事・アカウントの管理など、複数のサービスを Robot Suite を介して操作することができます。

- 「Robot Suite (アプリ・お仕事管理)」はお仕事かんたん生成 3.0 をご利用の方のみ使用できる機能です。
- 表示モードを切り替えて、アドバンスモード (すべての機能を利用できるモード) とシンプルモード (一部の機能を制限して表示を簡略化したモード) で表示することができます。このマニュアルではアドバンスモードでの操作方法を記載していますが、原則としてはシンプルモードで操作してください。表示モードについて詳しくは (「7-4 表示モード」109 ページ参照) を参照してください。

機能	説明	参照
ロボットの管理	ロボット (Pepper) の全般的な管理を行います。 SBR アカウントに紐付けされたロボット (Pepper) を管理します。アプリ/お仕事のロボット (Pepper) への追加や、ロボット (Pepper) のグループ化などができます。	137 ページの「9-1-1 ロボット (Pepper) を管理する」参照
アプリ/お仕事の管理	Pepper で利用するアプリを管理できます。 また、「お仕事かんたん生成 3.0」を利用すると Pepper にお仕事をさせることができ、その他にもロボット・アプリ・お仕事・アカウントの管理など、複数のサービスを Robot Suite を介して操作することができます。	211 ページの「10-1 アプリ/お仕事の動作の概要」参照
ユーザーの管理	ユーザーに関する全般的な管理を行います。 ユーザーごとにアカウントを発行したり、権限を付与したりすることができます。	137 ページの「9-1-1 ロボット (Pepper) を管理する」参照

■ Robot Suite（遠隔操作・ヘルスチェック）の主な機能

Robot Suite（遠隔操作・ヘルスチェック）では、マーケットに展開しているロボットを遠隔で監視し、ロボットのエラー情報や稼働状況などを把握することができます。



機能	説明	参照
遠隔管理	エラーへの対処（再起動、アプリケーションのアップデート、初期化、長押し起動など）が早急に必要の場合でも、離れた場所から簡単に操作できます。	Robot Suite 取扱説明書の「遠隔管理」参照
稼働レポート	Pepper の稼働状況（月次／日次）や、平均稼働時間、インタラクション時間を全グループ、またはグループ別に確認することができます。稼働状況は CSV ファイルでダウンロードすることもできます。	Robot Suite 取扱説明書の「稼働レポート」参照
ヘルスチェック	Pepper の現在の健康状態を全グループまたはグループ別に確認することができます。過去に発生したエラー症状やエラー箇所、発生後のアドバイスなど対処方法も確認できます。	Robot Suite 取扱説明書の「ヘルスチェック」参照
レストプランナー	指定した時刻にロボットを休憩状態（セーフレストの姿勢）にすることができます。	Robot Suite 取扱説明書の「レストプランナー」参照

- 毎日夜間（23:00 から翌朝 5:00）にメンテナンスを実施します。
- 画面は仕様変更などの理由により予告なく変更される場合があります。
- 「Robot Suite（アプリ・お仕事管理）」はお仕事かんたん生成 3.0 をご利用の方のみ使用できる機能です。
- お使いの NAOqi バージョンによって各機能で表示されるデータが異なるためご注意ください。

7-2 Robot Suite へのログイン

7-2-1 ログインする

Robot Suite を利用するにはブラウザでログインをしてください。

- 1 ブラウザで「<https://command-center.softbankrobotics.com/client/index.html>」にアクセス

Robot Suite のログイン画面が表示されます。

- 2 登録したメールアドレスとパスワードを入力

- パスワードは Robot Suite のパスワードを入力してください。

- 3 「サインイン」をクリック

ログインが完了します。

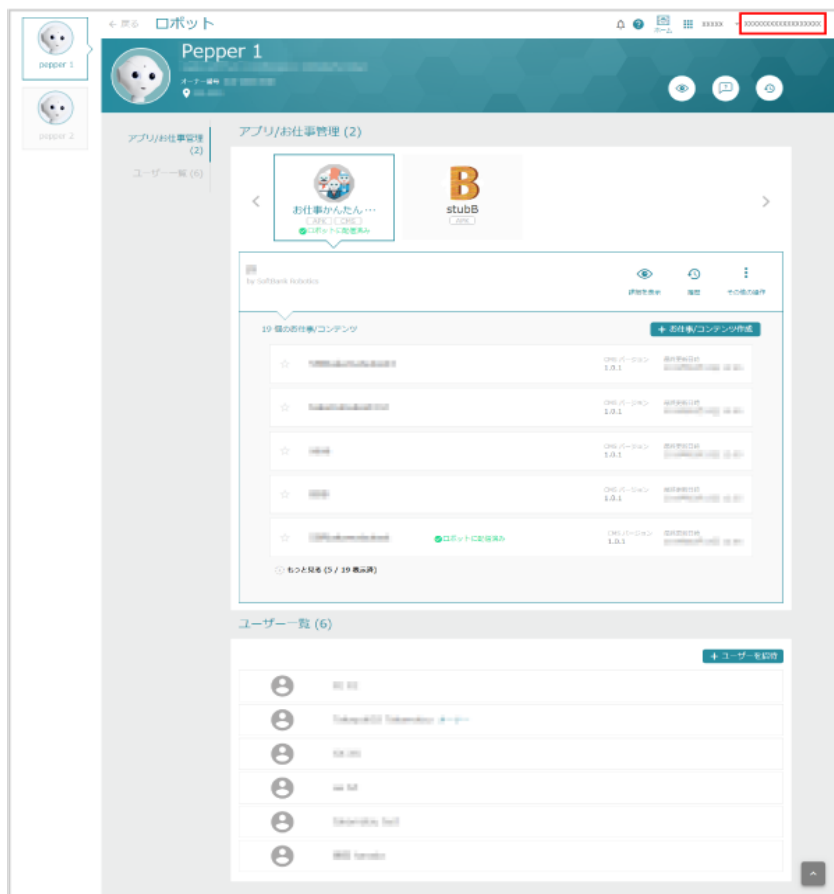
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

7-2-2 ログアウトする

Robot Suite からログアウトします。

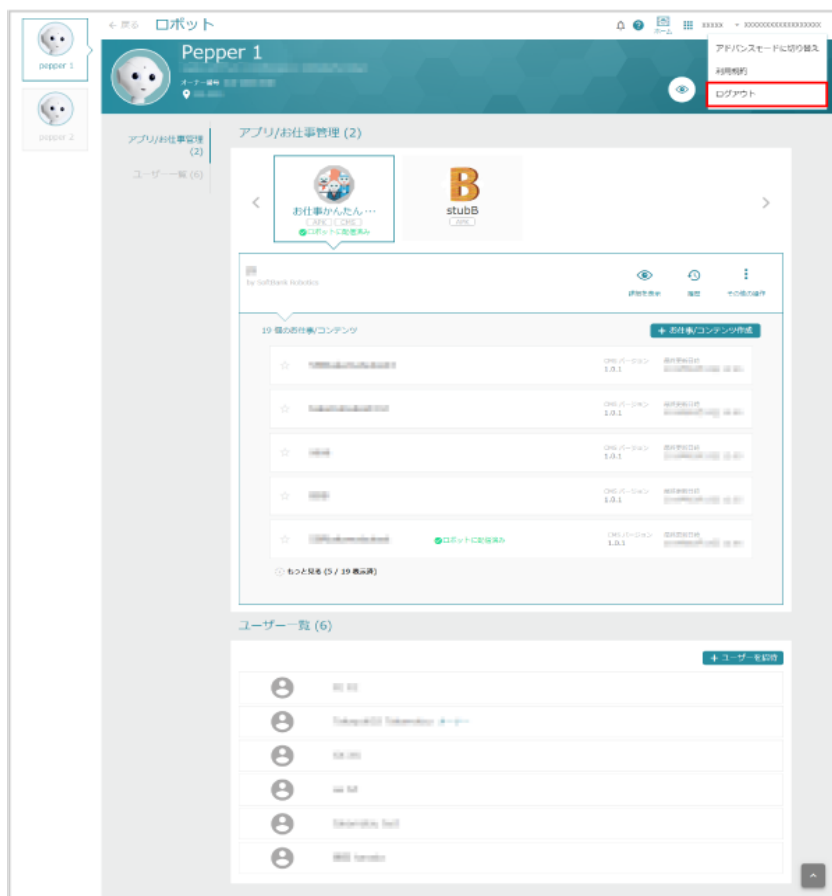
■ シンプルモードの場合

1 Robot Suite でアカウント名をクリック



2 「ログアウト」をクリック

ログアウトが完了します。



■ アドバンスモードの場合

1 Robot Suite でアカウント名をクリック



2 「ログアウト」をクリック

ログアウトが完了します。



7-3 Robot Suite のヘルプについて

初めて操作するときは、各機能でヘルプの吹き出しが表示される場合があります。Robot Suite のご利用にお役立てください。



- ヘルプを再度表示するには、120 ページの「7-7-2 ヘルプをもう一度見る」を参照してください。

7-4 表示モード

7-4-1 アドバンスモードとシンプルモードについて

Robot Suite では表示モード（アドバンスモード／シンプルモード）を切り替えて表示することができます。アドバンスモードとシンプルモードの違いは次のとおりです。

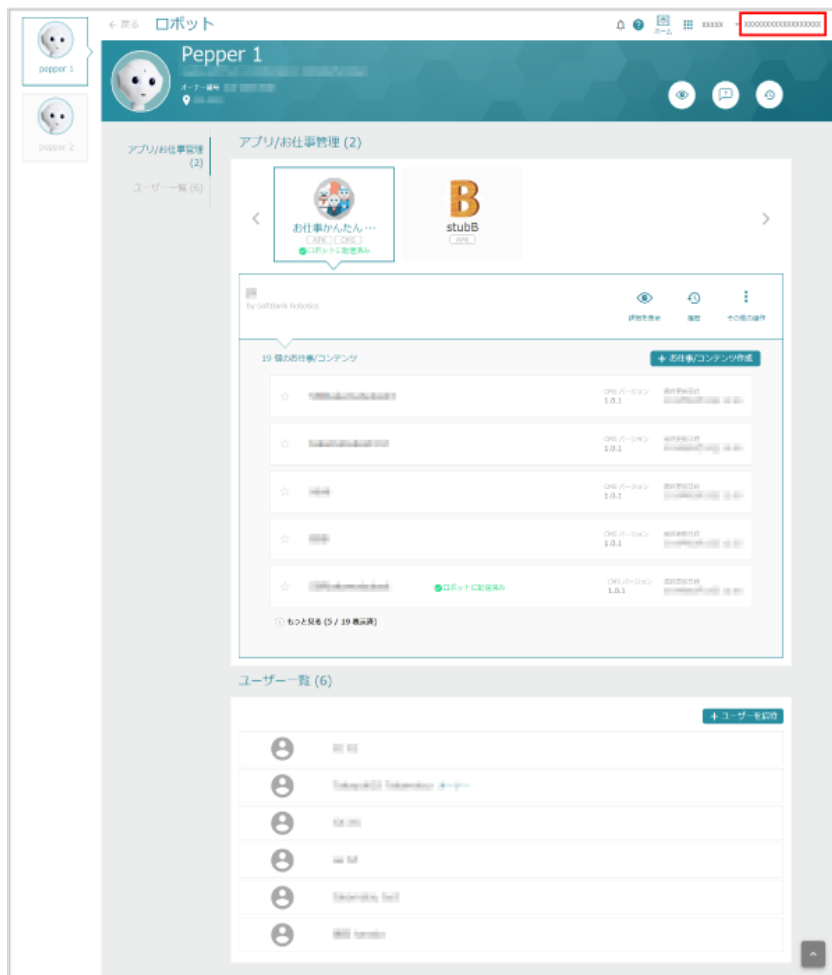
機能	説明	参照
アドバンスモード	すべての機能を利用できるモードです。	110 ページの「7-4-2 アドバンスモードに切り替える」参照
シンプルモード	一部の機能を制限して表示を簡略化したモードです。	112 ページの「7-4-3 シンプルモードに切り替える」参照

- シンプルモードへの切り替えは代表アカウント（お申込時にご登録いただいたメールアドレスのアカウント）でのみ行うことができます。
- 表示モードの切り替えは、Robot Suite に登録されている他のユーザーがログインしていないときに行ってください。他のユーザーがログインしていると、予期せぬ挙動が起こる場合があります。

7-4-2 アドバンスモードに切り替える

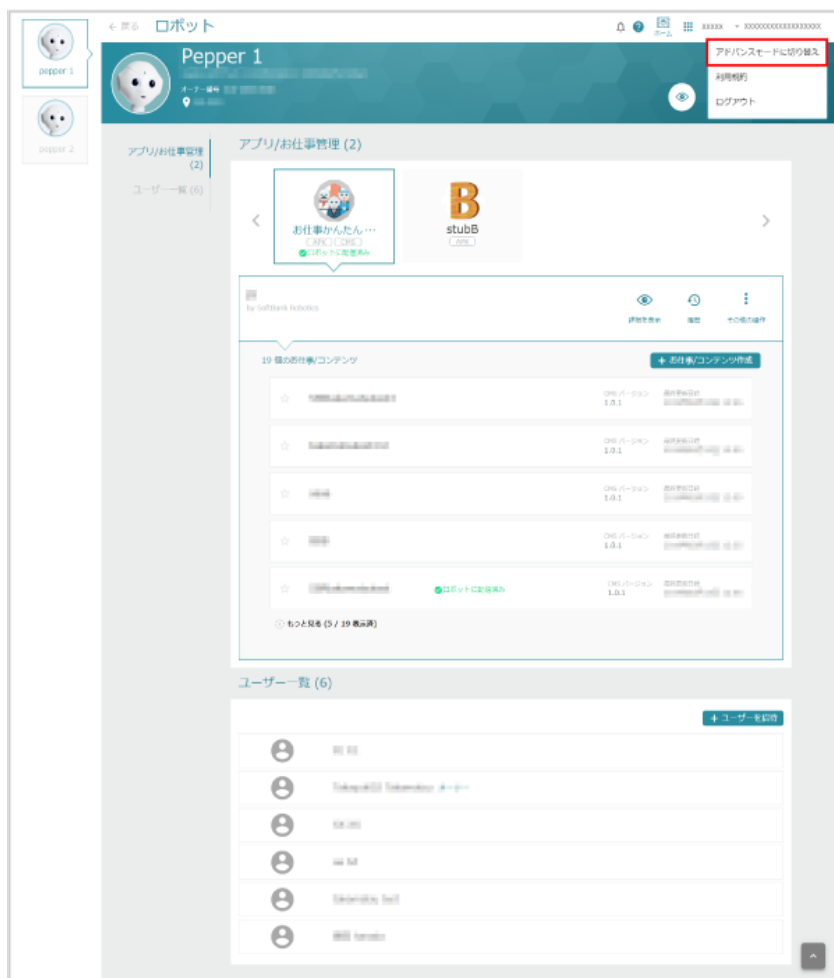
表示モードをシンプルモードからアドバンスモードに切り替えます。

1 Robot Suite (シンプルモード中) でアカウント名をクリック



2 「アドバンスモードに切り替え」をクリック

確認画面が表示されます。



3 内容を確認し、「アドバンスモードに切り替え」をクリック

アドバンスモードへの切り替えが完了します。



- アドバンスモードに切り替えると配信中のお仕事ステータスが「レビュー中」となり、Pepper へのお仕事の配信が停止されます。Pepper への配信を再開するには、お仕事のステータスを「レビュー済」に変更してください（387 ページの「10-8-2 お仕事を Pepper に配信／配信解除する（アドバンスモード）」参照）。

7-4-3 シンプルモードに切り替える

表示モードをアドバンスモードからシンプルモードに切り替えます。

1 Robot Suite (アドバンスモード中) でアカウント名をクリック

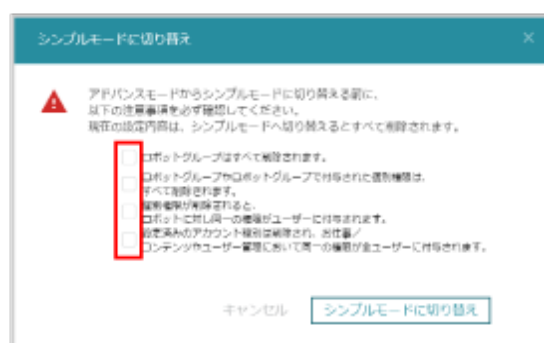


2 「シンプルモードに切り替え」をクリック

注意事項画面が表示されます。

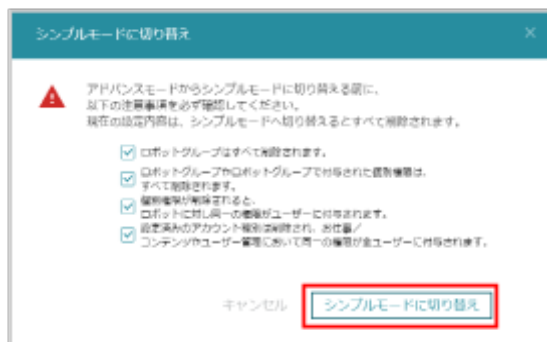


3 内容を確認し、チェックボックスにチェックを入れる



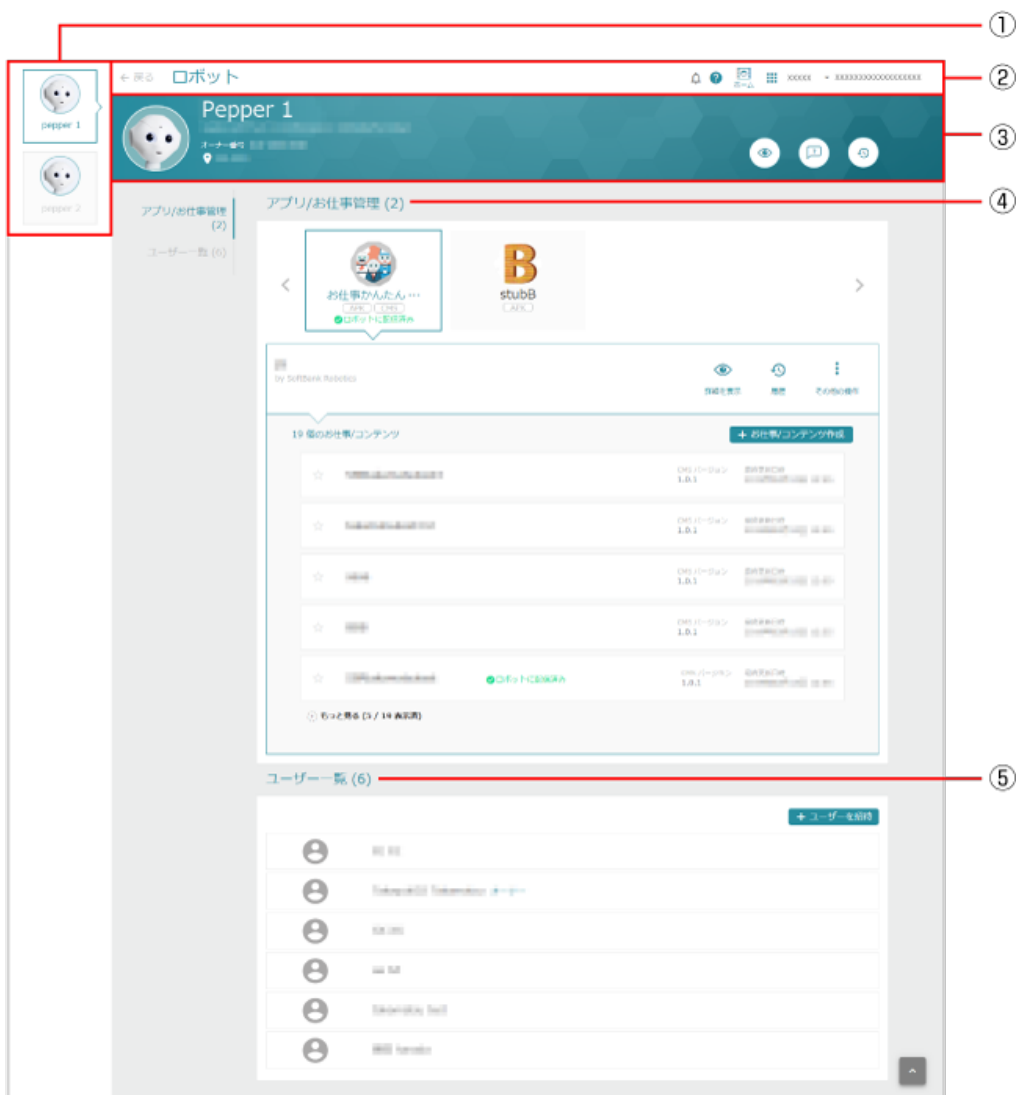
4 「シンプルモードに切り替え」をクリック

シンプルモードへの切り替えが完了します。



■ シンプルモードでできること

シンプルモードでできることは次のとおりです。



① Pepper の一覧

できること
アカウントに紐づく Pepper の一覧を表示する ※それぞれの Pepper をクリックすると各 Pepper の詳細を表示します。

② グローバルナビ

できること
ステップを表示する
ヘルプを表示する
チュートリアルを再生する
アカウントに紐づく会社を変更する
アドバンスモードへ変更する
利用規約を表示する
ログアウトする

③ ロボット管理

できること
Pepper の詳細情報を編集する
ソフトバンクロボティクスのカスタマーサポートページへ移動する
Pepper への操作履歴を表示する

④アプリ／お仕事管理

できること
アプリの一覧を表示する
アプリの詳細情報を表示する
アプリへの操作履歴を表示する
アプリをアーカイブ化する
アプリに紐づくライセンス情報を表示する
Pepper に追加したアプリを削除する
アプリと一緒にアップロードされたドキュメントを表示する
お仕事を新規で作成する
お仕事の内容を編集する
お仕事をコピーして新規でお仕事を作成する
お仕事の詳細情報を表示する
お仕事の一覧を表示する
Pepper に追加したお仕事を削除する
アプリの説明を表示する

⑤ユーザー管理

できること
アカウントに紐づくユーザーの一覧を表示する
ユーザーの詳細情報を表示する
ユーザーを作成する
作成するユーザーが外部ユーザーかどうかを設定する
内部アカウントの有効／無効を設定する
外部アカウントを削除する

7-5 お知らせを確認する

以下のような場合に Robot Suite からお知らせがあります。

- アプリの作成に成功した場合
- アプリ／お仕事が削除された場合
- グループからロボット（Pepper）が削除された場合
- アプリパートナーがアプリを登録し、ライセンスを配布／共有した場合

1 Robot Suite で をクリック

お知らせが表示されます。



7-6 利用規約を確認する

Robot Suite に関する利用規約を確認できます。

1 Robot Suite でアカウント名をクリック



2 「利用規約」をクリック

利用規約が表示されます。



7-7 操作方法の確認

7-7-1 ステップを確認する

ロボット管理やアプリ/お仕事管理、ユーザー管理の主な機能や設定方法を確認します。

1 Robot Suite で ? をクリック



2 「もう一度ステップを見る」をクリック

ステップが表示されます。



3 画面の指示に従って内容を確認

- 途中でステップの確認を終了する場合は「閉じる x」か「スキップ」をクリックしてください。

7-7-2 ヘルプをもう一度見る

ヘルプの吹き出しをもう一度見たい場合に、再度ヘルプを表示させることができます。

1 Robot Suite でヘルプを見たい機能をクリック

2 をクリック



3 「もう一度ヘルプを見る」をクリック

画面に表示されている機能のヘルプの吹き出しが表示されます。



4 「次へ」をクリック

他のヘルプの吹き出しが表示されます。

- ヘルプを途中で終了する場合は「×」または「スキップ」をクリックしてください。



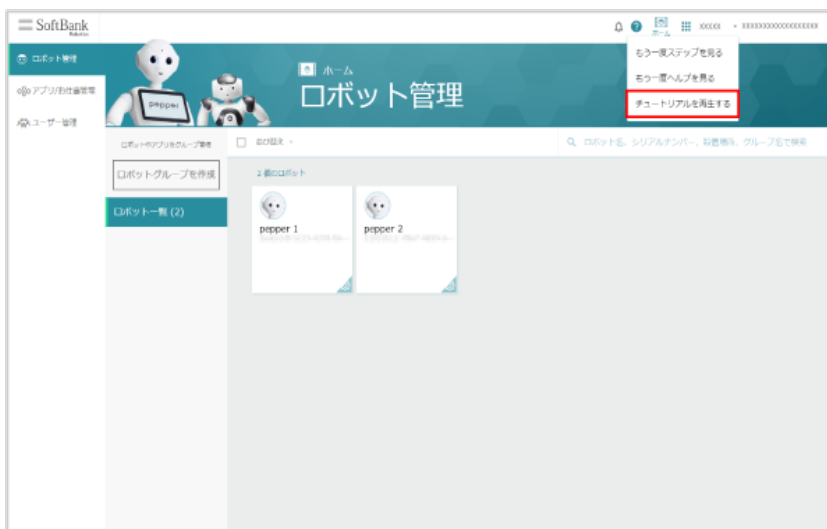
7-7-3 チュートリアルを見る

ロボット管理やアプリ/お仕事管理、ユーザー管理の主な機能や設定方法に関するチュートリアルを動画で確認します。

1 Robot Suite で ? をクリック



2 「チュートリアルを再生する」をクリック



3 ▶ をクリック

チュートリアルの動画が再生されます。

7-7-4 言語を切り替える

Robot Suite の表示言語（日本語／英語）を切り替えます。

1 Robot Suite で表示言語をクリック



2 「JP (日本語) / EN (英語)」をクリック

表示言語が切り替わります。



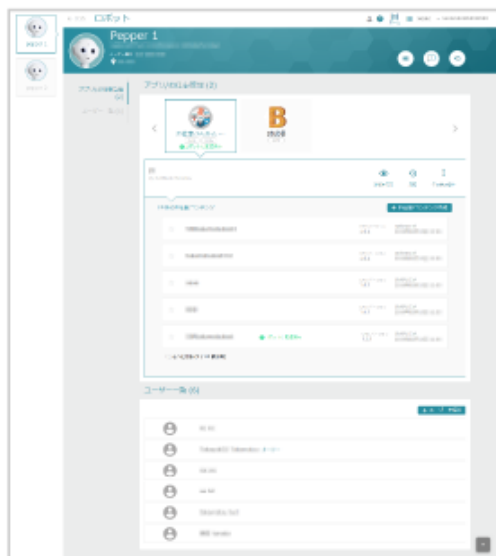
8 お仕事を作成する基本的な流れ

8-1 Pepper でお仕事を利用するために

シンプルモード（「7-4 表示モード」109 ページ参照）でお仕事を利用するには、Robot Suite でお仕事を作成して Pepper に配信したあと、Pepper 本体で Pepper が起動時に実行するお仕事を選択します。お仕事の作成方法は 125 ページの「8-2 お仕事を新規作成する」をご覧ください。

Robot Suite
(ポータブルウェブアプリ)

お仕事の作成・配信を行います。



お仕事かんたん生成3.0
(Pepper本体のディスプレイ)

お仕事の選択を行います。



1 起動時のお仕事を選択

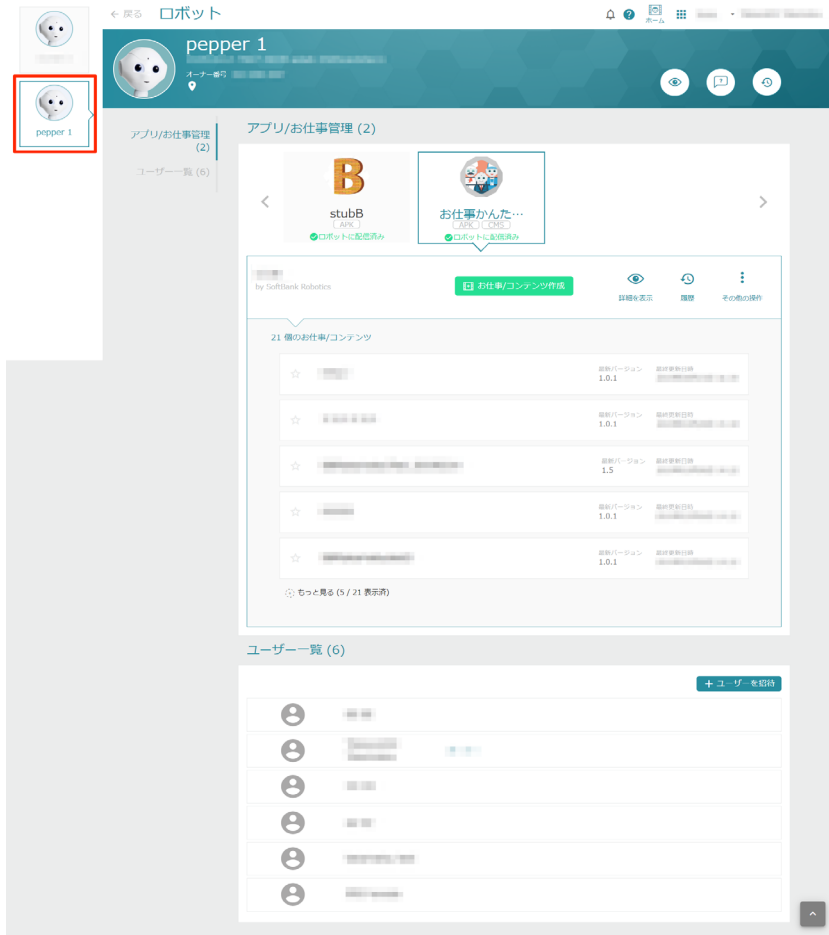
- 1 お仕事を作成
- 2 Pepperにお仕事を配信

8-2 お仕事を新規作成する

シンプルモードでお仕事を作成する手順から、お仕事配信後の Pepper 本体の設定までの一連の操作は以下の手順を参照してください。

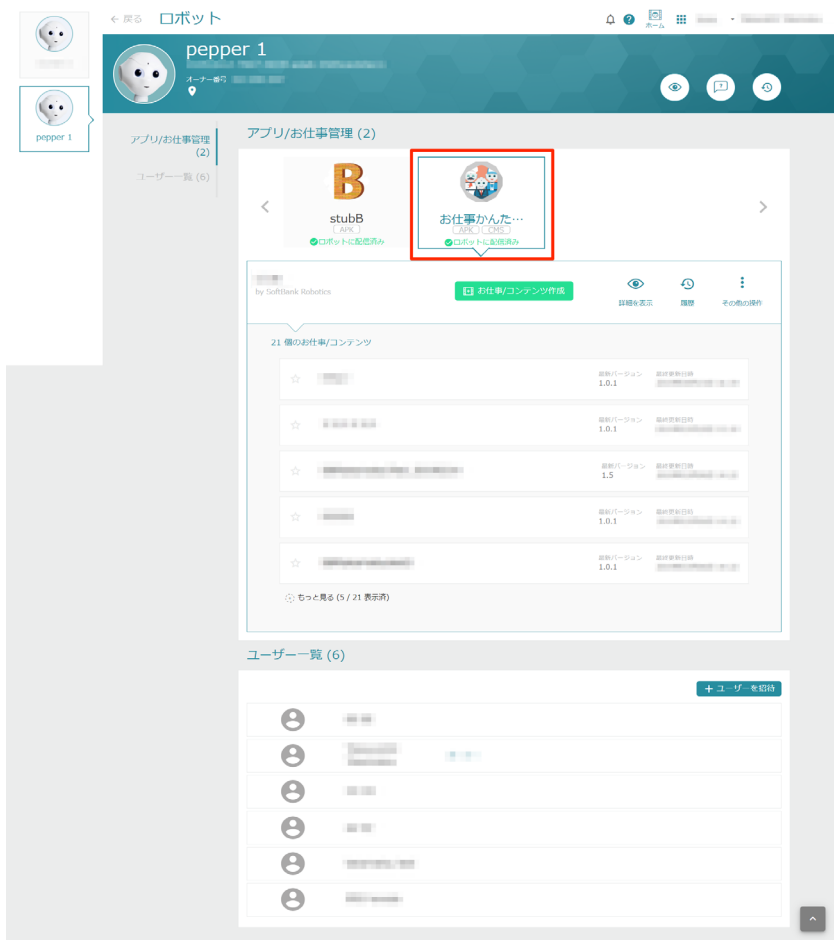
1 Robot Suite で Pepper を選択

Pepper のアプリ/お仕事管理画面が表示されます。

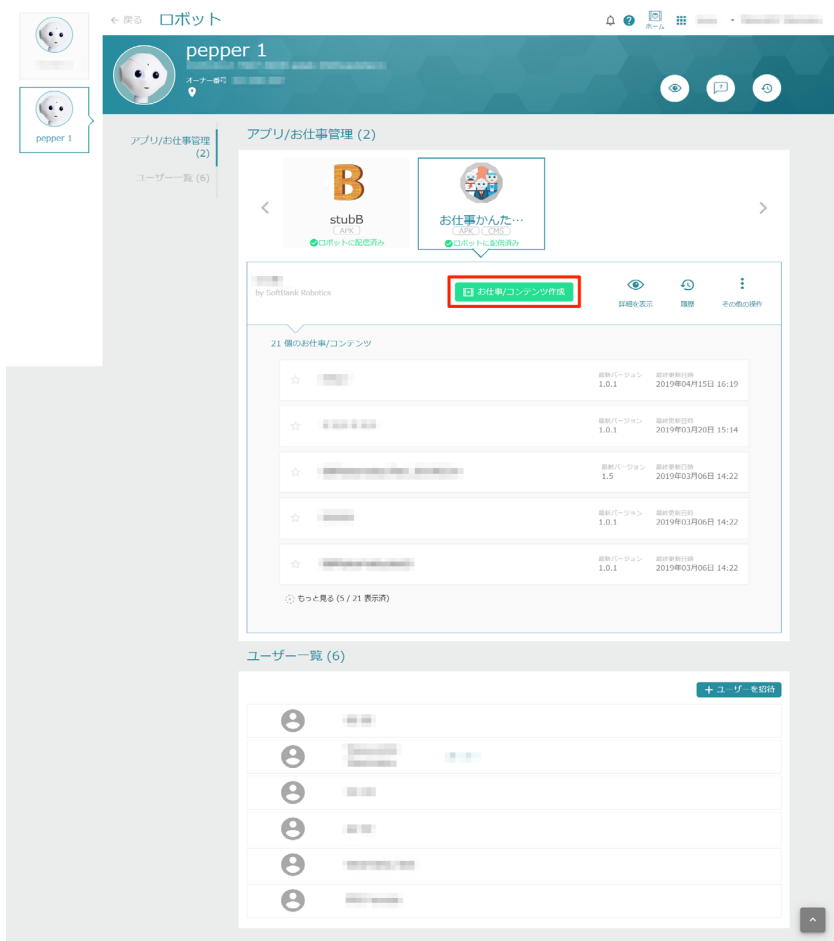


2 「お仕事かんたん生成 3.0」をクリック

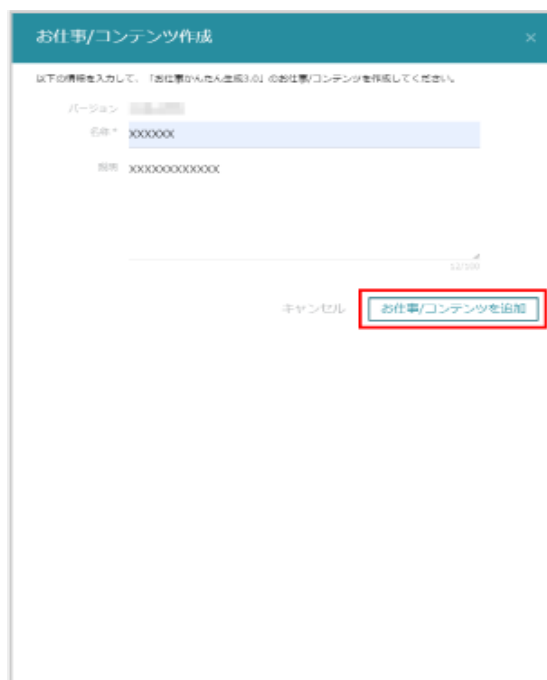
アプリ/お仕事管理画面でお仕事の一覧が表示されます。



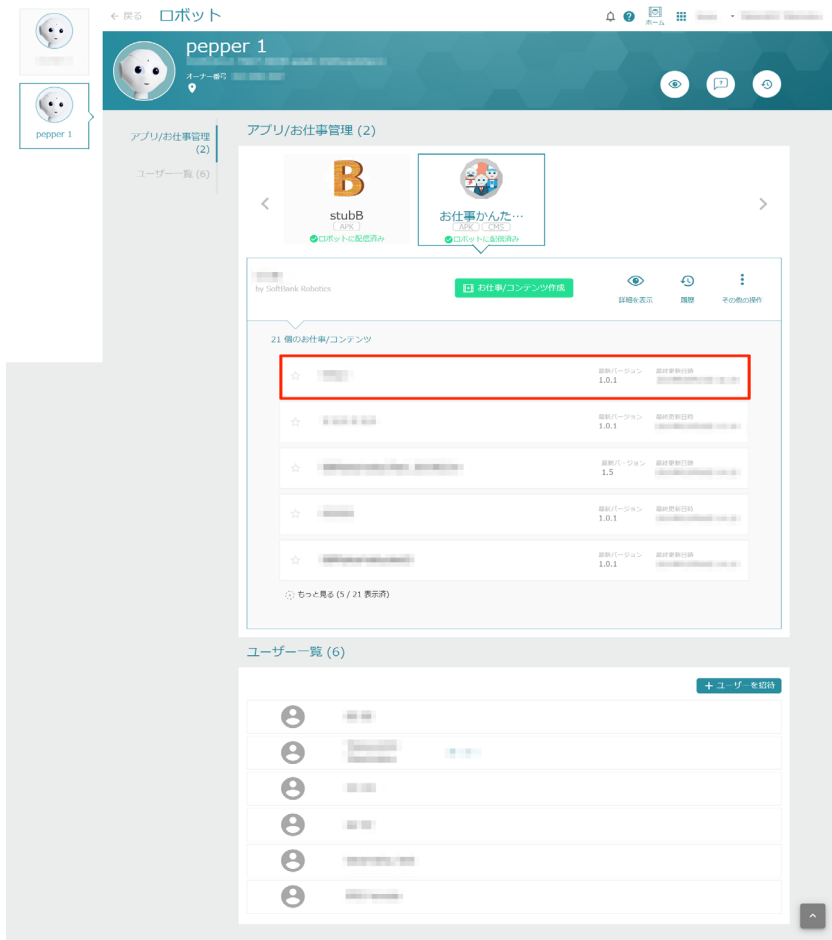
3 「お仕事/コンテンツ作成」をクリック



4 内容を入力し、「お仕事/コンテンツを追加」をクリック



5 作成したお仕事をクリック



6 「お仕事/コンテンツを編集」をクリック

お仕事編集画面が表示されます。



7 「テンプレートから選んでつくる」をクリック

テンプレート選択画面が表示されます。



8 利用したいテンプレートをクリック

テンプレート詳細情報画面が表示されます。

- 業務・利用用途を選択し、「検索する」をクリックするとテンプレートを絞り込むことができます。

9 テンプレートの詳細を確認し、「このテンプレートでつくる」をクリック

お仕事の初期設定画面が表示されます。

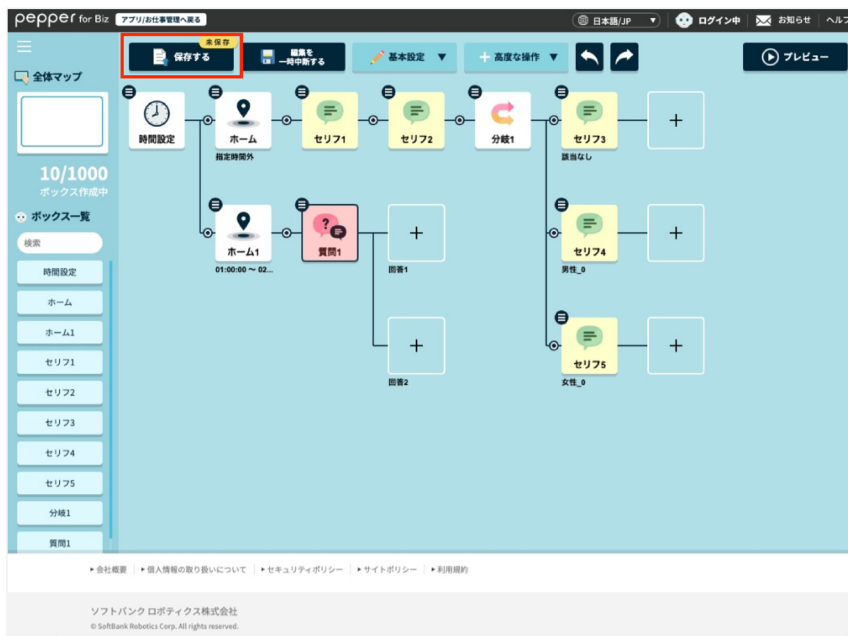
- 「お気に入り」をクリックすると、テンプレートをお気に入りに登録できます。お気に入りに登録されると、テンプレート選択画面の上部に表示されるようになります。
- アプリが必要な場合は、▶ の付いたリンク先からアプリの入手や Robot Suite への登録を行ってください。
- 「画像テンプレート」は、Pepper のディスプレイに設定する画像作成のための外部ツールへのリンクです。
- 「サンプルをみる」をクリックすると、テンプレートのサンプルページに移動します。サンプルページでそのまま編集することもできます。サンプルページから編集する場合は（「10-6-2 お仕事を編集する」252 ページ参照）を参照してください。



10 「保存する」をクリック

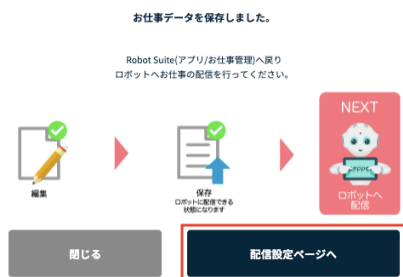
作成したお仕事が保存され、Pepper にお仕事を配信できるようになります。

- 一度お仕事が保存されると、次の操作では編集操作から再開できます。
- 編集を中断する場合は「編集を一時中断する」をクリックしてください。
※編集を中断した場合は、お仕事が保存されていないため Pepper にお仕事を配信できません。お仕事を配信するには、「保存する」をクリックしてください。



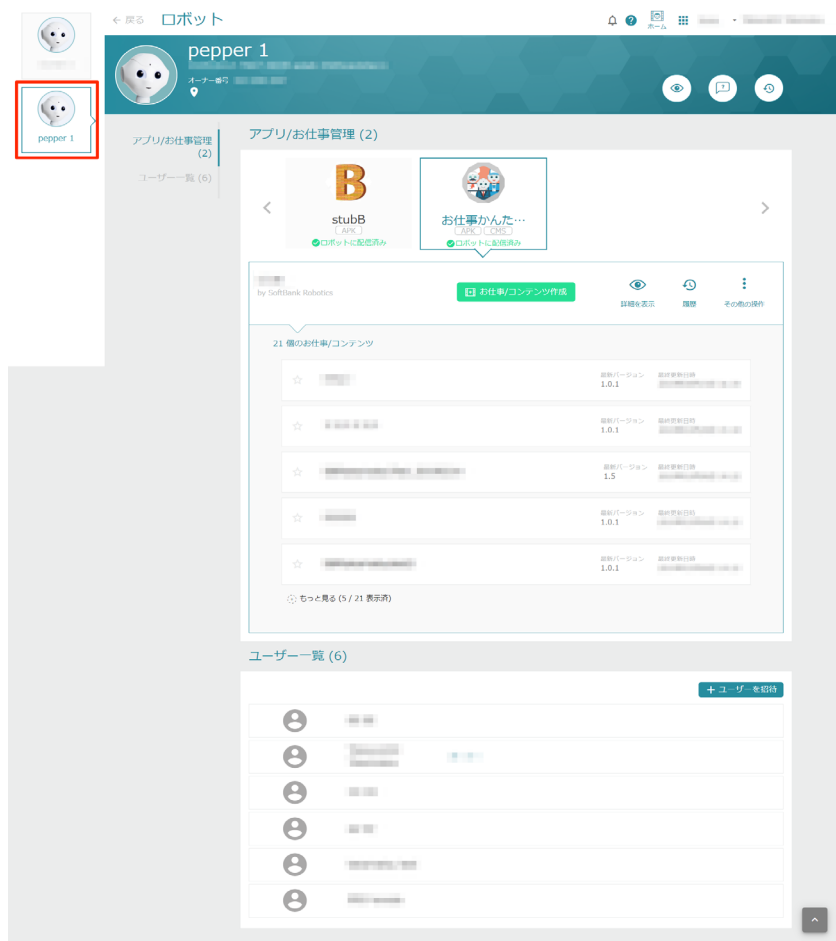
11 「配信設定ページへ」をクリック

配信設定ページへ移動して、ロボットへお仕事の配信を行います。



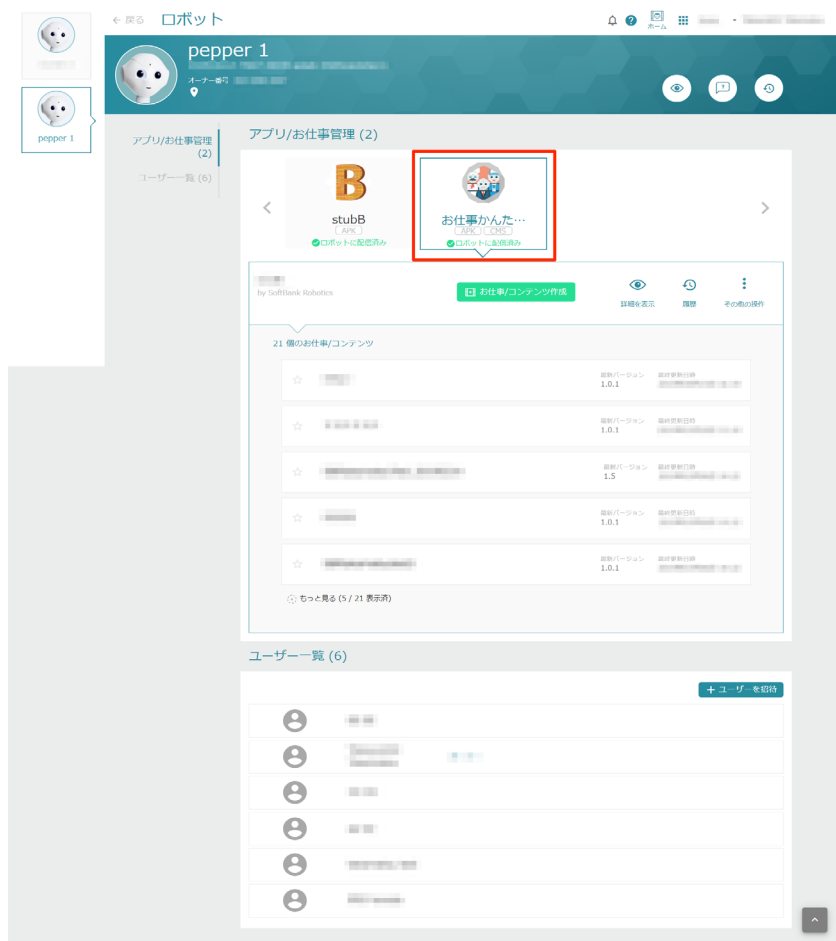
12 Pepper を選択

Pepper のアプリ/お仕事管理画面が表示されます。



13 「お仕事かんたん生成 3.0」 をクリック

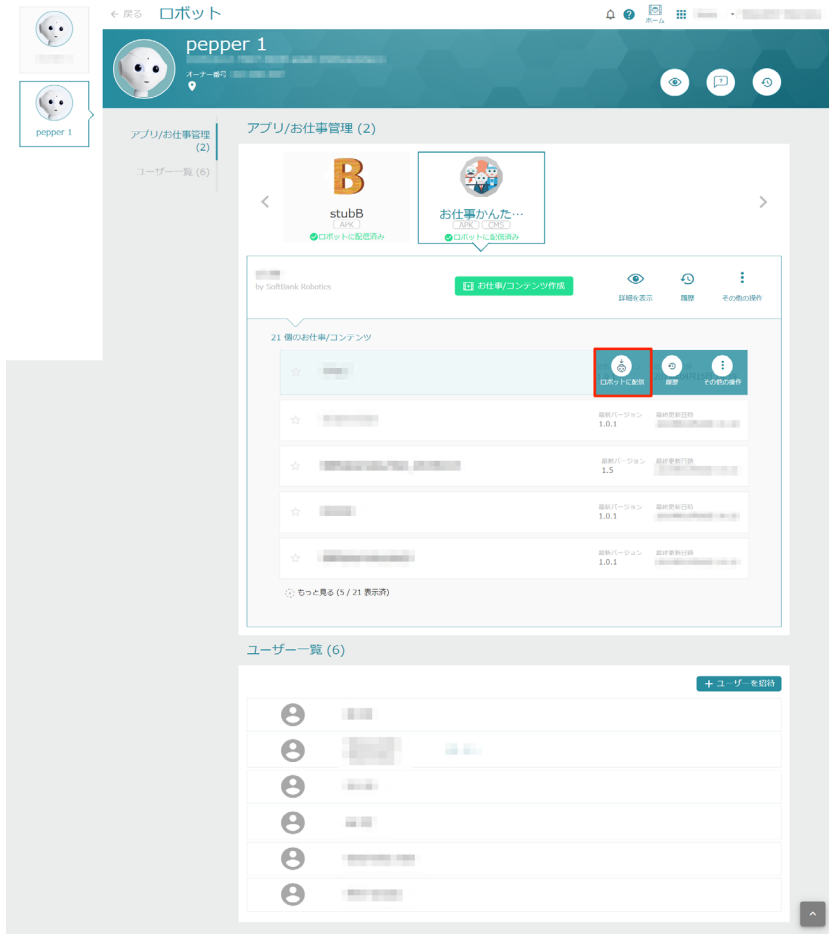
アプリ／お仕事管理画面でお仕事の一覧が表示されます。



14 対象のお仕事にカーソルを合わせ、「ロボットに配信」をクリック

お仕事が配信されます。

- お仕事／コンテンツを配信するロボットを変更する場合は、配信するロボットのアイコンを画面左から選択してください。

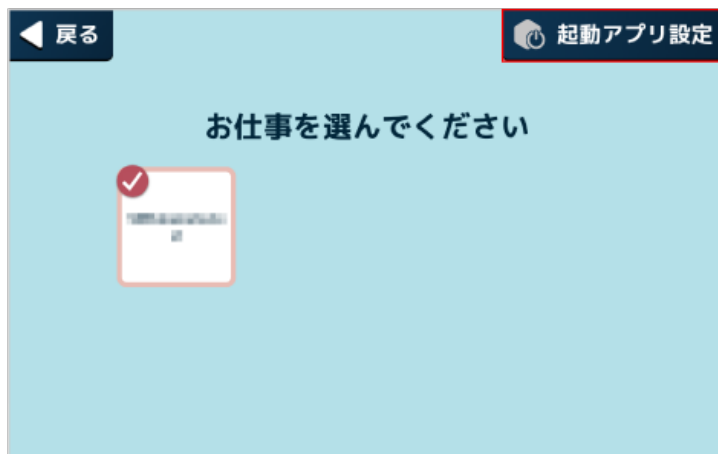
**15** お仕事の配信が完了したら、Pepper 本体の管理メニュー画面で「お仕事選択」をタッチ

お仕事リスト設定画面が表示されます。



16 使用したいお仕事をタッチ

お仕事が設定されます。



- 続けてお仕事を実行する場合は 430 ページの「10-11-4 アプリ／お仕事を実行する」を参照してください。

9 ロボット／アカウントの管理

9-1 ロボット管理

9-1-1 ロボット (Pepper) を管理する

SBR アカウントに紐付けされたロボット (Pepper) を管理します。
ロボット情報については、次の内容の操作ができます。

- アプリ／お仕事の追加
- 各ロボット (Pepper) の情報の編集
- 各ロボット (Pepper) を管理※するユーザアカウントの設定
※ ロボットへのお仕事／アプリの追加、ロボットの情報の編集ができるようになります。

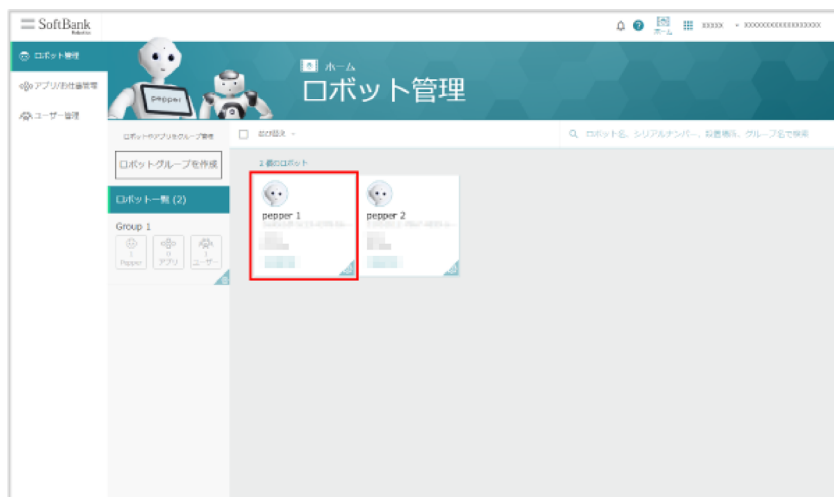
1 Robot Suite で「ロボット管理」をクリック

ロボット管理画面が表示されます。

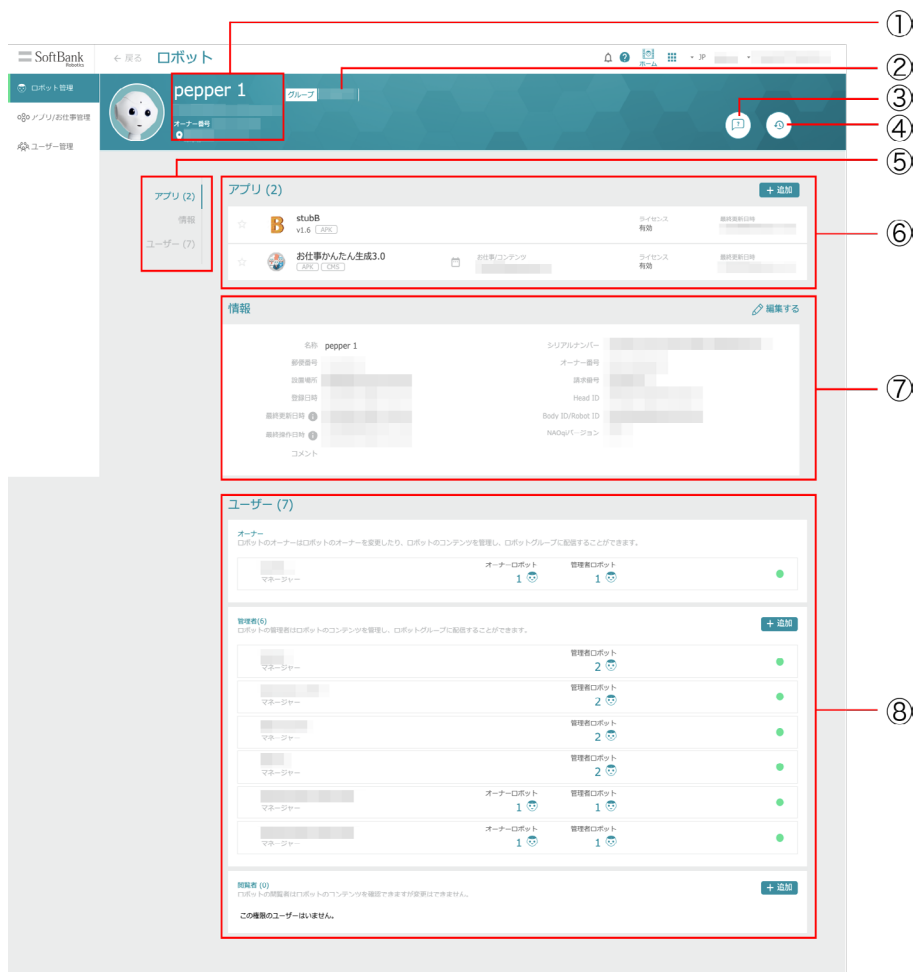


2 対象のロボット (Pepper) をクリック

ロボット詳細画面が表示されます。



3 各項目を確認／編集する



ロボット詳細画面

番号	説明
1	ロボット (Pepper) の名前、ID、オーナー番号、位置情報 (郵便番号・設置場所) が表示されます。
2	ロボット (Pepper) が登録されているグループを表示します。クリックするとグループ情報が表示されます。シンプルモードでログインしている場合は表示されません。
3	ソフトバンクロボティクスのサポートサイトに接続します。
4	ロボット (Pepper) に関する履歴が表示されます。表示する履歴を日付やイベントタイプで絞ることができます。
5	ロボット詳細画面で編集するカテゴリです。クリックすると各カテゴリにすばやくアクセスすることができます。

6	<p>ロボット (Pepper) で利用するアプリ/お仕事を追加/削除します (「10-9-1 アプリ/お仕事を追加する」 414 ページ参照)、 (「10-9-2 アプリ/お仕事を削除する」 420 ページ参照)。</p> <p>また、ロボット (Pepper) にカーソルを合わせると、「常時起動」をするかどうかを設定できるようになります。</p> <p>※ 1 「アップデート」 をクリックするとアプリをアップデートできます (「10-2-4 アプリをアップデートする」 227 ページ参照)。</p>
7	<p>ロボット (Pepper) の情報が表示されます。情報の編集もできます (「9-1-2 ロボット (Pepper) の情報を編集する」 140 ページ参照)。</p>
8	<p>各ロボット (Pepper) にユーザーアカウントを登録することで、登録されたユーザーはロボット (Pepper) のアプリ/お仕事を編集または閲覧できるようになります。</p>

※ 1 シンプルモード中に常時起動を設定しても、機能は有効になりません。アドバンスモードで操作してください。

9-1-2 ロボット（Pepper） の情報を編集する

ロボット（Pepper）に関する情報を編集します。
編集できる項目は次のとおりです。

- 名称
- 郵便番号
- 設置場所（住所）
- コメント

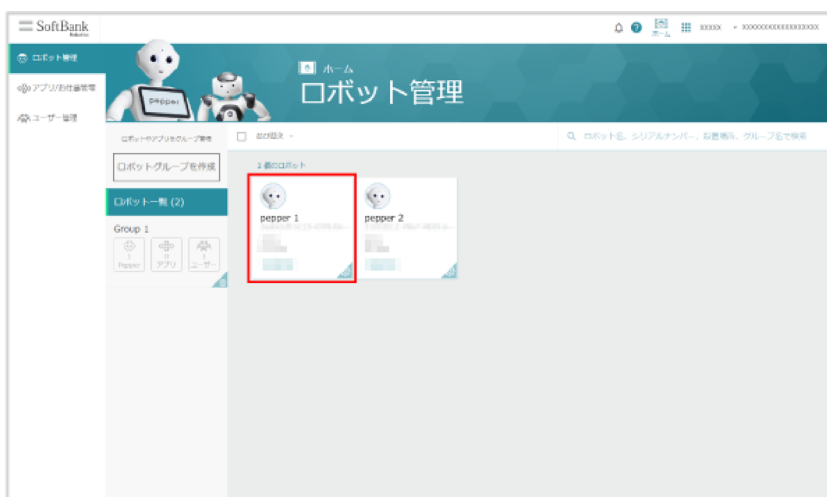
1 Robot Suite で「ロボット管理」をクリック

ロボット管理画面が表示されます。



2 ロボット情報を編集したいロボット（Pepper） をクリック

ロボット詳細画面が表示されます。



3 「編集する」をクリック

The screenshot displays the management interface for a robot named 'pepper 1'. The interface is organized into several sections:

- アプリ (2):** Lists installed applications such as 'stube' and 'お仕事かんたん生成3.0'.
- 情報:** Displays detailed information about the robot, including name, serial number, and various IDs. A red box highlights the '編集する' (Edit) button in the top right corner of this section.
- ユーザー (7):** Shows a list of users associated with the robot, categorized into 'オーナー' (Owner) and '管理者' (Manager).
- 開発者 (0):** Shows a list of developers, currently empty.

The 'ユーザー (7)' section contains the following data:

ユーザー名	ユーザータイプ	ステータス
マネージャー	オーナーロボット	1
マネージャー	管理者ロボット	1
マネージャー	管理者ロボット	2
マネージャー	管理者ロボット	2
マネージャー	管理者ロボット	2
マネージャー	管理者ロボット	2
マネージャー	オーナーロボット	1
マネージャー	管理者ロボット	1
マネージャー	オーナーロボット	1
マネージャー	管理者ロボット	1

4 内容を編集し、「保存」をクリック

情報の編集が完了します。

The screenshot shows the management interface for a Pepper robot named 'pepper 1'. The page is divided into several sections:

- アプリ (2):** Lists installed applications, including 'stubb v1.6' and 'お仕事かんたん生成3.0'.
- 情報:** A form for editing robot information. The '保存' (Save) button is highlighted with a red box.
- ユーザー (7):** A list of users associated with the robot, including the owner and several managers.

The '情報' section contains the following fields:

名前	pepper 1	シリアルナンバー	[Redacted]
機体番号	[Redacted]	オーナー番号	[Redacted]
設置場所	[Redacted]	請求番号	[Redacted]
登録日時	[Redacted]	Head ID	[Redacted]
最終更新日時	[Redacted]	Body ID/Robot ID	[Redacted]
最終操作日時	[Redacted]	NAOAppバージョン	[Redacted]
コメント	[Redacted]		

The 'ユーザー (7)' section shows a list of users with their roles and counts:

ユーザー	オーナーロボット	管理者ロボット
オーナー	1	1
管理者	2	2
管理者	2	2
管理者	2	2
管理者	2	2
オーナー	1	1
オーナー	1	1

9-1-3 ロボット（Pepper）を利用できるユーザーアカウントを設定する

各ロボット（Pepper）にユーザーアカウントを登録することで、登録されたユーザーはロボット（Pepper）のアプリ／お仕事を編集または閲覧できるようになります。

ユーザーアカウントに権限を設定することで、できることを制限することもできます。設定できる権限は「オーナー」、「管理者」、「閲覧者」です。

■ ロボット（Pepper）のオーナーを設定する

ロボット（Pepper）のすべての操作ができるオーナー権限を持つユーザーアカウントを設定します。オーナー権限では次の操作ができます。

- ロボット（Pepper）のオーナーの変更
- お仕事の編集やロボット情報の編集
- アプリ／お仕事の追加、削除

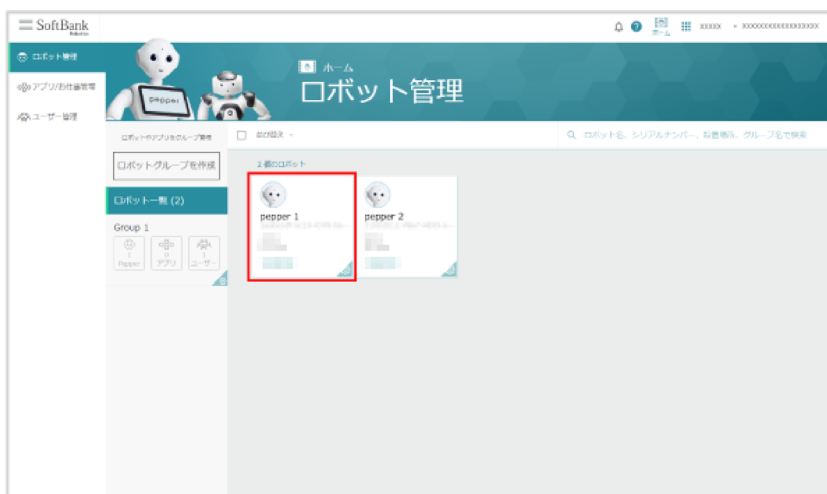
1 Robot Suite で「ロボット管理」をクリック

ロボット管理画面が表示されます。



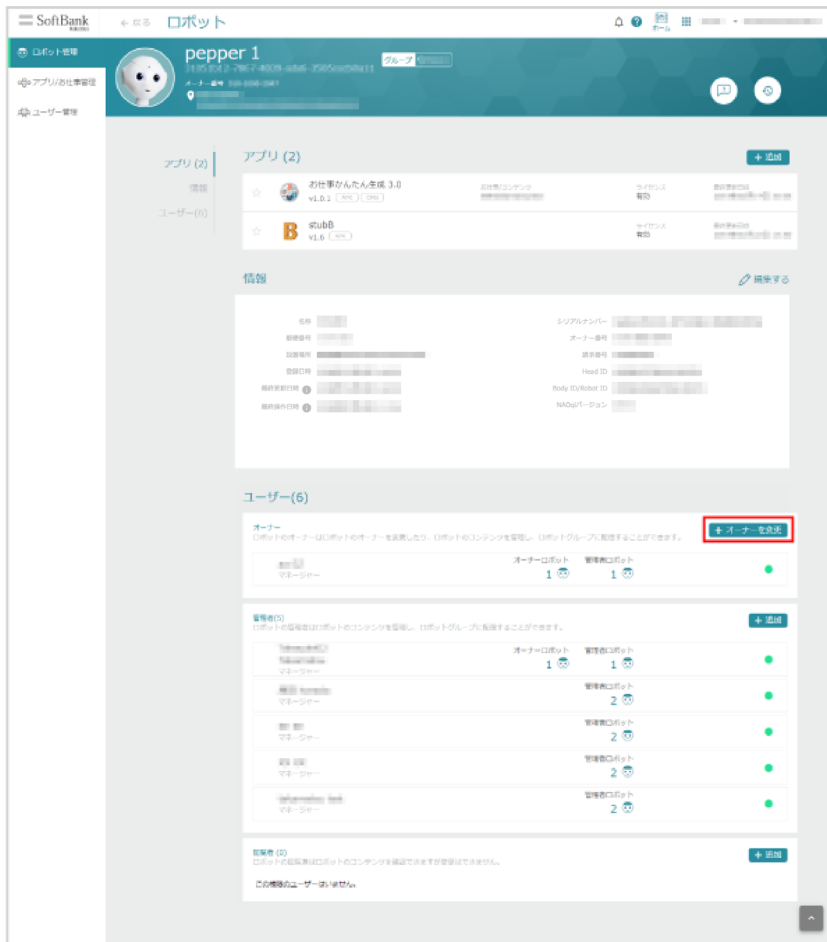
2 対象のロボット（Pepper）をクリック

ロボット詳細画面が表示されます。



3 「オーナーを変更」をクリック

ロボット詳細画面が表示されます。



4 の入力欄をクリックし、対象のユーザーアカウントを選択

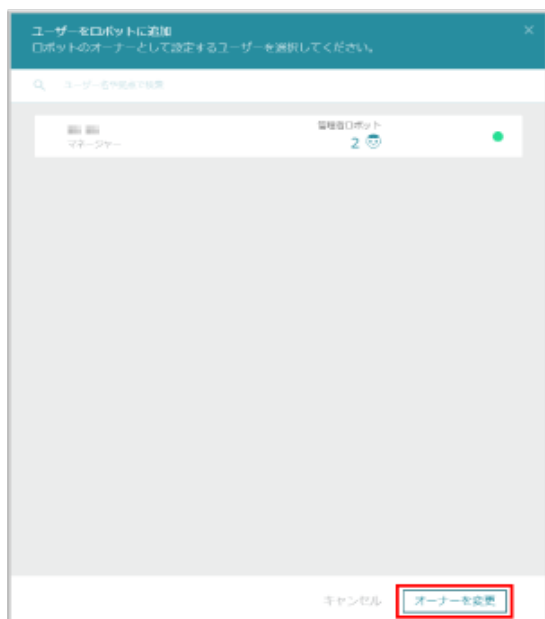
Robot Suite に登録されているユーザーが表示されます。

- ユーザー名や拠点名を入力して検索することもできます。



5 「オーナーを変更」をクリック

オーナーの変更が完了します。



■ ロボット (Pepper) を管理できるユーザーを設定する

ロボット (Pepper) の管理操作ができる管理権限を持つユーザーアカウントを設定します。
管理権限では次の操作ができます。

- お仕事の編集やロボット情報の編集
- アプリ／お仕事の追加、削除

■ 管理権限ではオーナー権限の変更はできません。

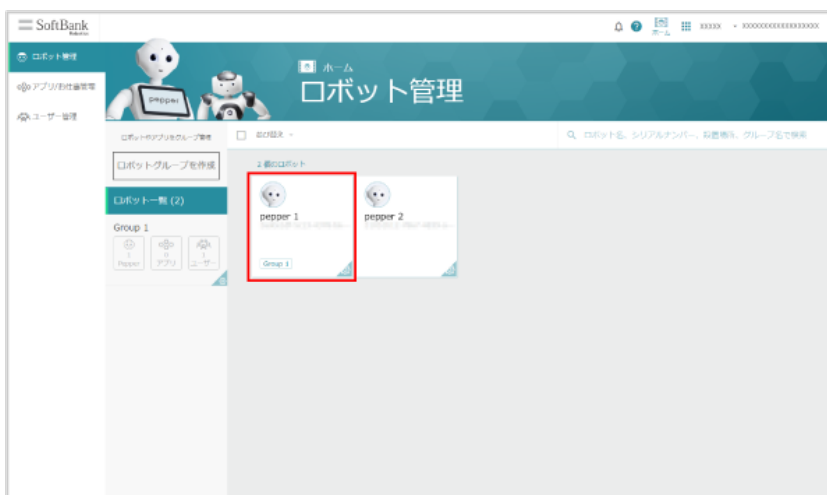
1 Robot Suite で「ロボット管理」をクリック

ロボット管理画面が表示されます。

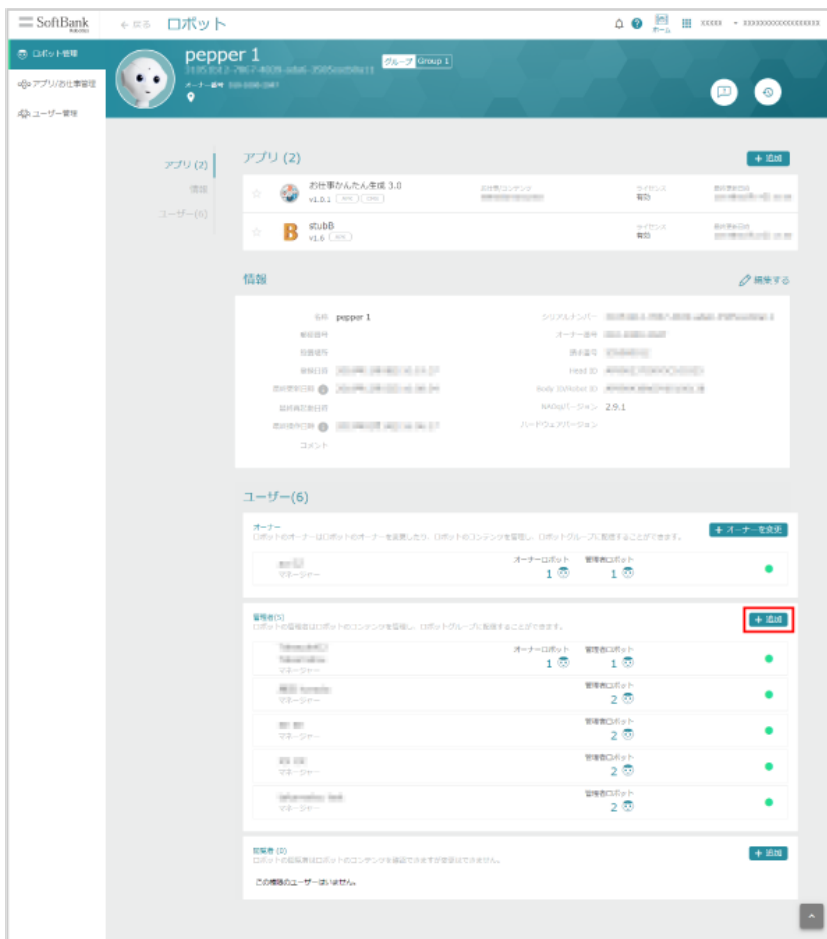


2 対象のロボット (Pepper) をクリック

ロボット詳細画面が表示されます。



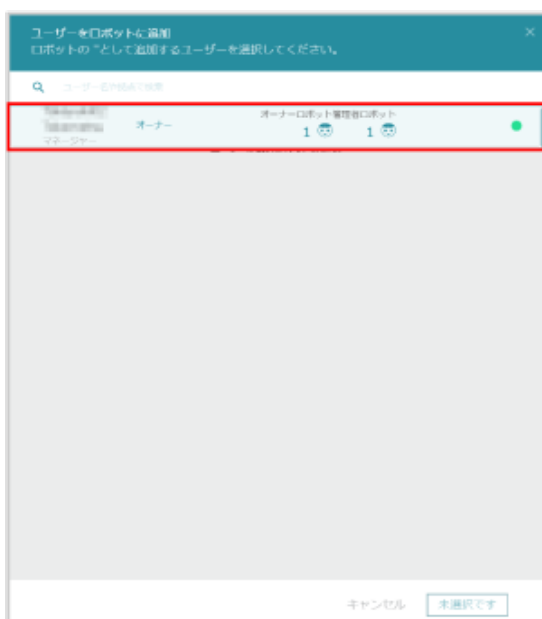
3 「管理者」項目にある「追加」をクリック



4 🔍 の入力欄をクリックし、対象のユーザーアカウントを選択

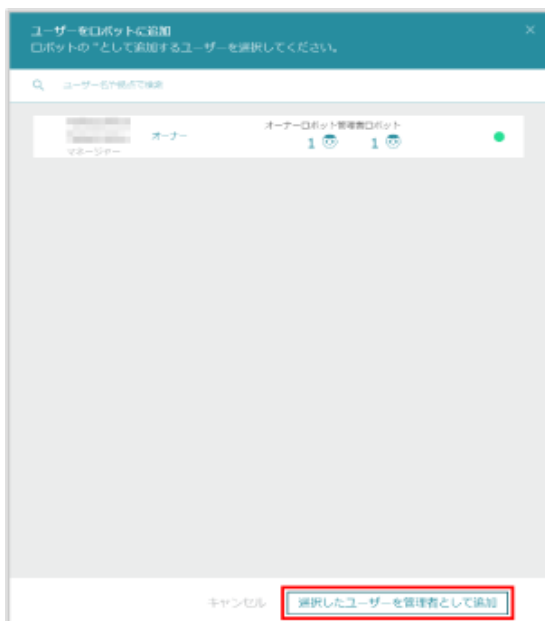
Robot Suite に登録されているユーザーが表示されます。

- ユーザー名や拠点名を入力して検索することもできます。



5 「選択したユーザーを管理者として追加」をクリック

管理権限を持つユーザーアカウントが追加されます。



■ ロボット (Pepper) から管理権限のユーザーを削除する

1 Robot Suite で「ロボット管理」をクリック

ロボット管理画面が表示されます。

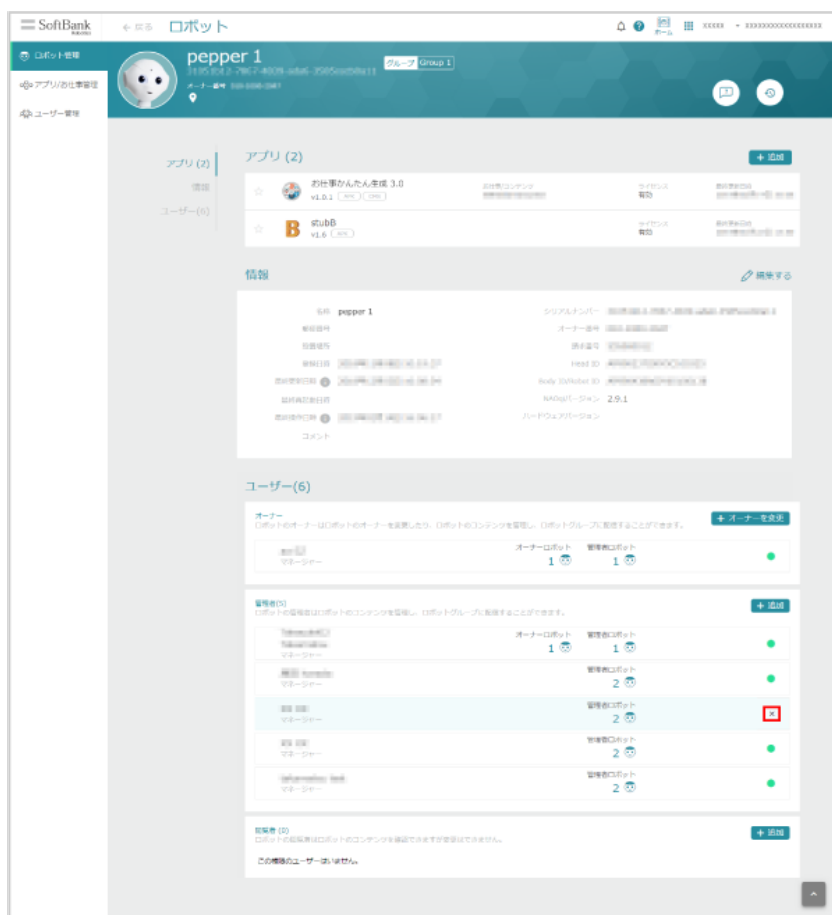


2 対象のロボット (Pepper) をクリック

ロボット詳細画面が表示されます。



3 「管理者」項目にある対象のユーザーにカーソルを合わせ、「x」をクリック



4 「確認」をクリック

管理権限のユーザーアカウントが削除されます。



■ ロボット (Pepper) を閲覧できるユーザーを設定する

ロボット (Pepper) の閲覧操作ができる閲覧権限を持つユーザーアカウントを設定します。
閲覧権限では次の操作ができます。

- お仕事の内容やロボット情報の閲覧

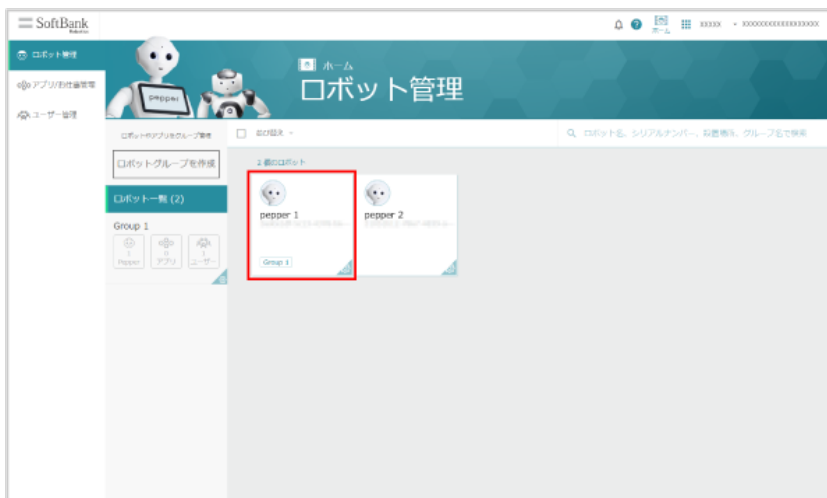
1 Robot Suite で「ロボット管理」をクリック

ロボット管理画面が表示されます。

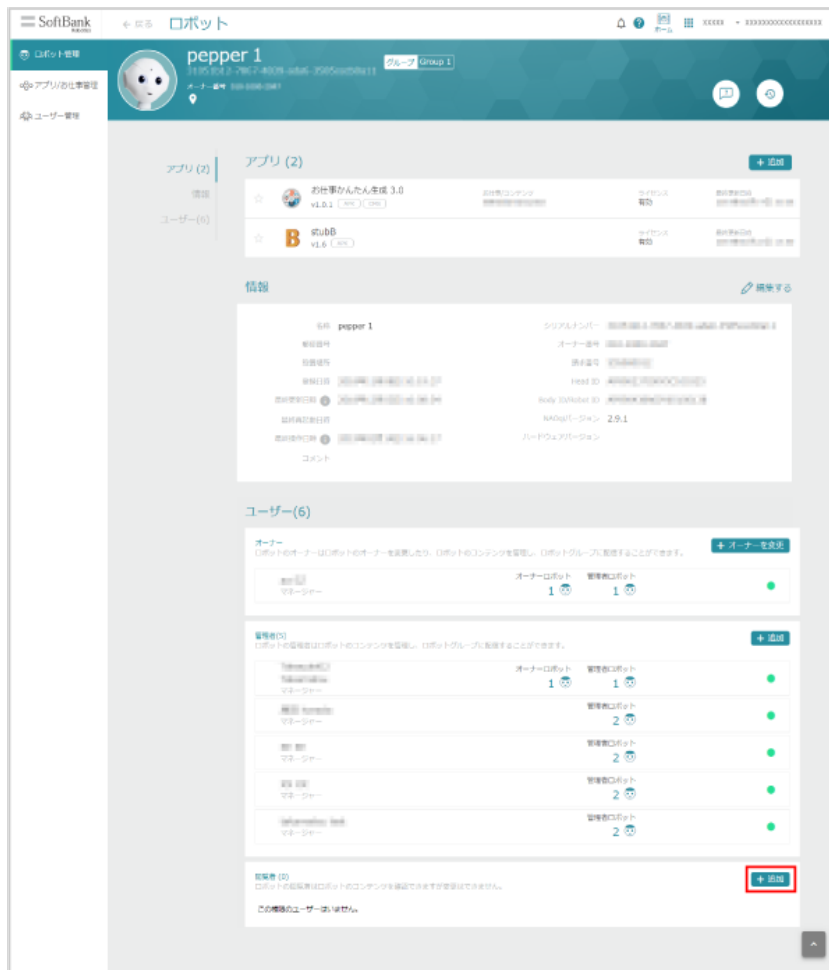


2 対象のロボット (Pepper) をクリック

ロボット詳細画面が表示されます。



3 「閲覧者」項目にある「追加」をクリック



4 の入力欄をクリックし、対象のユーザーアカウントを選択

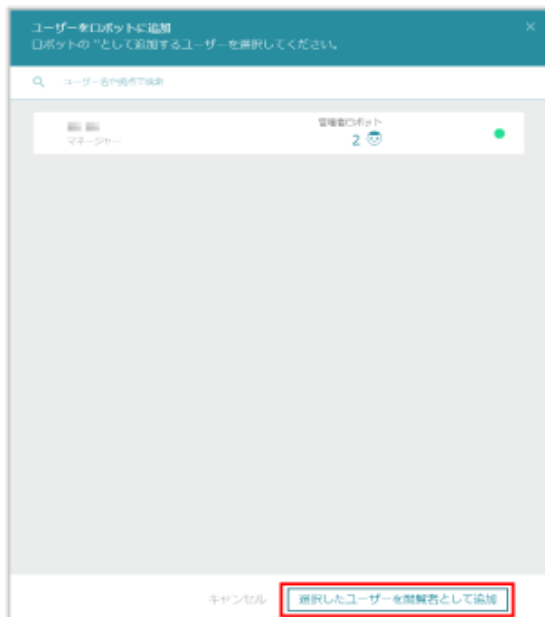
Robot Suite に登録されているユーザーが表示されます。

- ユーザー名や拠点名を入力して検索することもできます。



5 「選択したユーザーを閲覧者として追加」をクリック

閲覧権限を持つユーザーアカウントが追加されます。



■ ロボット (Pepper) から閲覧権限のユーザーを削除する

ロボット (Pepper) の閲覧操作ができる閲覧権限を持つユーザーアカウントを削除します。

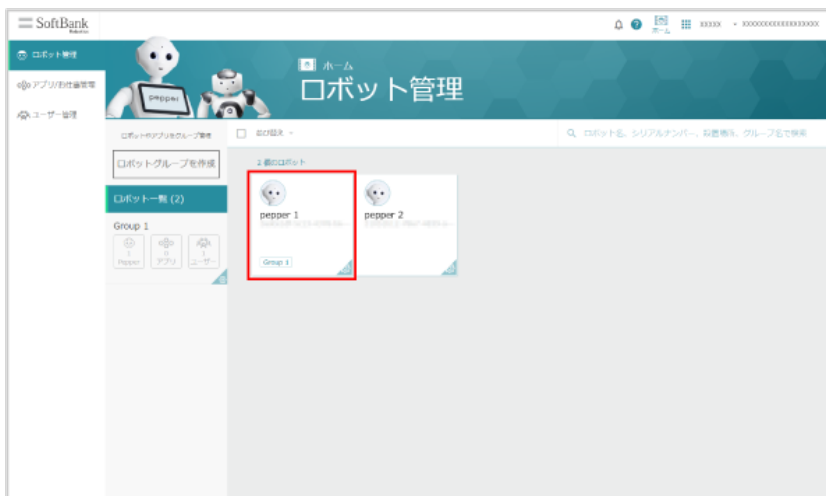
1 Robot Suite で「ロボット管理」をクリック

ロボット管理画面が表示されます。

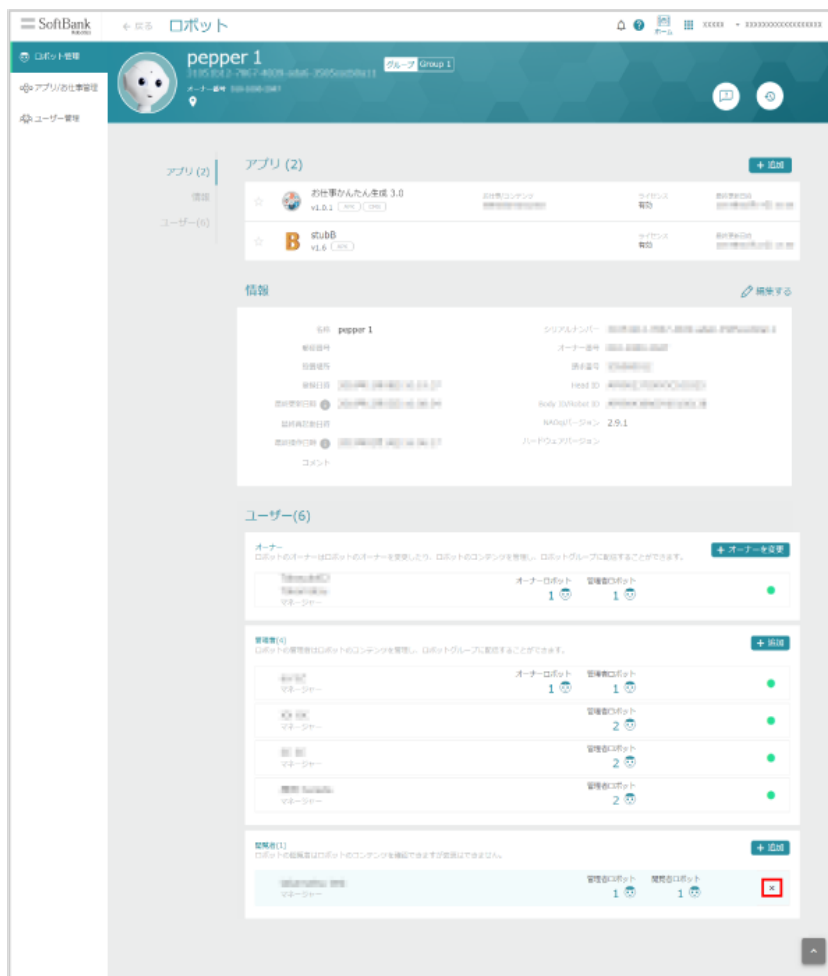


2 対象のロボット (Pepper) をクリック

ロボット詳細画面が表示されます。

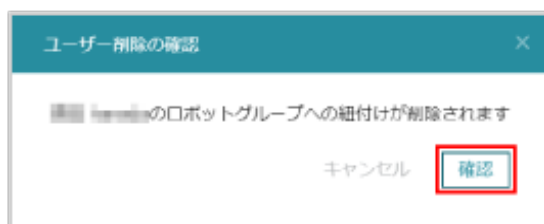


3 「閲覧者」項目にある対象のユーザーにカーソルを合わせ、「x」をクリック



4 「確認」をクリック

閲覧権限のユーザーアカウントが削除されます。



9-2 ロボットグループ

9-2-1 ロボットグループを作成する

ロボット（Pepper）を効率的に管理するために、ロボット（Pepper）をロボットグループ化して管理することができます。グループ化してできることは次の通りです。

- ロボットグループへのロボット（Pepper）の追加、削除（「9-2-3 ロボット（Pepper）を追加／削除する」161 ページ参照）
- ロボットグループへのアプリ／お仕事の追加、削除（「9-2-4 アプリ／お仕事を追加／削除する」166 ページ参照）
- ロボットグループの操作ができるユーザーアカウントの追加、削除（「9-2-5 ユーザーアカウントを追加／削除する」167 ページ参照）

1 Robot Suite で「ロボット管理」をクリック

ロボット管理画面が表示されます。



2 「ロボットグループを作成」をクリック



3 「Pepper」 をクリック

- 「NAO」 は利用できません。



4 名称欄に名称を入力

- 説明欄は必要に応じて入力してください。



5 「ロボットグループを作成」 をクリック

ロボットグループが作成されます。



9-2-2 ロボットグループを管理する

ロボットグループの詳細情報を表示して、ロボットグループを管理します。

1 Robot Suite で「ロボット管理」をクリック

ロボット管理画面が表示されます。

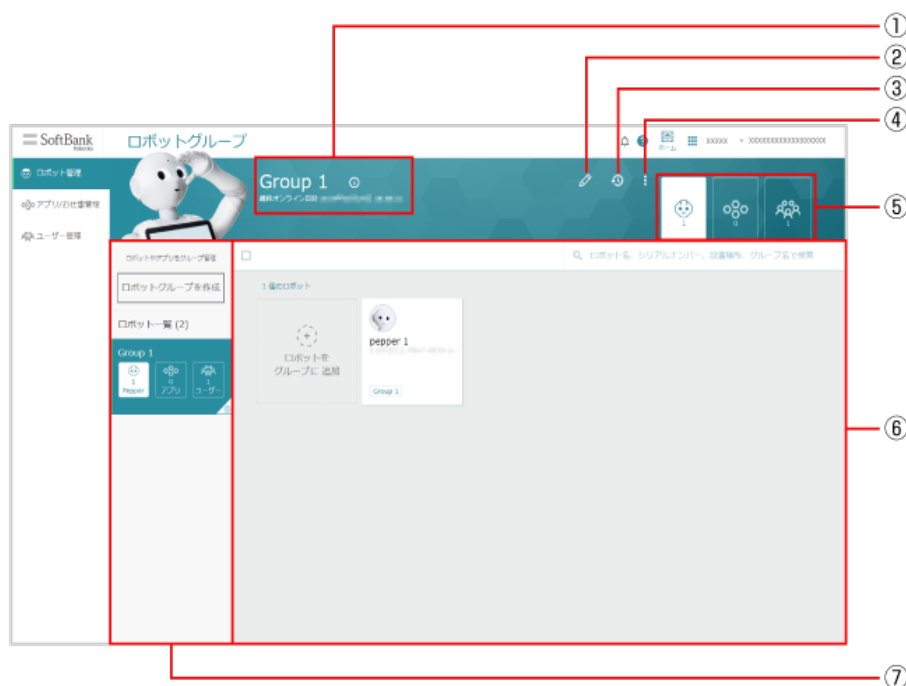


2 ロボットグループをクリック

ロボットグループ画面が表示されます。



3 ロボットグループを管理する



ロボットグループ画面

番号	説明
1	ロボットグループの名前、グループの作成日時、最終オンライン日時が表示されます。
2	ロボットグループの情報を編集します（「ロボットグループの情報を編集する」160 ページ参照）
3	ロボットグループに関する履歴が表示されます。表示する履歴を日付やイベントタイプで絞ることができます。
4	ロボットグループを削除します（「9-2-8 ロボットグループを削除する」178 ページ参照）。
5	ロボットグループで編集するロボット（Pepper）／アプリ／ユーザーの表示を切り替えます。
6	ロボットグループを編集するときのコンテンツエリアです。
7	ロボットグループを選択できるナビゲーションエリアです。

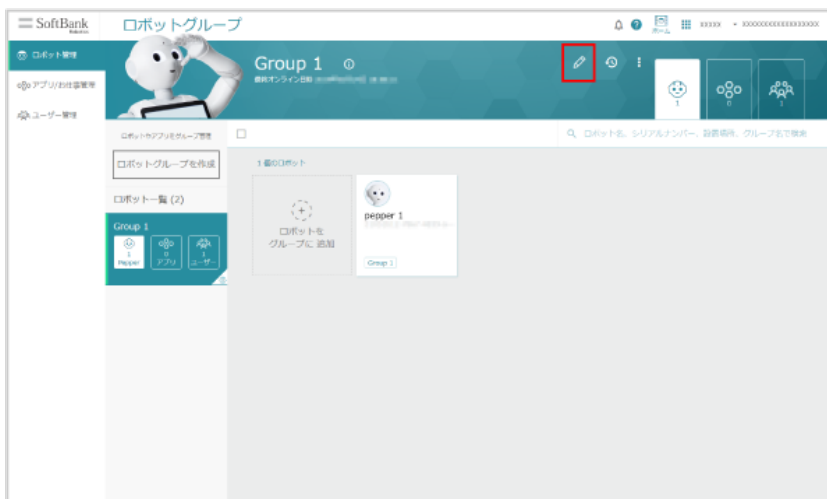
■ ロボットグループの情報を編集する

ロボットグループに関する情報を編集します。
編集できる項目は次の通りです。

- ロボットモデル
- グループの名称
- 説明

1 ロボットグループ画面で をクリック

ロボットグループ編集画面が表示されます。



2 内容を更新し、「保存する」をクリック

ロボットグループの更新が完了します。



9-2-3 ロボット（Pepper）を追加／削除する

■ ロボットグループにロボット（Pepper）を追加する

作成したロボットグループにロボット（Pepper）を追加します。ロボットグループに設定したロボット（Pepper）は、アプリやお仕事を一括で追加することができます。

- ロボット（Pepper）は1機体につき、1つのロボットグループにのみ登録できます。複数のロボットグループには登録できません。

1 Robot Suiteで「ロボット管理」をクリック

ロボット管理画面が表示されます。



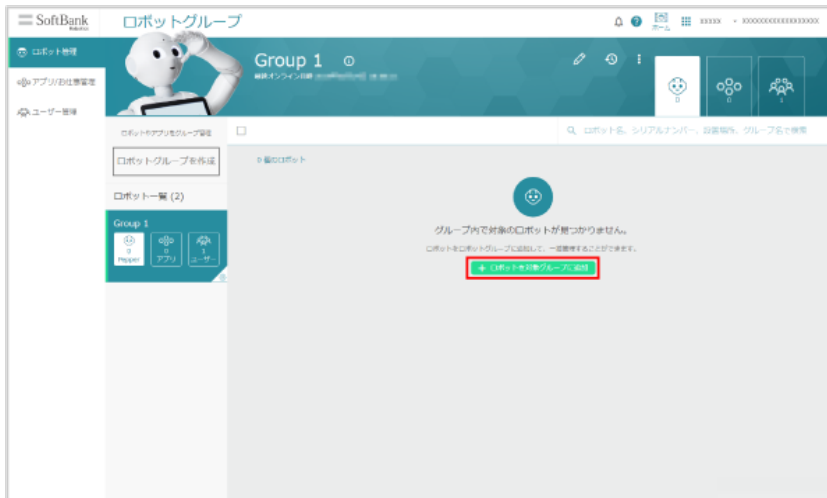
2 対象のロボットグループをクリック

ロボット一覧画面が表示されます。



3 「ロボットを対象グループに追加」をクリック

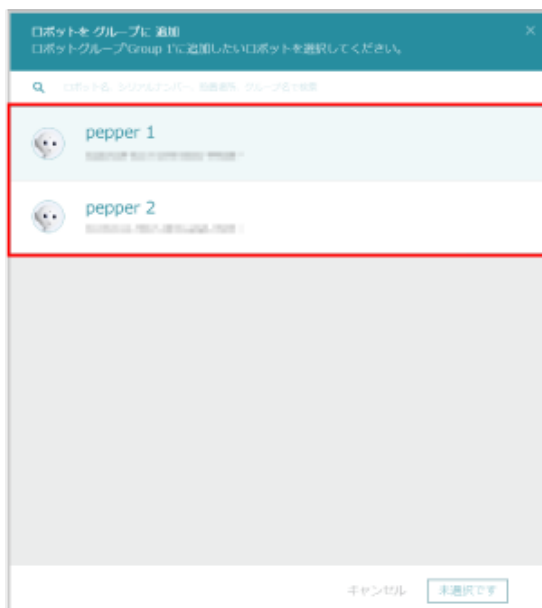
- すでにロボット（Pepper）が登録されている場合は、「ロボットをグループに追加」をクリックしてください。



4 の入力欄をクリックし、対象のロボット（Pepper）を選択

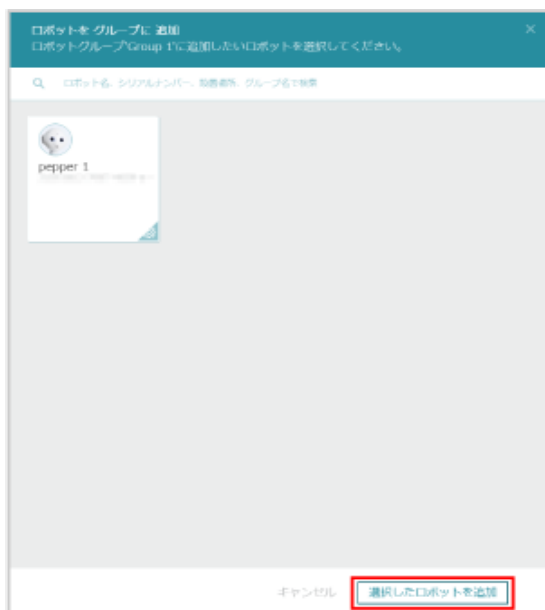
Robot Suite に登録されているロボット（Pepper）が表示されます。

- ロボット名、シリアルナンバー、設置場所（住所）、グループ名を入力して検索することもできます。



5 「選択したロボットを追加」をクリック

ロボットグループへのロボット（Pepper）の登録が完了します。



■ ロボット（Pepper）をロボットグループから削除する

作成したロボットグループからロボット（Pepper）を削除します。

1 Robot Suite で「ロボット管理」をクリック

ロボット管理画面が表示されます。



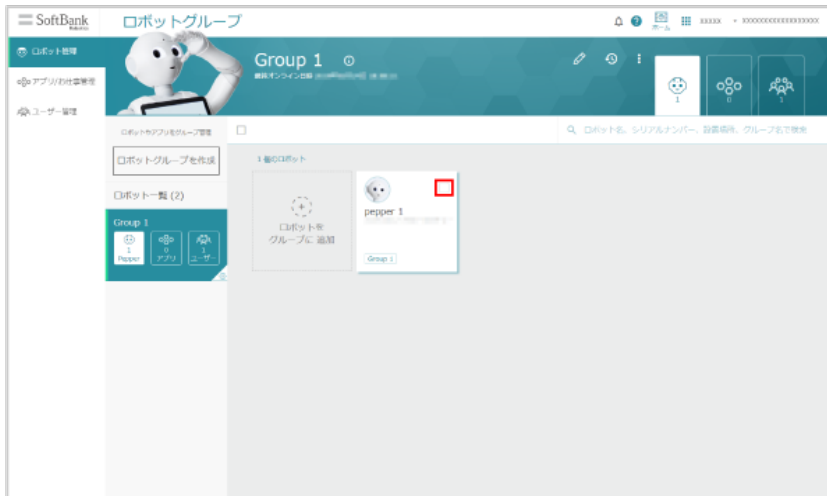
2 対象のロボットグループをクリック

ロボット一覧画面が表示されます。

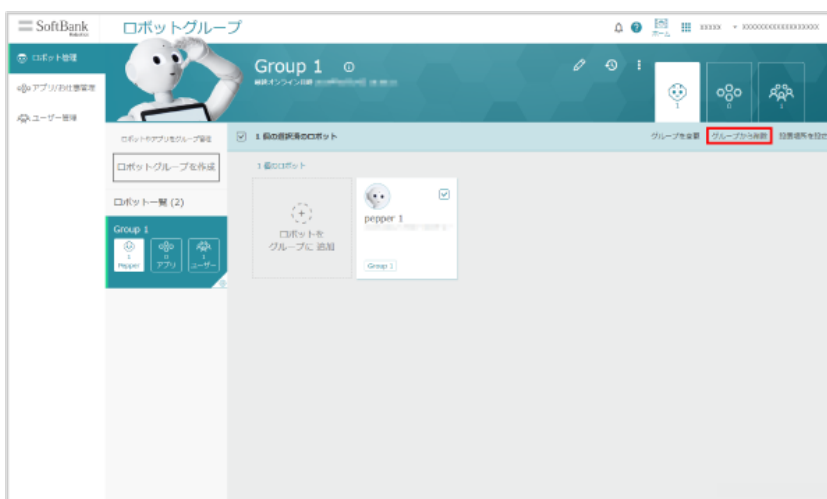


3 対象のロボット (Pepper) にカーソルを合わせ、チェックボックスにチェックを入れる

- ロボット (Pepper) 一覧の上部のバーで、全選択／並び替え／検索をすることができます。

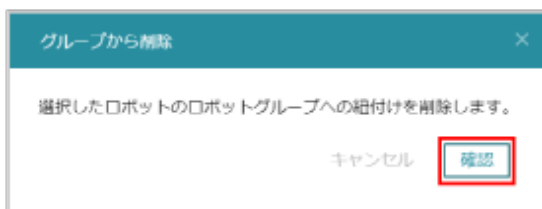


4 「グループから削除」をクリック



5 「確認」をクリック

- ロボット (Pepper) がロボットグループから削除されます。



9-2-4 アプリ／お仕事を追加／削除する

■ ロボットグループにアプリ／お仕事を追加する

ロボットグループ内のロボット（Pepper）に一括でアプリ／お仕事を追加します。詳しくは 166 ページの「ロボットグループにアプリ／お仕事を追加する」を参照してください。

■ ロボットグループのアプリ／お仕事を削除する

ロボットグループ内のロボット（Pepper）に配信されているアプリ／お仕事を一括で削除します。詳しくは 166 ページの「ロボットグループのアプリ／お仕事を削除する」を参照してください。

9-2-5 ユーザーアカウントを追加／削除する

■ ロボットグループにユーザーアカウントを追加する

ロボットグループのユーザーアカウントは、ロボットグループ内のロボット（Pepper）に一括でアプリ／お仕事の追加、削除などができます。

1 Robot Suite で「ロボット管理」をクリック

ロボット管理画面が表示されます。



2 対象のロボットグループの「ユーザー」をクリック

ロボットグループのユーザーアカウント一覧画面が表示されます。



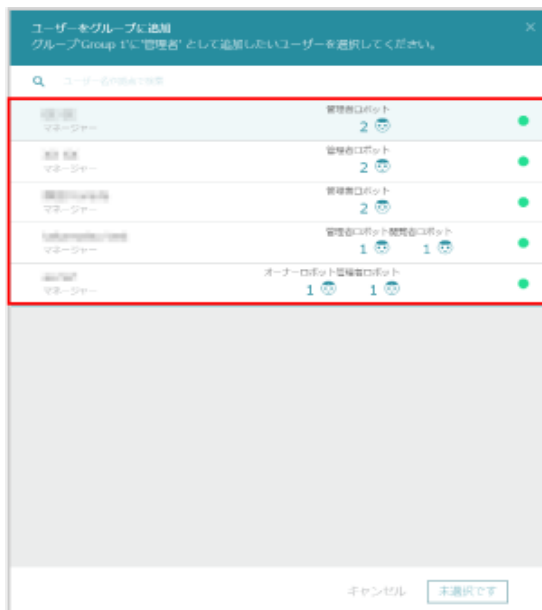
3 「追加」をクリック



4 の入力欄をクリックし、対象のユーザーアカウントを選択

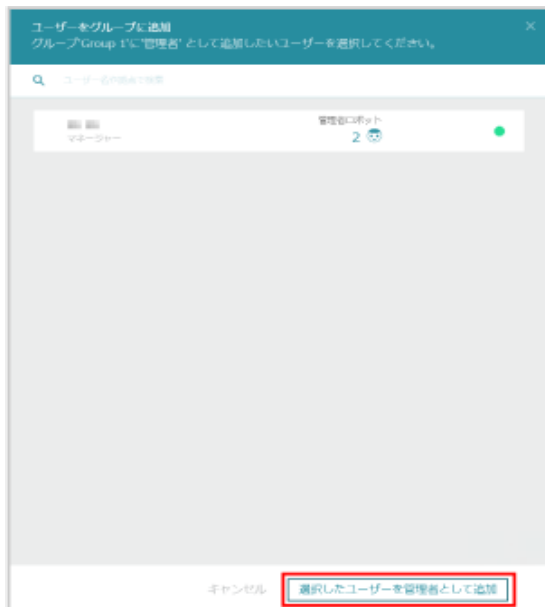
Robot Suite に登録されているユーザーが表示されます。

- ユーザー名や拠点名を入力して検索することもできます。



5 「選択したユーザーを管理者として追加」／「選択したユーザーを閲覧者として追加」をクリック

ロボットグループへのユーザーアカウントの追加が完了します。



9-2-6 ロボットグループのユーザーアカウントを削除する

ロボットグループに登録されたユーザーアカウントを削除します。

1 Robot Suiteで「ロボット管理」をクリック

ロボット管理画面が表示されます。



2 対象のロボットグループの「ユーザー」をクリック

ロボットグループのユーザーアカウント一覧画面が表示されます。



3 対象のユーザーアカウントにカーソルを合わせ、「x」をクリック



4 「確認」をクリック

ユーザーアカウントが削除されます。



9-2-7 ロボット（Pepper）の各種設定をする

ロボットグループ内の Pepper に関する各種設定（グループや設定場所の変更）を行います。

■ ロボット（Pepper）を他のロボットグループに登録し直す

- ロボット（Pepper）1 機体につき、登録できるロボットグループは 1 つのみです。ロボット（Pepper）を複数のロボットグループに登録することはできません。

1 Robot Suite で「ロボット管理」をクリック

ロボット管理画面が表示されます。



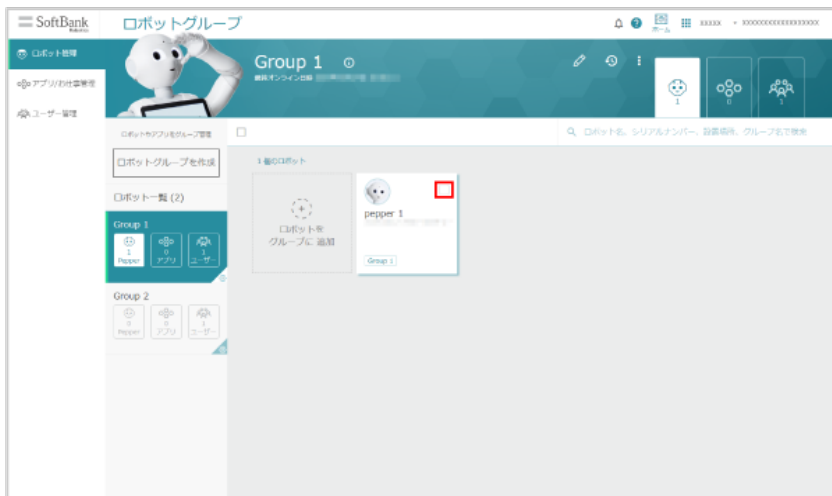
2 ロボットグループをクリック

ロボット一覧画面が表示されます。



3 対象のロボット (Pepper) にカーソルを合わせ、チェックボックスにチェックを入れる

- ロボット (Pepper) 一覧の上部のバーで、全選択／並び替え／検索をすることができます。



4 「グループを変更」をクリック



5 ロボットグループを選択し、「選択したグループに割り当て」をクリック

ロボットグループの変更が完了します。



■ ロボット（Pepper）の設置場所（住所）を設定する

1 Robot Suiteで「ロボット管理」をクリック

ロボット管理画面が表示されます。



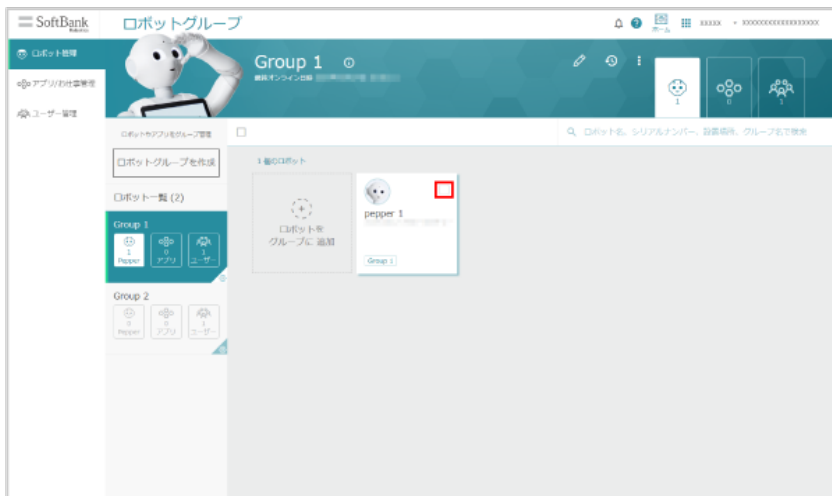
2 ロボットグループをクリック

ロボット一覧画面が表示されます。

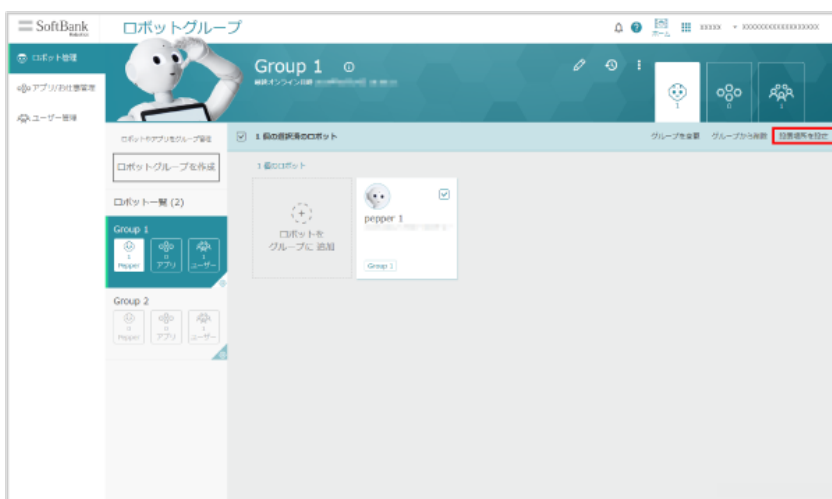


3 対象のロボット (Pepper) にカーソルを合わせ、チェックボックスにチェックを入れる

- ロボット (Pepper) 一覧の上部のバーで、全選択／並び替え／検索をすることができます。



4 「設置場所を設定」をクリック



5 郵便番号を入力／設置場所（住所）を入力し、「設定」をクリック

郵便番号／設置場所（住所）の設定が完了します。



設置場所を設定

選択したロボットの郵便番号を設定する

備考: 現在の値を削除するには、空白にして、保存してください。

設定

選択したロボットの設置場所を設定する

備考: 現在の値を削除するには、空白にして、保存してください。

設定

閉じる

9-2-8 ロボットグループを削除する

作成したロボットグループを削除します。

1 Robot Suite で「ロボット管理」をクリック


ロボット管理画面が表示されます。



2 ロボットグループをクリック

ロボット一覧画面が表示されます。



3  をクリック**4** 「グループを削除」をクリック**5** 「確認」をクリック

ロボットグループが削除されます。



9-3 ユーザー管理

9-3-1 ユーザーアカウントを作成する

ユーザーごとに権限を設定したアカウントを作成します。

1 Robot Suite で「ユーザー管理」をクリック



2 「ユーザー一覧」をクリック

ユーザーアカウント一覧画面が表示されます。



3 「ユーザーを招待」をクリック

ユーザー招待画面が表示されます。



4 必要事項を入力する

- 姓、名、Eメールアドレス、アカウント種別、はじめての招待有無確認は入力必須項目です。
- 社外ユーザーを社内ユーザーとして扱う場合、「社員確認」で「はい」を選択してください。
- 作成するユーザーがはじめての招待か不明な場合は、「この会社がはじめての招待ですか」で「はい」を選択してください。
- 使用するメールアドレスがすでに Robot Suite に登録されている場合は「いいえ」を選択してください。「いいえ」を選択した場合は外部アカウント、「はい」を選択すると内部アカウントとして設定されます。

ユーザーを招待

以下の情報を入力して、ユーザーを招待してください。

姓* タイムゾーン* タイムゾーンを選択してください

名*

Eメールアドレス*

アカウント種別* アカウント種別を選択してください

このメールアドレスはRobot Suiteに未登録ですか？ ※すでに登録済みの場合は外部アカウントになります*

はい いいえ

キャンセル 保存

- 外部アカウント
別の会社の「内部アカウント」として、すでに設定されているアカウントです。ユーザーアカウントの有効／無効の切り替えや、招待された会社からアカウントを削除できます。追加で招待された場合は、外部アカウントとなります。
- 内部アカウント
初めてセカンドユーザーとして招待された会社のアカウントです。ユーザーアカウントの有効／無効の切り替えはできますが、招待された会社からアカウントを削除することはできません。

5 「保存」をクリック

ユーザーアカウントの作成が完了します。

- ユーザーアカウントの作成が完了すると、招待メールが配信されます。

ユーザーを招待

以下の情報を入力して、ユーザーを招待してください。

姓* XXXXXXXXXXXX タイムゾーン* タイムゾーンを選択してください ▾

名* XXXXXXXXXXXX

Eメールアドレス* xxxxx@xx.xx

アカウント種別* アカウント種別を選択してください ▾

このメールアドレスはRobot Suiteに未登録ですか？※すでに登録済みの場合は外部アカウントになります*

はい いいえ

キャンセル **保存**

6 届いた招待メールに記載されている URL をクリック

パスワード設定画面が表示されます。

- 招待メールに記載されている URL の有効期限は、招待メールが届いてから 24 時間です。

7 パスワードを入力し、「設定」をクリック

パスワードの設定が完了します。

User Service EN ▾

Reset your password

The password must be at least 6 characters long and must contain:

- at least one lowercase letter
- at least one uppercase letter
- at least one digit and/or one special character

Reset my password

Copyright ©2017 SoftBank Robotics - User Service v.1.11.0-01 - All rights reserved. **SoftBank Robotics**

9-3-2 ユーザーアカウントを管理する

ロボット（Pepper）を利用できるユーザーアカウントを管理します。

1 Robot Suite で「ユーザー管理」をクリック



2 「ユーザー一覧」をクリック

ユーザーアカウント一覧画面が表示されます。



3 ユーザーアカウントを管理する



ユーザーアカウント一覧画面

番号	説明
1	<p>以下の機能を利用してユーザーアカウントを並び替えたり、絞り込んだりします。並び替え、絞り込みは組み合わせて使うこともできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ チェックボックス すべてのユーザーアカウントを選択します。 ■ 並び替え 条件を設定してユーザーアカウントを並び替えます。 ■ グループ化 ユーザーアカウントをグループごとに表示します。 ■ 単語検索 検索する文字を入力してユーザーアカウントを絞り込みます。
2	<p>ユーザーアカウントの一覧です。一覧からユーザーアカウントを作成、編集、削除などの操作ができます。</p>

■ アカウント種別を変更する

- 1 ユーザーアカウント一覧画面で対象のユーザーアカウントにカーソルを合わせ、チェックボックスにチェックを入れる



- 2 「アカウント種別の割り当て」をクリック



3 アカウント種別を選択し、「選択したアカウント種別に割り当てる」をクリック

アカウント種別の変更が完了します。



9-3-3 ユーザーアカウントを削除する

登録されているユーザーアカウントを削除します。

1 Robot Suite で「ユーザー管理」をクリック



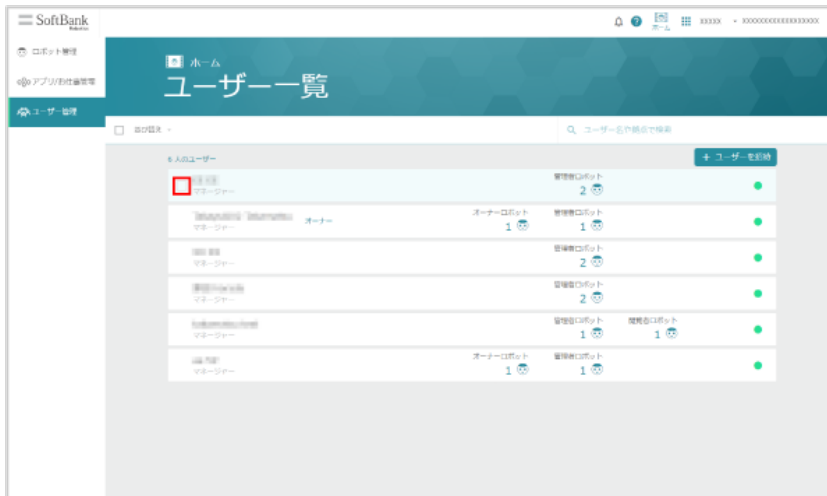
2 「ユーザー一覧」をクリック

ユーザーアカウント一覧画面が表示されます。



3 対象のユーザーアカウントにカーソルを合わせ、チェックボックスにチェックを入れる

左端のチェックボックスにチェックを入れると、すべてのユーザーアカウントを選択することができます。



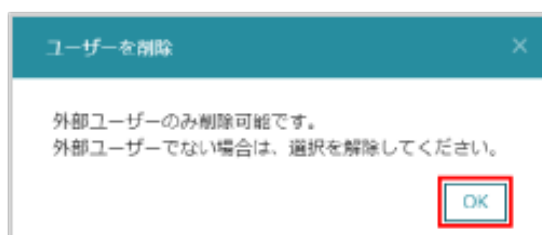
4 「ユーザーを削除」をクリック



5 「OK」をクリック

ユーザーが削除されます。

- 外部ユーザーのみ削除できます。



9-3-4 ユーザーアカウントの個別情報を管理する

登録されているユーザーアカウントの個別情報を管理します。

1 Robot Suite で「ユーザー管理」をクリック



2 「ユーザー一覧」をクリック

ユーザーアカウント一覧画面が表示されます。

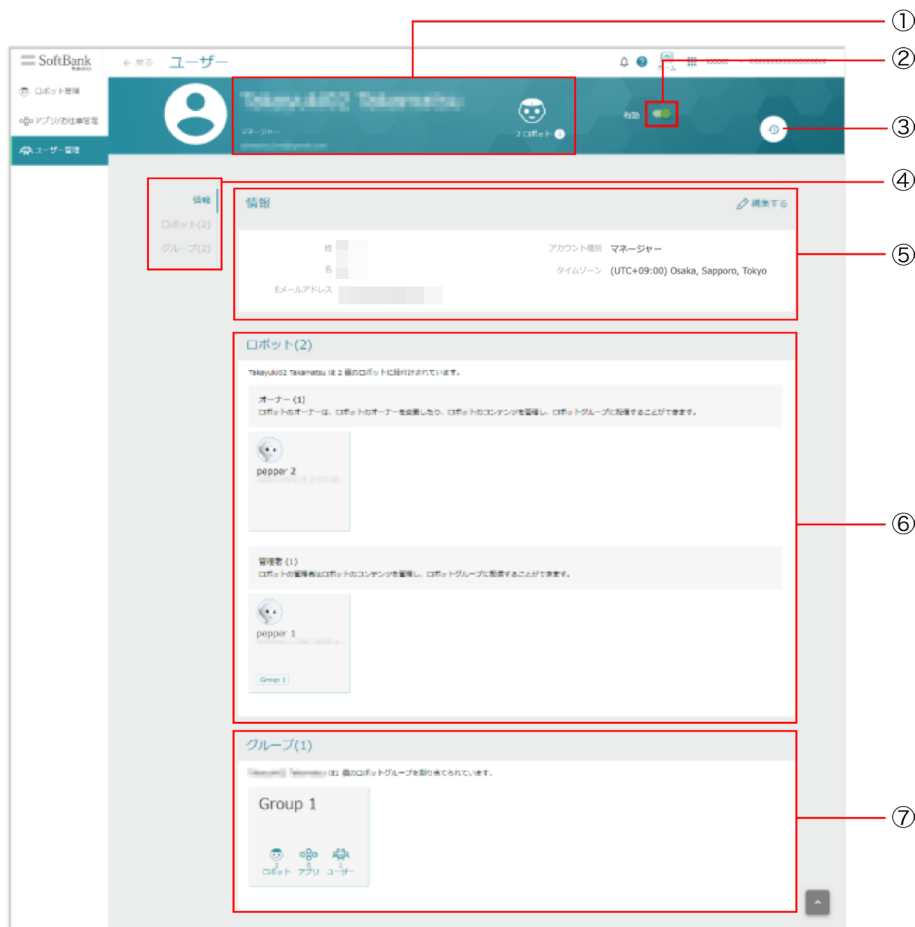


3 ユーザーアカウントをクリック

ユーザーアカウント個別情報画面が表示されます。



4 ユーザーアカウントを管理する



ユーザーアカウント個別情報画面

番号	説明
1	ユーザーアカウントの名前、アカウント種別、メールアドレス、割り当てられているロボットの数が表示されます。
2	ユーザーアカウントを有効／無効にします。無効に設定するとユーザーアカウントを利用できなくなります（「ユーザーアカウントを有効／無効にする」194 ページ参照）。
3	ユーザーアカウントに関する履歴が表示されます。表示する履歴を日付やイベントタイプで絞ることができます。
4	ユーザーアカウント個別情報画面で編集するカテゴリです。クリックすると各カテゴリにすばやくアクセスすることができます。
5	ユーザーアカウントの情報が表示されます。情報の編集もできます（「情報を編集する」195 ページ参照）。

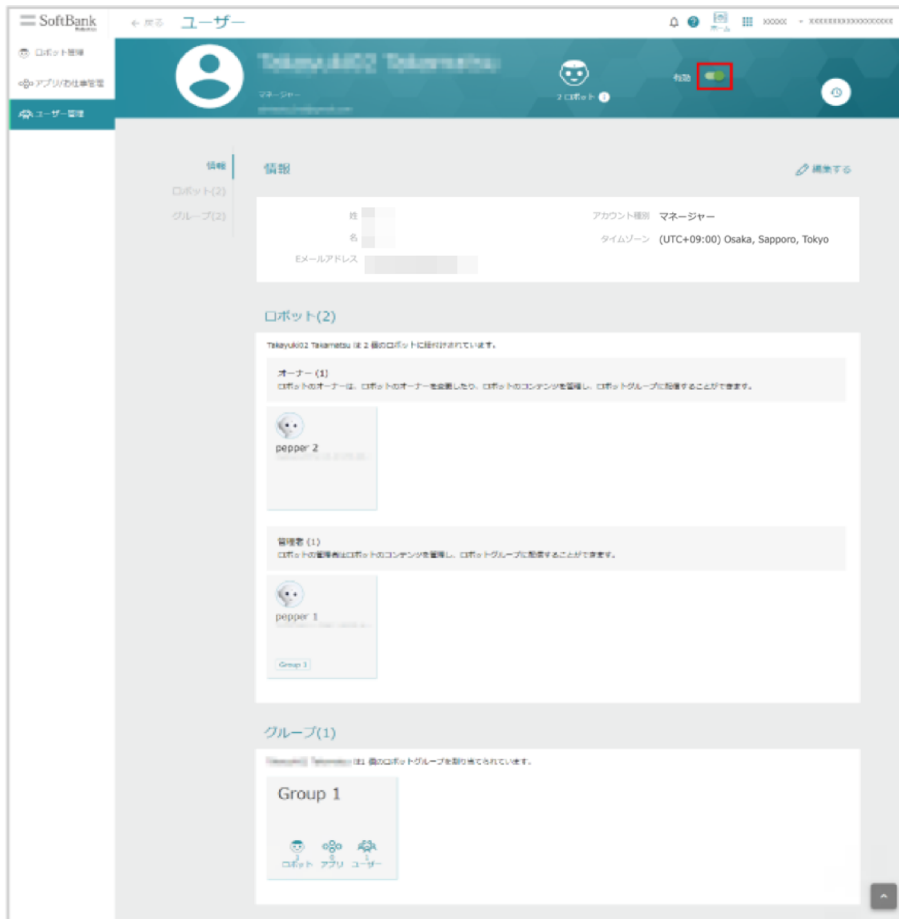
6	ユーザーアカウントに紐付いているロボット (Pepper) が表示されます。各ロボット (Pepper) をクリックすると、ロボット (Pepper) のロボット情報を管理することができます (「9-1-1 ロボット (Pepper) を管理する」 137 ページ参照)。
7	ユーザーアカウントが登録されているロボットグループが表示されます。各グループをクリックして、グループ情報を管理することができます (「9-2-2 ロボットグループを管理する」 158 ページ参照)。

■ ユーザーアカウントを有効／無効にする

ユーザーアカウントを有効／無効にします。無効に設定するとユーザーアカウントを利用できなくなります。

1 ユーザーアカウント詳細画面で / をクリック

ユーザーアカウントが有効／無効になります。



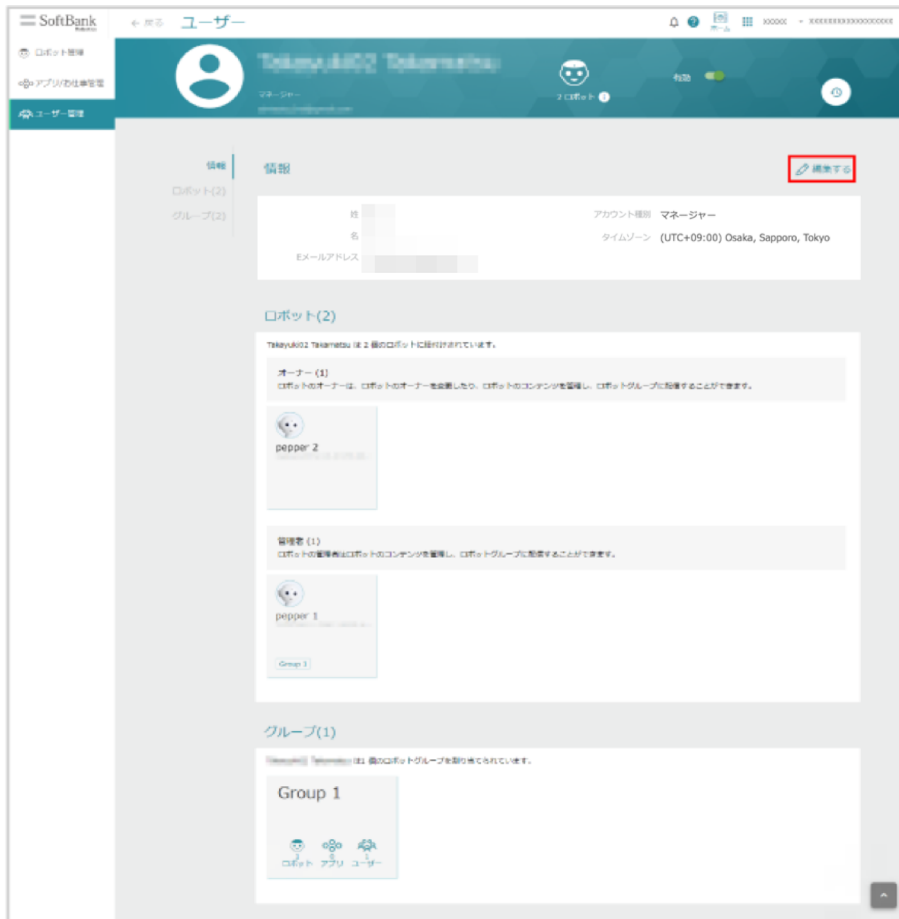
- シンプルモードでは、内部アカウントのみを有効／無効に設定できます。

■ 情報を編集する

ユーザーアカウントの情報を編集します。編集できる項目は次のとおりです。

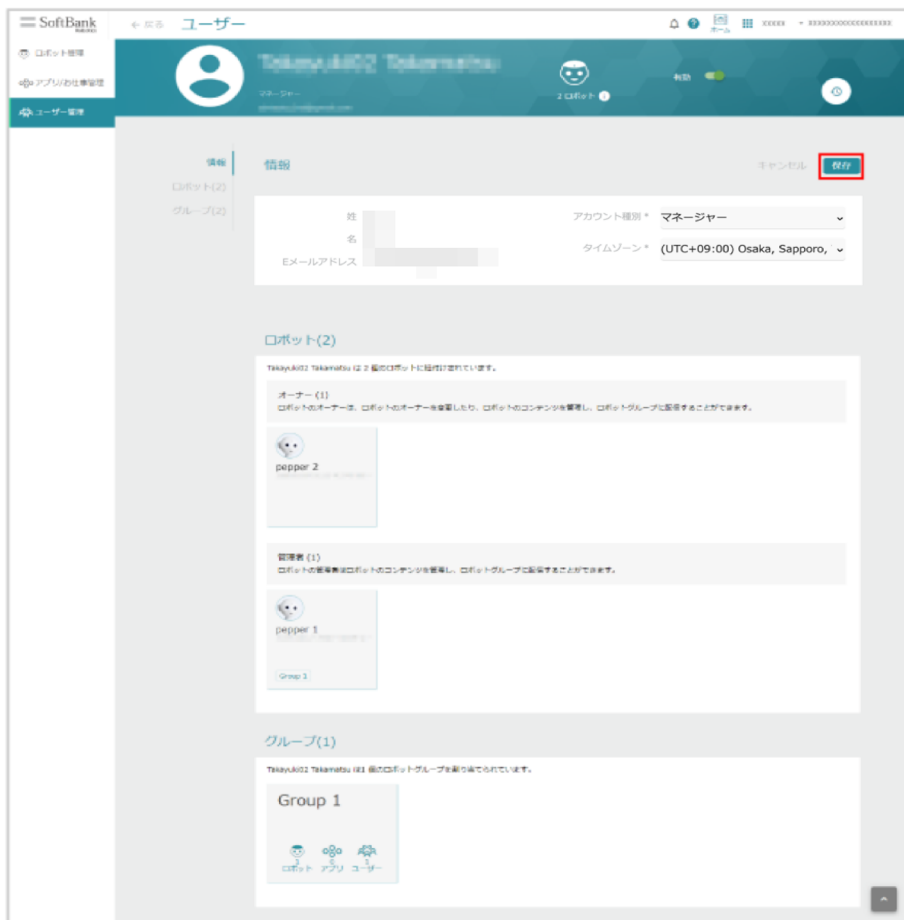
- アカウント種別
- タイムゾーン

1 ユーザーアカウント詳細画面で「編集する」をクリック



2 内容を編集し、「保存」をクリック

情報の編集が完了します。



9-4 アカウント種別

9-4-1 アカウント種別について

アカウント種別を設定するとユーザーアカウントに権限を付与し、Robot Suite でできることを制限することができます。

初期の状態ではマネージャー、編集者、閲覧者、コンテンツ作成者のアカウント種別が用意されており、以下のように権限が与えられています。

		アカウント種別					任意追加
		マネージャー	編集者	閲覧者	コンテンツ作成者		
ロボット管理	ロボット情報の閲覧	※1	※1	※1	※1	※5	
	ロボット情報の編集	※1	※1	※1	※1		
	ロボットグループ作成	●	●				
	ロボットグループの閲覧	※2	※2	※2	※2		
	ロボットグループの編集	※2	※2	※2	※2		
アプリ／お仕事管理	お仕事／コンテンツリストの閲覧	●	●	●	●	※5	
	お仕事／コンテンツの閲覧	●	●	●	●		
	お仕事／コンテンツの編集	●	●		●		
	お仕事／コンテンツのレビュー	●	●				

アプリ ／お仕 事管理	お仕事／コンテンツのロ ボットへの配信	※ 3	※ 3	※ 3	※ 3	※ 5
	アプリの閲覧	※ 4	※ 4	※ 4	※ 4	
	アプリのロボットへの配信	※ 3	※ 3	※ 3	※ 3	
ユー ザー管 理	アカウント種別の閲覧	●	●	●		
	アカウント種別の管理	●				
	ユーザの閲覧	●	●	●		
	ユーザの管理	●				

- ※ 1 ロボットの権限設定に準拠します。
- ※ 2 ロボットグループの権限設定に準拠します。
- ※ 3 ロボットおよびロボットグループの権限設定に準拠します。
- ※ 4 お仕事かんたん生成 3.0 アプリのライセンスに準拠します（ベータシェアは個人、ライセンス付与は会社全体に公開されます）。
- ※ 5 任意で追加したアカウントの設定内容に準拠します。

9-4-2 アカウント種別を追加する

アカウント種別を新たに追加します。

1 Robot Suiteで「ユーザー管理」をクリック



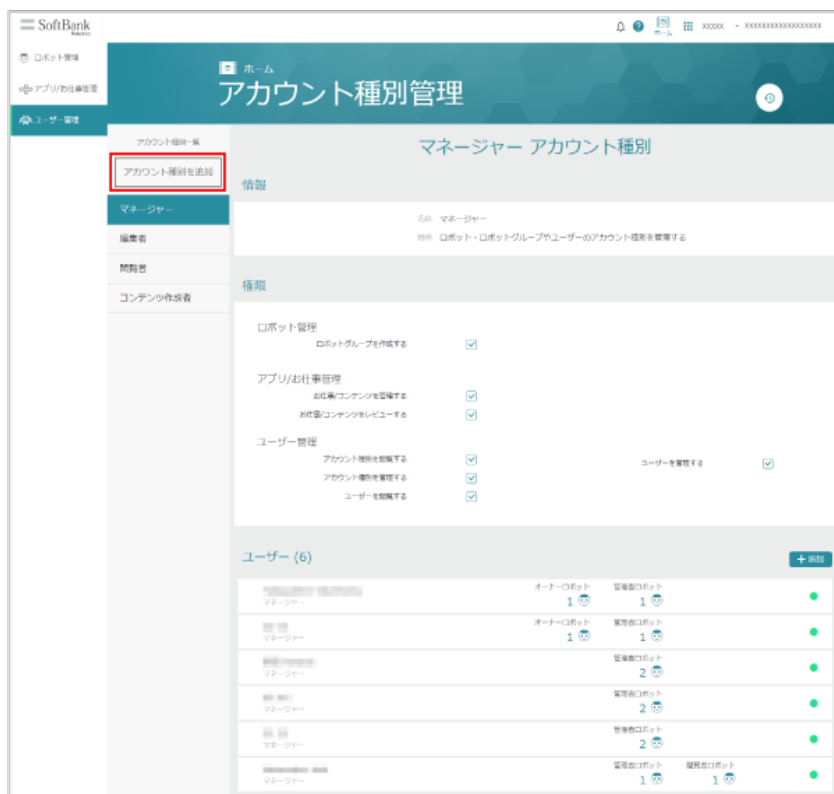
2 「アカウント種別管理」をクリック

アカウント種別一覧画面が表示されます。



3 「アカウント種別を追加」をクリック

アカウント種別追加画面が表示されます。



4 必要事項を入力し、「作成」をクリック

アカウント種別の追加が完了します。



9-4-3 アカウント種別を管理する

アカウント種別の編集や、アカウント種別へのユーザー追加などの各種操作を行います。

1 Robot Suite で「ユーザー管理」をクリック



2 「アカウント種別管理」をクリック

アカウント種別一覧画面が表示されます。



3 アカウント種別一覧画面でアカウント種別をクリック

アカウント種別詳細画面が表示されます。

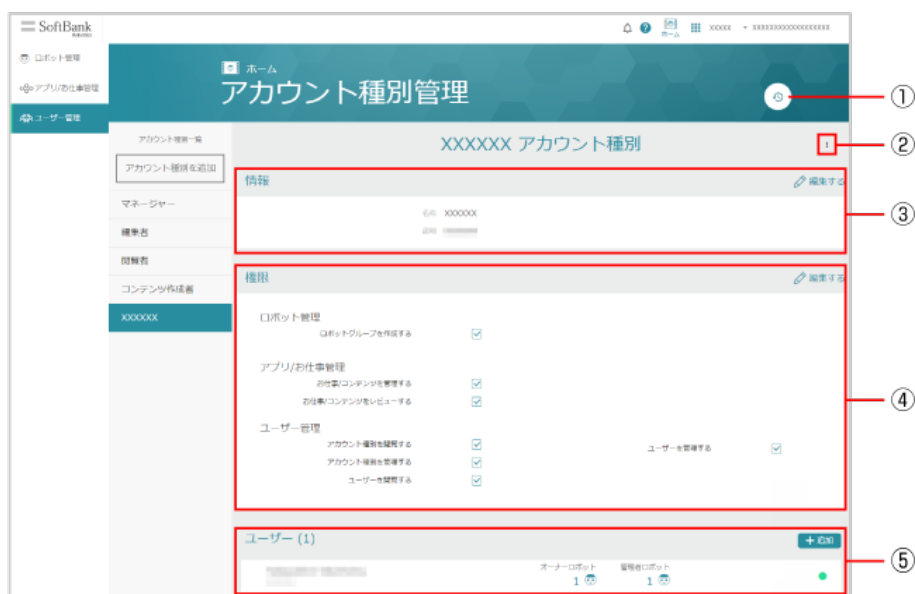
The screenshot displays the 'Account Type Management' (アカウント種別管理) interface. The selected account type is 'Manager' (マネージャー). The permissions section is as follows:

権限	許可
ロボット管理	
ロボットグループを作成する	<input checked="" type="checkbox"/>
アプリ/お仕事管理	
お仕事/コンテンツを登録する	<input checked="" type="checkbox"/>
お仕事/コンテンツをレビユースする	<input checked="" type="checkbox"/>
ユーザー管理	
アカウント種別を削除する	<input checked="" type="checkbox"/>
アカウント種別を管理する	<input checked="" type="checkbox"/>
ユーザーを削除する	<input checked="" type="checkbox"/>
ユーザーを管理する	<input checked="" type="checkbox"/>

The user list below shows 6 users:

ユーザー名	オーナーロボット	管理権ロボット	状態
マネージャー	1	1	●
マネージャー	1	1	●
マネージャー	2	2	●
マネージャー	2	2	●
マネージャー	2	2	●
マネージャー	1	1	●

4 アカウント種別を管理する



アカウント種別詳細画面

番号	説明
1	アカウント種別に関する履歴が表示されます。表示する履歴を日付やイベントタイプで絞ることができます。
2	アカウント種別を操作するときのメニューです。
3	アカウント種別の情報が表示されます。情報の編集もできます（「アカウント種別の情報を編集する」204 ページ参照）。
4	アカウント種別の権限が表示されます。権限の編集もできます（「アカウント種別の権限を編集する」205 ページ参照）。
5	アカウント種別に登録されているユーザーアカウントが表示されます。ユーザーアカウントの追加もできます（「アカウント種別にユーザーアカウントを追加する」206 ページ参照）。

■ アカウント種別の情報を編集する

登録されているアカウント種別の情報を編集します。
編集できる項目は次のとおりです。

- 名称
- 説明

1 アカウント種別詳細画面で「編集する」をクリック



2 内容を編集し、「保存」をクリック

情報の編集が完了します。



■ アカウント種別の権限を編集する

登録されているアカウント種別の権限を編集します。

1 アカウント種別詳細画面で「編集する」をクリック



2 内容を編集し、「保存」をクリック

権限の編集が完了します。



■ アカウント種別にユーザーアカウントを追加する

登録されているアカウント種別にユーザーアカウントを追加します。

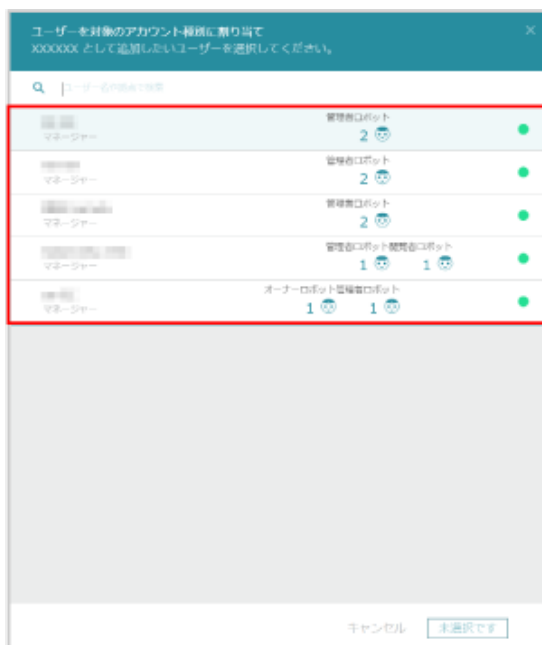
1 アカウント種別詳細画面で「追加」をクリック



2 の入力欄をクリックし、対象のユーザーアカウントを選択

Robot Suite に登録されているユーザーが表示されます。

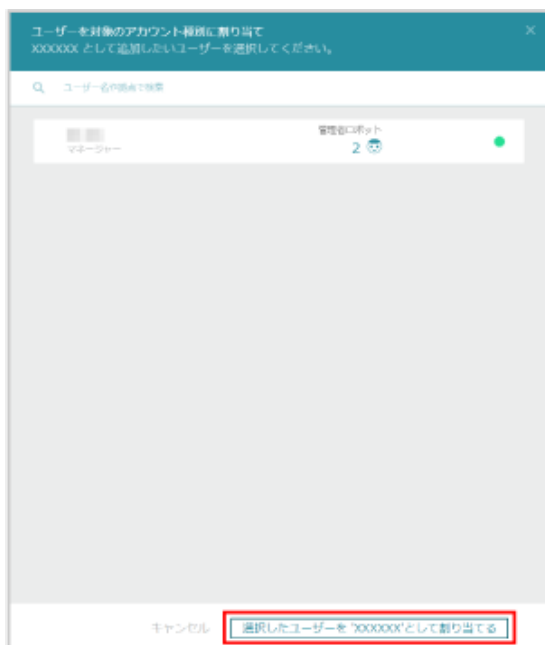
- ユーザー名や拠点名を入力して検索することもできます。



3 「選択したユーザーを‘XXXXXX’として割り当てる」をクリック

ユーザーアカウントの追加が完了します。

- 「XXXXXX」はアカウント種別名です。



9-4-4 アカウント種別を削除する

登録されているアカウント種別を削除します。

1 Robot Suite で「ユーザー管理」をクリック



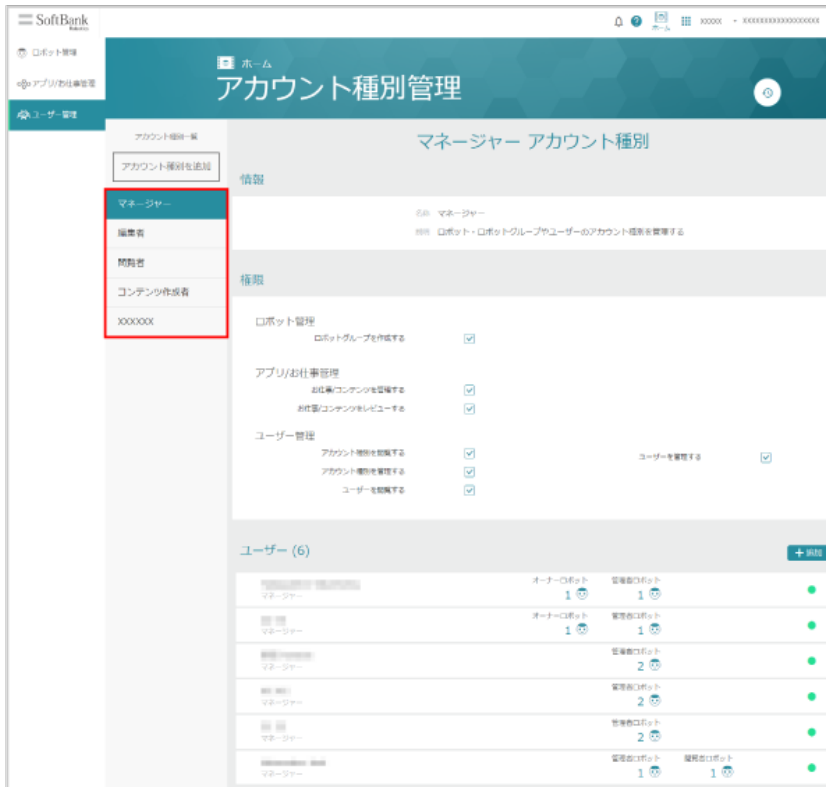
2 「アカウント種別管理」をクリック

アカウント種別一覧画面が表示されます。



3 アカウント種別をクリック

アカウント種別の詳細画面が表示されます。



4 アカウント種別詳細画面で [編集] をクリック

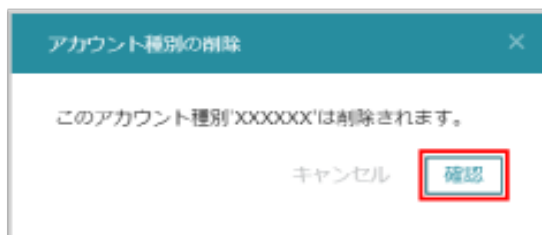


5 「アカウント種別を削除」をクリック



6 「確認」をクリック

アカウント種別が削除されます。



10 Pepper にアプリ／お仕事の動作をさせる

10-1 アプリ／お仕事の動作の概要

10-1-1 アプリ／お仕事について

アプリやお仕事を Pepper に追加することで、Pepper にさまざまな動作をさせることができるようになります。

■ アプリ

アプリを Pepper で実行して、アプリと連動した動作を Pepper にさせることができます。また、お仕事にアプリを組み込むこともできます。

■ お仕事

Pepper が行う業務全体を「お仕事」と呼びます。お仕事の内容をカスタマイズし、Pepper に接客業務などをさせることができます。お仕事をさせるには、あらかじめ Robot Suite でお仕事を作成し、作成したお仕事を Pepper に追加します。

10-1-2 お仕事の作成について

- アプリの開発経験がない方でも、業務シーンに合わせて Pepper で使用したいお仕事をカスタマイズできます。
- テンプレートを使ってお仕事をカスタマイズできるので、業務に合わせた Pepper のお仕事をかんたんに作成することができます。
- 複数の Pepper のお仕事を一括で管理編集することができます。離れた場所にある Pepper でも、Robot Suite を使ってお仕事を追加できます。
 - お仕事を作成できるようになるタイミングは、SBR アカウントが登録され、Robot Suite のアカウントメールを受信した直後からです。
 - 複数の PC またはブラウザのタブから 1 つの SBR アカウントで Robot Suite にログインし、同一のお仕事を編集しないでください。お仕事の編集権限は、後にログインした PC またはブラウザが取得する仕様のため、先にログインしていた PC またはブラウザで編集したお仕事は反映できなくなります。お仕事を反映できなかった場合は、すべての PC またはブラウザからログアウトしてから、再度編集を行ってください。
 - Robot Suite 利用時は、Pepper をネットワークに接続した状態で利用してください。

■ テンプレートについて

Robot Suite ではテンプレートを使って簡単にお仕事を作成できます。また、各種業務に最適化された機能・フローが組み込まれたさまざまなテンプレートが用意されています。

テンプレートは業務や利用シーンから選んだり、条件で絞り込んで選んだりすることができます。選んだテンプレートは編集してカスタマイズし、より思い通りの動きに作り変えることもできます。

10-1-3 Pepper でアプリを利用するために

任意のアプリを起動時のアプリとして設定する場合は以下の流れで操作を行います。各操作について詳しくは参照先をご確認ください。

RobotSuiteで、「アプリ／お仕事管理」からお仕事を作成

※アプリの登録は、アプリのベンダーが行います。

Robot Suiteで、「アプリ／お仕事管理」からアプリをPepperに配信

(「10-2-2 アプリを Pepper に配信する」 221 ページ参照)



RobotSuiteで、「ロボット管理」からPepperにアプリを追加

(「10-9-1 アプリ／お仕事を追加する」 414 ページ参照)





Pepper本体で、「お仕事選択」から起動時のアプリを設定

(「10-11-1 起動時にアプリを実行するように設定する」425 ページ参照)



10-1-4 Pepper でお仕事を利用するために

Pepper でお仕事を利用するには以下の流れで操作を行います。各操作について詳しくは参照先をご確認ください。

RobotSuiteで、「アプリ／お仕事管理」からお仕事を作成

(「10-3-2 お仕事を新規作成する」 231 ページ参照)



Robot Suiteで、「アプリ／お仕事管理」からお仕事を配信

(「10-8-2 お仕事を Pepper に配信／配信解除する (アドバンスモード)」 387 ページ参照)、(「10-8-3 お仕事を Pepper に配信／配信解除する (シンプルモード)」 389 ページ参照)





Robot Suiteで、「ロボット管理」からPepperにお仕事を追加

(「10-9-1 アプリ／お仕事を追加する」 414 ページ参照)



Pepper本体で、「お仕事選択」から起動時のお仕事を選択

(「10-11-2 起動時にお仕事かんたん生成 3.0 でお仕事を実行するように設定する」 427 ページ参照)



10-2 アプリの管理

10-2-1 アプリを管理する

Robot Suite でアプリの管理を行います。

1 Robot Suite で「アプリ/お仕事管理」をクリック

アプリ/お仕事管理画面が表示されます。



2 アプリをクリック

アプリ詳細画面が表示されます。

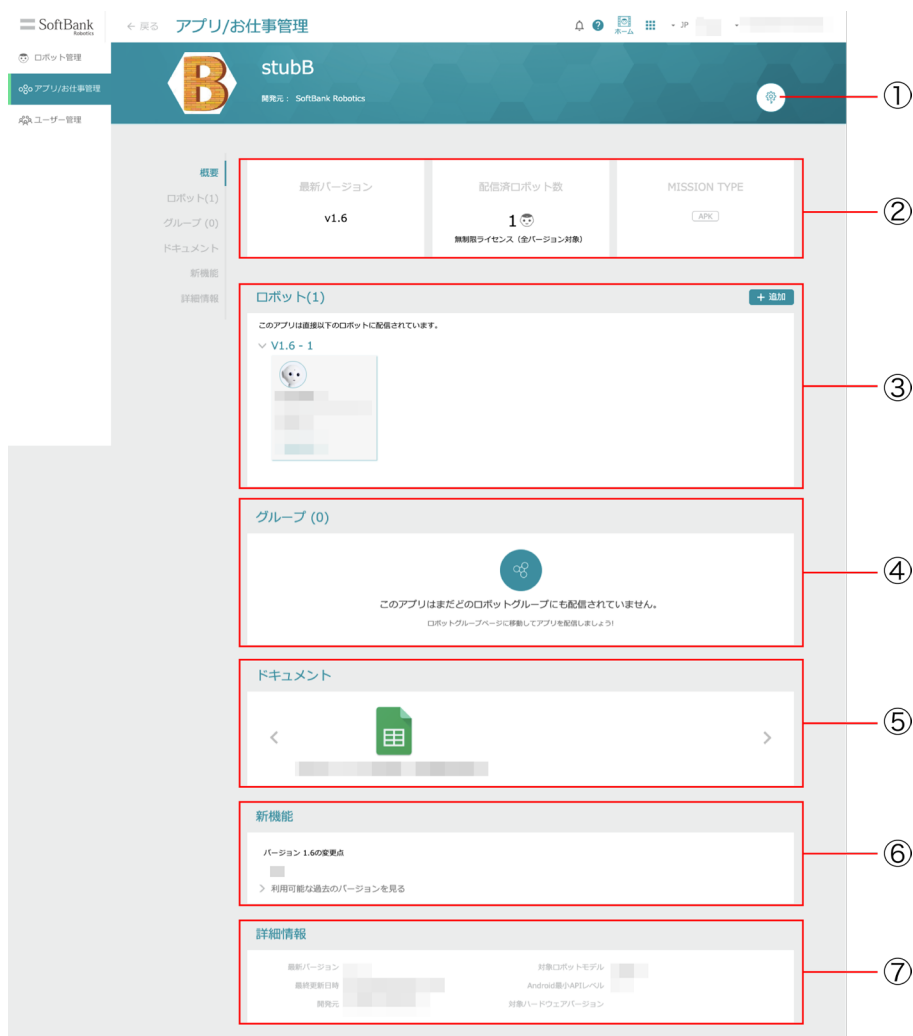
- アプリにカーソルを合わせたときに表示される「詳細を表示」をクリックしてアプリ詳細画面を表示させることもできます。「ロボットに配信」をクリックすると、アプリを配信することができます（「10-2-2 アプリをPepper に配信する」221 ページ参照）。



アプリ／お仕事管理画面（アプリを管理する場合）

番号	説明
1	検索する文字を入力してアプリ／お仕事を絞り込みます。
2	登録されているアプリ／お仕事の一覧です。アプリ／お仕事の各種操作をすることができます。

3 アプリの詳細情報を管理する



アプリ詳細画面

番号	説明
1	ライセンス情報を表示します。
2	各種情報が表示されます。表示される内容は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> ■ アプリのバージョン ■ アプリが配信されている Pepper の数 ■ アプリの種類
3	アプリが配信されている Pepper の一覧が表示されます。アプリについて次の操作を行うことができます。 <ul style="list-style-type: none"> ■ 各 Pepper へのアプリの配信（「アプリ詳細画面から配信する」223 ページ参照） ■ 各 Pepper のアプリの配信解除（「10-2-3 Pepper へのアプリの配信を解除する」226 ページ参照） ■ Pepper の詳細の確認（「9-1-1 ロボット（Pepper）を管理する」137 ページ参照）

4	配信されているロボットグループが表示されます。
5	アプリに付属されているドキュメントデータです。ダウンロードして確認することができます。
6	アプリの新機能の情報が表示されます。「利用可能な過去のバージョン」をクリックすると過去のバージョンを確認できます。
7	アプリに関する詳細情報が表示されます。

10-2-2 アプリを Pepper に配信する

アプリを Pepper に配信して、Pepper で利用できるようにします。

■ アプリ／お仕事管理画面から配信する

1 Robot Suite で「アプリ／お仕事管理」をクリック

アプリ／お仕事管理画面が表示されます。



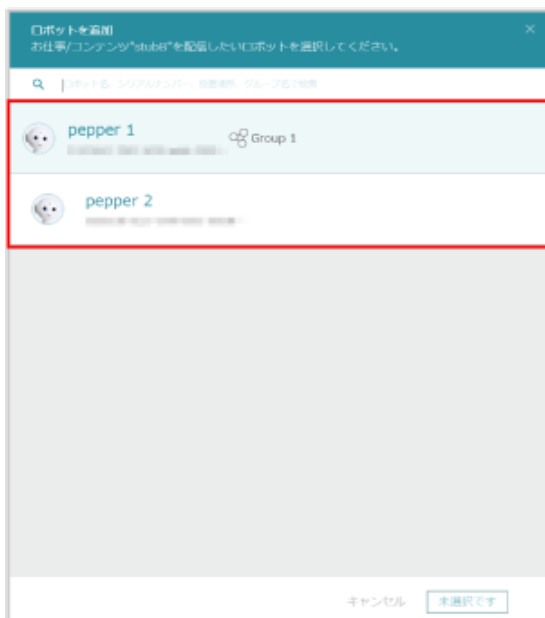
2 対象のアプリにカーソルを合わせ、「ロボットに配信」をクリック



3 🔍 の入力欄をクリックし、対象の Pepper を選択

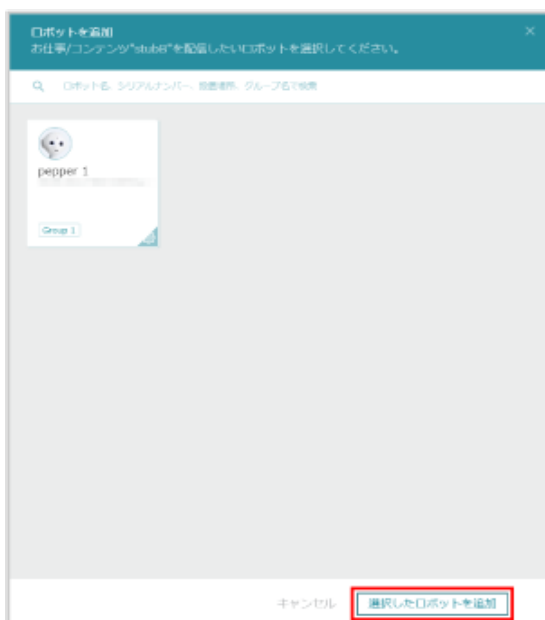
Pepper の一覧が表示されます。

- Pepper の名前を入力して検索することもできます。



4 「選択したロボットを追加」をクリック

アプリが Pepper に配信されます。



■ アプリ詳細画面から配信する

1 Robot Suite で「アプリ/お仕事管理」をクリック

アプリ/お仕事管理画面が表示されます。

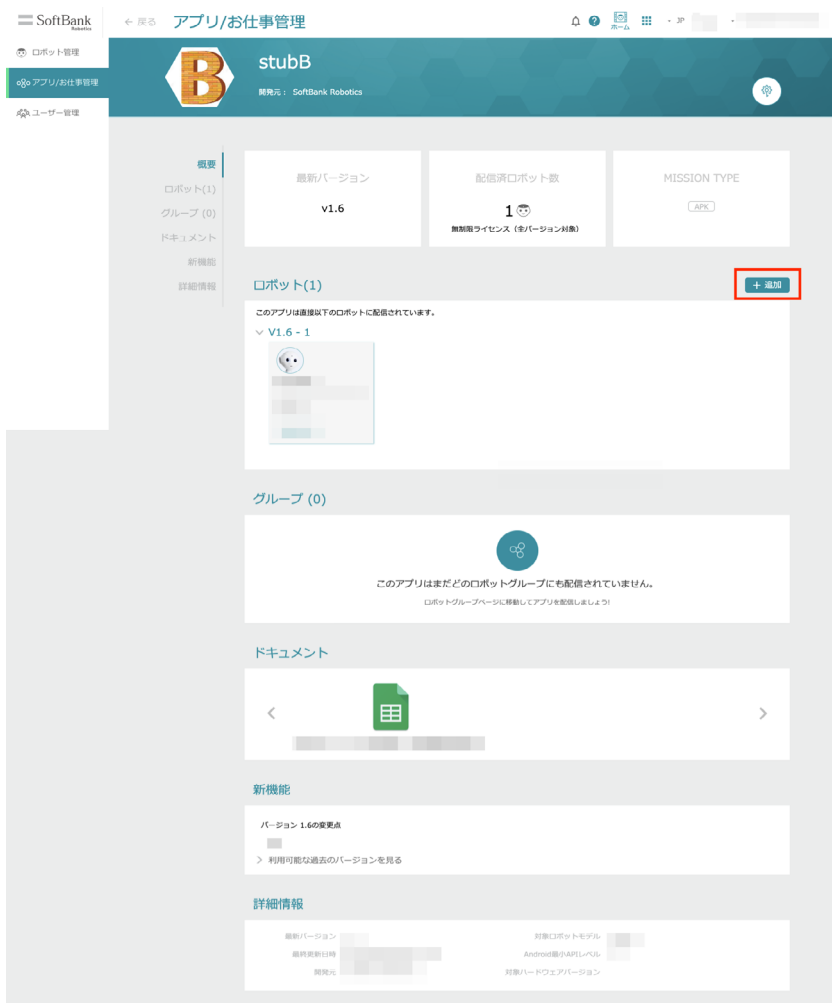


2 アプリをクリック

アプリ詳細画面が表示されます。



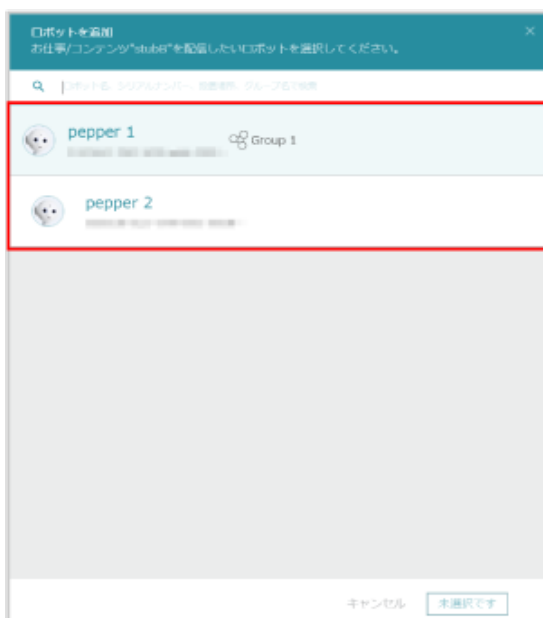
3 「追加」をクリック



4 🔍 の入力欄をクリックし、対象の Pepper を選択

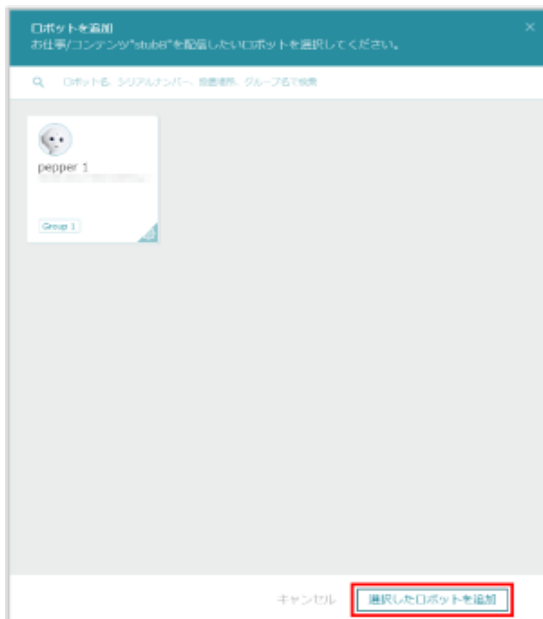
Pepper の一覧が表示されます。

- Pepper の名前を入力して検索することもできます。



5 「選択したロボットを追加」をクリック

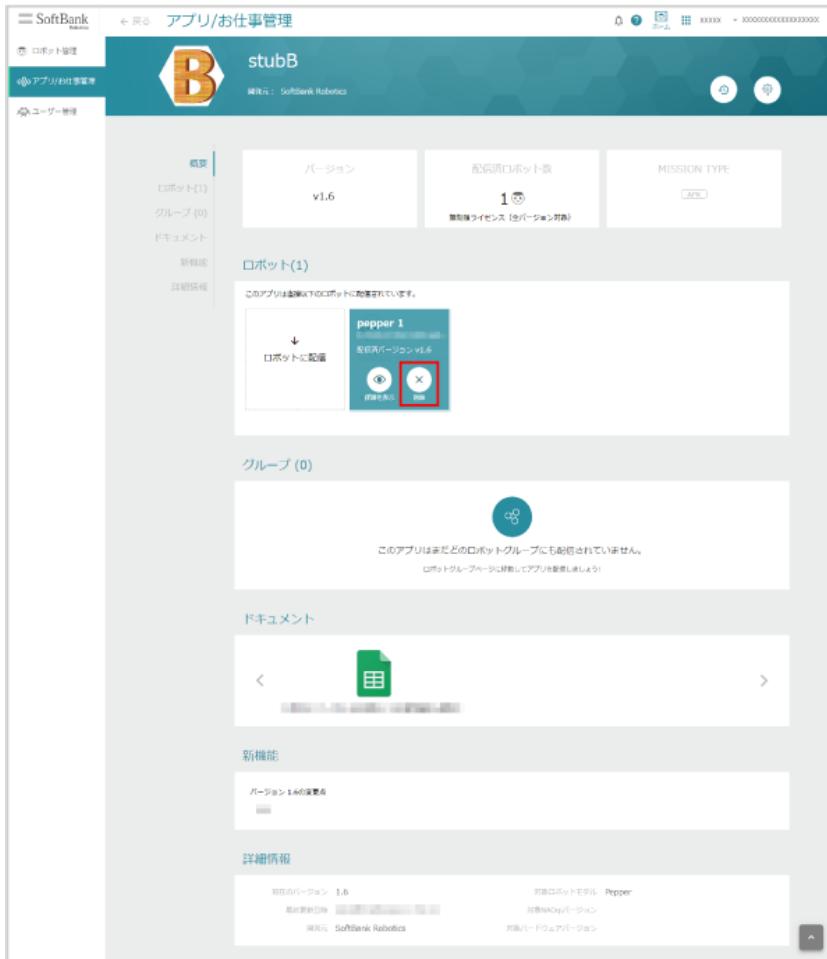
アプリが Pepper に配信されます。



10-2-3 Pepper へのアプリの配信を解除する

Pepper へのアプリの配信を解除して、アプリを利用できないようにします。

- 1 アプリ詳細画面（「10-2-1 アプリを管理する」217 ページ参照）で対象の Pepper にカーソルを合わせ、「削除」をクリック



- 2 「削除」をクリック

Pepper へのアプリの配信が解除されます。



10-2-4 アプリをアップデートする

Robot Suite でアプリをアップデートします。

1 Robot Suite で「ロボット管理」をクリック

ロボット管理画面が表示されます。



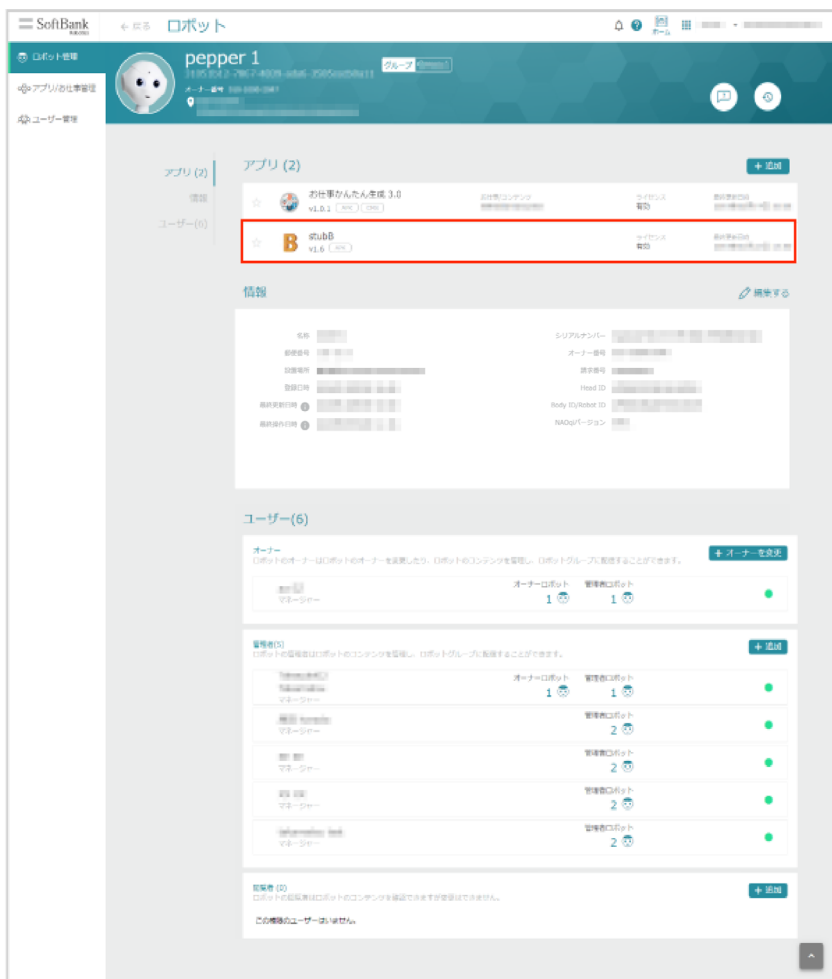
2 対象のロボット (Pepper) をクリック

ロボット詳細画面が表示されます。



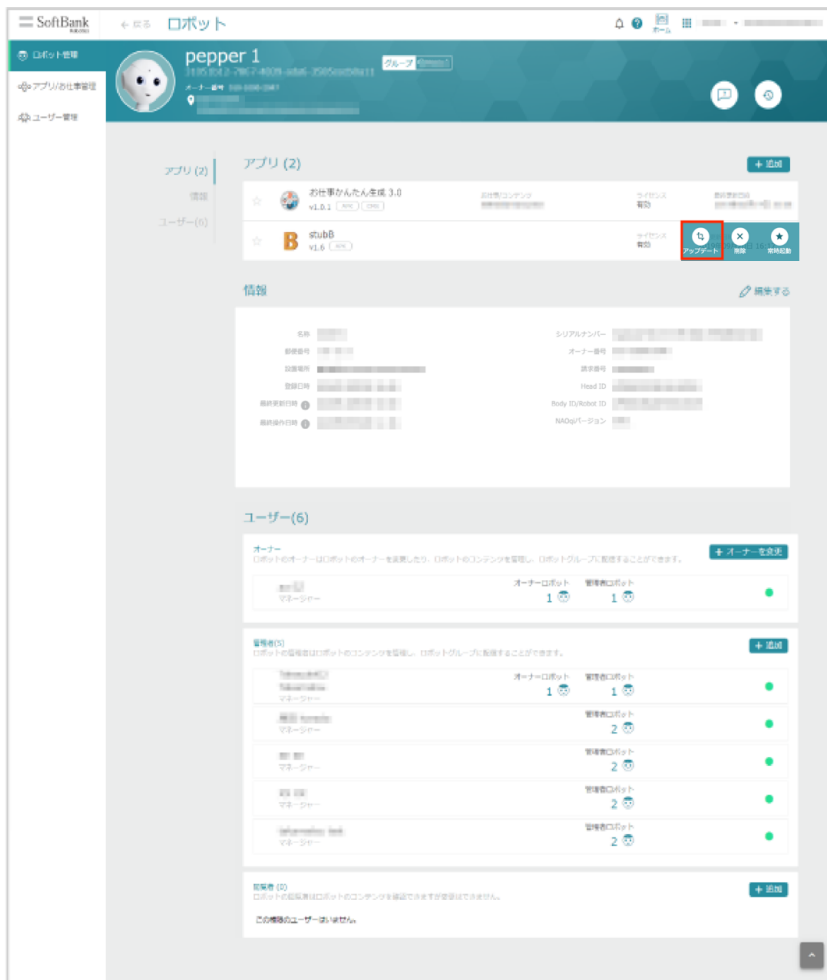
3 対象のアプリにカーソルを合わせる

ロボット詳細画面が表示されます。



4 「アップデート」をクリック

- シンプルモードでログインしている場合は「バージョンを更新する」をクリックしてください。



5 ロボット (Pepper) を再起動する

アプリのアップデートが完了します。

10-3 お仕事の新規作成

10-3-1 お仕事の新規作成について

新しくお仕事を作成する場合は、はじめにテンプレートを選択し、そのお仕事の初期設定を行います。初期設定では、Pepper の行う行動（ボックス）の設定を行います。

テンプレートを選択



選択したテンプレートでお仕事の初期設定

- Robot Suite でお仕事などの編集集中にブラウザの「戻る」ボタンを使用しないでください。
- お仕事の作成中に、3 時間以上ブラウザ上で画面遷移しないとログインが無効となり、お仕事が保存されませんのでご注意ください。

10-3-2 お仕事を新規作成する

業務や利用シーンを絞ることで、複数あるテンプレートから最適なテンプレートを選択してお仕事を作成することができます。

1 Robot Suite で「アプリ/お仕事管理」をクリック

アプリ/お仕事管理画面が表示されます。



2 「お仕事かんたん生成 3.0」にカーソルを合わせたときの「お仕事/コンテンツ作成」をクリック

お仕事/コンテンツ作成画面が表示されます。

- 「お仕事かんたん生成 3.0」をクリックし、「お仕事/コンテンツ作成」をクリックしても同様の操作を行うことができます。



3 内容を入力し、「お仕事/コンテンツを追加」をクリック

お仕事/コンテンツ作成

以下の情報を入力して、「お仕事かんたん生成3.0」のお仕事/コンテンツを作成してください。

バージョン

名称*

説明

タイムゾーンが(UTC+09:00) Osaka, Sapporo, Tokyoに設定されています。

開始 終了

キャンセル

4 「お仕事/コンテンツを編集」をクリック

お仕事編集画面が表示されます。

SoftBank

アプリ/お仕事管理 > お仕事/コンテンツ

お仕事のステータス

作成中 1

レビュー済 0

ステータス変更

配信済ロボット数 0

最終更新日時

作成日時

お仕事/コンテンツ

お仕事/コンテンツの内容を編集するには、以下のボタンから編集用のサイトに移動して行ってください。
お仕事/コンテンツを編集後、本サイトに戻ってロボットに配信してください。

情報

ロボット(0)

このお仕事/コンテンツはどのロボットにも配信されていません。
※ステータスが「レビュー済」になると配信するロボットを選択できます。

グループ(0)

このお仕事/コンテンツはどのロボットグループにも配信されていません。
ロボットグループページに移動してお仕事/コンテンツを配信しましょう！

5 「テンプレートから選んでつくる」をクリック

テンプレート選択画面が表示されます。



6 利用したいテンプレートをクリック

テンプレート詳細情報画面が表示されます。

- 業務・利用用途を選択し、「検索する」をクリックするとテンプレートを絞り込むことができます。

pepper for Biz アプリお仕事の管理画面から トップに戻る

日本語/JP ログイン お知らせ ヘルプ

お仕事のテンプレートを選択する

テンプレートを検索する

機能から選ぶ 事例・ユースケースから選ぶ すべて

検索する

おすすめ順

おすすめ フリーテンプレート

キーワード設定がなく、ボックスがない状態からお仕事を作成することができます。

無料

おすすめ コロナ対策の案内

Pepperが新型コロナウイルス感染症対策を呼びかけます。全20種類の感染症対策呼びかけセリフと、全10種類の声かけセリフをランダムに発話します。

無料

コロナ対策 感染症対策 新型コロナウイルス

おすすめ ミニゲーム+特典発行 (顔認識+属性分岐)

Pepperとミニゲームを行い、クーポンなどの特典を発行します。

無料

おすすめ 商品新求 (顔認識+属性分岐)

Pepperがお客様の来店状況に合わせて商品新求を行います。

無料

おすすめ 商品紹介〜クロージング (遠隔)

Pepperで商品紹介を行います。送っているお客様に対しては遠隔アプリを使用してオペレーターがクロージングを行います。

無料

おすすめ 会話呼び込み (遠隔)

遠隔アプリを使用し、タイムセールなど時間限定で会話のある呼び込みを行います。

無料

戻る

• 会社概要 | • 個人情報取り扱いについて | • セキュリティポリシー | • サポートポリシー | • 利用規約

ソフトバンク ロボティクス株式会社
© SoftBank Robotics Corp. All rights reserved.

7 テンプレートの詳細を確認し、「このテンプレートでつくる」をクリック

お仕事の初期設定画面が表示されます。

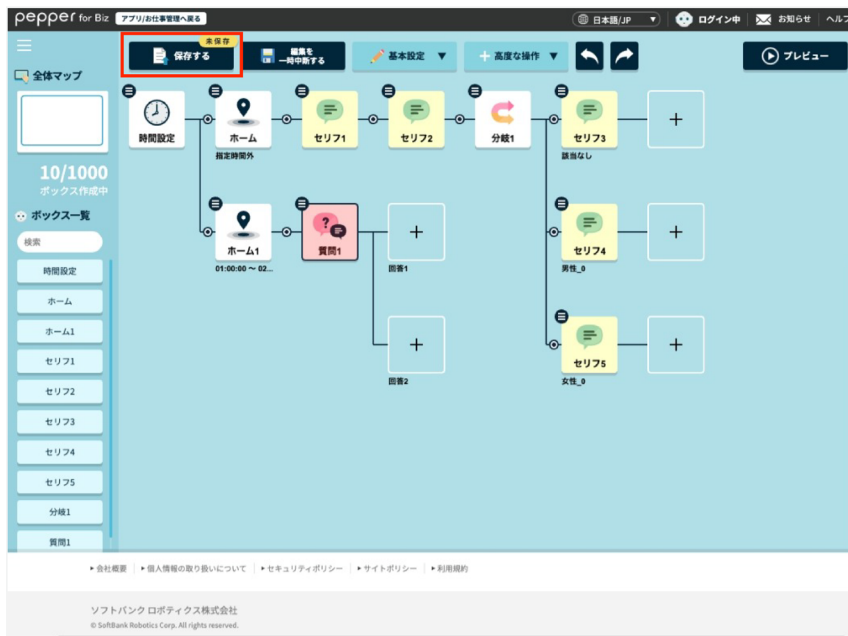
- 「お気に入り」をクリックすると、テンプレートをお気に入りに登録できます。お気に入りに登録されると、テンプレート選択画面の上部に表示されるようになります。
- アプリが必要な場合は、🔗 の付いたリンク先からアプリの入手や Robot Suite への登録を行ってください。
- 「画像テンプレート」は、Pepper のディスプレイに設定する画像作成のための外部ツールへのリンクです。
- 「サンプルをみる」をクリックすると、テンプレートのサンプルページに移動します。サンプルページでそのまま編集することもできます。サンプルページから編集する場合は 252 ページの「10-6-2 お仕事を編集する」を参照してください。



8 「保存する」をクリック

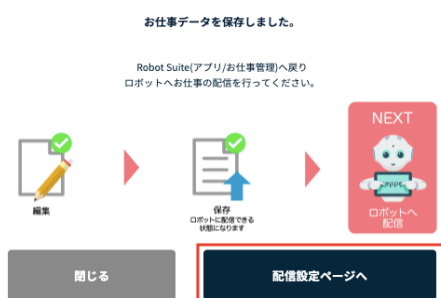
作成したお仕事が保存され、Pepper にお仕事を配信できるようになります。

- 一度お仕事が保存されると、次回操作では編集操作から再開できます。
- 編集を中断する場合は「編集を一時中断する」をクリックしてください。
※編集を中断した場合は、お仕事が保存されていないため Pepper にお仕事を配信できません。お仕事を配信するには、「保存する」をクリックしてください。



9 「配信設定ページへ」をクリック

配信ページへ移動して、ロボットへお仕事の配信を行います（「10-8-3 お仕事を Pepper に配信／配信解除する（シンプルモード）」389 ページ参照）。



10-4 キーワード

10-4-1 キーワードについて

キーワードは、Pepper にセリフを設定するときに活用します。キーワードとセリフについては次の表を参照してください。

キーワード	セリフ作成時の定型文です。キーワード登録画面で登録できます。キーワードは細かなイントネーションの調整ができます。
セリフ	Pepper が実際に話す内容です。直接文字を入力してセリフを設定したり、キーワードを活用してセリフを設定したりすることができます。

キーワード、セリフを作る際は、ここで書かれている内容をお読みになり作成にお役立てください。

- 「～」、「ー」、「'」、「,」、「<」、「>」などの一部文字は発話されません。「再生」を行って発話を確認してください。

10-4-2 語尾を伸ばす

語尾を伸ばす場合は語尾に次の文字を入れてください。

- ・ ー
 - ・ ああ
 - ・ いい
 - ・ うう
 - ・ ええ
 - ・ おお
- 例：
- ・ Pepper です——
 - ・ 話しかけてくださいねえええ

10-4-3 語尾を高くする

語尾を高くする場合は語尾に次の文字を入れてください。

- ・ ?
- ・ つ
- ・ ツ
- 例：
 - ・ 話しかけてくださいね？
 - ・ Pepper ですツツツ

10-4-4 キーワードに間を入れる

間を入れるにはキーワード／セリフの間に次の文字を入れてください。

・つ。つ。つ。つ。

・ツ。ツ。ツ。ツ。

・ツ、ツ、ツ、ツ、

■ 例：

・こんにちはー。つ。つ。つ。つ。ペッパーですーツツ。

・こんにちはー。ツ。ツ。ツ。ツ。ペッパーですーツツ。

10-4-5 不自然さを解消する

Pepper が発話した単語や文章が不自然だった場合は、調整をすれば思い通りに発話させることができます。

■ 不自然に途切れる場合

句読点を別のものに変えてみてください。

■ 例：

×：巷で話題の、Pepper ですよオオツツ。

○：巷で話題の。Pepper ですよオオツツ。

■ 単語のつながりで発音がおかしくなる場合

全角縦棒「|」を入れてみてください。

■ 例：

×：どーやってこられたんですかあ？

○：どーやって | こられたんですかあ？

10-4-6 キーワードを登録する

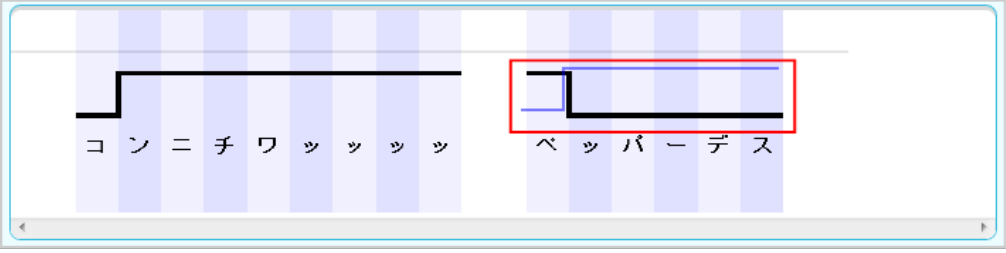

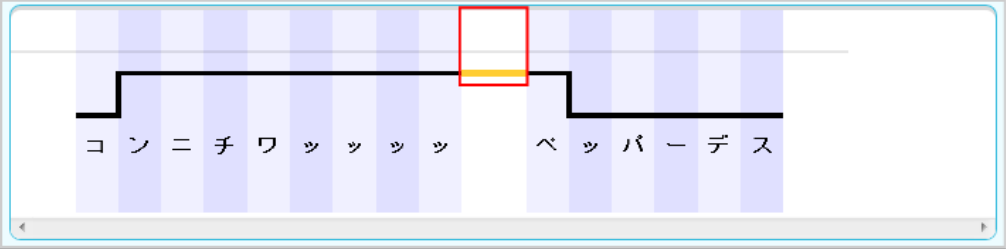
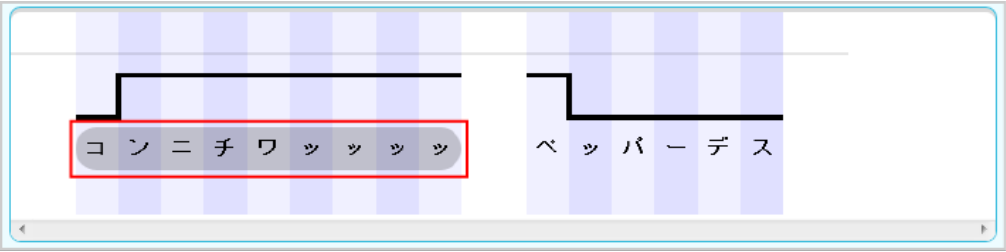
ボックス（「10-7 ボックスの操作」279 ページ参照）の設定時、キーワードはキーワード登録画面から登録します。登録したキーワードはセリフ入力時に定型文として活用できます。

- キーワードは 1,000 件まで登録できます。
- キーワード登録画面が表示されたら、次の図を参照して内容を設定してください。



キーワード登録画面

番号	説明
1	登録するキーワードを入力します。「読み・アクセントを自動反映」をクリックすると、入力内容が「登録するキーワードー読み」に反映されます。
2	登録するキーワードの「読み」を入力します。
3	ヘルプを表示します。

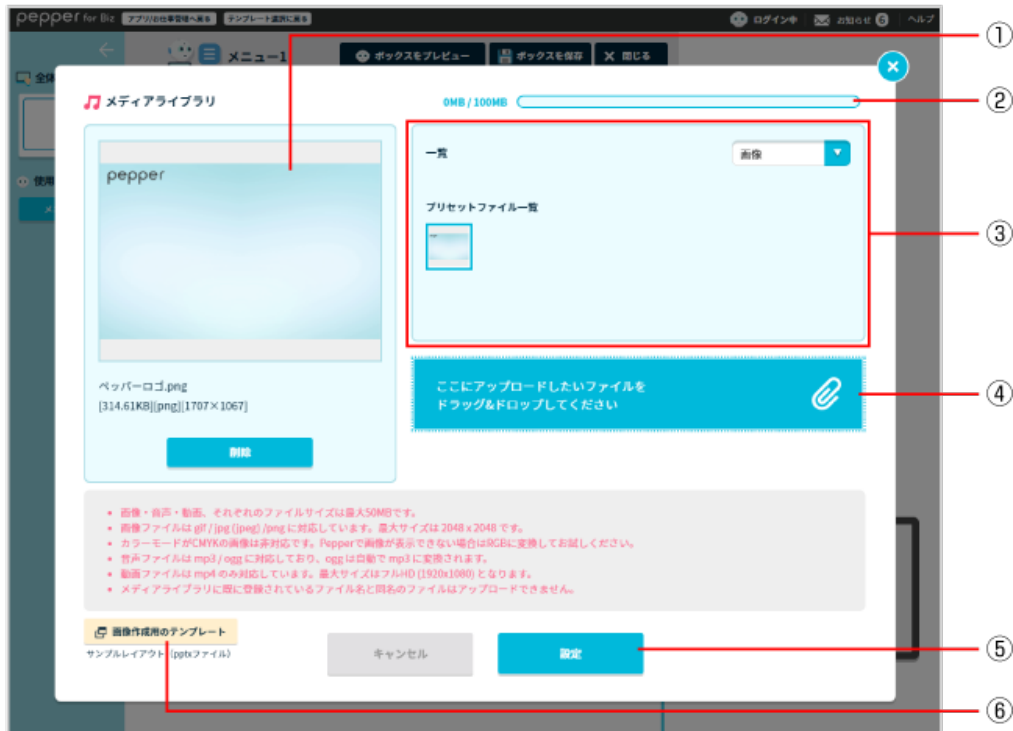
4	<p>アクセントの編集をします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 文字上部のグラフをクリックすると、音程の高低を変更できます。  <ul style="list-style-type: none"> ■ 文字間をクリックすると、文字間に間が開き、区切り文言単位に音程の高低を変更できます。  <ul style="list-style-type: none"> ■ 文字の区切りをクリックすると、文字間の間が閉じます。  <ul style="list-style-type: none"> ■ 文字をクリックすると「読み」を編集することができます。 
5	<p>登録したキーワードを音声で確認します。「再生」をクリックすると音声流れます。ウェブサービス上での発話と、実際の Pepper の発話は異なる場合があります。</p>
6	<p>再生している音声を停止します。</p>
7	<p>設定が完了したら「登録」をクリックし、設定内容を保存します。</p>

10-5 メディアライブラリ

10-5-1 メディアファイルを登録する

ボックス（「10-7 ボックスの操作」279 ページ参照）の設定時、画像や動画、音声のメディアファイルはメディアライブラリ画面から登録します。Pepper でメディアファイルを利用するには、メディアライブラリにファイルを登録しておく必要があります。

メディアライブラリ画面が表示されたら、次の図を参照して内容を設定してください。



メディアライブラリ画面

番号	説明
1	選択したファイルのプレビューを表示します。 プレビューに表示された「削除」で一覧からファイルを削除できます。プリセットファイルは削除できません。
2	選択したファイルの容量を表示します。1 つのお仕事内に、1 ファイルあたり最大 50MB、全体で最大 100MB のファイルを使用できます。
3	ファイルを選択します。一覧に表示されるファイルを、選択した種類に絞り込むことができます。
4	ファイルをドラッグしてファイルを追加できます。クリックしてもファイルを追加できます。 画像のファイル名に半角スペースが含まれる場合、メディアライブラリに追加することができません。
5	メディアライブラリの内容を反映します。
6	画像作成のための外部ツールへのリンクです。

- 機体により、画像ファイルのカラーモデルを RGB 形式に変更するか、拡張子を jpeg から png に変更する必要があります。
- 設定した動画の音量が小さい場合、Pepper 本体で音量を調節するか（「5-7 Pepper の音量を変更する」77 ページ参照）、動画自体の音量を上げてからアップロードしてください。

■ 対応するフォーマット

メディアライブラリで対応するメディアのフォーマットは次のとおりです。

種別	形式	サイズなど	容量
画像	gif / jpg (jpeg) / png	2048×2048px	50MB まで
音声	mp3 / ogg (mp3 に自動変換)	—	50MB まで
動画	mp4	フルHD(1920×1080ドット)	50MB まで

※カラーモードが CMYK の画像は非対応です。Pepper で画像が表示できない場合は RGB に変換してください。

※全角半角スペースや記号を名前に含むファイルはアップロードできません。

※すでに登録されているファイル名と同名のファイルはアップロードできません。

※全体のファイル容量は 100MB までです。

※ファイル名は 100 文字までです。

■ 動画ファイルの推奨出力設定

出力設定項目	推奨
ビデオコーデック	H.264 AVC
フレームレート	～ 30 fps
プロファイル	Baseline / Main
ビデオビットレート	～ 10 Mbps
オーディオコーデック	AAC-LC
オーディオビットレート	～ 320kbps

10-6 お仕事の編集

10-6-1 お仕事の編集について

テンプレートの初期設定（「10-3-2 お仕事を新規作成する」231 ページ参照）で設定したテンプレートの内容や、Pepper の動きを変えたい場合などにお仕事編集画面で編集を行います。お仕事編集画面ではプレビューも見ることができます。

- アカウントは、1つのアカウントにつき1ユーザーでのみご使用ください。複数人で同時に使用した場合など、お仕事を正しく編集できなかったり、保存できなかったりする場合があります。
- Robot Suite でお仕事などの編集中にブラウザの「戻る」ボタンを使用しないでください。
- お仕事の作成中に、3時間以上ブラウザ上で画面遷移しないとログインが無効となり、お仕事が保存されませんのでご注意ください。
- お仕事の編集は、編集できる権限でログインして行ってください。
- 編集不可のテンプレートから作成したお仕事は編集できません。お仕事を確認することはできます。

1 Robot Suite で「アプリ／お仕事管理」をクリック

アプリ／お仕事管理画面が表示されます。




2 「お仕事かんたん生成 3.0」をクリック

アプリ／お仕事管理画面内でお仕事一覧画面が表示されます。



3 対象のお仕事にカーソルを合わせ、 をクリック

- シンプルモードでログインしている場合は、 にカーソルを合わせ「お仕事／コンテンツを編集」をクリックすると、お仕事編集画面が表示されます。

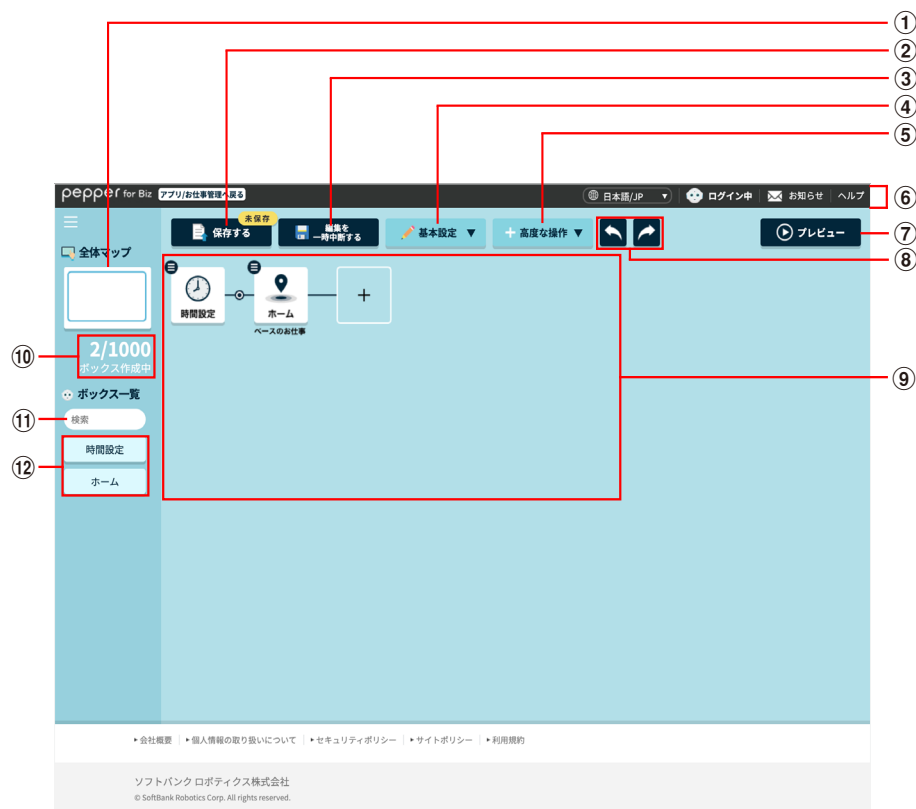


4 「お仕事／コンテンツを編集」をクリック

お仕事編集画面が表示されます。





5 お仕事編集画面でお仕事を編集する



お仕事編集画面

番号	説明
1	マップの表示されている部分が枠で表示されます。全体マップ内をドラッグすると、マップの表示位置を変更します。マップ自体をドラッグしても表示位置を変更できます。
2	設定した内容を上書き保存します。
3	編集集中のお仕事を一時的に中断し保存します。
4	ディスプレイの基本設定を確認／編集したり（「ディスプレイの基本設定を確認／編集する」253 ページ参照）、お仕事で利用するメディアファイルを登録します（「メディアライブラリでメディアファイルを追加する」257 ページ参照）。 また、お仕事で利用するキーワードを確認／編集／登録／削除したり（「キーワードを登録する」255 ページ参照）、ニックネームを取得できていない場合に、ニックネームの代わりに話すセリフも設定できます（「セリフの追加・編集画面の見かた」282 ページ参照）。
5	お仕事データをダウンロードしたり、ボックスをグループにまとめたり、ボックスを一括削除します（「ボックスを一括削除する」260 ページ参照）。 また、コンバージョンポイントを一括設定することもできます。

6	<p>お仕事編集画面での共通部分です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ アプリ／お仕事管理へ戻る お仕事の編集を終了して、アプリ／お仕事管理画面へ戻ります。 ■ 言語（日本語／English／中文） お仕事編集画面で表示する言語（日本語／英語／中国語）を変更します。 <p>■ 編集中的仕事を保存してから変更してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ログイン状態 お仕事かんたん生成 3.0 へのログイン状態が表示されます。 ■ お知らせ お仕事かんたん生成 3.0 に関するお知らせを表示します。 ■ ヘルプ お仕事かんたん生成 3.0 に関するヘルプを表示します。
7	プレビューエリアを表示します。
8	操作の取り消し・やり直しをします。操作を取り消す場合は  やり直す場合は  をクリックしてください。
9	お仕事のボックスが「マップ」として表示されます。Pepper はマップの左側の内容から順番に動きます。 動きを変えたい場合は、ボックスを編集してください。各ボックスの編集については、269 ページの「10-6-4 ボックスを編集する」を参照してください。
0	作成したボックスの数を確認します。
!	使用中のボックスを検索します。
@	使用中のボックスを表示します。クリックするとボックスの編集ができます（「10-6-4 ボックスを編集する」269 ページ参照）。

6 「保存する」をクリック



7 「配信設定ページへ」をクリック


配信設定ページへ移動して、ロボットへお仕事の配信を行います。



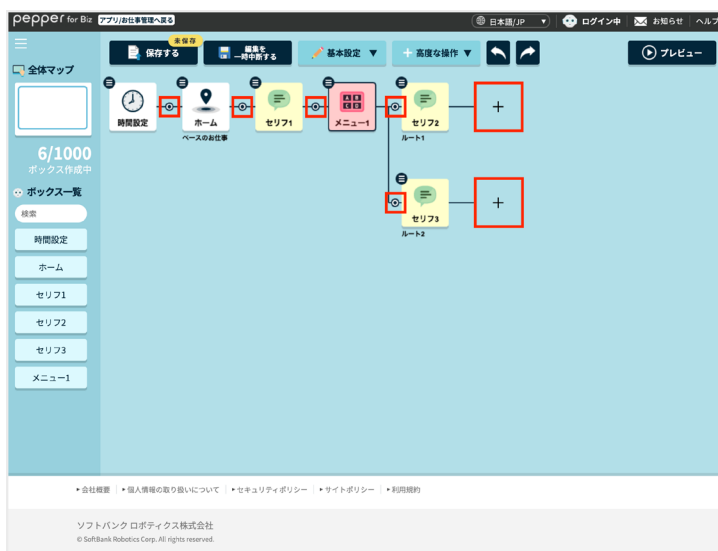
10-6-2 お仕事を編集する

ここではお仕事編集画面での編集方法について説明します。

■ ボックスを追加する

- 1 お仕事編集画面（「10-6-1 お仕事の編集について」247ページ参照）で、追加したい場所の+/をクリック

ボックス一覧画面が表示されます。




- 2 ボックスを選択する

ボックスが追加されます。

- ボックスグループを利用する場合は、あらかじめボックスグループを登録してください。



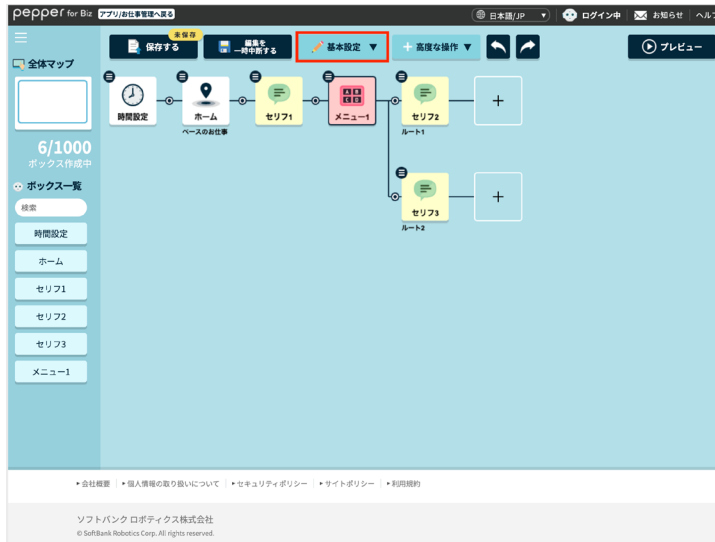
- ボックスグループを削除する場合は、手順2でボックスグループ一覧のボックスのをクリックし、画面の指示に従って操作してください。

■ ディスプレイの基本設定を確認／編集する

ディスプレイの基本設定を確認／編集します。

1 お仕事編集画面（「10-6-1 お仕事の編集について」247ページ参照）で「基本設定」をクリック

メニューが表示されます。



2 「ディスプレイ設定」をクリック

ディスプレイ設定画面が表示されます。



3 ディスプレイ設定を確認/編集する



ディスプレイ設定画面

番号	説明
1	プレビューが表示されます。
2	メディアライブラリから背景画像を設定します（「10-5-1 メディアファイルを登録する」244ページ参照）。
3	背景色を設定します。

- すべてのボックスで同じ背景を設定する場合、ディスプレイ設定で設定した背景が各ボックスに反映されます。
- 基本設定画面で設定した背景よりも、各ボックスで設定した背景が優先されます。

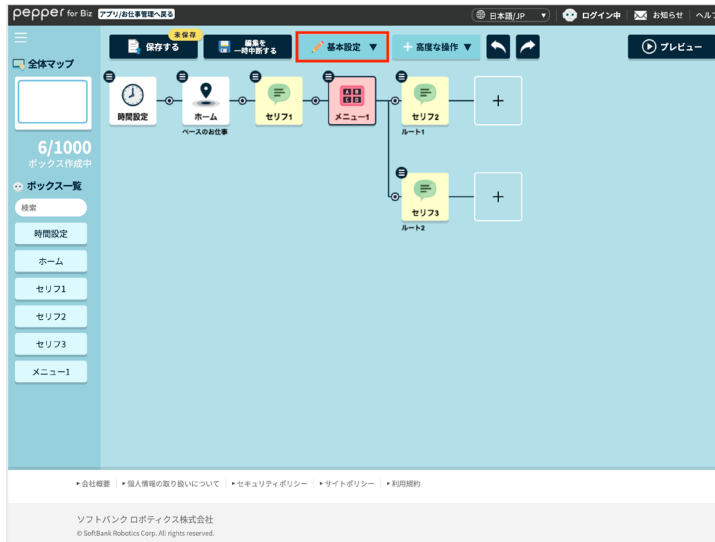
4 「基本設定を保存」をクリック

■ キーワードを登録する

お仕事で利用するキーワードを登録します。

1 お仕事編集画面（「10-6-1 お仕事の編集について」247ページ参照）で「基本設定」をクリック

メニューが表示されます。





2 「キーワード一覧」をクリック

キーワード一覧画面が表示されます。



3 「+」 をクリック

キーワード登録画面が表示されます。

-  をクリックすると、登録済みのキーワードを編集できます。
-  をクリックすると、登録済みのキーワードを削除できます。



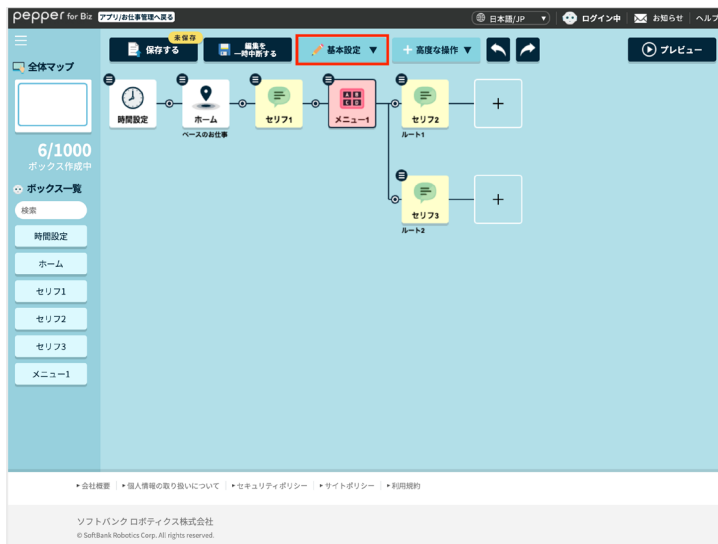
4 キーワードを登録する (「キーワードを登録する」255 ページ参照)

■ メディアライブラリでメディアファイルを追加する

お仕事で利用する画像や動画などの、メディアファイルを登録します。

1 お仕事編集画面（「10-6-1 お仕事の編集について」247 ページ参照）で「基本設定」をクリック

メニューが表示されます。



2 「メディアライブラリ」をクリック

メディアライブラリ画面が表示されます。



3 メディアライブラリでメディアファイルを追加する（「10-5-1 メディアファイルを登録する」244 ページ参照）

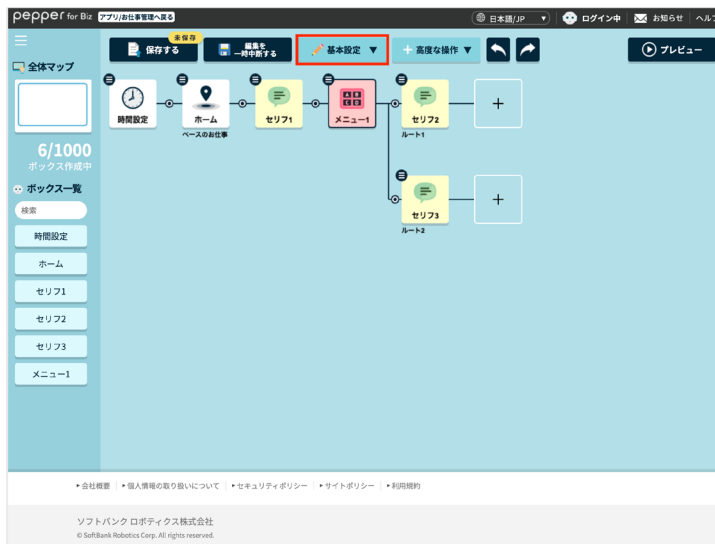
- お仕事編集画面でメディアライブラリを登録する場合は、「設定」ボタンは表示されません。登録が完了したら「キャンセル」をクリックしてください。

■ ニックネーム未取得時の呼び名を登録する

お客様のニックネームが取得できていない場合に、ニックネームの代わりに発話するセリフを登録します。ニックネームについては、「顧客情報取得ボックス」を参照してください。

1 お仕事編集画面（「10-6-1 お仕事の編集について」247ページ参照）で「基本設定」をクリック

メニューが表示されます。



2 「ニックネーム未取得時の呼び名」をクリック

ニックネーム未取得時の呼び名画面が表示されます。



3 日本語/英語/中国語の「ニックネーム・原文」に登録するニックネームを入力する

- 英語と中国語のニックネームは、必要に応じて入力してください。
- 日本語は読み・アクセントの設定ができます。設定方法について詳しくは、255 ページの「キーワードを登録する」を参照してください。

The screenshot shows the 'ニックネーム未取得時の呼び名' (Nickname when not yet acquired) screen. It is divided into three sections: Japanese, English, and Chinese. In the Japanese section, the 'ニックネーム・原文' (Nickname - Original) field contains 'お客様' (highlighted with a red box), and the 'ニックネーム・読み' (Nickname - Reading) field contains 'オキヤクサマ'. The 'アクセント編集' (Accent Edit) section shows a waveform for 'オキヤクサマ'. In the English section, the 'ニックネーム・原文' field contains 'Customer'. In the Chinese section, the 'ニックネーム・原文' field contains '顾客'. At the bottom, there are buttons for '設定を保存' (Save Settings, highlighted with a red box) and 'キャンセル' (Cancel).

4 「設定を保存」をクリック

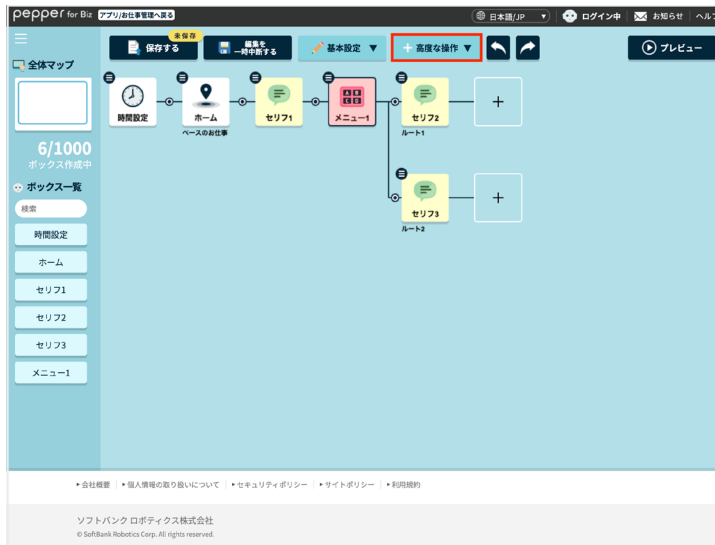
This screenshot is identical to the previous one, but with a red box highlighting the '設定を保存' (Save Settings) button at the bottom of the screen.

■ ボックスを一括削除する

作成したボックスを一括で削除します。

1 お仕事編集画面（「10-6-1 お仕事の編集について」247ページ参照）で「高度な操作」をクリック

メニューが表示されます。



2 「ボックス一括削除」をクリック

ボックス選択画面が表示されます。



3 対象のボックスを選択する

- 複数のボックスを選択できます。



- ボックスは必ず 1 つ以上選択してください。
- 選択できるボックス数の上限は、同一お仕事内のすべてのボックス数です。
- 時間設定ボックス、ホームボックスは選択対象外です。
- ボックスをクリックすると、クリックしたボックス配下のすべてのボックスが選択されます。
- 選択されたボックスをクリックすると、クリックしたボックスよりも前のボックスが選択解除されます。
- 選択されたボックスと分岐でつながっていないボックスをクリックすると、選択されていたボックスはすべて選択解除され、クリックしたボックス配下のボックスがすべて選択されます。
- 選択された先頭のボックスをクリックすると、すべてのボックスが選択解除されます。

4 「一括削除」をクリック

選択されたボックスが一括削除されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

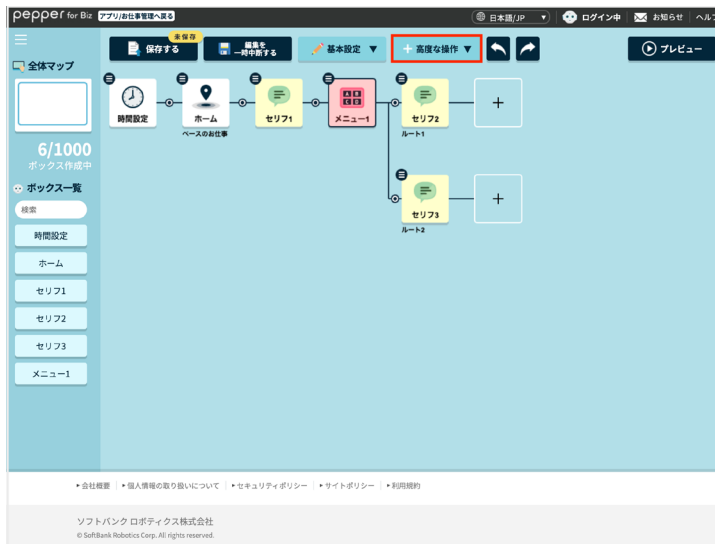


■ ボックスグループにまとめる

ボックスをグループ化します。ボックスのグループは複数登録でき、登録済みのグループ化したボックスは、すべてのお仕事で利用できます。

1 お仕事編集画面（「10-6-1 お仕事の編集について」247ページ参照）で「高度な操作」をクリック

メニューが表示されます。



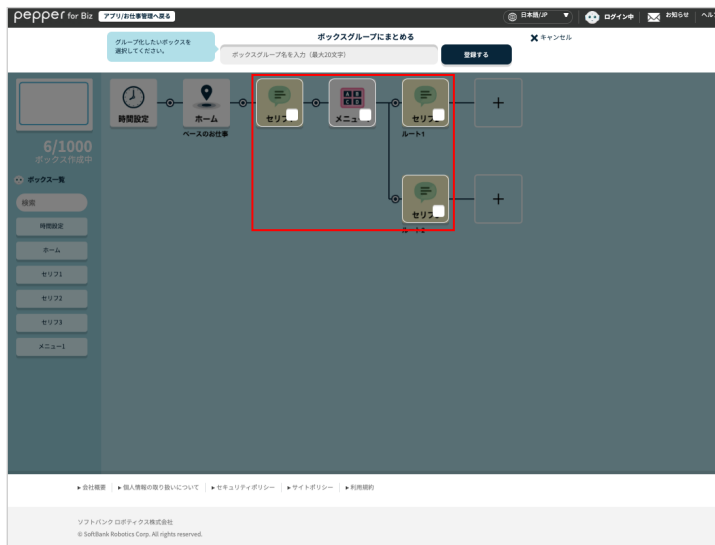
2 「ボックスグループにまとめる」をクリック

ボックス選択画面が表示されます。



3 グループ化するボックスにチェックを入れる

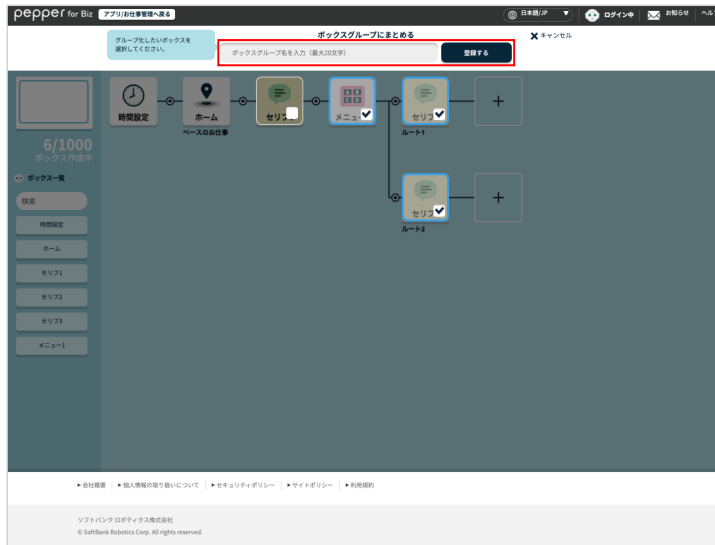
- 複数のボックスにチェックを入れることができます。



- ボックスは必ず 1 つ以上チェックしてください。
- チェックできるボックスは、相互につながっている一連のボックスのみです。
- チェックできるボックス数の上限は、同一お仕事内のすべてのボックス数です。
- 時間設定ボックス、ホームボックスは選択対象外です。
- ボックスをクリックすると、クリックしたボックス配下すべてのボックスがチェックされます。
- チェックされたボックスをクリックすると、クリックしたボックス配下すべてのボックスのチェックが解除されます。
- チェックされたボックスと分岐でつながっていないボックスをクリックすると、チェックされていたボックスはすべてチェックが解除され、クリックしたボックス配下のボックスがすべてチェックされます。
- チェックされた先頭のボックスをクリックすると、すべてのボックスのチェックが解除されます。

4 ボックスグループ名を入力して「登録する」をクリック

チェックを入れたボックスがグループ化されます。



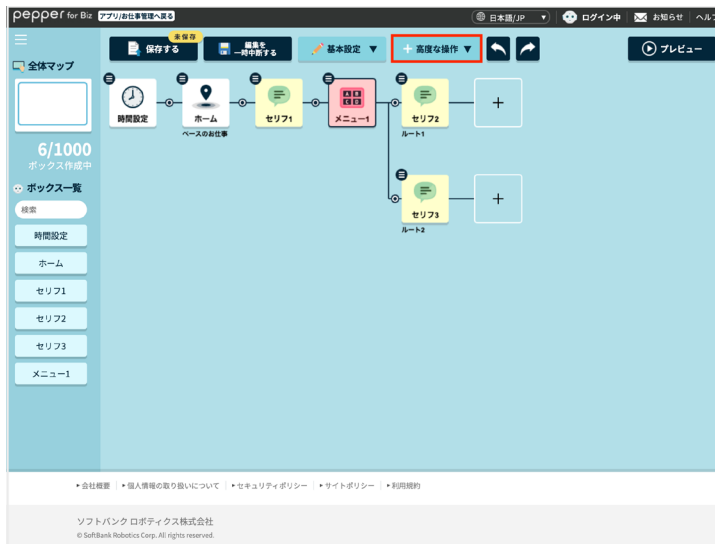
- ボックスグループ名は 20 文字以下で必ず設定してください。
- すでに使用済みのボックスグループ名は設定できません。
- ボックスグループは 100 件まで登録できます。
- グループ作成後、作成元のボックスやお仕事を編集しても、ボックスグループには反映されません。
- 登録されたボックスグループはすべてのお仕事で利用できます。
- お仕事全体をボックスグループに登録しても、お仕事全体の背景画像は登録されません。

■ コンバージョンポイントを一括で設定する

ボックスに一括でコンバージョンポイント（「コンバージョンポイントの設定について」274 ページ参照）を設定します。

1 お仕事編集画面（「10-6-1 お仕事の編集について」247 ページ参照）で「高度な操作」をクリック

メニューが表示されます。



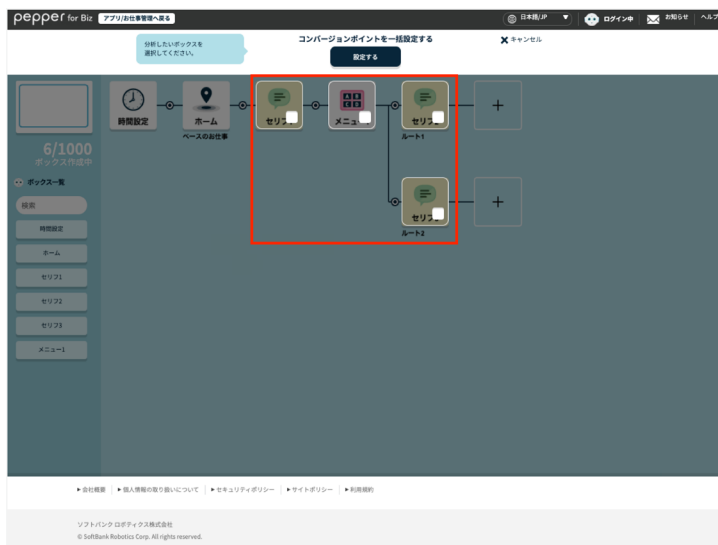
2 「コンバージョンポイントの一括設定」をクリック

ボックス選択画面が表示されます。



3 コンバージョンポイントを設定するボックスを選択する

- 複数のボックスにチェックを入れることができます。

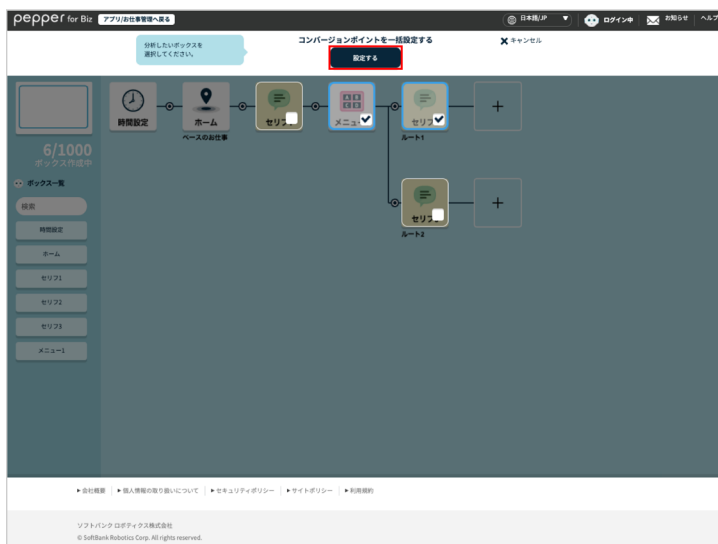


- ボックスは必ず 1 つ以上選択してください。
- 選択できるボックス数の上限は、同一お仕事内のすべてのボックス数です。
- 時間設定ボックス、ホームボックスは選択対象外です。
- ボックスをクリックすると、クリックしたボックス配下のすべてのボックスが選択されます。
- 選択されたボックスをクリックすると、クリックしたボックスよりも前のボックスが選択解除されます。
- 選択されたボックスと分岐でつながっていないボックスをクリックすると、選択されていたボックスはすべて選択解除され、クリックしたボックス配下のボックスがすべて選択されます。
- 選択された先頭のボックスをクリックすると、すべてのボックスが選択解除されます。

4 「設定する」をクリック

選択されたボックスにコンバージョンポイントが設定されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。



10-6-3 お仕事の配信期間を設定する

作成したお仕事の配信期間を設定することができます。

1 Robot Suite で「アプリ/お仕事管理」をクリック

アプリ/お仕事管理画面が表示されます。



2 「お仕事かんたん生成 3.0」をクリック

アプリ/お仕事管理画面内でお仕事一覧画面が表示されます。



3 対象のお仕事にカーソルを合わせ、 をクリック

配信期間設定画面が表示されます。



4 カレンダーをクリックし、配信開始日時と配信終了日時を選択

- 配信の終了を無期限にしたい場合は、配信終了日時を空欄にしてください。



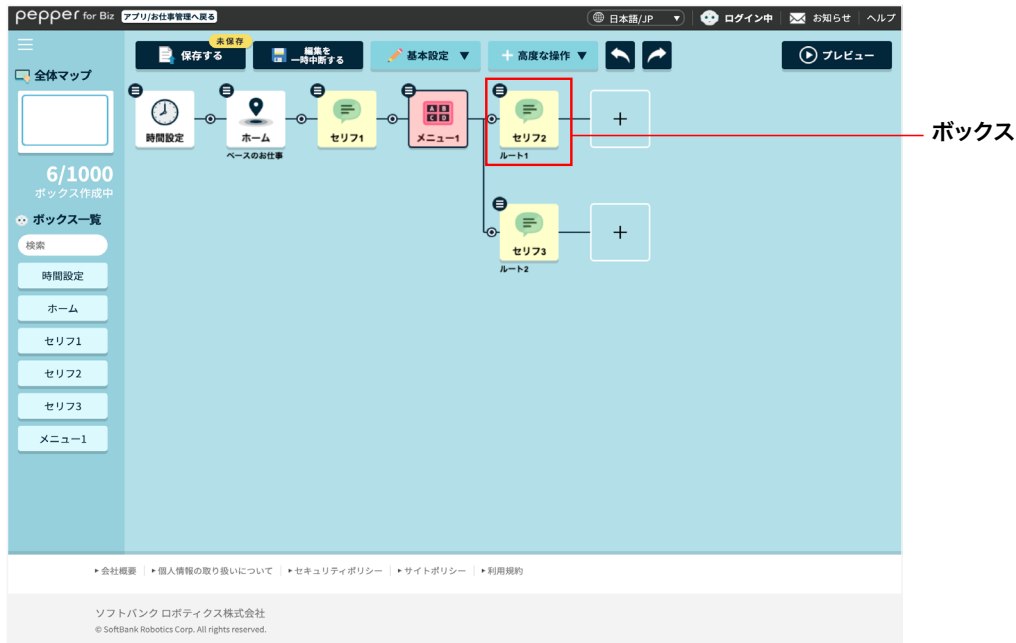
5 「確認」をクリック

配信期間の設定が完了します。




10-6-4 ボックスを編集する

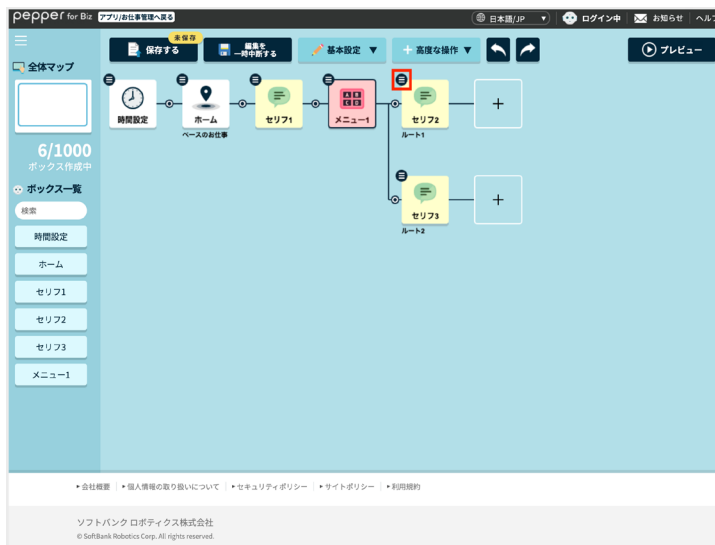
Pepper が行う行動の単位をボックスと言い、お仕事のマップはボックスで構成されています。Pepper はお仕事編集画面のマップ左側の内容から順番に動きます。お仕事をカスタマイズするには、ボックスを設定して Pepper の動作を組み立てていきます。



ボックスを編集するには、次の方法で編集を開始することができます。

■ ボックスをメニューから編集する

- 1 お仕事編集画面（「10-6-1 お仕事の編集について」247 ページ参照）で対象のボックスの  をクリック



- 2 「ボックスを編集」をクリック

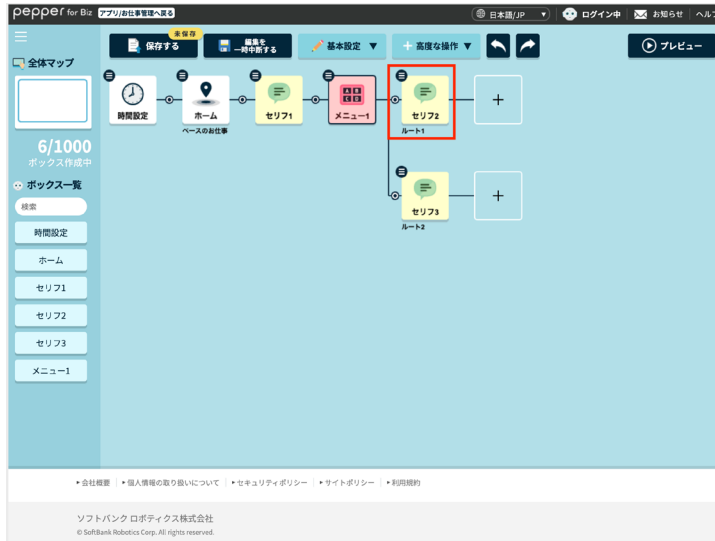
ボックスの編集画面が表示されます（「10-7-2 各ボックスでの編集画面の共通操作について」281 ページ参照）。



■ ボックスをダブルクリックから編集する

1 お仕事編集画面（「10-6-1 お仕事の編集について」247 ページ参照）で対象のボックスをダブルクリック

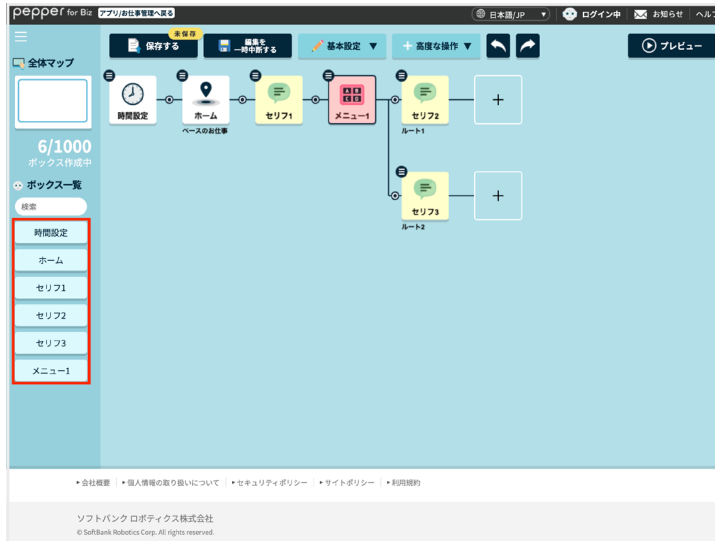
ボックスの編集画面が表示されます（「10-7-2 各ボックスでの編集画面の共通操作について」281 ページ参照）。




■ ボックスを「使用中のボックス一覧」から編集する

- 1 お仕事編集画面（「10-6-1 お仕事の編集について」247 ページ参照）で、「使用中のボックス一覧」にある対象のボックスをクリック

ボックスの編集画面が表示されます（「10-7-2 各ボックスでの編集画面の共通操作について」281 ページ参照）。



■ ボックスのメニューについて

ボックスを操作する際に、 をクリックしてメニューを利用することができます。メニューを利用することで、ボックスのプレビューを見たり、編集などの操作ができます。

メニュー項目	説明
ここからプレビュー	選択したボックスからプレビューを開始します。
ボックス名の変更	ボックスの名前を変更します。 <ul style="list-style-type: none"> ■ 「①」などの特殊文字は使用できません。
ボックスを編集	ボックスを編集します（「10-7-2 各ボックスでの編集画面の共通操作について」281 ページ参照）。
ボックスを削除	ボックスを削除します。 <ul style="list-style-type: none"> ■ 通常は削除したボックスの位置に、すぐ後ろのボックスが移動してきます。 ■ 分岐するボックスを削除した場合は、分岐のいちばん上のルートが残ります。
コンバージョンポイントの設定	コンバージョンポイントを設定します。 Pepper のお仕事におけるコンバージョンとは、お仕事を通じてユーザーに行って欲しい行動目標のことです。 コンバージョンポイントの設定はお仕事作成時に設定できます。コンバージョン数は Robot Suite（遠隔操作・ヘルスチェック）のインタラクション分析で確認してください。

■ コンバージョンポイントの設定について

コンバージョンポイント（ユーザーに行って欲しい行動目標）を設定することができます。コンバージョンポイントに設定したボックスが目標となり、「そのボックスに至った数」＝「コンバージョン数」として記録されます。コンバージョン数は、Robot Suite（遠隔操作・ヘルスチェック）のインタラクション分析で確認することができます。

- コンバージョンポイントの設定方法は、以下をご覧ください。

【お仕事かんたん生成 3.0 コンバージョンポイントの設定】 <https://www.youtube.com/embed/DbKr02tQojQ>

※画面は仕様変更などの理由により予告なく変更される場合があります。

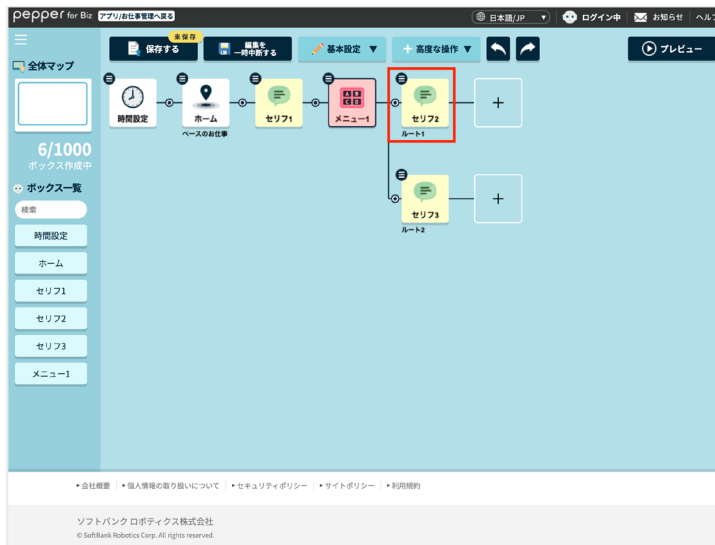
10-6-5 ボックスのコピーを作成する

既存のボックスを1個ずつ、または複数個コピーし、ボックスを作成します。

- コピーできるボックスは、ホームボックスとスケジュールボックス以外です。

■ ボックスを1個ずつコピーする

1 コピーするボックスの上で右クリック



2 「ボックスをコピー」をクリック

- 以下のショートカットキーを使用してコピーすることもできます。
Windows をご利用の場合：Ctrl+C / MAC をご利用の場合：command+C

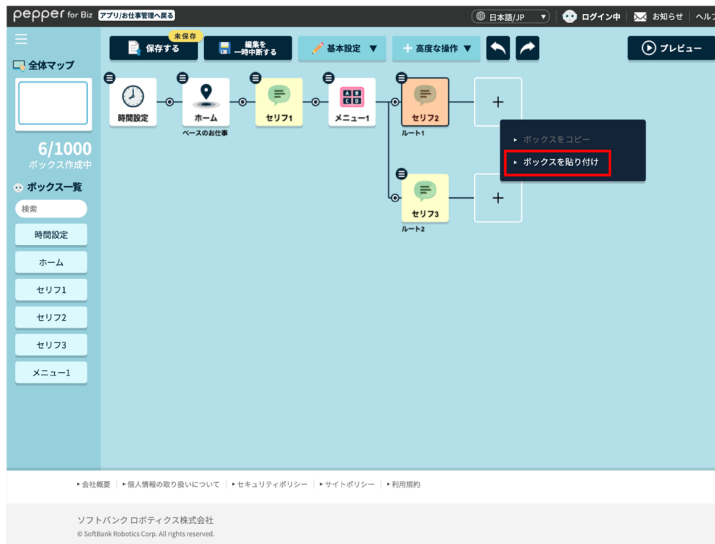


3 ボックスを貼り付けたい場所で右クリックし、「ボックスを貼り付け」をクリック

コピーしたボックスが作成されます。

- ボックスを貼り付ける場所は、選択したボックスの上や「+」の外枠をクリックするか、矢印キーで指定します。貼り付ける場所が指定されると、該当箇所のボックスが赤色に変わります。
- 選択したボックスの上に貼り付けると、選択したボックスの前にボックスが追加されます。
- 手順 2 でショートカットキーを使用してボックスをコピーした場合は、以下のショートカットキーを使用して貼り付けてください。

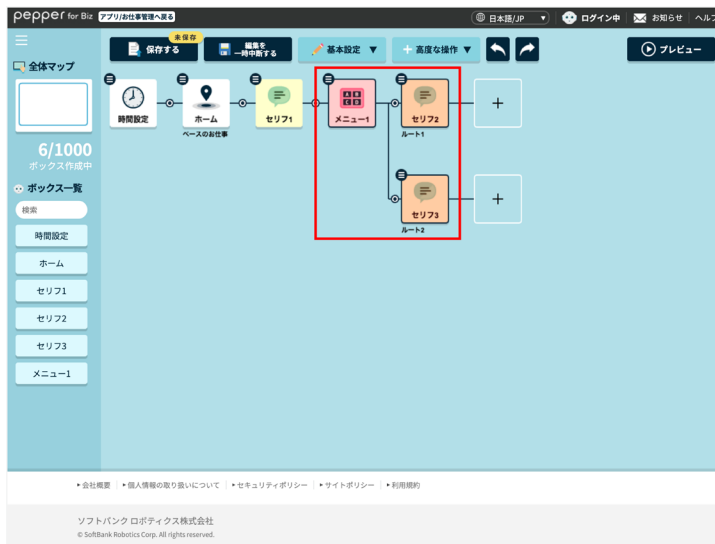
Windows をご利用の場合：Ctrl+V / MAC をご利用の場合：command+V



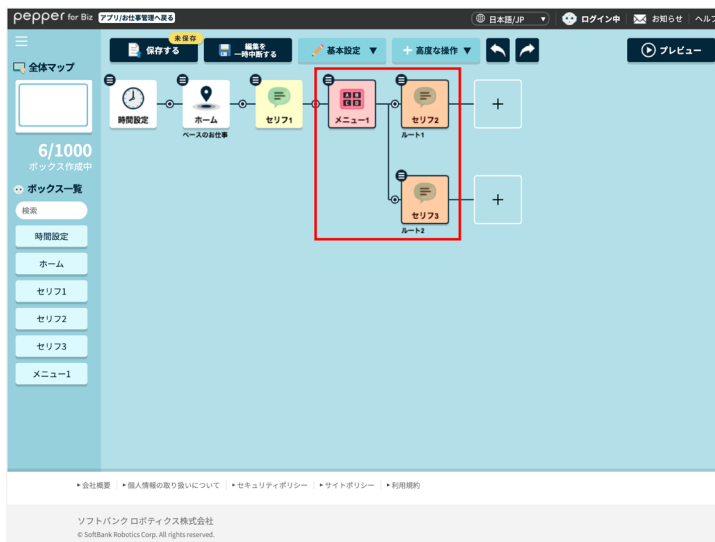
■ ボックスを複数個コピーする

1 コピーするボックスの範囲を選択する

- 以下のショートカットキーを使用して、コピーするボックスの範囲を選択することもできます。
Windows をご利用の場合：Shift または Ctrl + 複数選択 / MAC をご利用の場合：shift または control + 複数選択
- 分岐後のボックスが分岐元のボックスを含まずに複数選択されている場合は、先頭の分岐先で選択されたボックスのみが選択状態となります。



2 コピーするボックスの範囲を右クリック



3 「ボックスをコピー」をクリック

- 以下のショートカットキーを使用してコピーすることもできます。
Windows をご利用の場合：Ctrl+C / MAC をご利用の場合：command+C



4 ボックスを貼り付けたい場所で右クリックし、「ボックスを貼り付け」をクリック

コピーしたボックスが作成されます。

- ボックスを貼り付ける場所は、選択したボックスの上や「+」の外枠をクリックするか、矢印キーで指定します。貼り付ける場所が指定されると、該当箇所のボックスが赤色に変わります。
- 選択したボックスの上に貼り付けると、選択したボックスの前にボックスが追加されます。
- 手順 2 でショートカットキーを使用してボックスをコピーした場合は、以下のショートカットキーを使用して貼り付けてください。

Windows をご利用の場合：Ctrl+V / MAC をご利用の場合：command+V



10-7 ボックスの操作

10-7-1 各ボックスの見かた

お仕事は、さまざまなボックスを設定して作成します。ボックスは選択したテンプレートにより異なり、複数設定します。

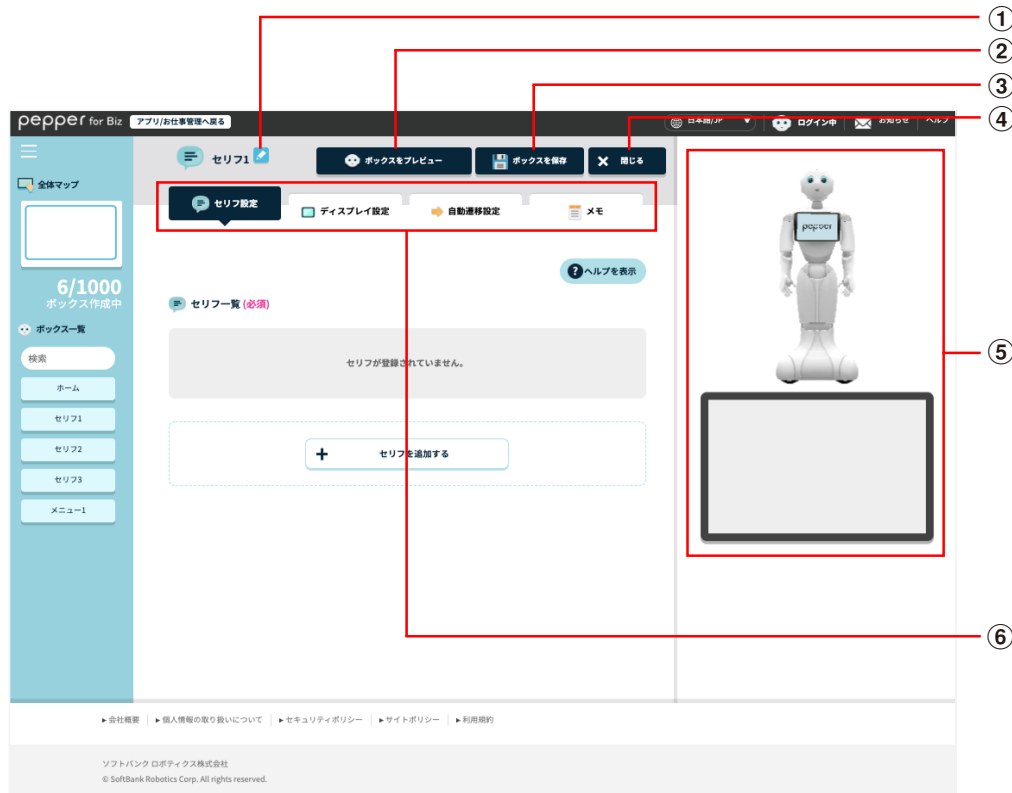
- 作成できるボックス数は最大 1000 個です。
※利用環境により少なくなる場合があります

ボックス名	説明	ページ
時間設定	お仕事の先頭に配置されるボックスです。時間を指定して、動作を分岐させるための設定をします。時間設定ボックスは位置を移動させることはできません。	(「10-7-3 時間設定ボックス」285 ページ参照)
ホーム	時間設定ボックスの次に配置されるボックスです。Pepper が人を検知していないとき、検知したときの動作を分岐させるための設定をします。時間設定ボックスで分岐した数だけホームボックスも設定が必要になります。ホームボックスは位置を移動させることはできません。	(「10-7-4 ホームボックス」288 ページ参照)
セリフ	Pepper からお客様へ話すセリフや、その時のディスプレイの表示などを設定します。商品紹介の説明をする場合などに利用できます。	(「10-7-5 セリフボックス」293 ページ参照)
AI 会話	お客様が Pepper に話しかけたときに、Pepper が自動で話す内容を設定します。話した内容はインタラクション分析でログを確認することができます。	(「10-7-8 AI 会話ボックス」310 ページ参照)
遠隔応答	遠隔地にいるオペレータが、Pepper を通じてお客様と通話するための設定をします。お客様の質問が難しいときなど、Pepper では対応できない質問に答える場合などに利用できます。	(「10-7-14 遠隔応答ボックス」348 ページ参照)
分岐	条件を設定することで、Pepper の動作を分岐させるためのボックスです。	(「10-7-11 分岐ボックス」338 ページ参照)
条件分岐	属性判定ボックスで取得した情報で、Pepper の動作を分岐させるためのボックスです。属性判定ボックスと組み合わせて使います。	(「10-7-16 条件分岐ボックス」355 ページ参照)
ジャンプ	マップ上の任意のボックスにジャンプする設定をします。	(「10-7-12 ジャンプボックス」342 ページ参照)

メニュー	選択肢を表示して、動作を分岐させるための設定をします。	(「10-7-6 メニューボックス」 298 ページ参照)
質問	お客様に質問をするための動作を設定します。	(「10-7-7 質問ボックス」 304 ページ参照)
顧客情報取得	お客様にニックネームをお伺いするための設定をします。取得したニックネームは、顔認識機能で取得した顔情報と紐付けされます。ニックネームは、セリフボックスや質問ボックスなど、各ボックスのセリフで利用できます。	(「10-7-17 顧客情報取得ボックス」 363 ページ参照)
属性判定	Pepper がお客様の顔を認識した際に、顔から取得する情報（年齢／性別／来訪回数／当日来訪状況／ニックネーム取得状態／顧客情報取得状態）を設定します。条件分岐ボックスと組み合わせて使います。	(「10-7-15 属性判定ボックス」 352 ページ参照)
アプリ	アプリを利用するための設定をします。	(「10-7-10 アプリボックス」 331 ページ参照)
印刷	画像をプリンタで印刷するための設定をします。	(「10-7-13 印刷ボックス」 345 ページ参照)
通知	指定したメールアドレス／携帯電話の番号にあらかじめ設定したメールを送信します。	(「10-7-18 通知ボックス」 367 ページ参照)
移動	Pepper をあらかじめ指定した場所に移動させます。	(「10-7-19 移動ボックス」 371 ページ参照)
ホーム位置	ホーム位置マーカーからホーム位置までの距離と角度を設定します。	(「10-7-20 ホーム位置ボックス」 376 ページ参照)

10-7-2 各ボックスでの編集画面の共通操作について

ボックス編集画面では、上部に表示された各タブを設定してボックスを作っていきます。設定した内容は「ボックスをプレビュー」をクリックすると確認でき、動作は画面右側に表示されます。ボックスの設定が完了したら「ボックスを保存」をクリックして設定内容を保存してください。



ボックス編集画面

番号	説明
1	ボックスの名前を変更します。
2	ボックスのプレビューを表示します。
3	設定を保存します。
4	ボックス編集画面を閉じます。
5	「ボックスをプレビュー」をクリックしたときの Pepper とディスプレイを表示します。 ※プレビュー機能は実際の Pepper の動きと若干異なる場合があります。
6	ボックスのタブです。各タブを編集してボックスを設定してください。

■ セリフの追加・編集画面の見かた

■ ホームボックスの画面例

The screenshot displays the 'pepper for Biz' web interface. The main content area is titled 'セリフの追加・編集' (Add/Edit Dialogue). It features a 'キーワード挿入' (Keyword Input) field and a 'キーワード登録' (Keyword Register) button. Below these are sliders for 'スピード' (Speed) and '高さ' (Volume), both ranging from 0 to 10. A '再生して確認' (Play to Confirm) button and a '設定を反映' (Apply Settings) button are located at the bottom of the dialogue editor. The interface also includes a 'モーション' (Motion) section with a timeline and a '効果音' (Sound Effect) section with a timeline. A preview window on the right shows a Pepper robot with a screen displaying the dialogue. Red lines with numbered circles (1-13) indicate the following UI elements:





- ヘルプを表示 (Show Help)
- セリフの追加・編集 (Add/Edit Dialogue)
- 言語 (Language)
- キーワード挿入 (Keyword Input)
- スピード (Speed)
- 高さ (Volume)
- 再生して確認 (Play to Confirm)
- 設定を反映 (Apply Settings)
- モーション (Motion)
- 遅らせて再生 (Delay Playback)
- 効果音 (Sound Effect)
- 遅らせて再生 (Delay Playback)
- 再生して確認 (Play to Confirm)
- 設定を反映 (Apply Settings)

Footer information includes: 会社概要 | 個人情報の取り扱いについて | セキュリティポリシー | サイトポリシー | 利用規約
ソフトバンク ロボティクス株式会社
© SoftBank Robotics Corp. All rights reserved.

■ セリフボックスの画面例



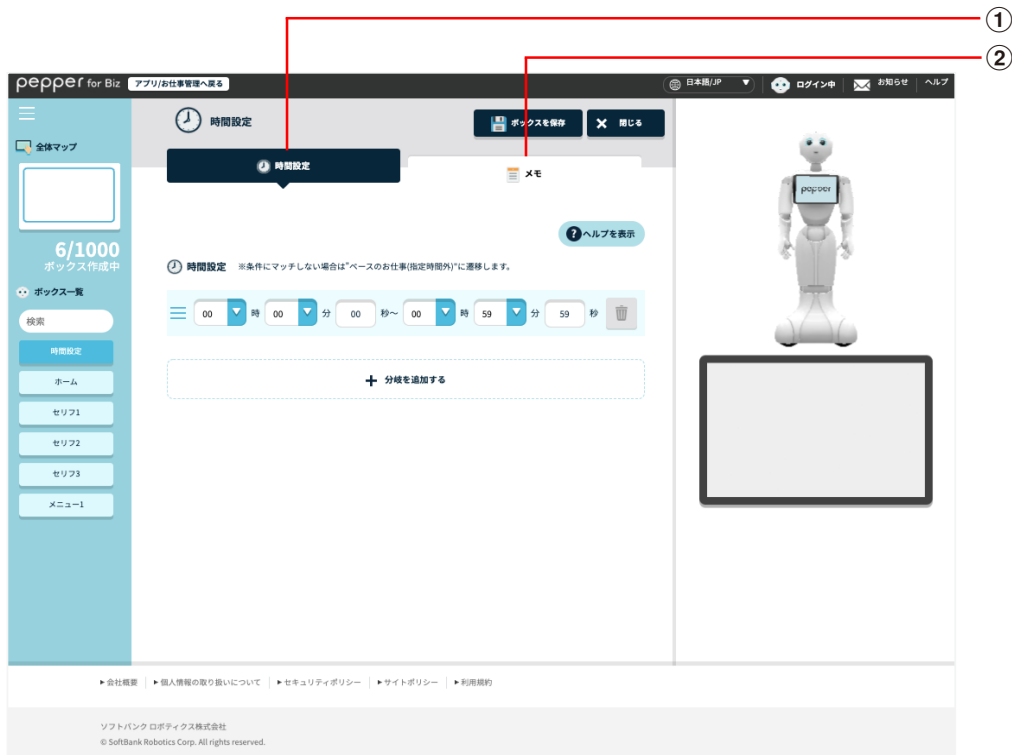
セリフの追加・編集画面

番号	説明
1	「キーワード登録」で登録したキーワードから選択します。
2	キーワードを登録します（「キーワードを登録する」255 ページ参照）。
3	言語を選択します。 ※指定された言語以外の文言が設定された場合は、該当部分は発話されません。
4	セリフを入力します。ここで入力したセリフを Pepper が話します。 ※セリフはコピー / 貼り付けせず、手入力してください。
5	セリフのスピード、高さを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> ■ 標準的なスピード：5 ～ 8 ※長文はスピードが速すぎると機械的に聞こえることがあります。 ■ 標準的な高さ：6 ～ 8
6	音声のプレビューを聞くことができます。
7	設定が完了したら「設定を反映」をクリックし、設定内容を保存します。
8	 でセリフを話したときのモーションを設定したり、プレビューを再生します。  をクリックするとモーションを削除します。
9	セリフを発した何秒後にモーションするかを設定します。
0	 でセリフを話したときの効果音を設定します。  をクリックすると効果音を削除します。
!	セリフを発した何秒後に効果音を出すか設定します。
@	音声のプレビューを聞くことができます。
#	設定が完了したら「設定」をクリックし、設定内容を保存します。
\$	顧客情報取得ボックスで取得したニックネームを話すように設定します。 ※セリフボックス／質問ボックス／メニューボックスでのみ設定できます。

%	ニックネームを取得できていない場合に、ニックネームの代わりに話すセリフを設定します。 ※セリフボックス／質問ボックス／メニューボックスでのみ設定できます。
---	--

10-7-3 時間設定ボックス

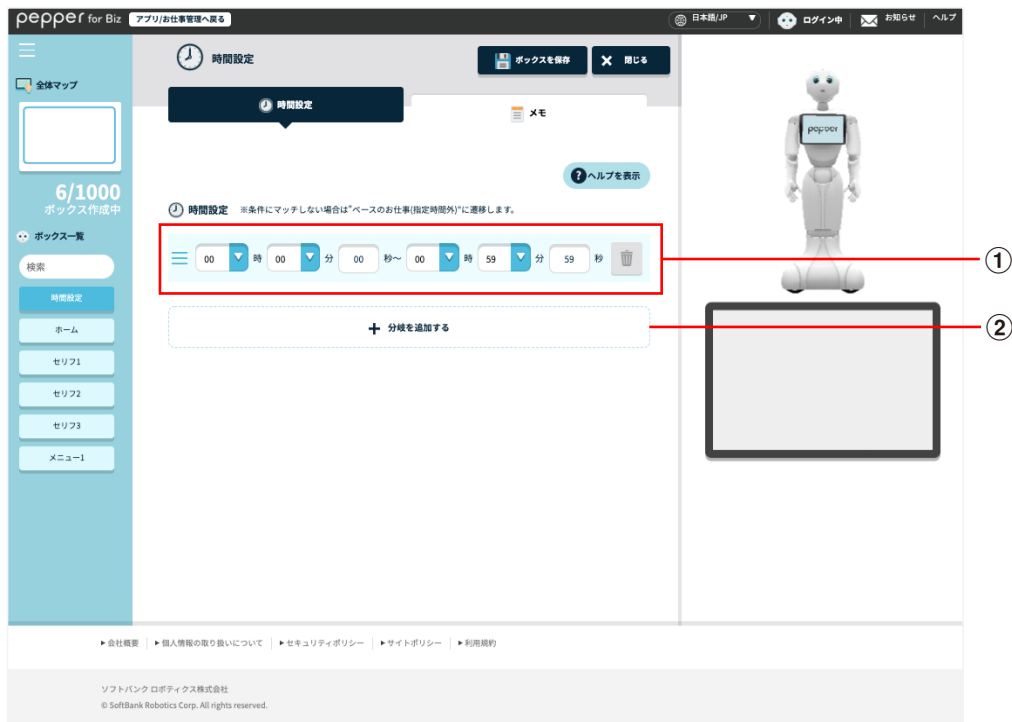
お仕事の先頭に配置されるボックスです。時間を指定して、動作を分岐させるための設定をします。時間設定ボックスは位置を移動させることはできません。



時間設定ボックス

番号	説明
1	時間設定を行います（「時間設定画面の見かた」286 ページ参照）。
2	メモ機能を利用します（「メモ画面の見かた」287 ページ参照）。

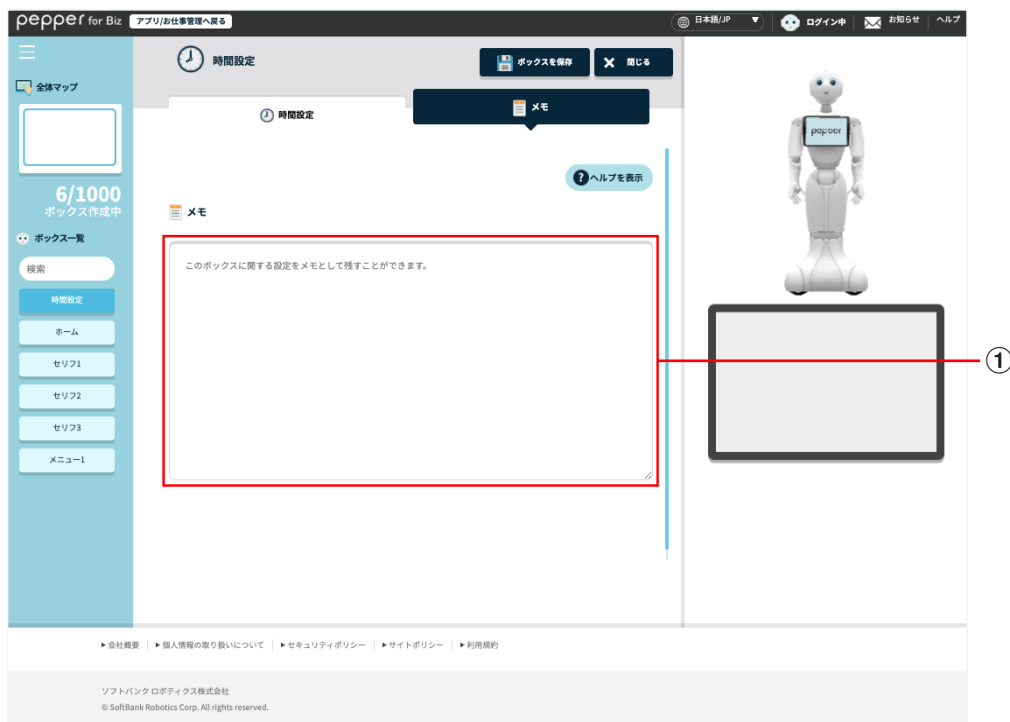
■ 時間設定画面の見かた



時間設定画面

番号	説明
1	分岐の条件を設定します。 [trash icon] をクリックすると分岐条件を削除します。 [hamburger icon] をドラッグすると、位置を移動して順序を変更することができます。
2	分岐条件を追加します。

■ メモ画面の見かた

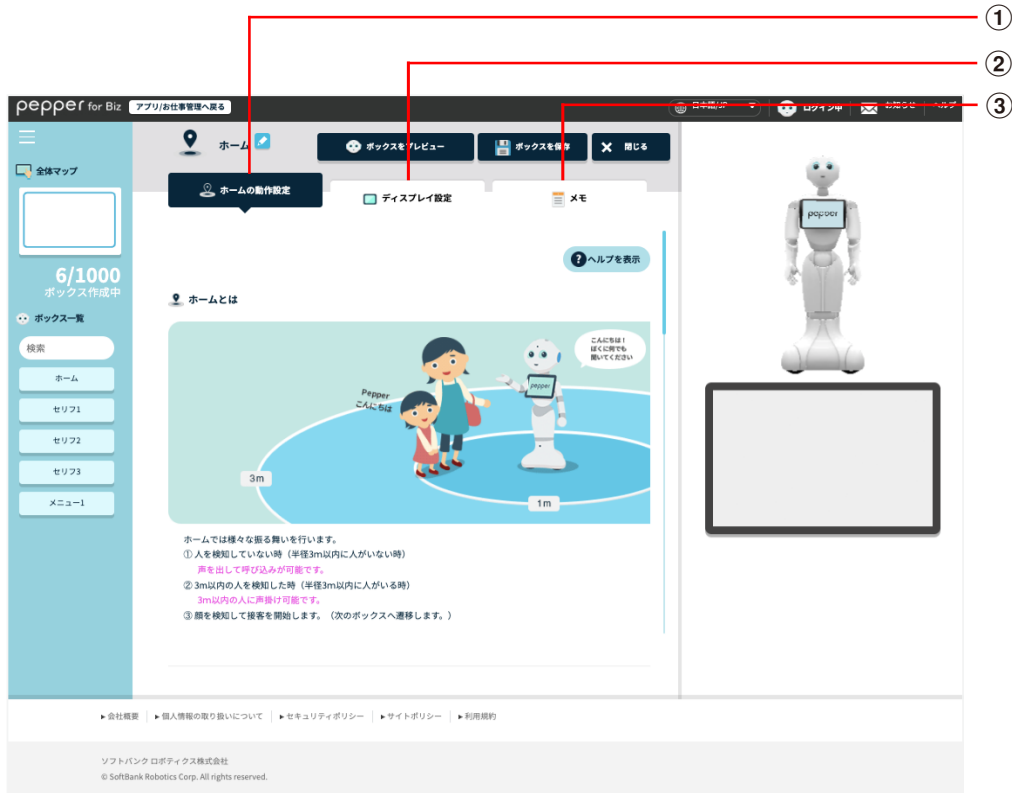


メモ画面

番号	説明
1	メモを書けます。ボックスについてのメモなどを残しておくくと便利です。

10-7-4 ホームボックス

時間設定ボックスの次に配置されるボックスです。Pepper が人を検知していないとき、検知したときの動作を分岐させるための設定や、接客を始めるための条件の設定、「Pepper for Biz 遠隔応答」で対応するための設定をします。時間設定ボックスで分岐した数だけホームボックスも設定が必要になります。ホームボックスは位置を移動させることはできません。



ホームボックス画面

番号	説明
1	セリフの設定を行います（「ホームの動作設定画面の見かた」289 ページ参照）。
2	ディスプレイの設定を行います（「ディスプレイ設定画面の見かた」291 ページ参照）。
3	メモ機能を利用します（「メモ画面の見かた」292 ページ参照）。



■ ホームの動作設定画面の見かた

The screenshot shows the 'ホームの動作設定' (Home Action Settings) page in the Pepper for Biz 3.0 application. The page is divided into several sections, with numbered callouts (1-8) pointing to specific settings:

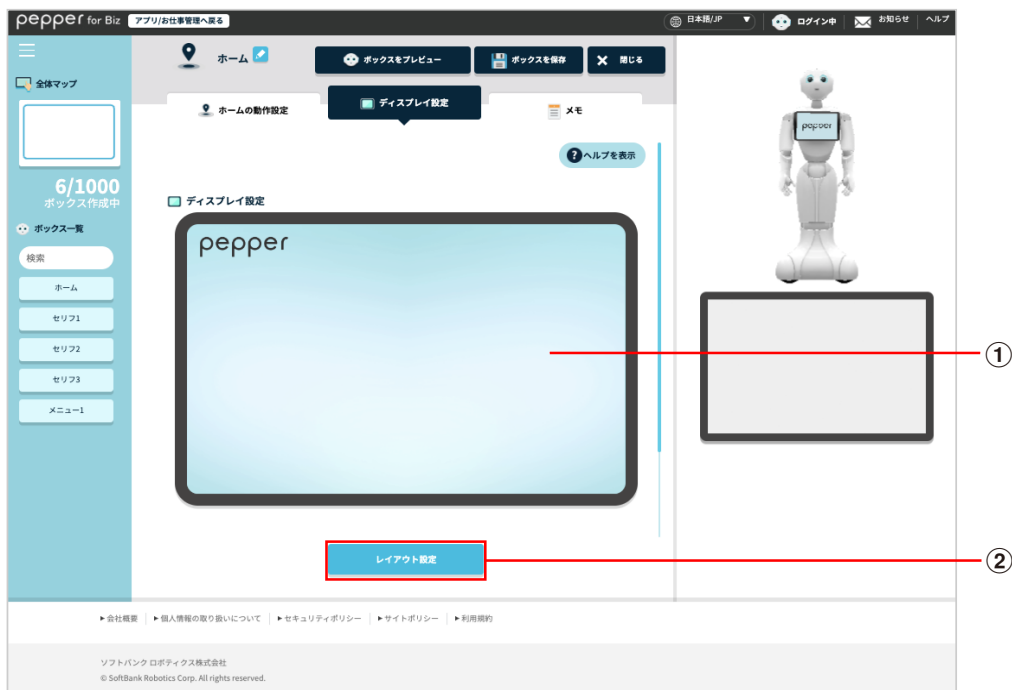
- 1:** A red-bordered text box containing the message: 'いらっしゃいませー。ペッパーです。ぜひお立ち寄りください！' (Welcome. This is Pepper. Please visit!).
- 2:** A button labeled 'セリフを追加する' (Add Dialogue).
- 3:** The '人を検知していない時のセリフ間隔' (Dialogue Interval when No One is Detected) section, which includes radio buttons for '一定間隔' (Fixed Interval) and 'ランダム間隔' (Random Interval), along with input fields for intervals of 3, 10, and 15 seconds.
- 4:** The '3m以内の人を検知した時' (When Detecting Someone Within 3m) section, featuring a toggle switch for '検知設定しない' (Do not set detection).
- 5:** The '接客を始める条件の設定' (Setting Conditions to Start Service) section, which includes radio buttons for '1m以内の人を検知、ディスプレイタッチのいずれかで開始' (Start when detecting someone within 1m or touching the display), '3m以内の人を検知、ディスプレイタッチのいずれかで開始 ※3m以内の人を検知した時の設定は無効になります' (Start when detecting someone within 3m or touching the display; settings within 3m are invalid), and 'ディスプレイタッチで開始' (Start with display touch).
- 6:** A toggle switch labeled 'ON' for the condition '一定時間、人を検知しなかった場合に開始' (Start after a certain period if no one is detected).
- 7:** An input field for '30' seconds, labeled '秒後に開始' (Start after seconds).
- 8:** The '遠隔応答の受信設定' (Remote Response Reception Settings) section, featuring a toggle switch for '遠隔応答を受信しない' (Do not receive remote responses).

At the bottom of the page, there is a footer with links for '会社概要', '個人情報取り扱いについて', 'セキュリティポリシー', 'サイトポリシー', and '利用規約', along with copyright information for SoftBank Robotics Corp.

ホームの動作設定画面

番号	説明
1	セリフの一覧が表示されます。  をクリックすると編集できます。  をクリックするとセリフ、セリフ間隔を削除します。
2	セリフを追加します（「セリフの追加・編集画面の見かた」282 ページ参照）。
3	セリフを話す間隔を設定します。
4	人を検知したときに発話するセリフを設定するかどうかを設定します。 「する」にした場合、人を検知した時に発話するセリフ、セリフ間隔を設定できます。 ※顔を認識する距離の目安：Pepper から 1 ～ 2m 前後範囲内 ※人を検知する距離の目安：Pepper から 3m 前後（人の可能性があると認識した時）
5	Pepper が接客を始めるための条件を設定します。
6	一定時間経過後に移動を開始するための設定をします。
7	接客を始めるまでの秒数を設定します。
8	「Pepper for Biz 遠隔応答」でオペレーターから Pepper に接続し対応する設定をします。

■ ディスプレイ設定画面の見かた



ディスプレイ設定画面

番号	説明
1	<p>プレビューが表示されます。プレビュー画面では、次の操作を行うことができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ボタンの「+」をクリックすると、メディアライブラリからボタンとして表示する画像や動画を設定できます（「10-5-1 メディアファイルを登録する」244 ページ参照）。
2	<p>レイアウトを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 設定できる画像や動画は1つです。

■ メモ画面の見かた

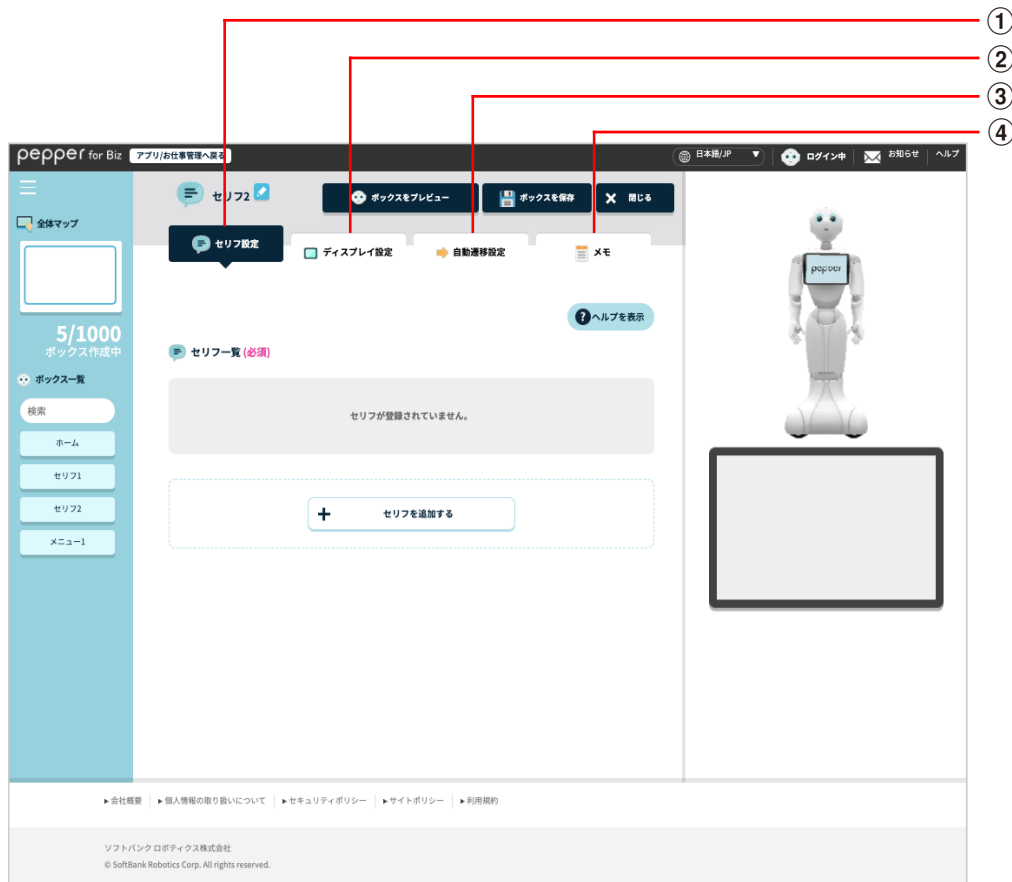


メモ画面

番号	説明
1	メモを書けます。ボックスについてのメモなどを残しておく便利です。

10-7-5 セリフボックス

Pepper からお客様へ話すセリフや、その時のディスプレイの表示などを設定します。商品紹介の説明をする場合などに利用できます。



セリフボックス画面

番号	説明
1	セリフの設定を行います（「セリフ設定画面の見かた」294 ページ参照）
2	ディスプレイの設定を行います（「ディスプレイ設定画面の見かた」295 ページ参照）。
3	自動遷移の設定を行います（「自動遷移設定画面の見かた」296 ページ参照）。
4	メモ機能を利用します（「メモ画面の見かた」297 ページ参照）。

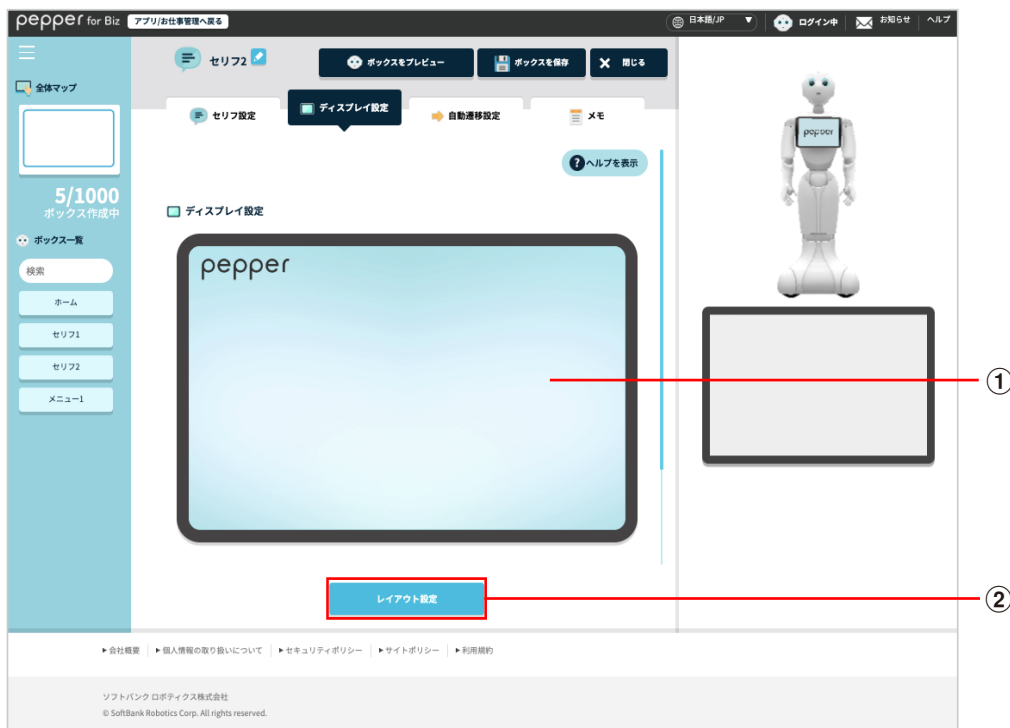
■ セリフ設定画面の見かた



セリフ設定画面

番号	説明
1	セリフの一覧が表示されます。✎ をクリックすると編集できます。🗑️ をクリックするとセリフを削除します。
2	セリフを追加します（「セリフの追加・編集画面の見かた」282 ページ参照）。セリフを複数設定すると、設定したセリフをランダムで発話します。

■ ディスプレイ設定画面の見かた

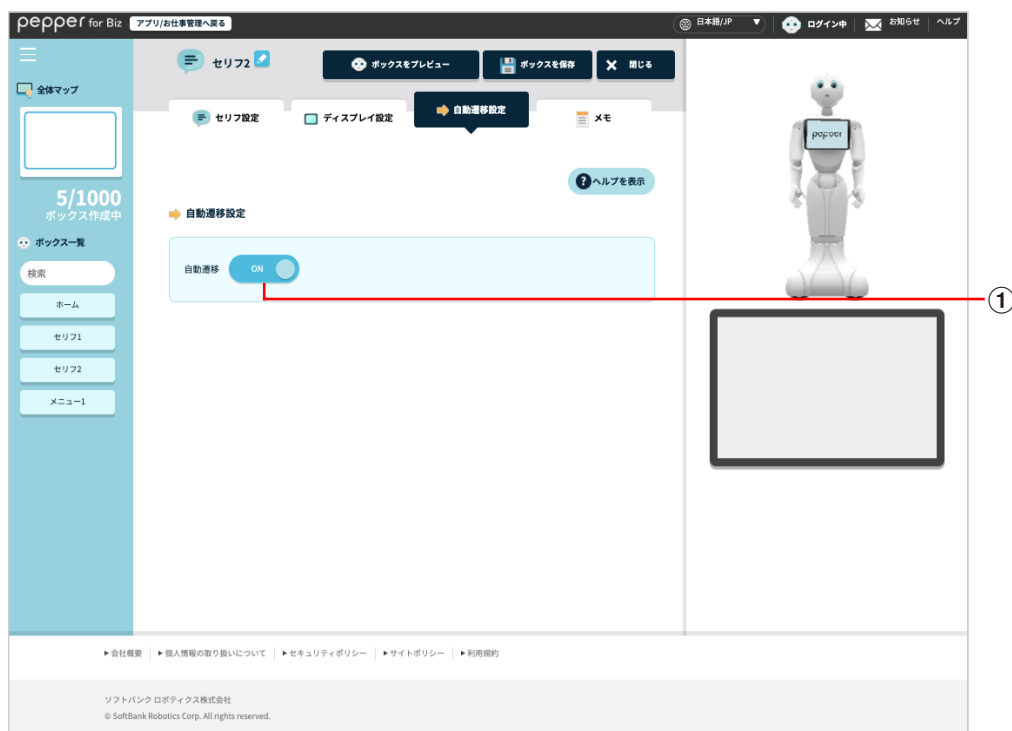


ディスプレイ設定画面

番号	説明
1	<p>プレビューが表示されます。プレビュー画面では、次の操作を行うことができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ボタンの「+」をクリックすると、メディアライブラリからボタンとして表示する画像や動画を設定できます（「10-5-1 メディアファイルを登録する」244 ページ参照）。
2	<p>レイアウトを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 設定できる画像／動画は1つです。複数の動画を設定すると処理負荷が高くなり、表示されない場合があります。

- ディスプレイ設定画面で動画を設定した場合は、次のような動作になります。
 - ・ホーム：ループ再生
 - ・セリフ：一度だけ再生
 - ・質問：ループ再生
 - ・メニュー：ループ再生

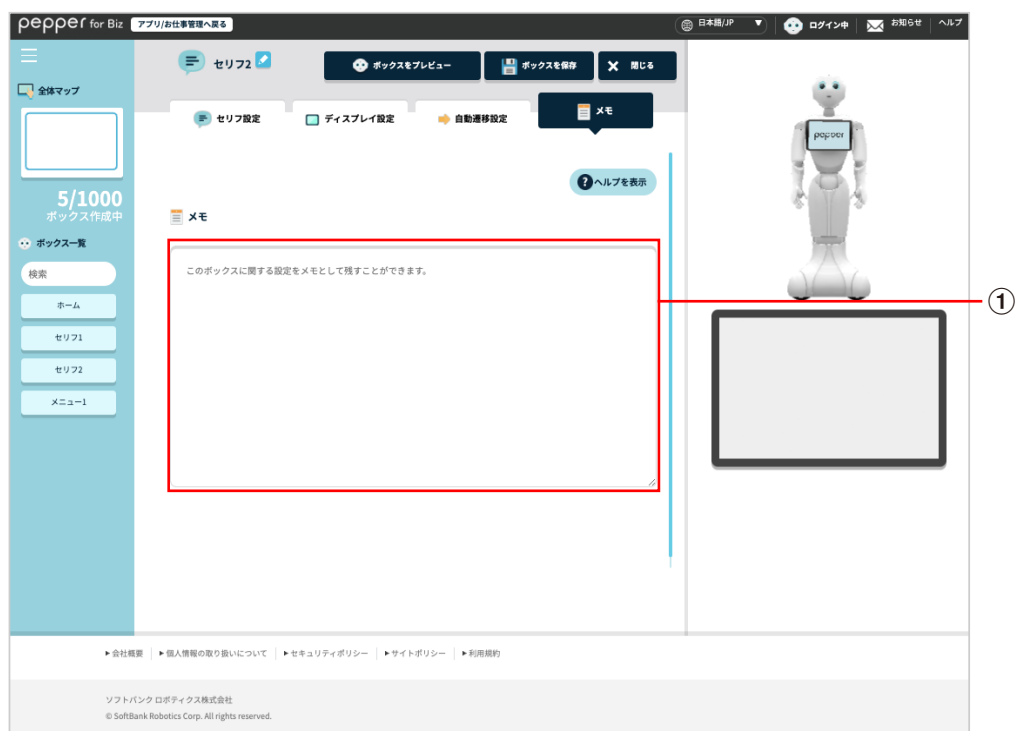
■ 自動遷移設定画面の見かた



自動遷移設定画面

番号	説明
1	<p>トークから次のボックスに自動的に遷移するか設定します。</p> <p>※自動遷移設定がOFFの場合でも、30秒操作されなかった場合は自動でタイムアウトします。</p>

■ メモ画面の見かた

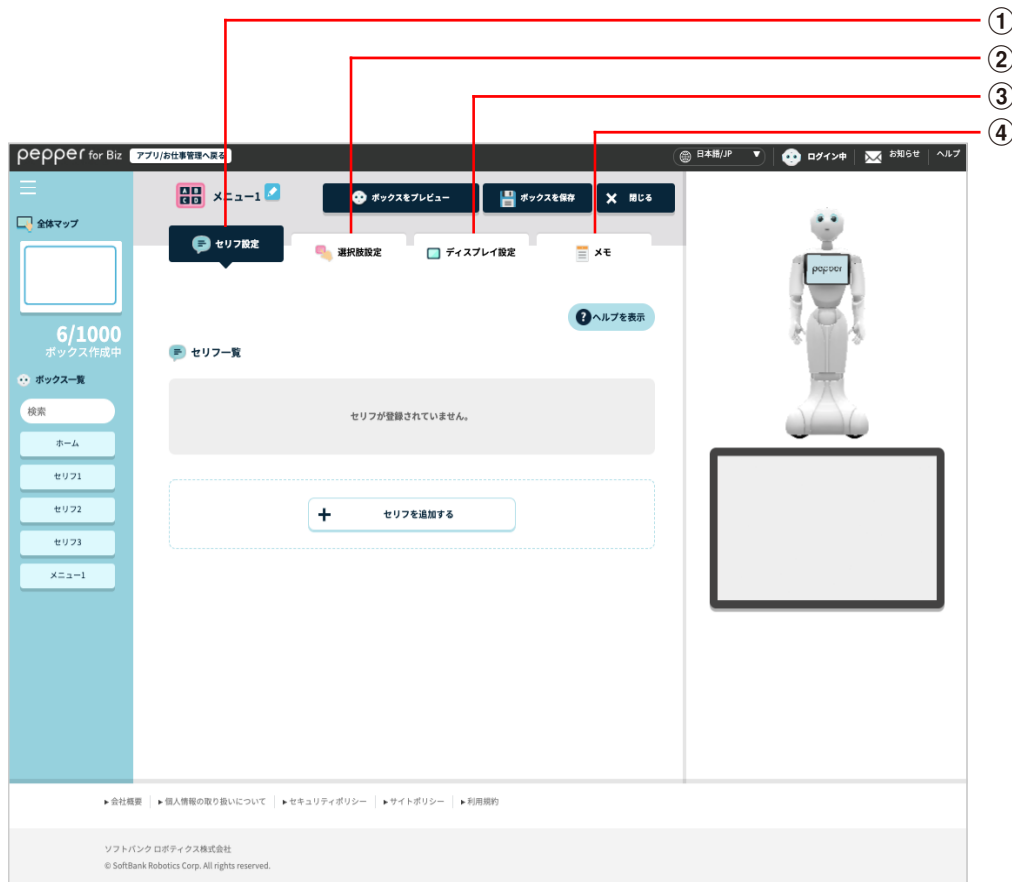


メモ画面

番号	説明
1	メモを書けます。ボックスについてのメモなどを残しておくくと便利です。

10-7-6 メニューボックス

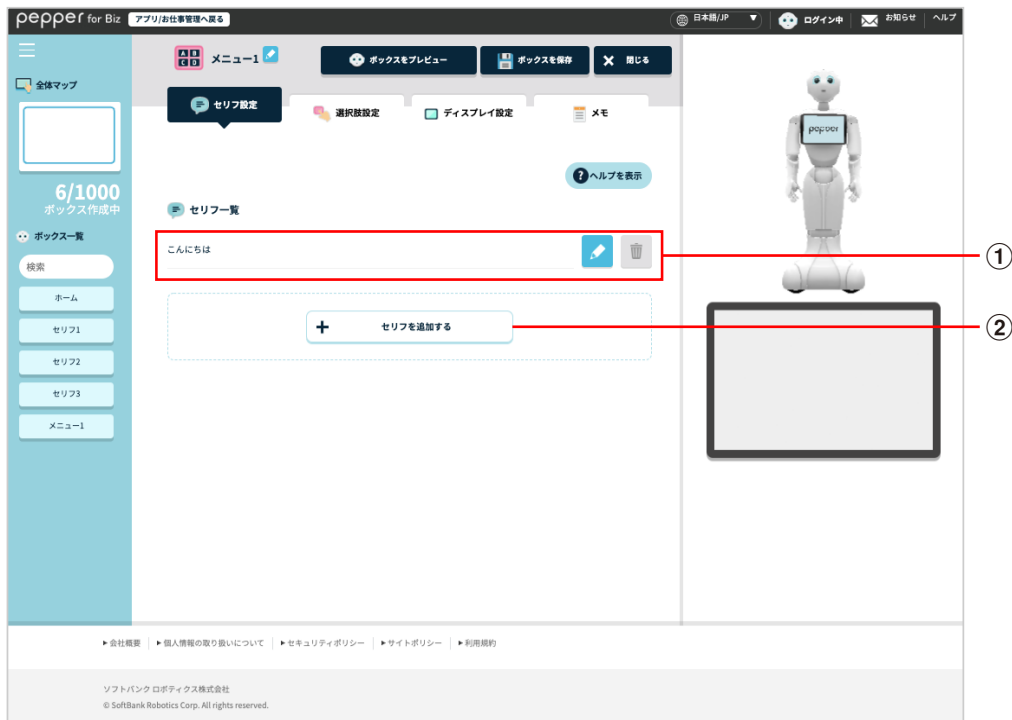
Pepper のディスプレイにメニューを表示して、ルートを分岐させるためのボックスです。



メニューボックス画面

番号	説明
1	セリフの設定を行います（「セリフ設定画面の見かた」299 ページ参照）。
2	選択肢を設定します（「選択肢設定画面の見かた」300 ページ参照）。
3	ディスプレイの設定を行います（「ディスプレイ設定画面の見かた」301 ページ参照）。
4	メモ機能を利用します（「メモ画面の見かた」303 ページ参照）。

■ セリフ設定画面の見かた

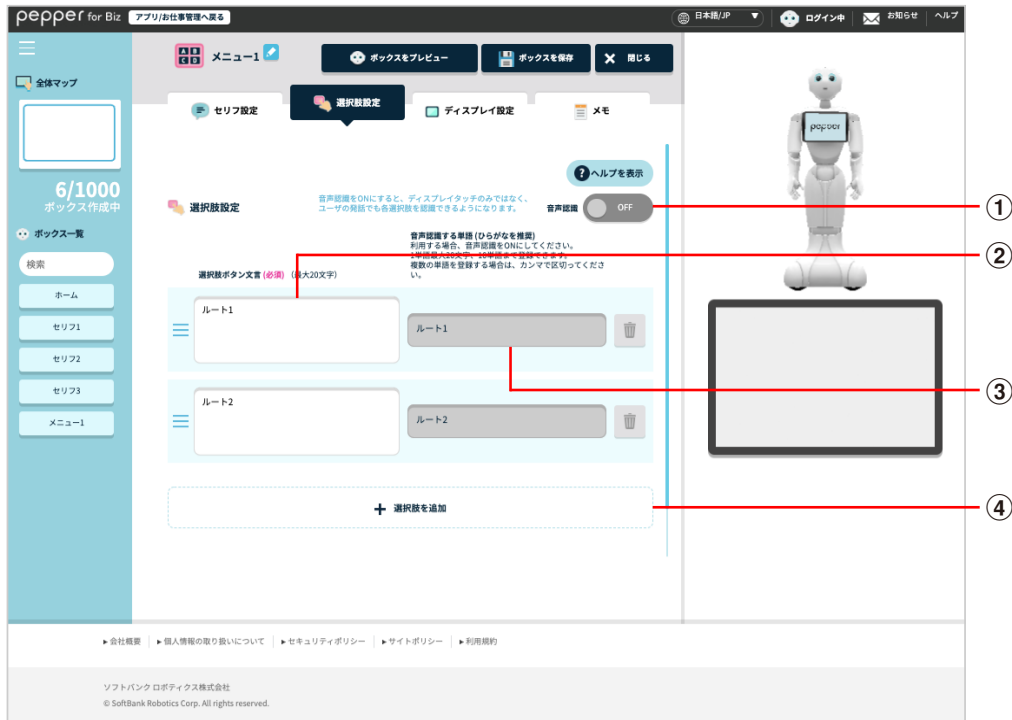


セリフ設定画面

番号	説明
1	セリフの一覧が表示されます。✎ をクリックすると編集できます。🗑️ をクリックするとセリフを削除します。
2	セリフを追加します（「セリフの追加・編集画面の見かた」282 ページ参照）。

- 設定したセリフを Pepper が発話し始めると、45 秒後にタイムアウトしますのでご注意ください。

■ 選択肢設定画面の見かた



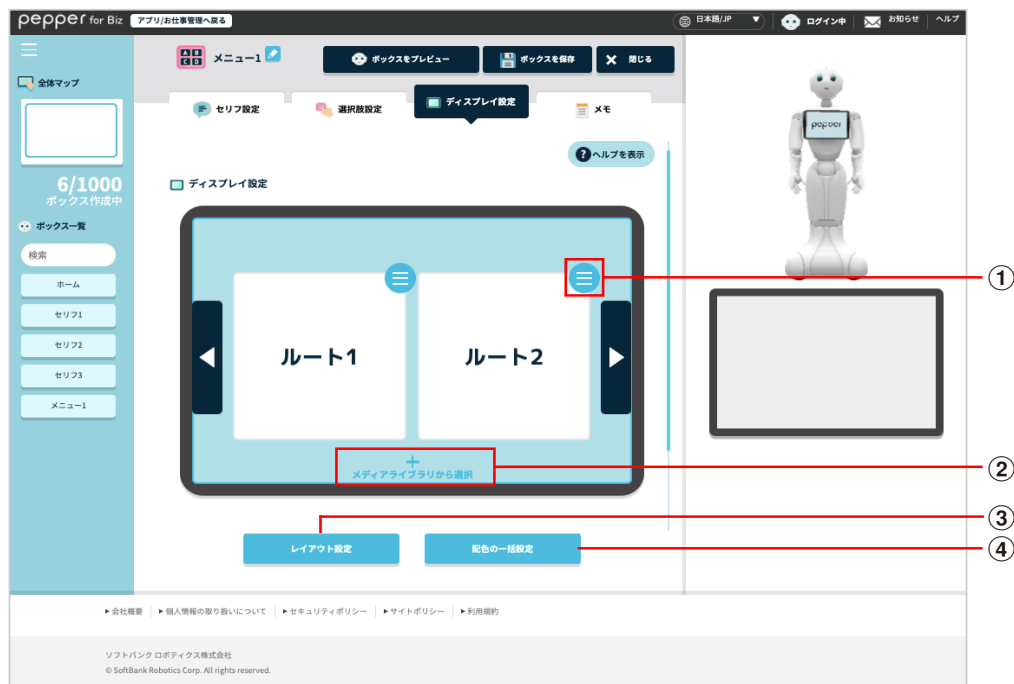
選択肢設定画面

番号	説明
1	メニュー選択時に音声での認識をするかどうかを設定します。ON に設定した場合は、③に単語を入力してください。
2	Pepper のディスプレイで表示される選択肢ボタンを設定します。 🗑️ をクリックすると選択肢ボタンが削除されます。※1 ≡ をドラッグすると、位置を移動して順序を変更することができます。※2 ■ 「Pepper for Biz 遠隔応答」をご利用の場合は、接続先にするグループ名を入力してください。ここに入力したグループ名を「Pepper for Biz 遠隔応答」のオペレーター画面のメニューにある「応答グループ」に入力すると、対応するグループとして設定できます。 接続先を追加する場合は「選択肢を追加」をクリックしてください。
3	音声認識するときの単語を設定します。
4	選択肢を追加します。

- 「Pepper for Biz 遠隔応答」をご利用の場合は、ボックスを保存してからお仕事編集画面で分岐名が表示されたボックスの + をクリックし、「遠隔応答ボックス」を選択してください。

※1 選択肢が2つ以上の場合、🗑️ が表示されます。
 ※2 選択肢ボタンに設定できる文言は最大10文字です。

■ ディスプレイ設定画面の見かた

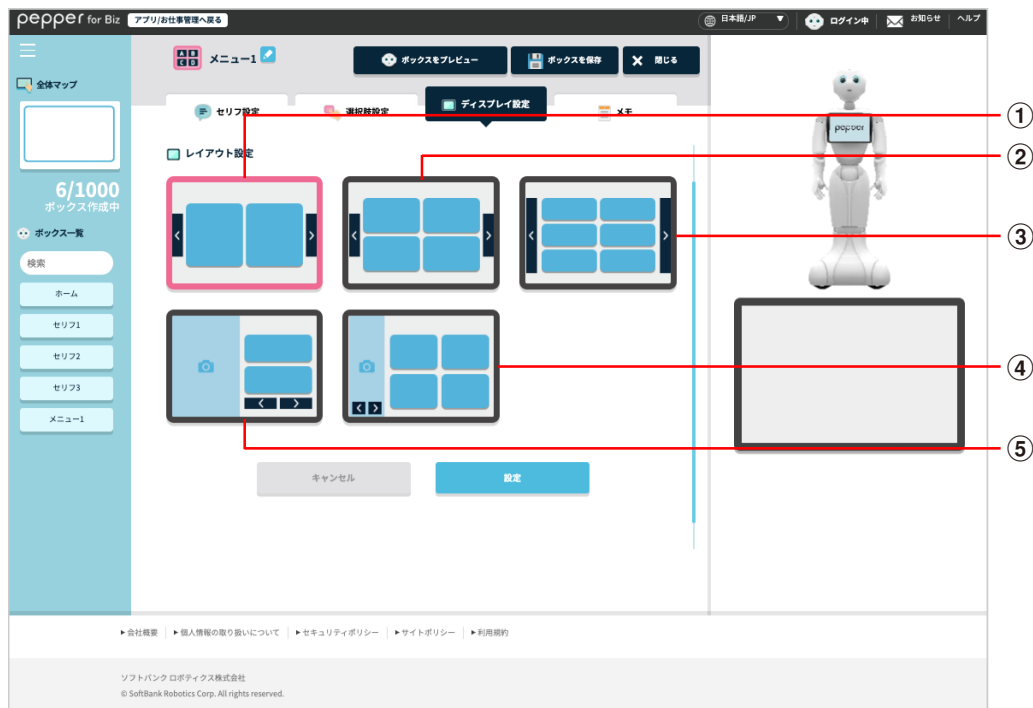


ディスプレイ設定画面

番号	説明
1	選択肢ボタンの画像や背景色、文字色等をそれぞれ設定します。
2	背景画像を設定します。
2	レイアウトを設定します。 ※各レイアウトにより推奨の画像サイズが異なるのでご注意ください。 詳細は 302 ページの「レイアウト設定時の画像サイズについて」を参照してください。
3	選択肢ボタンの背景色や、文字色等を一括で設定します。


- お客様がタッチした選択肢を Robot Suite（遠隔操作・ヘルスチェック）のインタラクション分析に反映する場合は、ディスプレイに表示する画像の設定は不要です。

■ レイアウト設定時の画像サイズについて

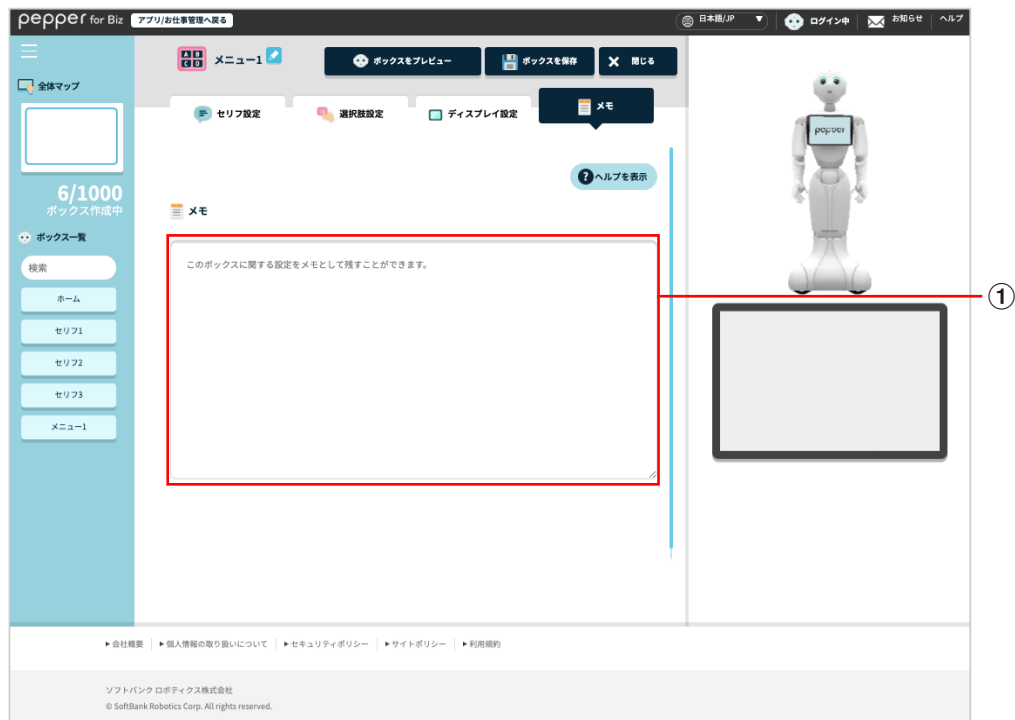


推奨画像サイズ

番号	選択肢ボタン画像サイズ	補足画像サイズ
1	505×505px	—
2	505×280px	—
3	505×200px	—
4	600×280px	600×800px
5	425×280px	320×800px

※補足画像は  の表示された水色の部分です。

■ メモ画面の見かた

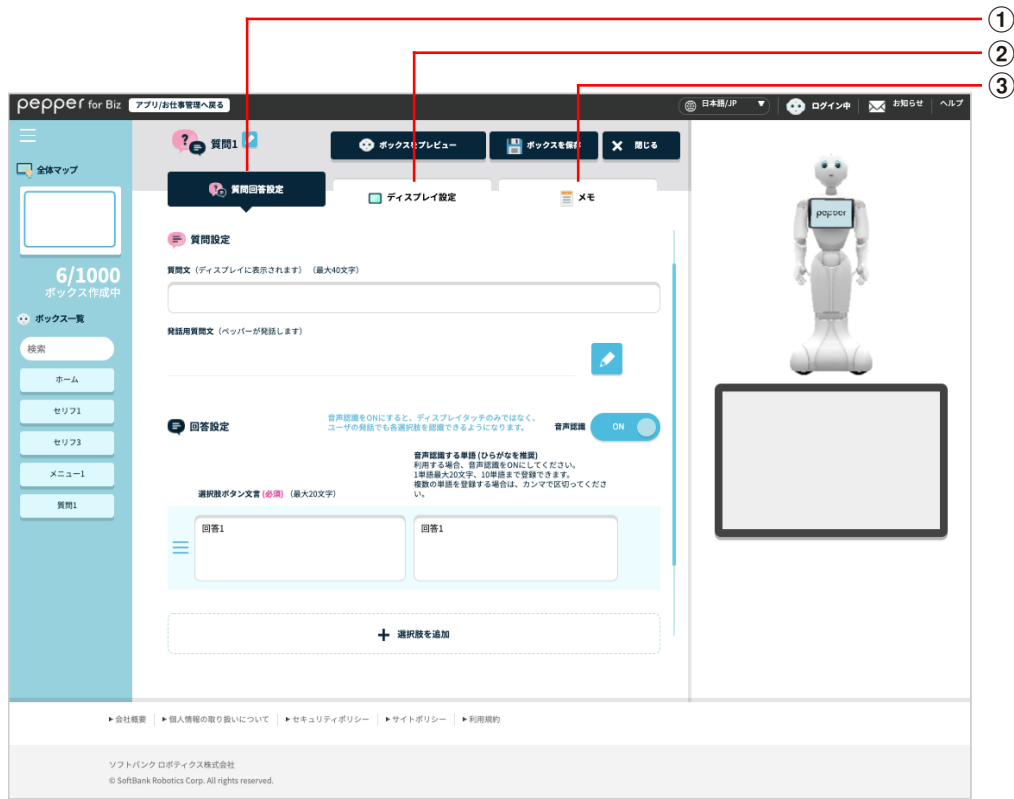


メモ画面

番号	説明
1	メモを書けます。ボックスについてのメモなどを残しておくくと便利です。

10-7-7 質問ボックス

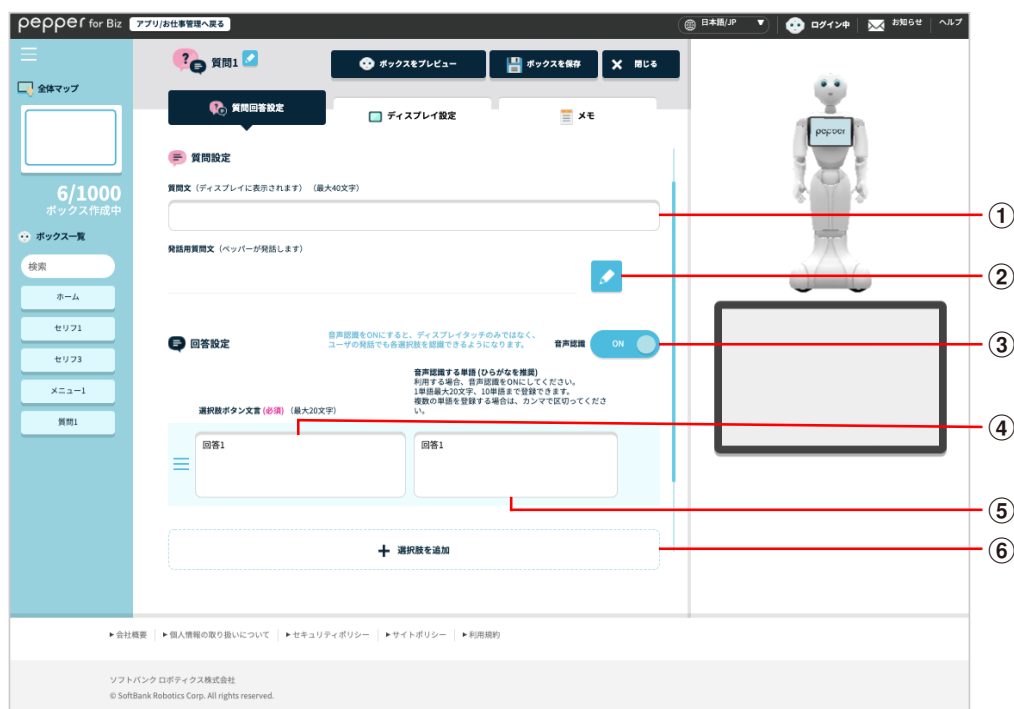
Pepper からお客様に質問をして、回答によってルートを分岐させるためのボックスです。



質問ボックス画面

番号	説明
1	質問の設定を行います（「質問設定画面の見かた」305 ページ参照）。
2	ディスプレイの設定を行います（「ディスプレイ設定画面の見かた」307 ページ参照）。
3	メモ機能を利用します（「メモ画面の見かた」309 ページ参照）。

■ 質問設定画面の見かた



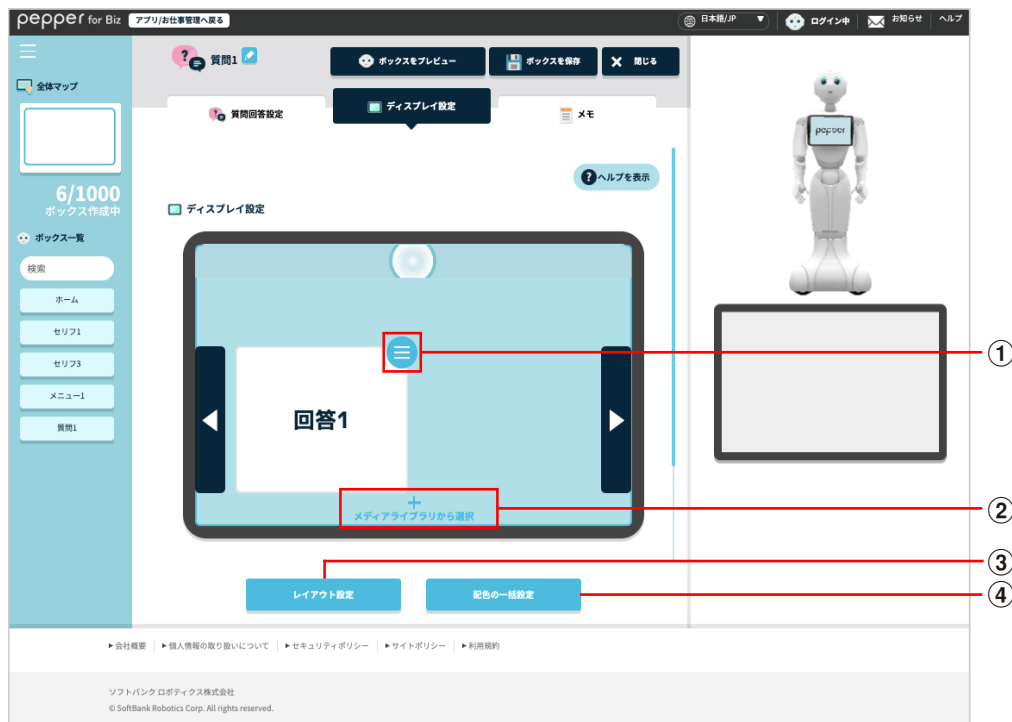
質問設定画面

番号	説明
1	質問文を設定します。
2	発話用質問文を表示します。 <input checked="" type="checkbox"/> をクリックすると、発話内容を変更できます(「セリフの追加・編集画面の見かた」282 ページ参照)。
3	質問選択時に音声での認識をするかどうかを設定します。ON に設定した場合は、⑤に単語を入力してください。
4	Pepper のディスプレイで表示される選択肢ボタンを設定します。 <input type="checkbox"/> をクリックすると選択肢ボタンが削除されます。※ <input type="checkbox"/> をドラッグすると、位置を移動して順序を変更することができます。 <ul style="list-style-type: none"> 「Pepper for Biz 遠隔応答」をご利用の場合は、接続先にするグループ名を入力してください。ここに入力したグループ名を「Pepper for Biz 遠隔応答」のオペレーター画面のメニューにある「応答グループ」に入力すると、対応するグループとして設定できます。 接続先を追加する場合は「選択肢を追加」をクリックしてください。
5	音声認識するときの単語を設定します。
6	選択肢を追加します。選択肢は最大 18 個設定できます。

※選択肢が 2 つ以上の場合、 が表示されます。

- 設定した質問文を Pepper が発話し始めると、45 秒後にタイムアウトしますのでご注意ください。
- 「Pepper for Biz 遠隔応答」をご利用の場合は、ボックスを保存してからお仕事編集画面で分岐名が表示されたボックスの **+** をクリックし、「遠隔応答ボックス」を選択してください。

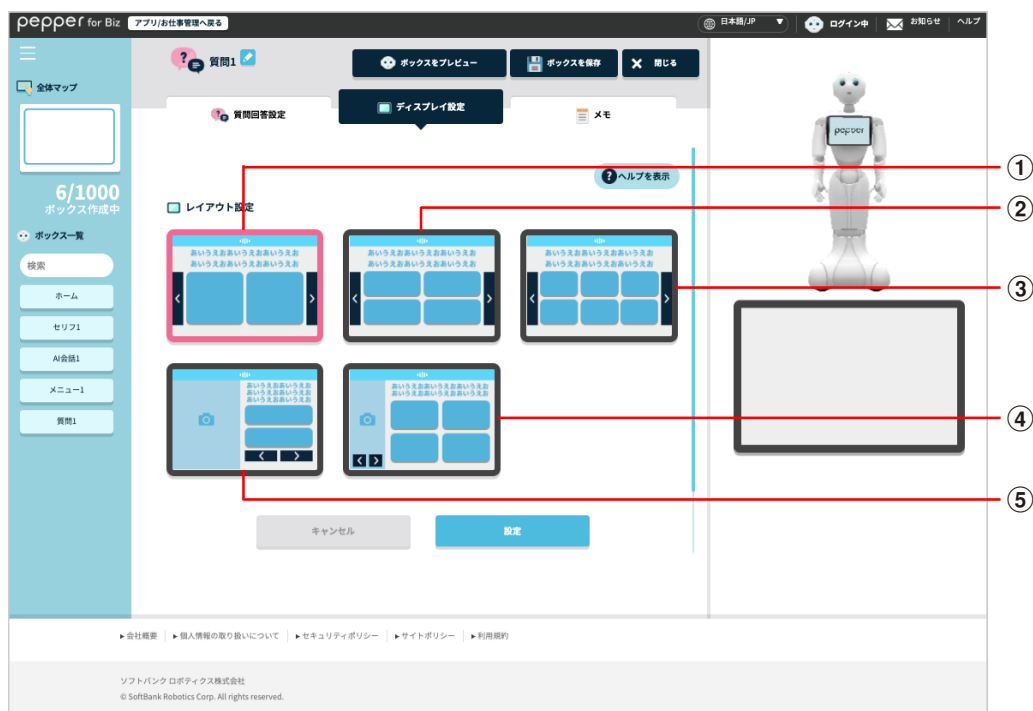
■ ディスプレイ設定画面の見かた



ディスプレイ設定画面


番号	説明
1	選択肢ボタンの画像や背景色、文字色等をそれぞれ設定します。
2	選択肢ボタンの背景画像を設定します。
3	レイアウトを設定します。 ※各レイアウトにより推奨の画像サイズが異なるのでご注意ください。 詳細は 308 ページの「レイアウト設定時の画像サイズについて」を参照してください。
4	選択肢ボタンの背景色や、文字色等を一括で設定します。

■ レイアウト設定時の画像サイズについて

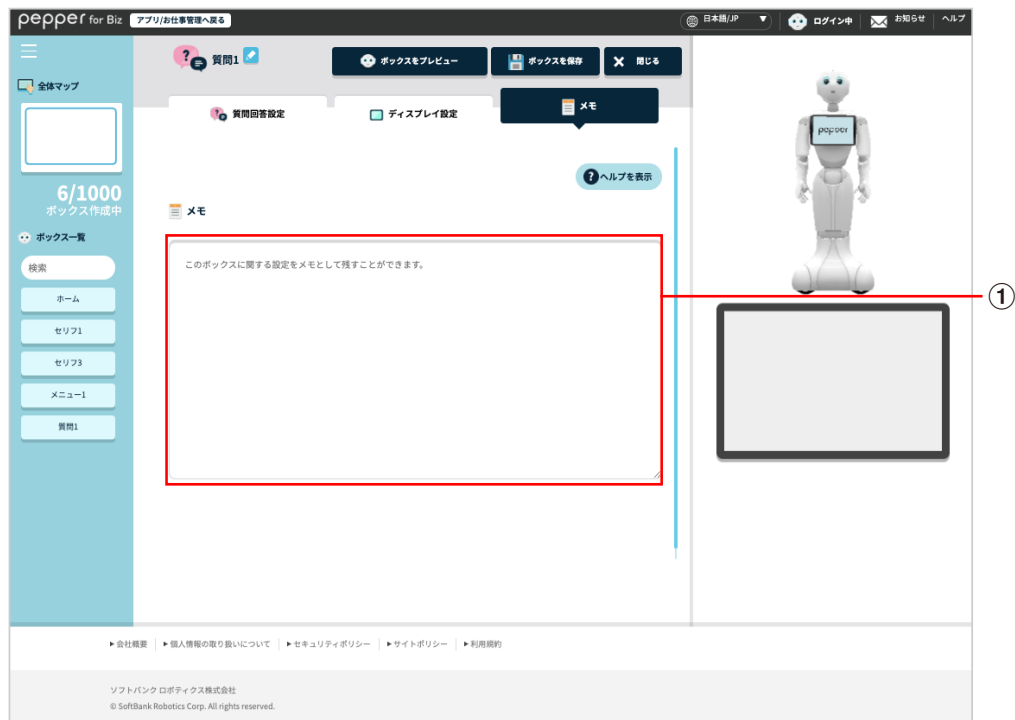


推奨画像サイズ

番号	選択肢ボタン画像サイズ	補足画像サイズ
1	505×420px	—
2	505×212px	—
3	330×195px	—
4	600×160px	600×800px
5	425×230px	320×800px

※補足画像は  の表示された水色の部分です。

■ メモ画面の見かた



メモ画面

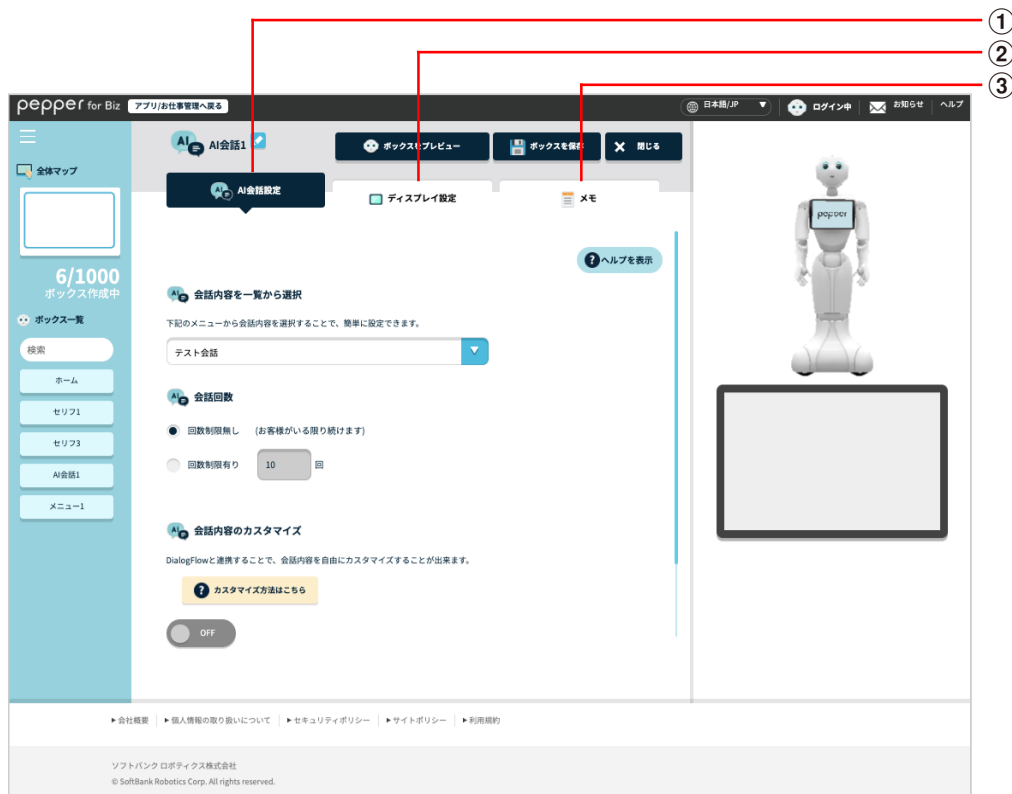
番号	説明
1	メモを書けます。ボックスについてのメモなどを残しておくくと便利です。

10-7-8 AI 会話ボックス

お客様が Pepper に話しかけたときに、Pepper が自動で話す内容を設定します。話した内容はインタラクション分析でログを確認することができます。


- オープンソースのライセンスは下記の URL を参照してください。

<https://jp.softbankrobotics.com/hubfs/Pepper/pdf/p4b3/chatapposs.pdf>



AI 会話ボックス画面

番号	説明
1	AI 会話の設定を行います（「AI 会話設定画面の見かた」 312 ページ参照）。
2	ディスプレイの設定を行います（「ディスプレイ設定画面の見かた」 313 ページ参照）。
3	メモ機能を利用します（「メモ画面の見かた」 314 ページ参照）。

- AI 会話ボックスでは、次の内容は「ボックスプレビュー」では確認できません。実際の動作については Pepper にお仕事を追加してご確認ください。
 - ・ディスプレイ上部のスピーチバーの動作
 - ・会話中にディスプレイに表示される画像／動画／ボタン
 - ・会話のピッチやスピード
 - ・英語、中国語の会話
- お仕事の基本設定画面 253 ページの「ディスプレイの基本設定を確認／編集する」で設定した Pepper のディスプレイの表示は、AI 会話ボックスでは表示されません。②の「ディスプレイ設定」で設定してください。
- AI ボックスの機能は、Google 社の Dialogflow Standard Edition によるチャットボットサービスを利用しています。AI ボックスを利用するには、「Dialogflow - Standard Edition Terms of Service」(<https://dialogflow.com/terms-and-privacy>) に同意いただく必要があります。
- AI 会話ボックスでは、ネットワークの接続状況により画面遷移に時間がかかる場合があります。
- AI 会話を実行中に会話を終了するときは、タッチディスプレイで  をタッチしてください。

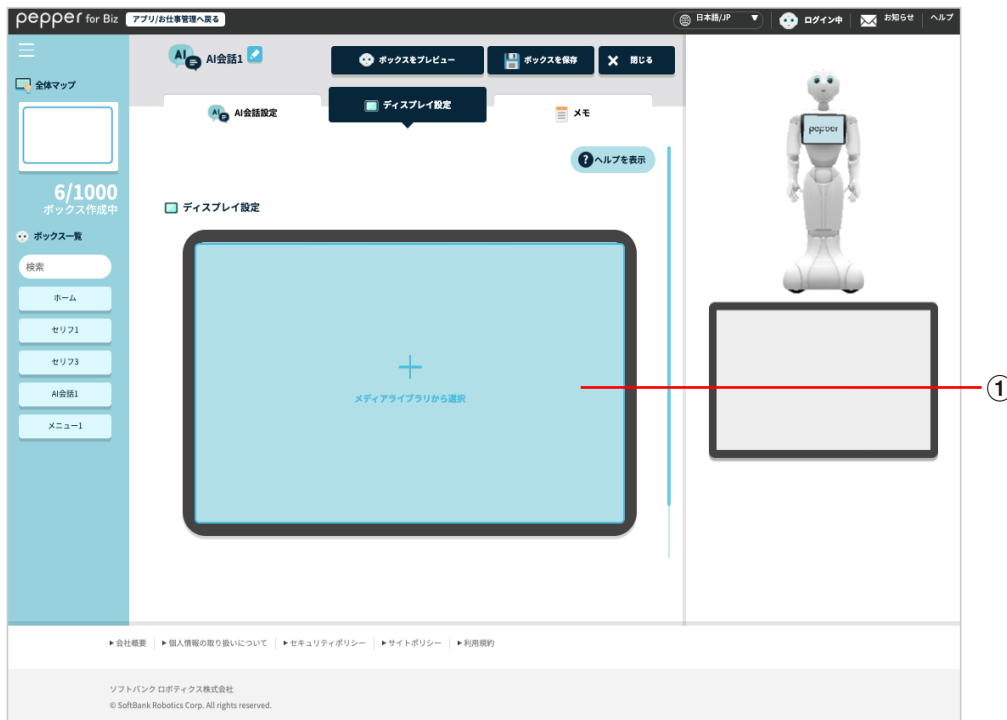
■ AI 会話設定画面の見かた



AI 会話設定画面

番号	説明
1	Pepper が話す会話内容を一覧から選択します。
2	Pepper が 1 人のお客様とやりとりする会話の回数を設定します。会話回数（推奨）は会話内容により異なります。会話の回数制限を超えた場合、後続のイベントは実行されません。※回数制限に達した際に Pepper が質問した場合（発話内容とディスプレイに表示するテキストの両方の文末に「？」が含まれる場合）は、会話は終了せず続きます。
3	Dialog Flow と連携して会話内容をカスタマイズするかどうかを設定します。会話内容をカスタマイズすると、お客様との会話における回答を自由に設定することができます。会話中にテキストや画像、動画などを表示することもできます。詳細については 315 ページの「10-7-9 AI 会話ボックスをカスタマイズする」を参照してください。

■ ディスプレイ設定画面の見かた

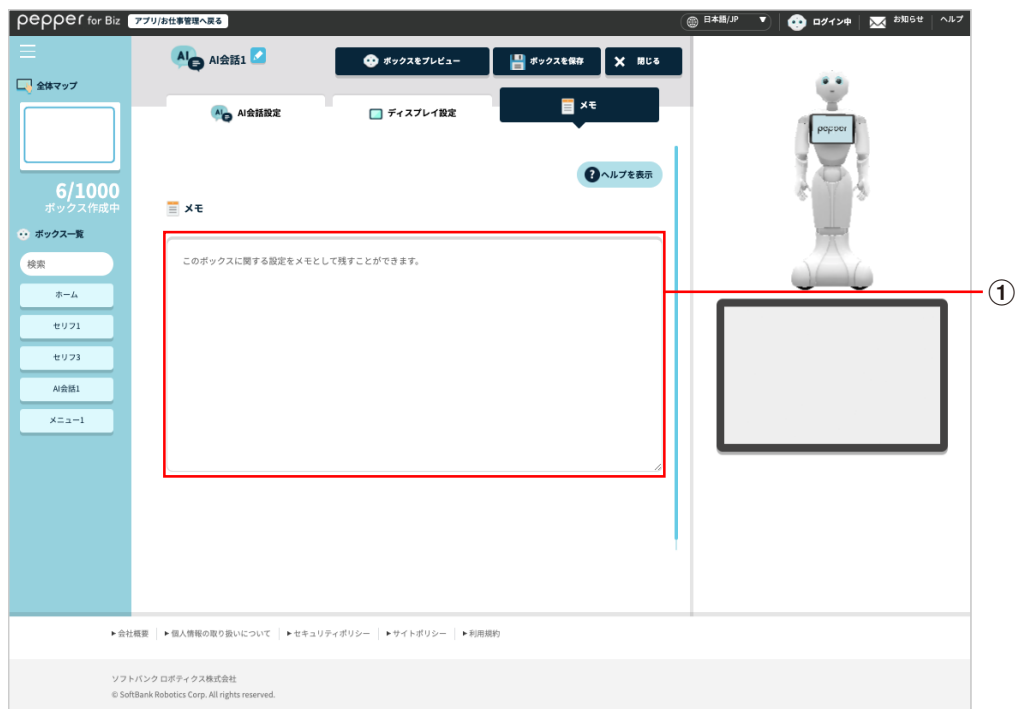


ディスプレイ設定画面

番号	説明
1	<p>プレビューが表示されます。プレビュー画面では、次の操作を行うことができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ボタンの「+」をクリックすると、メディアライブラリから背景画像を設定できます（「10-5-1 メディアファイルを登録する」244 ページ参照）。

- 推奨画像サイズは 1280×626px、ファイル推奨サイズは 100KB 以内です。

■ メモ画面の見かた



メモ画面

番号	説明
1	メモを書けます。ボックスについてのメモなどを残しておく便利です。

10-7-9 AI 会話ボックスをカスタマイズする

AI 会話ボックスで会話内容をカスタマイズすると、お客様との会話における回答を自由に設定することができます。会話中にテキストや画像、動画などを表示することもできます。

- Pepper1 台につき、AI 会話ボックスで会話できる上限は 1 日 2000 回程度です。

1 AI 会話設定画面で OFF をクリック

カスタマイズ項目が表示されます。



2 カスタマイズ項目を設定



カスタマイズ項目

番号	説明
1	<p>Dialog Flow の認証 JSON のファイルをアップロードします。 JSON ファイルの作成方法は次のとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> JSON ファイルのテンプレート (xlsx 形式) をダウンロードする (「JSON ファイルのテンプレート (xlsx 形式) をダウンロードする」 318 ページ参照) テンプレート (xlsx 形式) を編集する (「テンプレート (xlsx 形式) を編集する」 319 ページ参照) Pepper チャットボックスコンバーターでテンプレート (xlsx 形式) を ZIP 形式に変換する (「Pepper チャットボックスコンバーターでテンプレート (xlsx 形式) を ZIP 形式に変換する」 322 ページ参照) ZIP ファイルを Dialog Flow に登録し、JSON ファイルを取得する (「ZIP ファイルを Dialog Flow に登録し、Dialog Flow の認証 JSON のファイルを取得する」324 ページ参照)
2	<p>会話内容をカスタマイズした場合の言語を設定します。</p>
3	<p>JSON ファイルで想定した会話以外の発話をユーザーが行った場合に、「会話内容を一覧から選択」で設定した内容で会話をするかどうかを設定します。</p>

4	<p>AI 会話ボックスの動作が始まったときに、最初に発話する内容を設定します。JSON ファイルの event 名を設定してください。</p> <ul style="list-style-type: none">■ 特定の Dialog Flow の intent から会話を開始する場合は、該当の intent に設定した event 名を指定してください。※ event 名の入力は必須ではありません。■ event 名を「,」（カンマ）で区切ると、複数設定することができ、設定された event からランダムでいずれかの event を呼び出します。
---	--

- ON に設定した場合は、Dialog Flow の認証 JSON をアップロードしてください。アップロードしない場合は、ON に設定していても Dialog Flow と連携されません。
- ON に設定して Dialog Flow の認証 JSON をアップロードしていても、ネットワークに接続していない場合は Dialog Flow と連携されません。このときの Pepper の動作は一問一答の雑談会話となります。

■ JSON ファイルのテンプレート（xlsx 形式）をダウンロードする

1 ブラウザで Pepper チャットボックスコンバーターのサイトにアクセス

- ブラウザで「<https://softbankrobotics.com/portal/chatbox/convertDialogFlow/>」にアクセス
- 推奨ブラウザは Chrome 最新版です。

2 用途に合わせたテンプレートを選択し、「ダウンロード」をクリック

- 任意の場所にテンプレートをダウンロードしてください。

The screenshot displays the 'Pepper チャットボックス コンバーター' (Pepper Chatbox Converter) website. The page title is 'Pepper チャットボックス コンバーター' with a subtitle 'テンプレートのダウンロードと変換するファイルのアップロードを行います'. The interface is divided into two main sections: 'ダウンロード' (Download) and '変換' (Convert). In the 'ダウンロード' section, there is a text input field with the placeholder '用途に合わせたテンプレートをダウンロードしてください' and a 'ダウンロード' button. Below this, there is a '変換' section with the text '変換するXLSXファイルを選択してください'. It includes a file selection area with a 'ファイルを選択' button and a message '選択されていません'. There is also a language dropdown menu set to '日本語' and an '変換開始' button. At the bottom of the page, there is a small copyright notice: 'ソフトバンク ロボティクス株式会社 © SoftBank Robotics Corp. All rights reserved.'

■ テンプレート（xlsx 形式）を編集する

1 ダウンロードしたテンプレートを開いて編集する

- 各項目の見かたについては以下の通りです。

項目	説明
_intent名	<ul style="list-style-type: none"> ■ 入力必須の項目です。 ■ 1つの会話を識別するための名前です。 ■ Intent名の末尾を「_fallback」とすると Fallback Intent となります。Fallback Intent：他のIntentのユーザ発話に該当するものがなかった場合、このIntentが使用されます。
イベント名	<ul style="list-style-type: none"> ■ Pepper から会話を始めたいとき、お仕事の作成時に「AI 会話ボックス」の「event 名」へ入力します（「カスタマイズ項目」316 ページ参照）。 ■ ボタンを表示させたいとき、テンプレート内の「ボタン発行イベント」に入力します。 ■ 連続で Pepper に発話させたいとき、テンプレート内の「発行イベント」に入力します。
コンテキスト	<ul style="list-style-type: none"> ■ シナリオ会話を作る場合に利用します。 例) Intent2 から Intent3 に繋げたい場合、Intent2 の「出力」と Intent3 の「入力」で同じコンテキストを記入します。
ユーザ発話	<ul style="list-style-type: none"> ■ Pepper が聞き取るユーザ発話を入力します。 ■ 1つのIntentにつき 20 種類まで入力可能です。
Pepper 発話○※	<ul style="list-style-type: none"> ■ Pepper の発話内容を入力します。 ■ Pepper 発話は 9 種類まで設定できます。複数種類を設定した場合は、ランダムに 1 つ発話します。
	<p>< アクションタイプ ></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 入力必須の項目です。 ■ Pepper の発話方法を、テキスト、画像、動画、ボタンから選択します。 ■ アクションタイプで「-」が選択されている会話までを実施します。 例) Intent4 でアクションタイプが「-」となっている場合は、Intent3 までの発話を実行します。Intent5 以降に発話する設定になっている場合でも Pepper は発話しません。

Pepper 発話○※

< スピーチ >

- 入力必須の項目です。
- Pepper の発話を全角 470 字・半角 940 字以内で入力します。入力するテキストには、「～」や「-」などの特殊文字は使用しないでください。
- Pepper の発音は、セリフに発話タグを使用することで声の高さ／声のスピード／ウェイト（間）／声のボリュームを調整できます。
セリフ集の「あいさつ用」、「業務設定用」に記載されている発話タグをコピーして利用してください。ひらがな・片仮名・漢字を工夫することで自然な発話ができます。

例)

・おやすみなさい

`\rspd=110\ \vct=145\ お矢スミナサーーーい`

・うまく聞き取れなかったみたいです

`\rspd=110\ \vct=125\ うまく聞き取れなかったミタイです`

・メリークリスマス

`\rspd=105\ \vct=160\ 目理いい \vct=155\ 栗すマーーーす`

内容	発話タグ (デフォルト値)	設定値 (範囲)
声の高さ	<code>\vct=135\</code>	50 ~ 200
声のスピード	<code>\rspd=110\</code>	50 ~ 400
ウェイト (間)	<code>\pau=1000\</code>	1000=1 秒
声のボリューム	<code>\vol=50\</code>	0 ~ 100

< テキスト >

- ディスプレイに表示するテキストを全角 80 字／半角 160 字以内で入力します。
※文字数に応じて縮小表示されます。必要に応じて改行し、調整してください。

< 画像 >

- Google Drive などの任意の共有フォルダにアップロードした画像ファイルの URL を入力することで、ディスプレイに画像を表示します。
- Google Drive に画像をアップロードした後に生成された URL をテンプレートに入力する場合は、URL の一部を以下のように変更してください。

変更前： <https://drive.google.com/open?id=<ファイル ID>>

変更後： <https://drive.google.com/uc?id=<ファイル ID>>

※ URL が誤っている場合は、ディスプレイに正しく表示されませんのでご注意ください。

Pepper 発話○※	<p>< 動画 ></p> <p>Google Drive などの任意の共有フォルダにアップロードした動画ファイルの URL を入力することで、ディスプレイに動画を表示します。</p> <p>※ URL が誤っている場合は、ディスプレイに正しく表示されませんのでご注意ください。</p>
	<p>< タイトル ></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ボタンを表示するときの質問文を全角 40 字/半角 80 字以内で入力します。
	<p>< ボタン○ラベル※ ></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ボタンのラベルを全角 20 字/半角 40 字以内で入力します。 ■ 最大 6 個までボタンを表示できます。
	<p>< ボタン○発行イベント※ ></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ボタンを押したときに、どの_intent を起動するかを「イベント名」で指定します。
	<p>< 会話終了 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ Pepper が発話をした後に AI 会話ボックスが終了します。
	<p>< モーションカテゴリ ></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 発話時に Pepper に特定の動きを付けたい場合に使用します。 ■ 何もモーションを選択しない場合、自動で自然な動きをします。
	<p>< モーション ></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 「モーションカテゴリ」を選択した後に「モーション」を選択します。

※○には数字が入ります。

- 推奨画像サイズは 1280×626px、ファイル推奨サイズは 100KB 以内です。
- 登録できる画像のファイル形式は GIF (アニメーション GIF 含む)、JPG、JPEG、PNG です。
- 登録できる動画のファイル形式は MP4 です。

■ Pepper チャットボックスコンバーターでテンプレート（xlsx 形式）を ZIP 形式に変換する

1 ブラウザで Pepper チャットボックスコンバーターのサイトにアクセス

- ブラウザで「<https://softbankrobotics.com/portal/chatbox/convertDialogFlow/>」にアクセス

2 「ファイルを選択」をクリック

ファイル選択画面が表示されます。



3 言語を選択



4 「変換開始」をクリック

- テンプレートが ZIP 形式で作成されますので、任意の場所に保存してください。

The screenshot shows a web interface titled "Pepper チャットボックス コンバーター" (Pepper Chat Box Converter). Below the title, it says "テンプレートのダウンロードと変換するファイルのアップロードを行います" (Download the template and upload the file to be converted). The interface is divided into two main sections: "ダウンロード" (Download) and "変換" (Convert). In the "ダウンロード" section, there is a text prompt "用途に合わせたテンプレートをダウンロードしてください" (Please download the template suited to your use) and a dropdown menu labeled "空のテンプレート" (Empty template) with a green "ダウンロード" (Download) button next to it. In the "変換" section, there is a text prompt "変換するXLSXファイルを選択してください" (Please select the XLSX file to be converted). Below this, there is a file selection area with the text "File: [ファイルを選択] template.xlsx" and a language dropdown menu set to "日本語". At the bottom of the "変換" section, there is a prominent orange button labeled "変換開始" (Start Conversion). At the very bottom of the page, there is a small copyright notice: "ソフトバンク ロボティクス株式会社 © SoftBank Robotics Corp. All rights reserved."

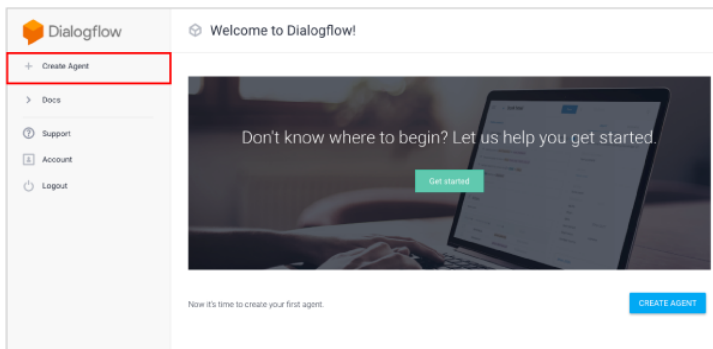
■ ZIP ファイルを Dialog Flow に登録し、Dialog Flow の認証 JSON のファイルを取得する

1 ブラウザで DialogFlow のサイトにアクセス

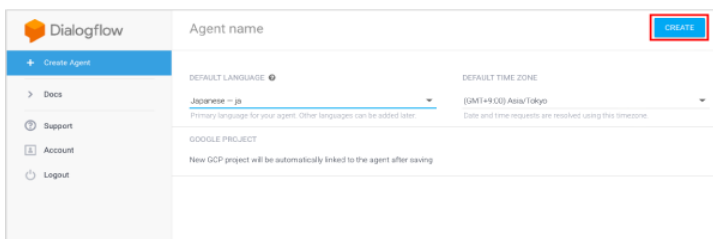
- ブラウザで「<https://console.dialogflow.com/api-client/#/login>」にアクセス

2 画面に従って DialogFlow にログインする

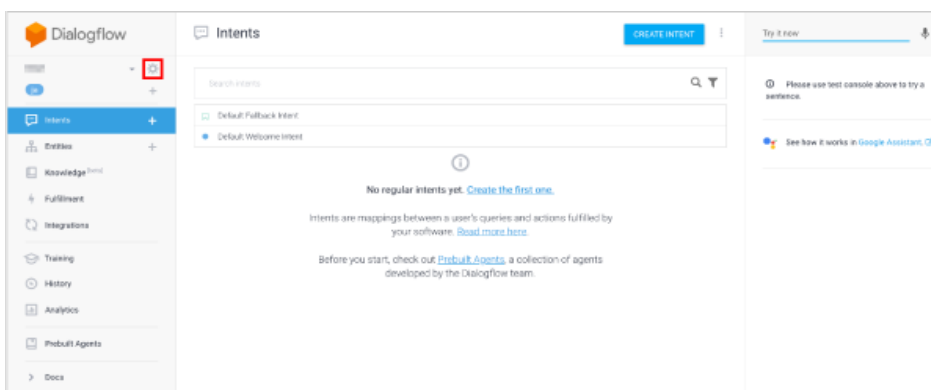
3 「Create Agent」をクリック



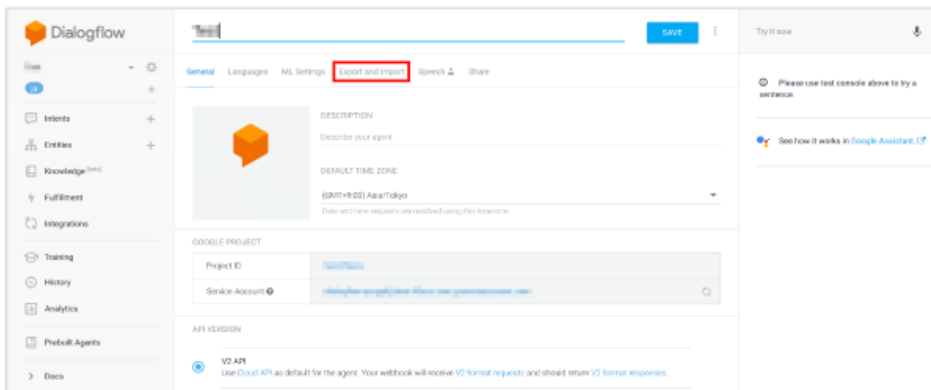
4 言語を設定し、「CREATE」をクリック



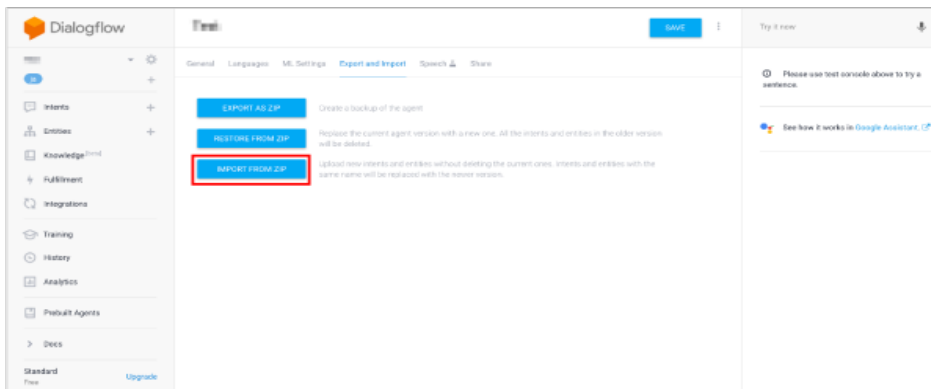
5 設定アイコンをクリック



6 「Export and Import」 をクリック

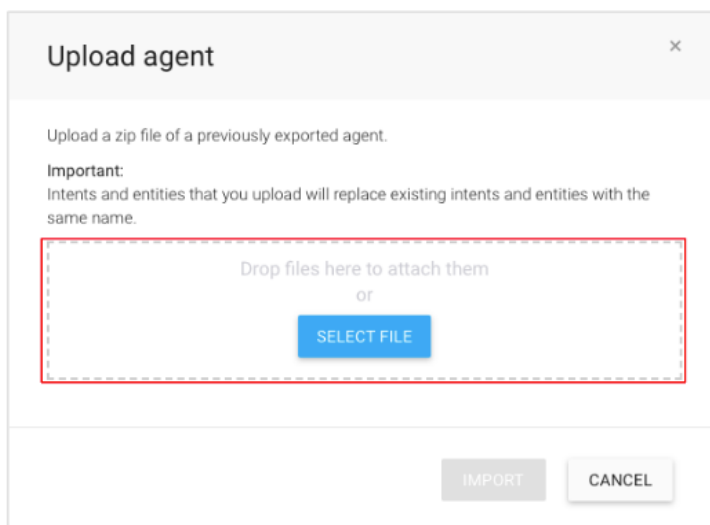


7 「IMPORT FROM ZIP」 をクリック

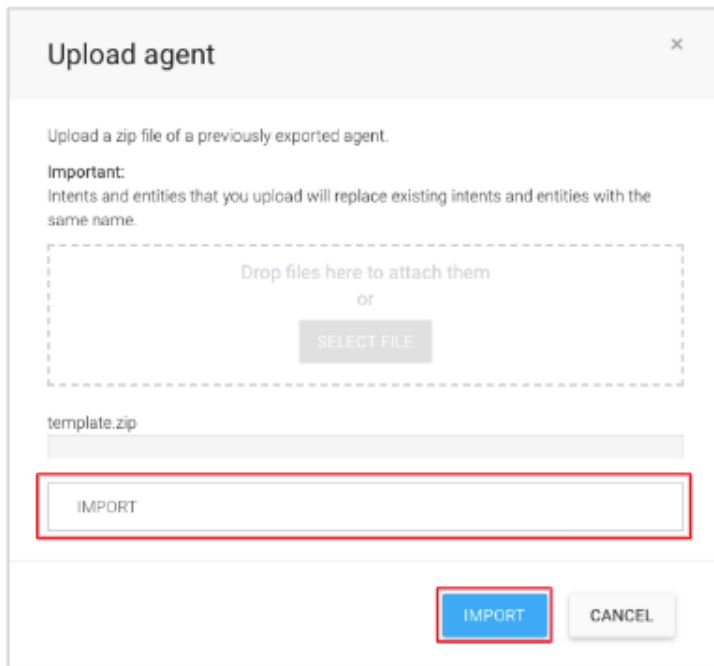


8 「Pepper チャットボックスコンバーターでテンプレート (xlsx 形式) を ZIP 形式に変換する」で作成した ZIP ファイルをドラッグ

- 「SELECT FILE」 をクリックして、ZIP ファイルを選択することもできます。



9 テキストボックスに「IMPORT」と入力し、「IMPORT」をクリック



Upload agent

Upload a zip file of a previously exported agent.

Important:
Intents and entities that you upload will replace existing intents and entities with the same name.

Drop files here to attach them
or
SELECT FILE

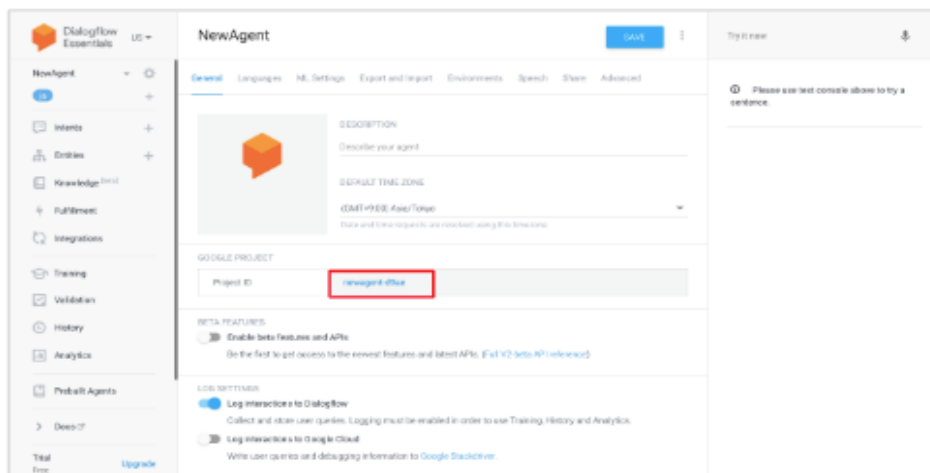
template.zip

IMPORT

IMPORT CANCEL

10 Project ID をクリック

- エラー画面が表示された場合は、Dialog flow にログインしたときのアカウントと、Google Cloud Platform にログインしたときのアカウントが同一アカウントであるかどうかをご確認ください。



Dialogflow Essentials

NewAgent

General Languages ML Settings Export and Import Environments Speech Store Advanced

DESCRIPTION
Describe your agent

DEFAULT TIME ZONE
GMT+08:45 (Tokyo)
Data and time requests are resolved using this time zone.

GOOGLE PROJECT
Project ID: newagent-0123

BETA FEATURES
Enable beta features and APIs
Be the first to get access to the newest features and latest APIs. (v1 v2 beta API released)

LOG SETTINGS
Log interactions to Dialogflow
Collect and store user queries. Logging must be enabled in order to use Training History and Analytics.
Log interactions to Google Cloud
Write user queries and debugging information to Google Stackdriver.

11 利用規約にチェックを入れ、「同意して続行」をクリック

Google Cloud Platform

テストへようこそ

Google Cloud Platform のインスタンス、ディスク、ネットワークなどのリソースを 1 か所で作成し、管理します。

国

日本

利用規約

私は、[Google Cloud Platform の利用規約](#)、および[適用されるサービスと API の利用規約](#)に同意します。

最新情報をメールで通知

Google Cloud や Google Cloud パートナーから、ニュース、サービスの最新情報、各種キャンペーンに関するメールを定期的に受信することを希望します。

同意して続行

12 「API とサービス」にカーソルを合わせ、「認証情報」をクリック

Google Cloud Platform

プロジェクトとリソースの検索

ホーム

Marketplace

お支払い

API とサービス

サポート

IAM と管理

利用を開始する

セキュリティ

コンプライアンス

Anthos

コンピューティング

App Engine

Compute Engine

Kubernetes Engine

Cloud Functions

Cloud Run

ダッシュボード

アクティビティ

推奨事項

COVID-19 の影響への対応策を支援する Google Cloud.

クイック アクセス

ダッシュボード

ライブラリ

認証情報

OAuth 同意画面

ドメインの確認

ページの使用に関する契約

プロジェクト ID

プロジェクト番号

このプロジェクトにユーザーを追加

プロジェクト設定に移動

リソース

このプロジェクトにリソースはありません

リソースの作成

RPI API

リクエスト数 (リクエスト数/秒)

1.0

0.8

0.6

0.4

0.2

0

No data is available for the selected time frame.

16:15 16:30 16:45 17:00

API の概要に移動

Google Cloud Platform のステータス

全サービス正常

クラウドステータスダッシュボードに移動

モニタリング

マイダッシュボードを作成する

アラートポリシーを設定する

稼働時間チェックを作成する

すべてのダッシュボードを表示

[モニタリング]に移動

13 「サービスアカウントを管理」をクリック



14 「サービスアカウントを作成」をクリック



15 サービスアカウント名を入力し、「作成」をクリック



16 ロールで「Dialogflow API クライアント」を選択し、「完了」をクリック



17 サービスアカウント ID をクリック



18 「キー」タブをクリックし「鍵を追加」のプルダウンメニューから「新しい鍵を作成」を選択する



19 キーのタイプを選択し、「作成」をクリック

「テスト」の秘密鍵の作成

秘密鍵を含むファイルをダウンロードします。この鍵を紛失すると復元できなくなるため、ファイルは大切に保管してください。

キーのタイプ

JSON

推奨

P12

P12 形式を使用したコードとの下位互換性を目的としています

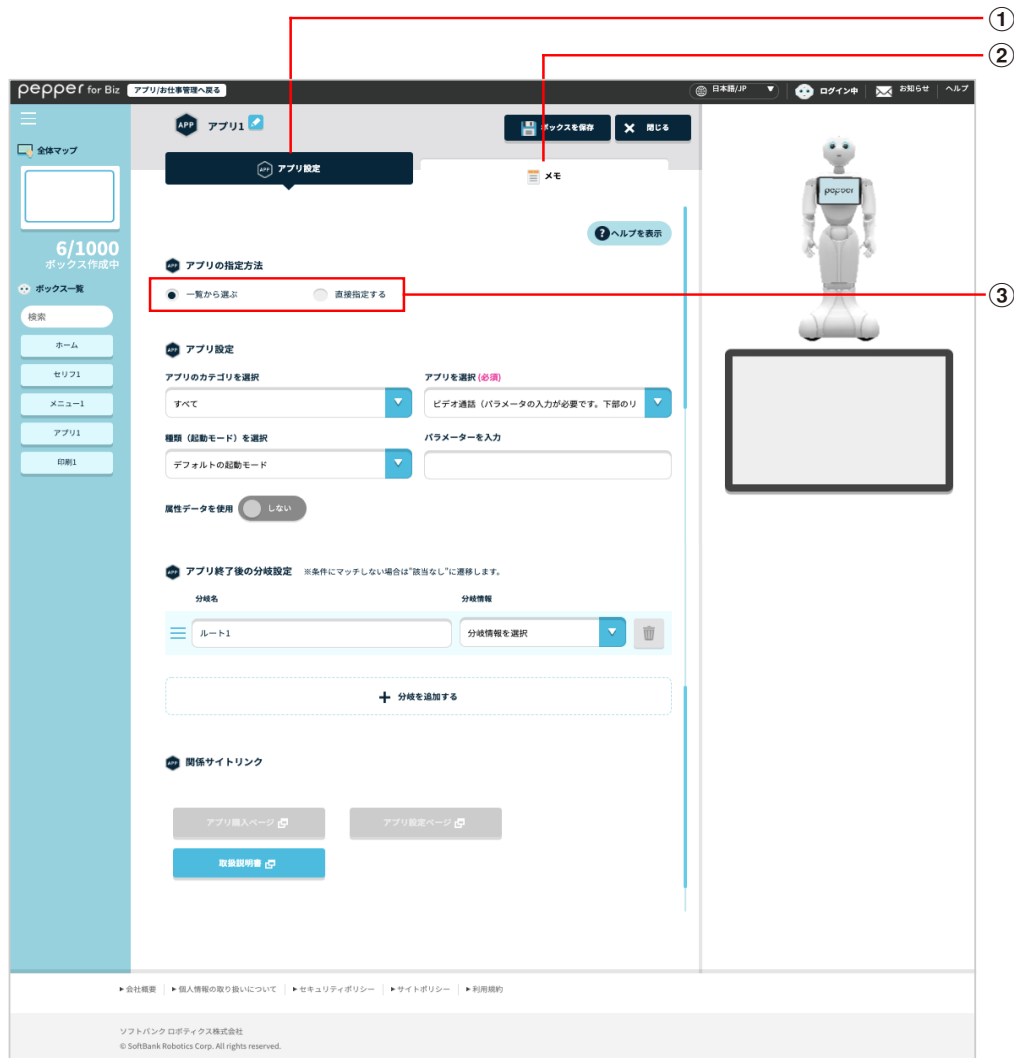
キャンセル

作成

10-7-10 アプリボックス

Robot Suite へ登録したアプリをお仕事に組み込んで、Pepper で起動させるためのボックスです。

- アプリはあらかじめ Robot Suite へ登録しておいてください（「10-2-2 アプリを Pepper に配信する」221 ページ参照）。

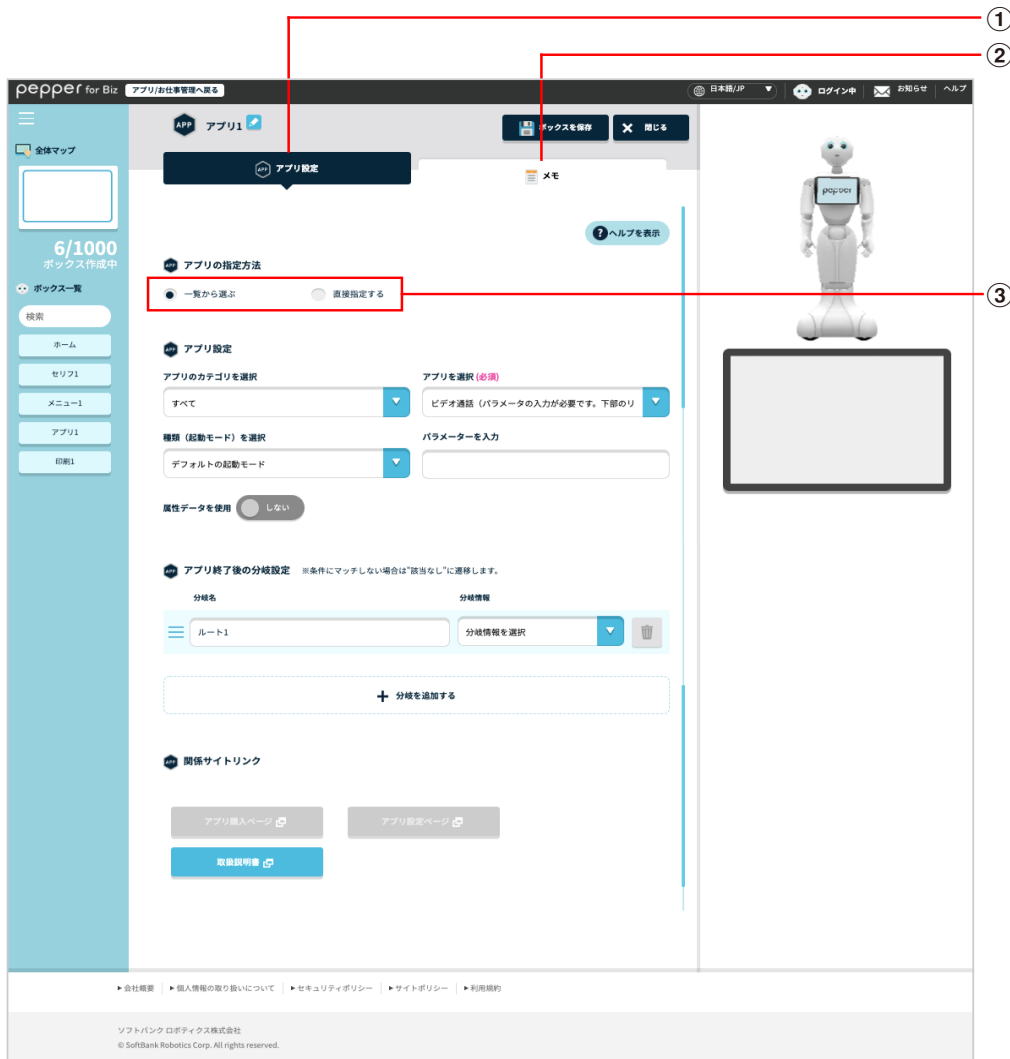


アプリボックス画面

番号	説明
1	アプリの設定を行います。③でアプリの指定方法を選択してから設定してください。
2	メモ機能を利用します（「メモ画面の見かた」337 ページ参照）



3	<p>アプリの指定方法を設定します。一覧から選ぶか（「アプリ設定画面の見かた（一覧から選ぶ場合）」333 ページ参照）、直接指定するか（「アプリ設定画面の見かた（直接指定する場合）」335 ページ参照）を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none">■ 一覧から選ぶ Robot Suite へ登録したアプリを一覧から選択して設定します。■ 直接指定する アプリのアクティビティなどを入力して設定します。
---	---

■ アプリ設定画面の見かた（一覧から選ぶ場合）



アプリ設定画面（一覧から選ぶ場合）

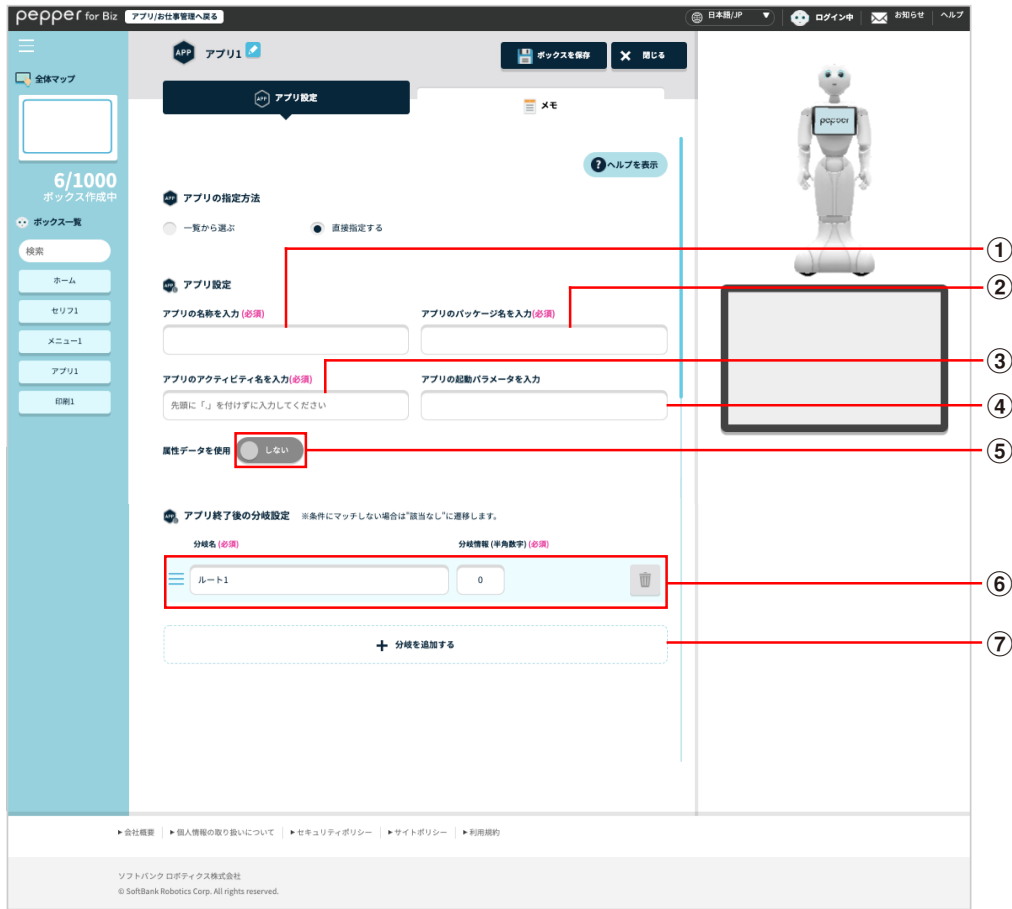
番号	説明
1	アプリのカテゴリを設定します。
2	利用するアプリを設定します。※1 ※ 踊ろう踊らせようアプリを使用する場合は、「踊ろう踊らせようアプリ」を選択してください。 踊ろう踊らせようアプリの操作方法は以下を参照してください。 https://jp.softbankrobotics.com/hubfs/Pepper/pdf/letmedance.pdf
3※2	種類（起動モード）を選択します。
4※2	パラメーターを設定します。パラメーター入力例を参考に入力してください。
5	お仕事かんたん生成アプリが取得した顧客属性情報（年齢／性別など）を、アプリボックスで指定したアプリが利用できるようになります。なお、「属性データを使用」を利用する場合は、アプリボックスの直前に属性判定ボックスを配置し、利用する顧客属性情報を指定する必要があります（「10-7-15 属性判定ボックス」352 ページ参照）。

6※2	アプリ終了時の分岐条件を設定します。  をクリックすると分岐条件を削除します。  をドラッグすると、位置を移動して順序を変更することができます。
7	分岐条件を追加します。
8	アプリを利用するための外部ページへのリンクです。リンク先でアプリの入手、Robot Suite への登録を行ってください。

※1 選択肢にないアプリは「直接指定する」から利用設定できます（「アプリ設定画面の見かた（直接指定する場合）」335 ページ参照）。

※2 ③④⑥の設定は、「アプリを選択」で設定したアプリにより異なります。設定したアプリの取扱説明書を参照いただき、必要に応じて入力してください。

■ アプリ設定画面の見かた（直接指定する場合）



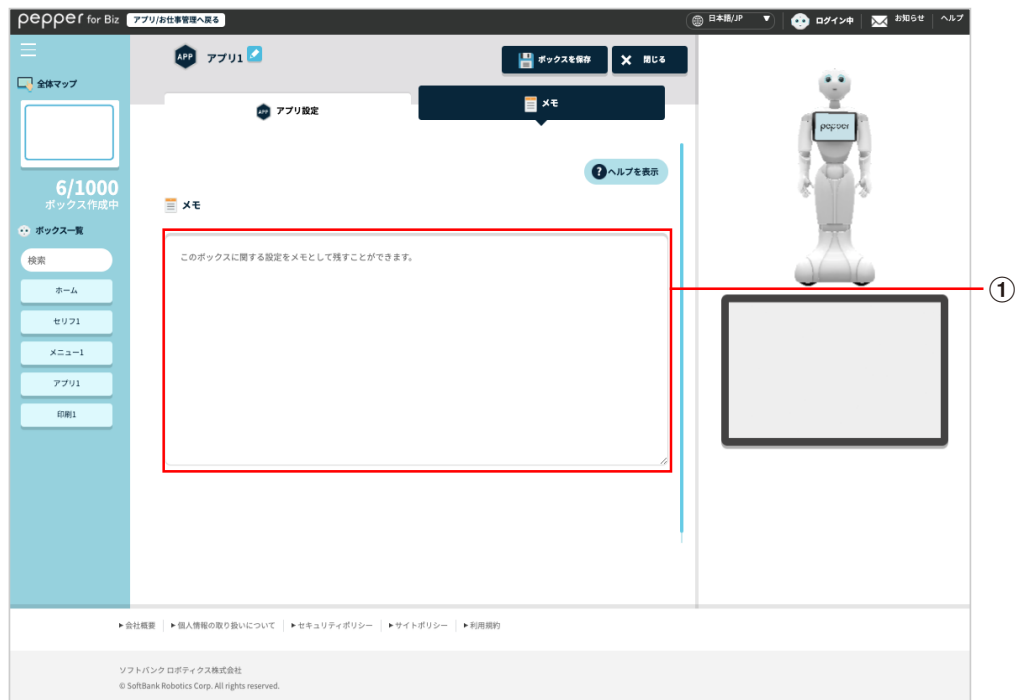
アプリ設定画面（直接指定する場合）

番号	説明
1	アプリの名称を設定します。
2	アプリのパッケージ名を設定します。
3	アプリのアクティビティ名※1を設定します。「.」をアクティビティ名の先頭に付けることはできません。
4※2	アプリの起動パラメータを設定します。
5	お仕事かんたん生成アプリが取得した顧客属性情報（年齢／性別など）を、アプリボックスで指定したアプリが利用できるようになります。なお、「属性データを使用」を利用する場合は、アプリボックスの直前に属性判定ボックスを配置し、利用する顧客属性情報を指定する必要があります（「10-7-15 属性判定ボックス」352 ページ参照）。
6※2	アプリ終了時の分岐条件を設定します。 🗑️ をクリックすると分岐条件を削除します。 ≡ をドラッグすると、位置を移動して順序を変更することができます。
7	分岐条件を追加します。

※1 アクティビティ名はアプリ開発者によって設定されます。詳細は各アプリ開発者へお問い合わせください。

※2 ④⑥の設定は、設定するアプリにより異なります。詳細は各アプリ開発者にご確認いただき、必要に応じて入力してください。

■ メモ画面の見かた

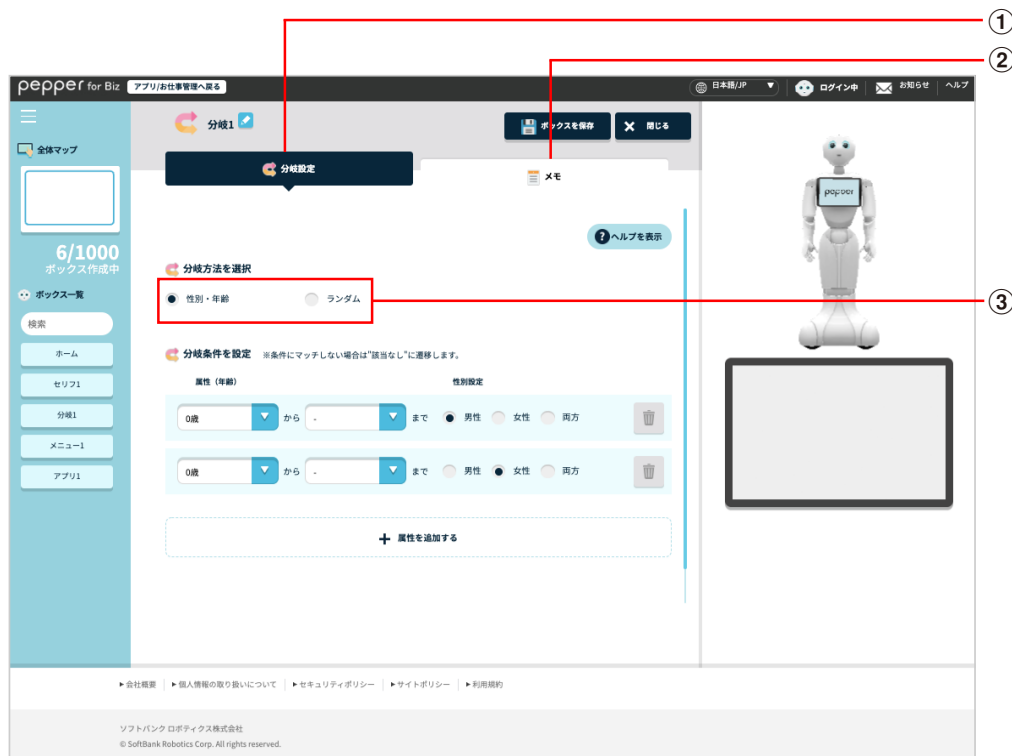


メモ画面

番号	説明
1	メモを書けます。ボックスについてのメモなどを残しておく便利です。

10-7-11 分岐ボックス

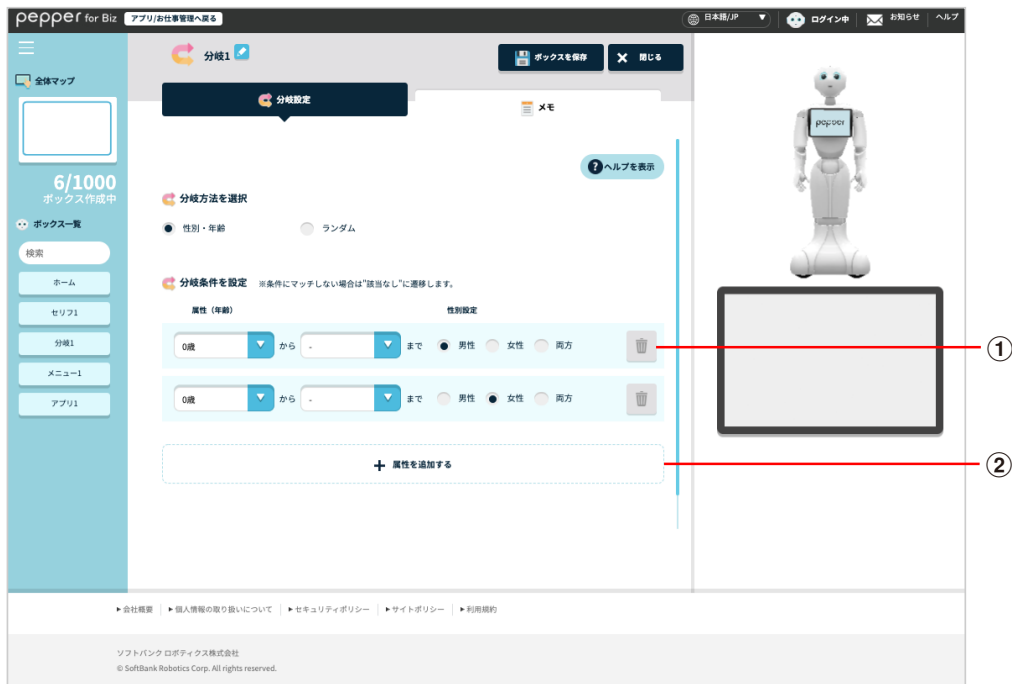
条件を設定することで、Pepper の動作を分岐させるためのボックスです。



分岐ボックス画面

番号	説明
1	属性による分岐設定を行います。③で動作の分岐方法を選択してから設定してください。
2	メモ機能を利用します（「メモ画面の見かた」341 ページ参照）。
3	<p>動作の分岐方法を設定します。性別・年齢で分岐させるか（「分岐設定画面の見かた（性別・年齢の場合）」339 ページ参照）、ランダムで分岐させるか（「分岐設定画面の見かた（ランダムの場合）」340 ページ参照）を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 性別・年齢 Pepper がお客様の年齢や性別を判別して、動作を分岐させるための設定を行います。 ■ ランダム 任意の確率を設定し、ランダムに動作を分岐させるための設定を行います。

■ 分岐設定画面の見かた（性別・年齢の場合）



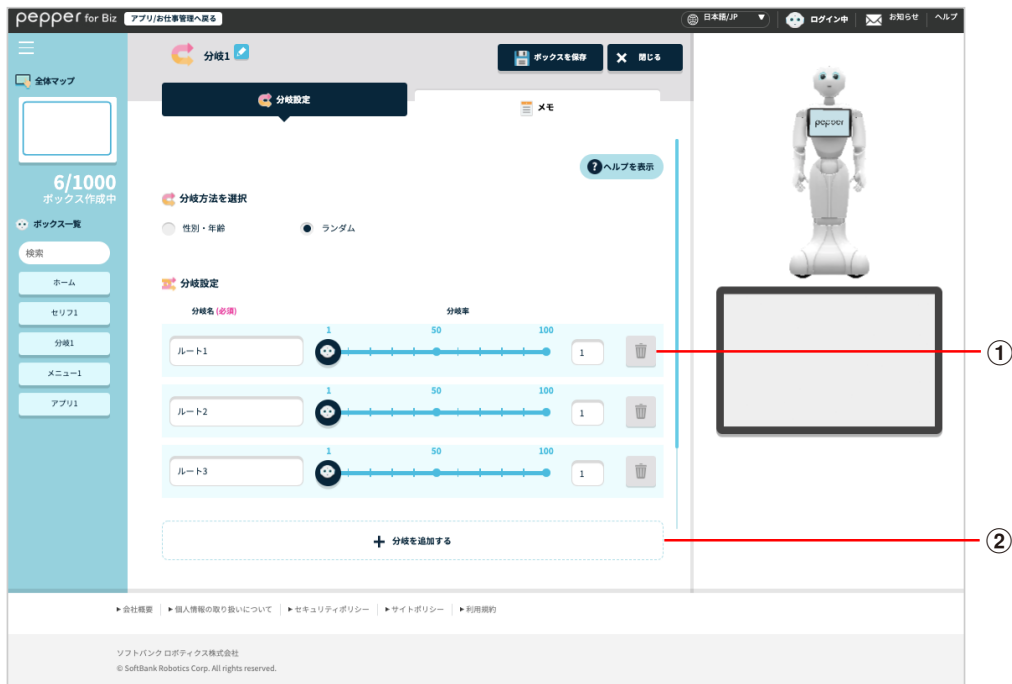
分岐設定画面（性別・年齢の場合）

番号	説明
1	分岐条件を年齢と性別で設定します。 🗑️ をクリックすると分岐条件を削除します。※
2	分岐条件を追加します。

※分岐条件が2つ以上の場合に 🗑️ が表示されます。

- 認識する属性は、実際とは異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

■ 分岐設定画面の見かた（ランダムの場合）

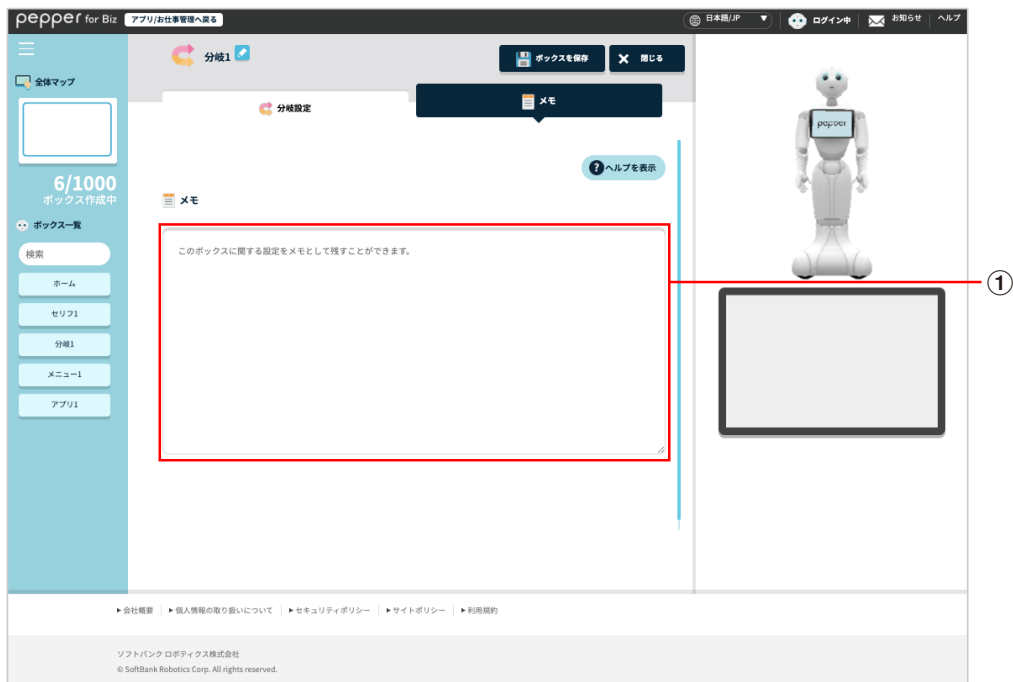


分岐設定画面（ランダムの場合）

番号	説明
1	分岐条件を確率で設定します。 🗑️ をクリックすると分岐条件を削除します。※
2	分岐条件を追加します。

※分岐条件が3つ以上の場合に 🗑️ が表示されます。

■ メモ画面の見かた

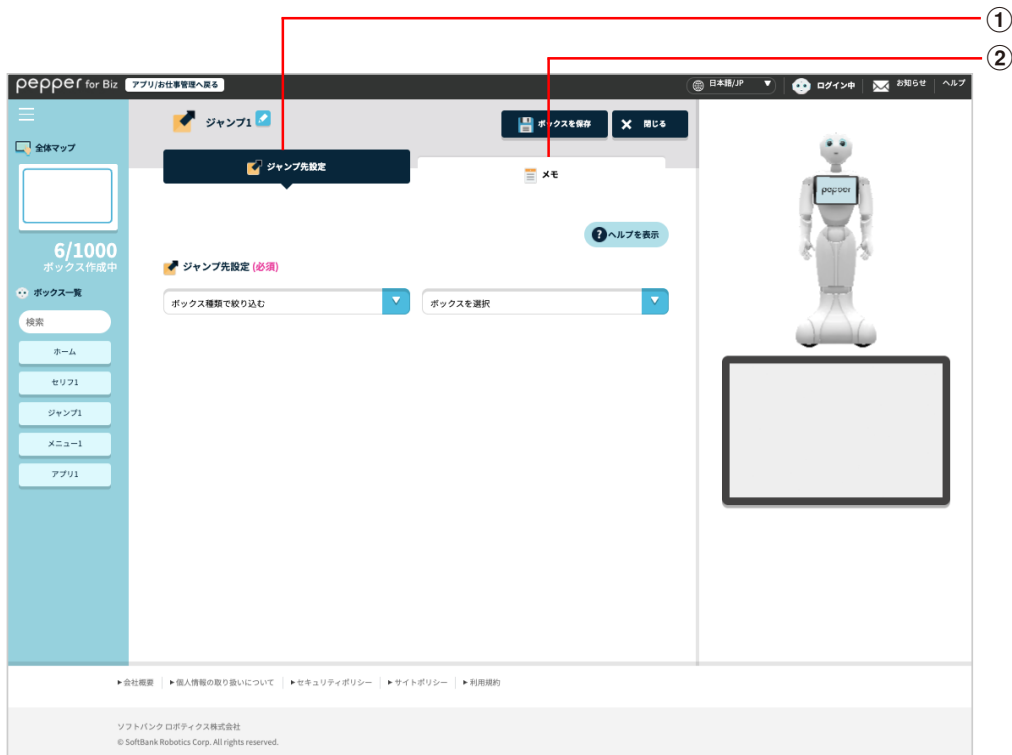


メモ画面

番号	説明
1	メモを書けます。ボックスについてのメモなどを残しておくと便利です。

10-7-12 ジャンプボックス

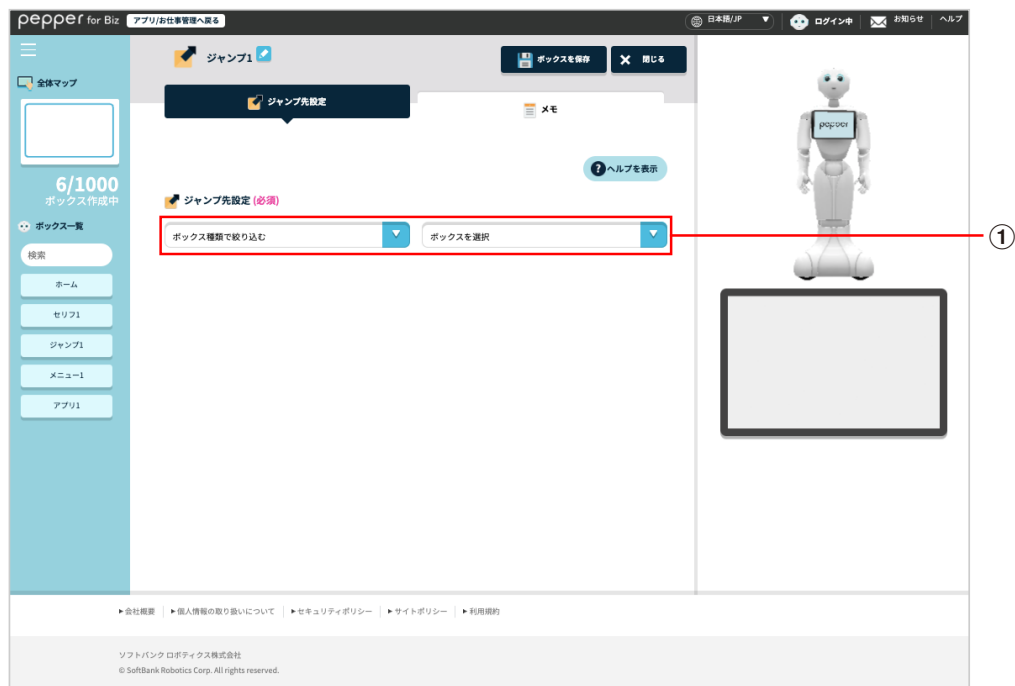
指定したボックスに移動するためのボックスです。例えば、お客様の回答結果を受けてはじめに戻ったり、2つ先のボックスに移動したりすることができます。



ジャンプボックス画面

番号	説明
1	ジャンプ先の設定を行います（「ジャンプ先設定画面の見かた」343 ページ参照）。
2	メモ機能を利用します（「メモ画面の見かた」344 ページ参照）。

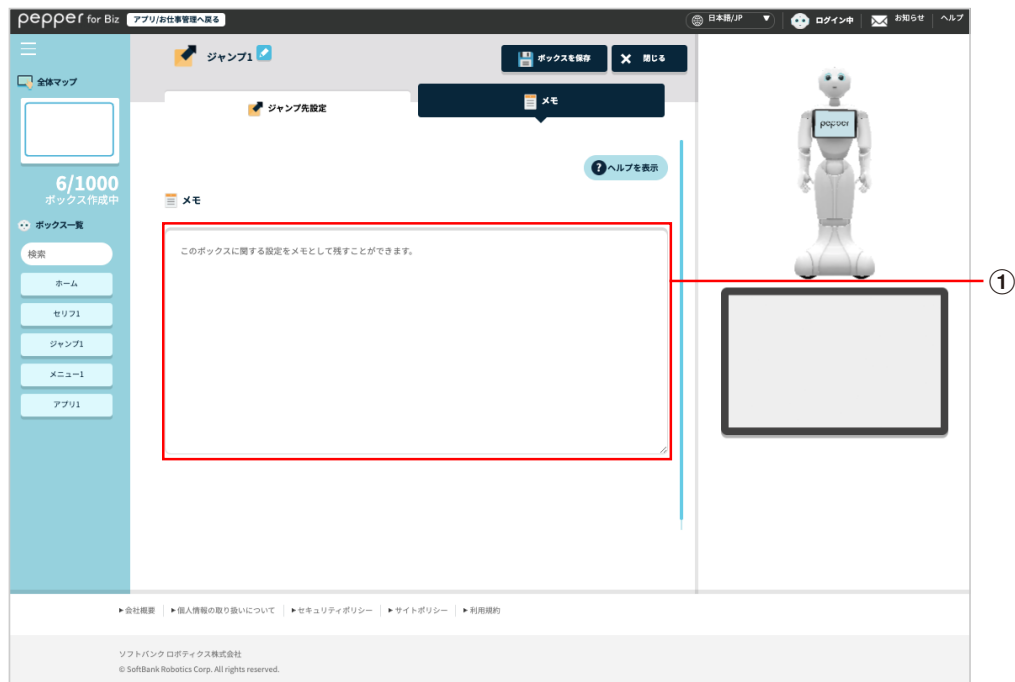
■ ジャンプ先設定画面の見かた



ジャンプ先設定画面

番号	説明
1	ボックスを絞り込んでジャンプ先を設定します。

■ メモ画面の見かた

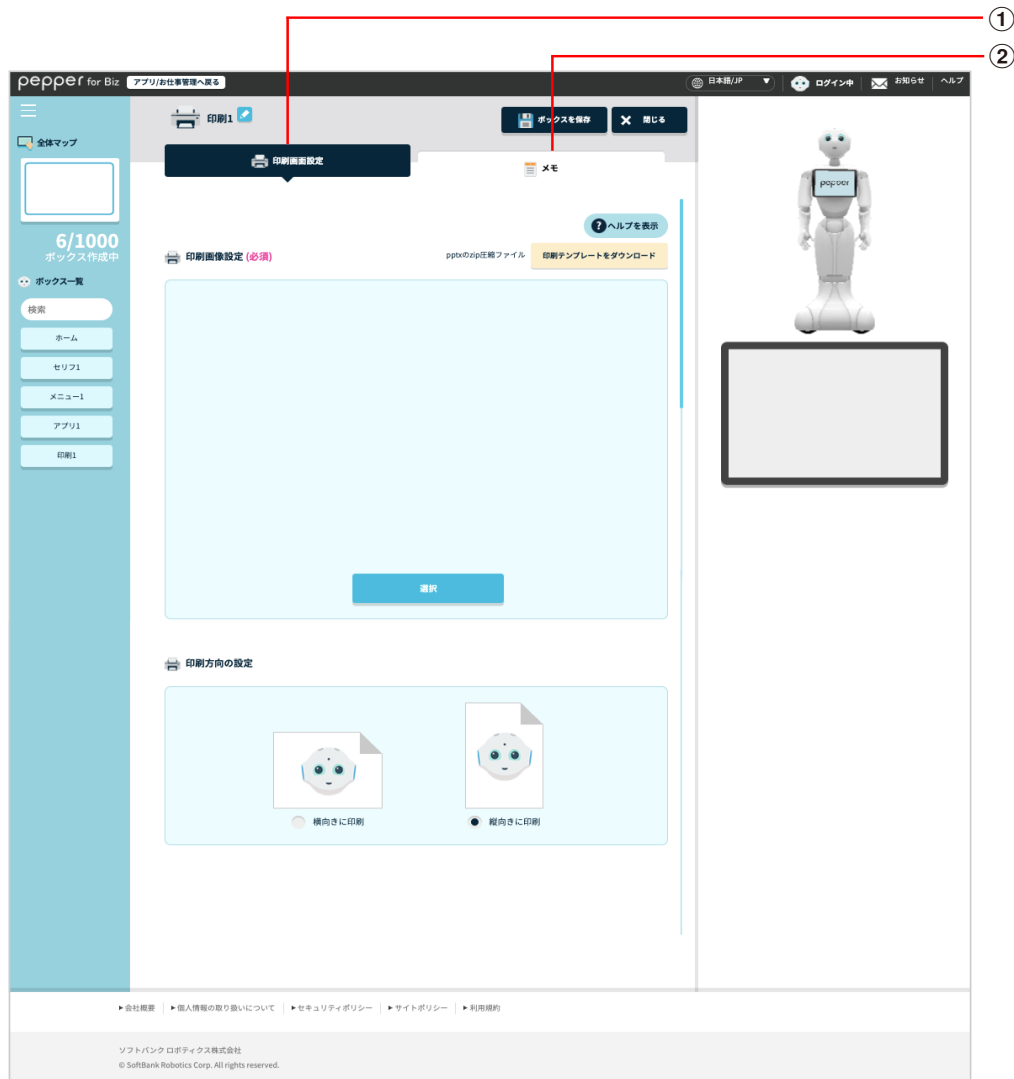


メモ画面

番号	説明
1	メモを書けます。ボックスについてのメモなどを残しておくと便利です。

10-7-13 印刷ボックス

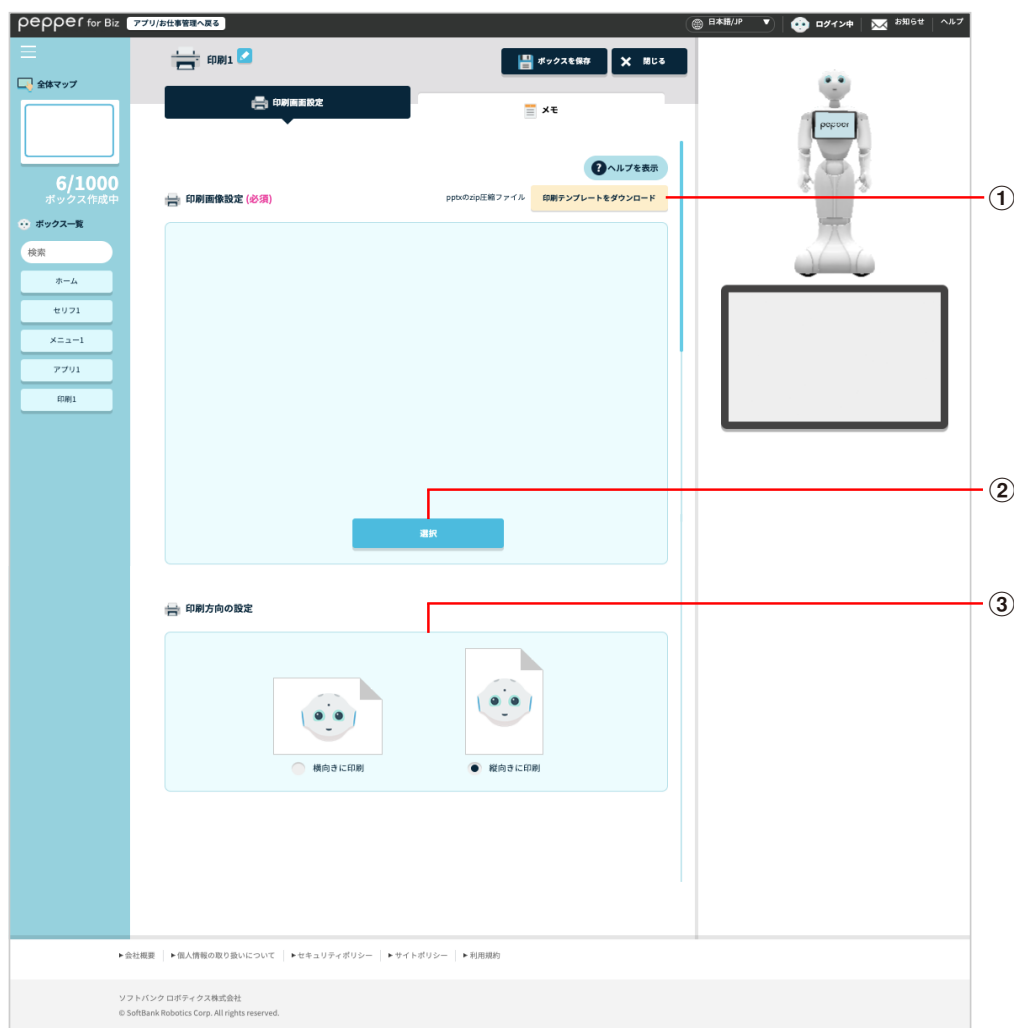
Pepper に登録したプリンタで画像を印刷するためのボックスです。画像はあらかじめ印刷ボックスで設定しておく必要があります。



印刷ボックス画面

番号	説明
1	印刷画面の設定を行います（「印刷画面設定画面の見かた」346 ページ参照）。
2	メモ機能を利用します（「メモ画面の見かた」347 ページ参照）。

■ 印刷画面設定画面の見かた



印刷画面設定画面

番号	説明
1	印刷テンプレートをダウンロードします。
2	メディアライブラリから印刷する画像を選択します（「10-5-1 メディアファイルを登録する」244 ページ参照）。
3	縦向き／横向きを設定します。

■ メモ画面の見かた

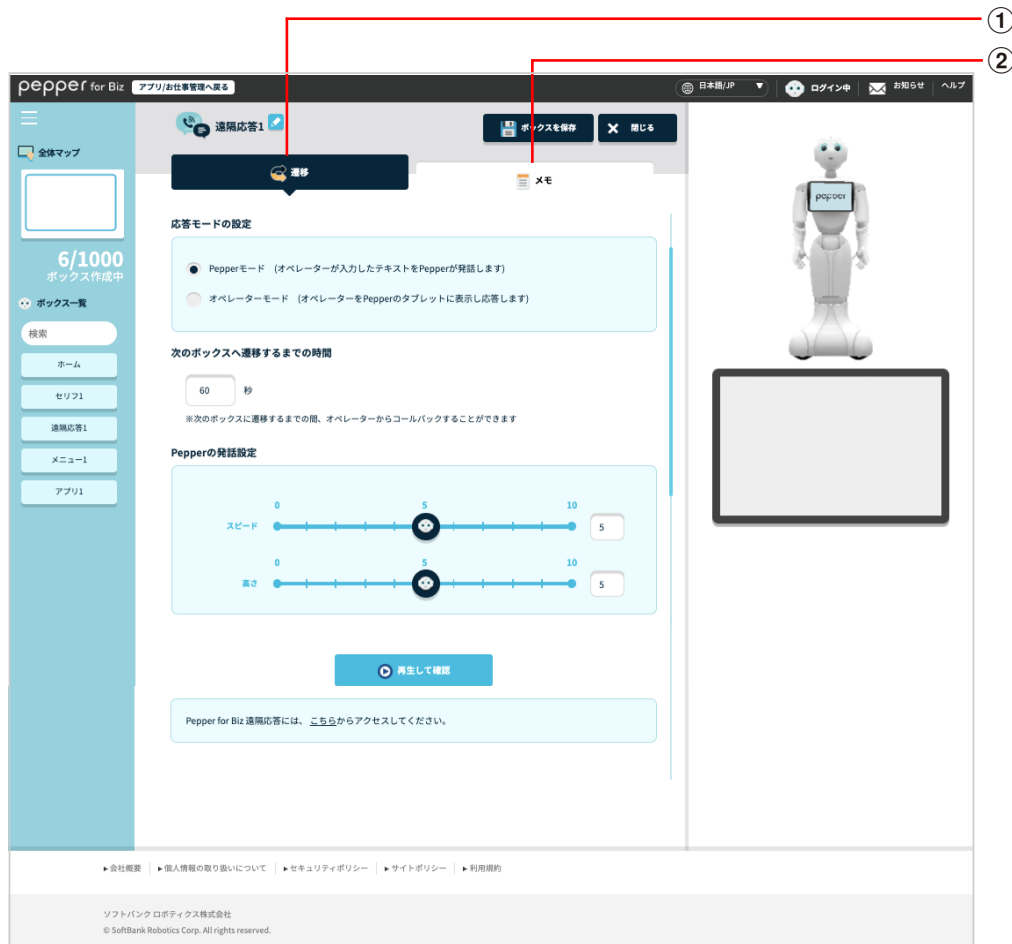


メモ画面

番号	説明
1	メモを書けます。ボックスについてのメモなどを残しておくと便利です。

10-7-14 遠隔応答ボックス

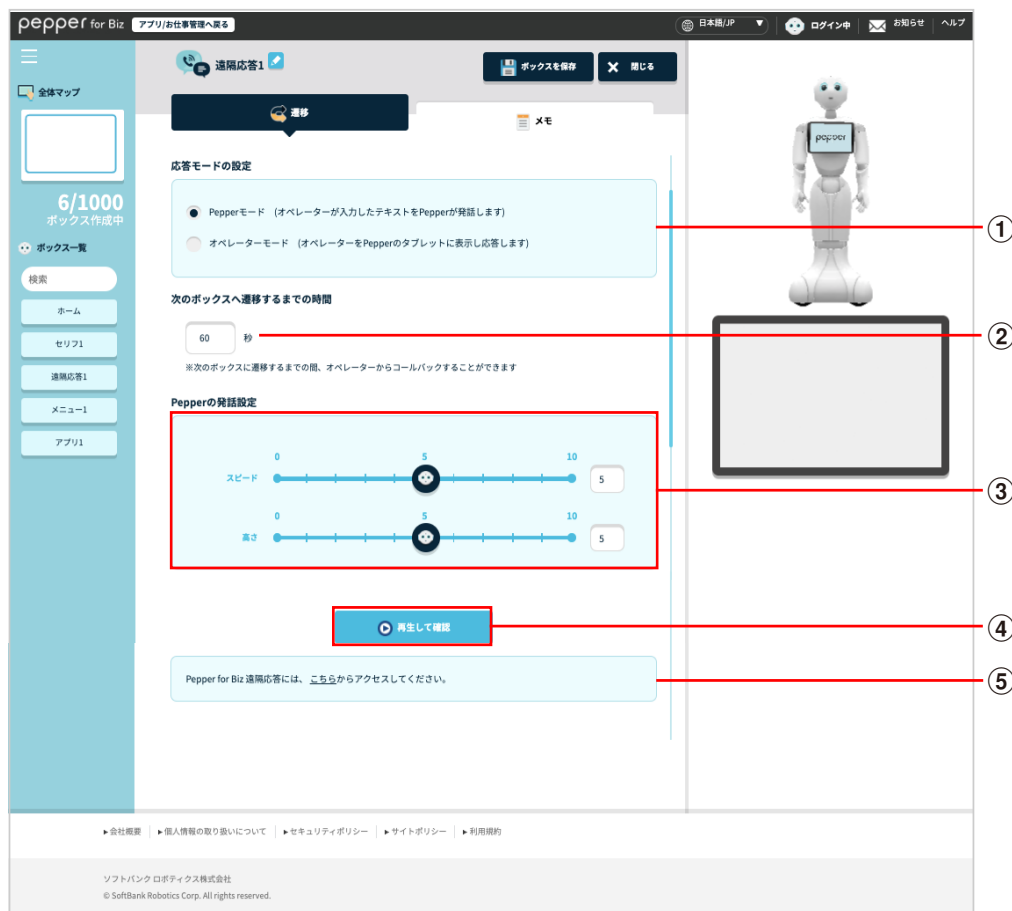
遠隔地にいるオペレータが、Pepper を通じてお客様と通話するための設定をします。お客様の質問が難しいときなど、Pepper では対応できない質問に答える場合などに利用できます。



遠隔応答ボックス画面

番号	説明
1	遷移設定画面を表示します。
2	メモ機能を利用します（「メモ画面の見かた」351 ページ参照）。

■ 遷移設定画面の見かた

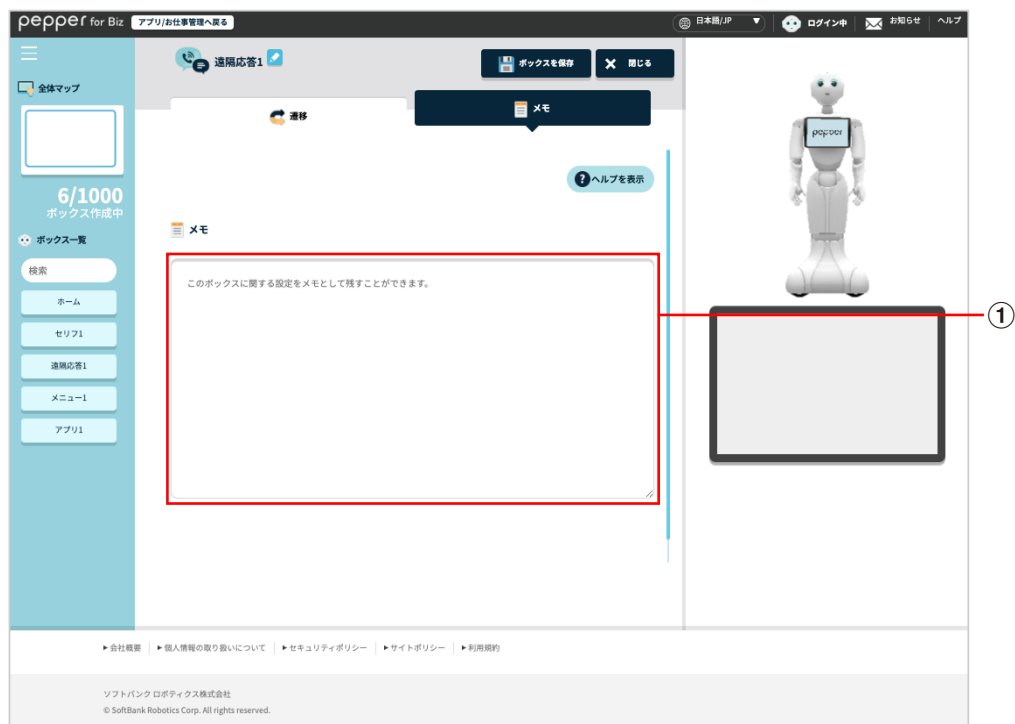


遷移画面設定画面

番号	説明
1	応答モード（Pepper モード、オペレータモード）を設定します。
2	Pepper for Biz 遠隔応答のオペレーター画面を表示します (https://teleop-p4b.softbankrobotics.com)。遠隔応答の操作方法は「Pepper for Biz 遠隔応答取扱説明書」をご覧ください。
3	Pepper の発話のスピードと高さを設定します。 🗣️ をクリックしながら左右にスライドするか、0 ～ 10 までの値を入力して設定してください。
4	③で設定したスピードと高さを確認できます。
5	Pepper for Biz 遠隔応答のオペレーター画面を表示します (https://teleop-p4b.softbankrobotics.com)。遠隔応答の操作方法は「Pepper for Biz 遠隔応答取扱説明書」をご覧ください。

- 遠隔応答の動作設定については、お仕事かんたん生成 3.0 では設定できません。
- 遠隔応答ボックスにコンバージョンポイントを設定している場合、オペレーターは 60 秒以内に応答してください。60 秒を経過するとタイムアウトし、Robot Suite（遠隔操作・ヘルスチェック）のインタラクション分析のログが正しく出力されません。

■ メモ画面の見かた



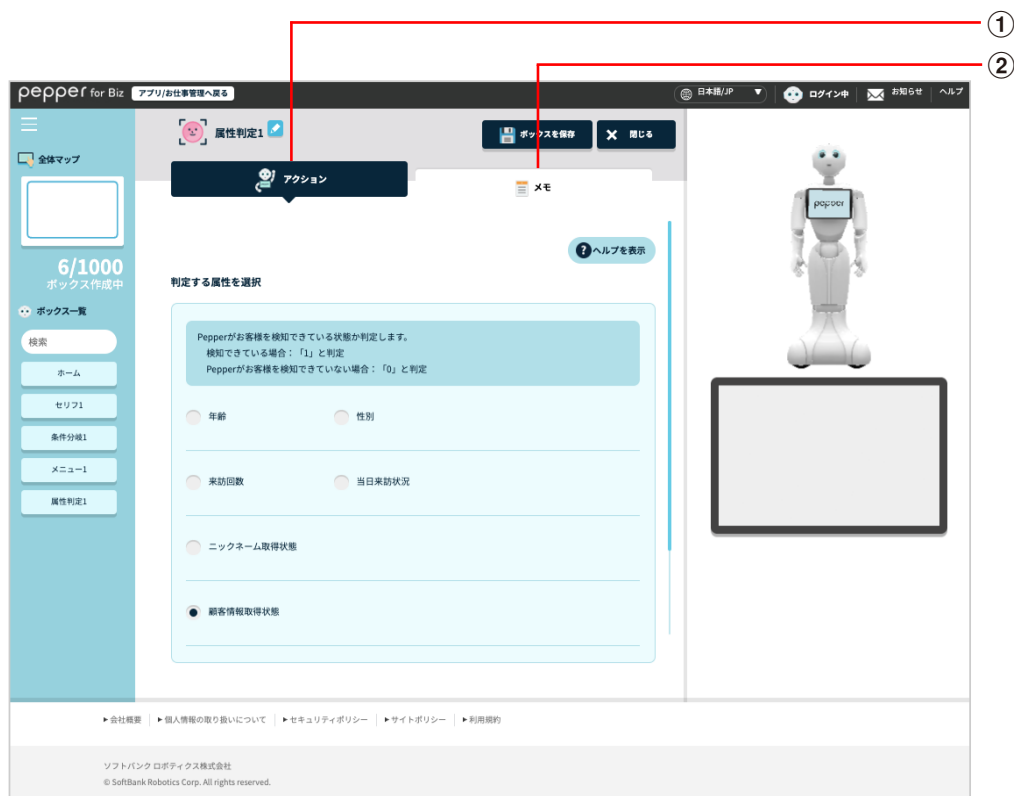
メモ画面

番号	説明
1	メモを書けます。ボックスについてのメモなどを残しておく便利です。

10-7-15 属性判定ボックス

Pepper がお客様の顔を認識した際に、顔から取得する情報（年齢/性別/来訪回数/当日来訪状況/ニックネーム取得状態/顧客情報取得状態）を設定します。

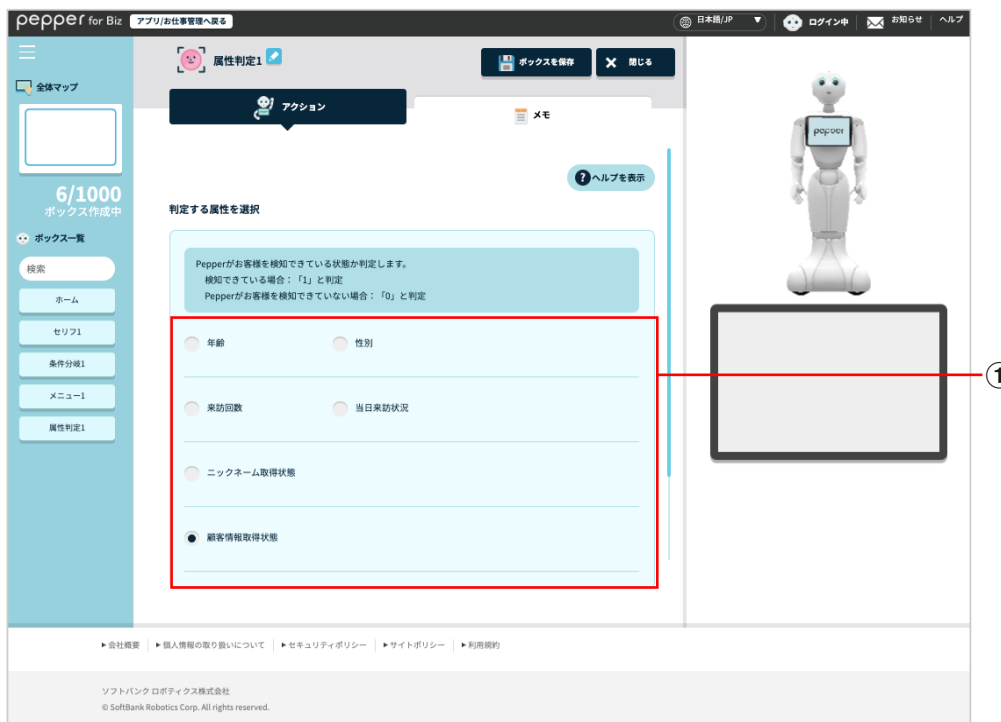
属性判定ボックスを作成すると、条件分岐ボックスも自動で作成されます。属性判定ボックスを設定した後に、条件分岐ボックスも設定してください（「10-7-16 条件分岐ボックス」 355 ページ参照）。



属性判定ボックス画面

番号	説明
1	顔認識機能で取得する情報（年齢/性別/来訪回数/当日来訪状況/ニックネーム取得状態/顧客情報取得状態）を設定します（「アクション設定画面の見かた」 353 ページ参照）。この設定は、条件分岐ボックスにも反映されます（「10-7-16 条件分岐ボックス」 355 ページ参照）。
2	メモ機能を利用します（「メモ画面の見かた」 354 ページ参照）。

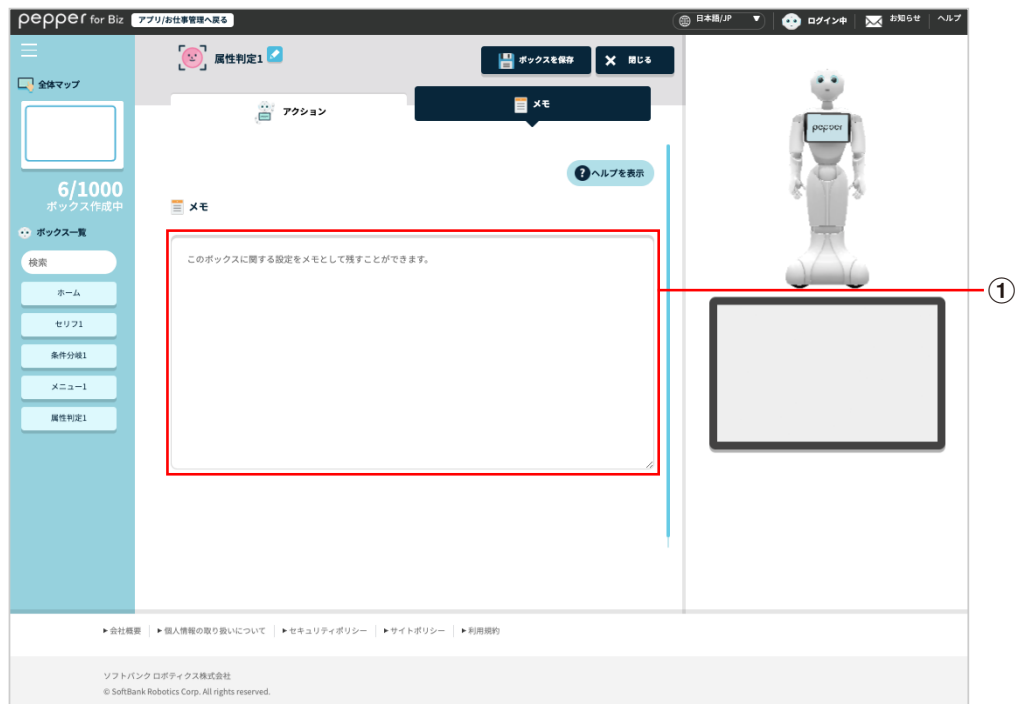
■ アクション設定画面の見かた



アクション設定画面

番号	説明
1	Pepper がお客様の顔を認識した際に、顔から取得する情報を設定します。

■ メモ画面の見かた



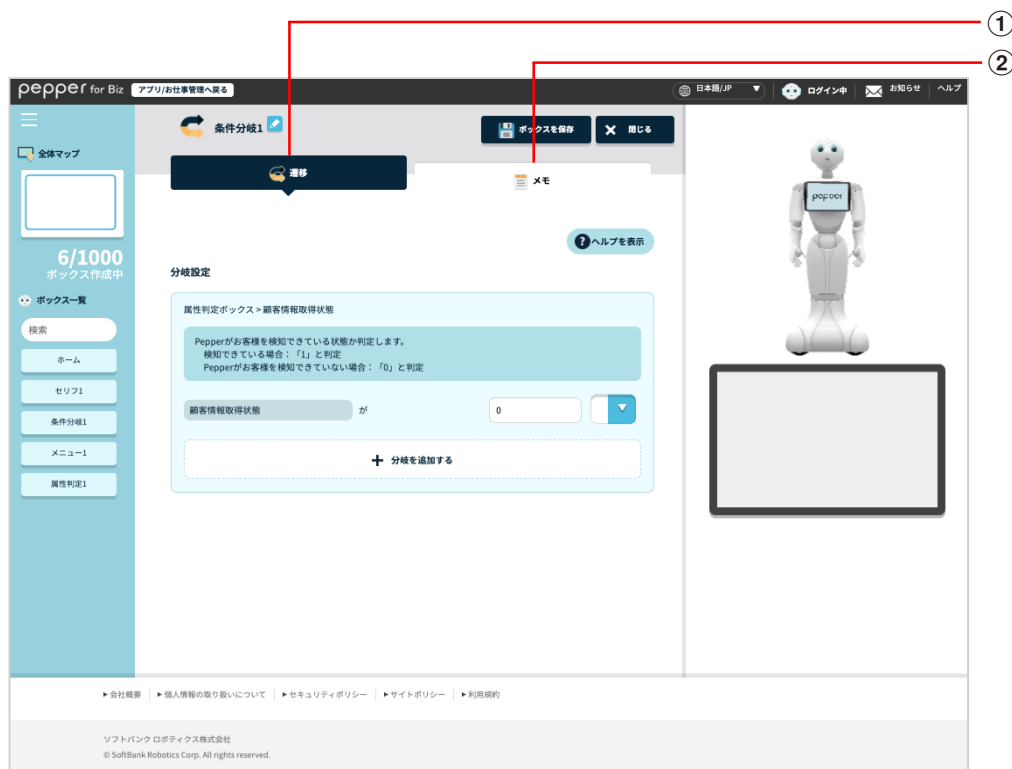
メモ画面

番号	説明
1	メモを書けます。ボックスについてのメモなどを残しておくと便利です。

10-7-16 条件分岐ボックス

属性判定ボックス（「10-7-15 属性判定ボックス」 352 ページ参照）で、Pepper の動作を分岐させるためのボックスです。

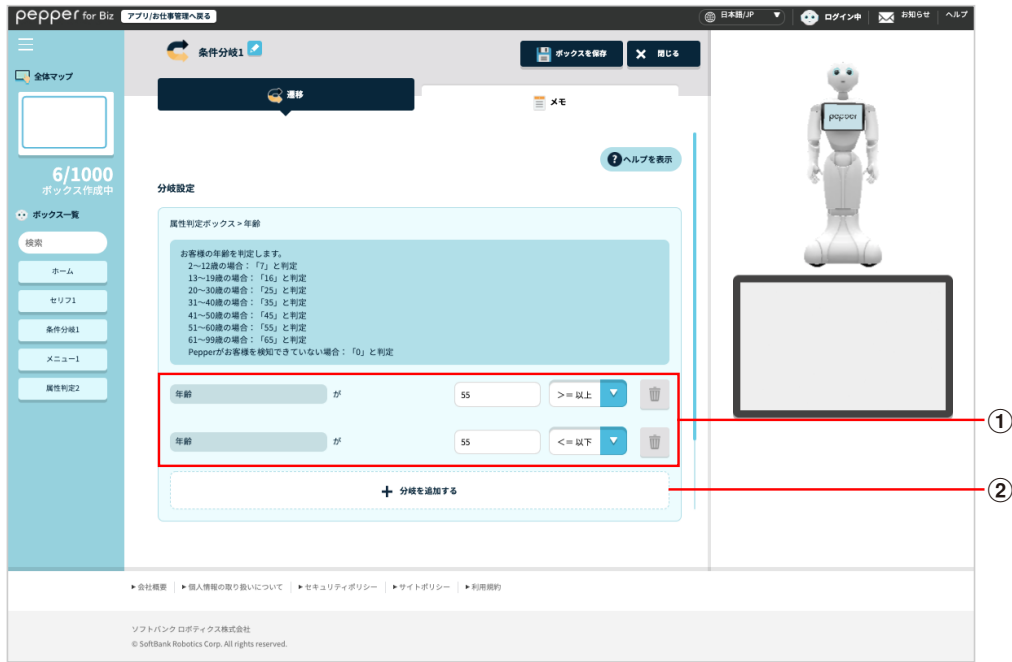
条件分岐ボックスを作成すると、条件分岐ボックスの前に属性判定ボックスが自動で作成されます。属性判定ボックスを設定した後に、条件分岐ボックスも設定してください。



条件分岐ボックス画面

番号	説明
1	属性判定ボックスで取得した情報による分岐条件を設定します。分岐条件の属性を変更する場合は、属性判定ボックスの設定を変更してください（「10-7-15 属性判定ボックス」 352 ページ参照）。
2	メモ機能を利用します（「メモ画面の見かた」 362 ページ参照）。

■ 遷移設定画面の見かた（年齢の場合）

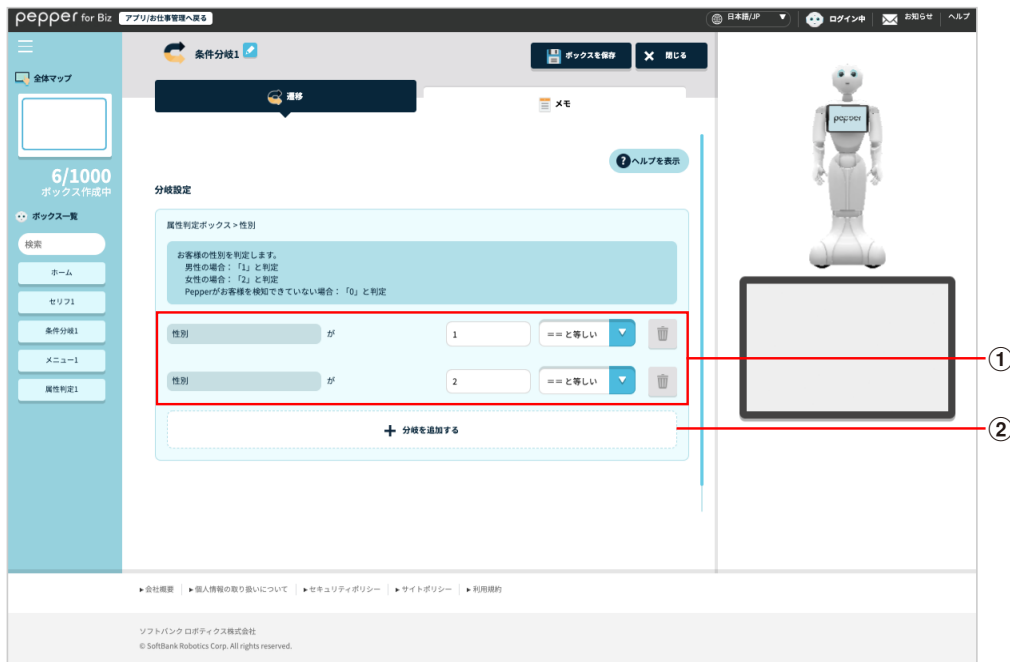


遷移設定画面（年齢の場合）


番号	説明
1	<p>「属性判定ボックス」（「10-7-15 属性判定ボックス」352 ページ参照）を「年齢」に設定したときの分岐条件を設定します。 値を入力し、判定条件を一覧から選択します。 値は、お客様の条件によって下記の通りに入力してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 2～12歳の場合：7 ■ 13～19歳の場合：16 ■ 20～30歳の場合：25 ■ 31～40歳の場合：35 ■ 41～50歳の場合：45 ■ 51～60歳の場合：55 ■ 61～99歳の場合：65 ■ Pepperがお客を検知できていない場合：0 <p>🗑️ をクリックすると分岐条件を削除します。※</p>
2	分岐条件を追加します。

※分岐条件が2つ以上の場合に 🗑️ が表示されます。

■ 分岐設定画面の見かた（性別の場合）

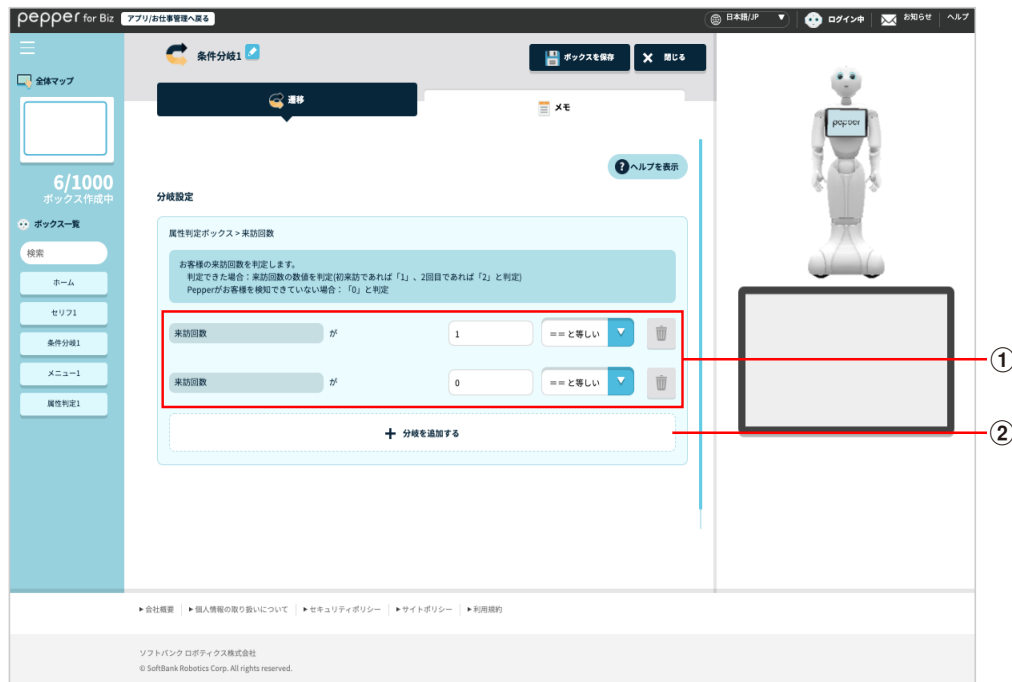


遷移設定画面（性別の場合）


番号	説明
1	<p>「属性判定ボックス」（「10-7-15 属性判定ボックス」352 ページ参照）を「性別」に設定したときの分岐条件を設定します。 値を入力し、判定条件を一覧から選択します。 値は、お客様の条件によって下記の通りに入力してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 男性の場合：1 ■ 女性の場合：2 ■ Pepper がお客様を検知できていない場合：0 <p> をクリックすると分岐条件を削除します。※</p>
2	分岐条件を追加します。

※分岐条件が2つ以上の場合に  が表示されます。

■ 遷移設定画面の見かた（来訪回数の場合）

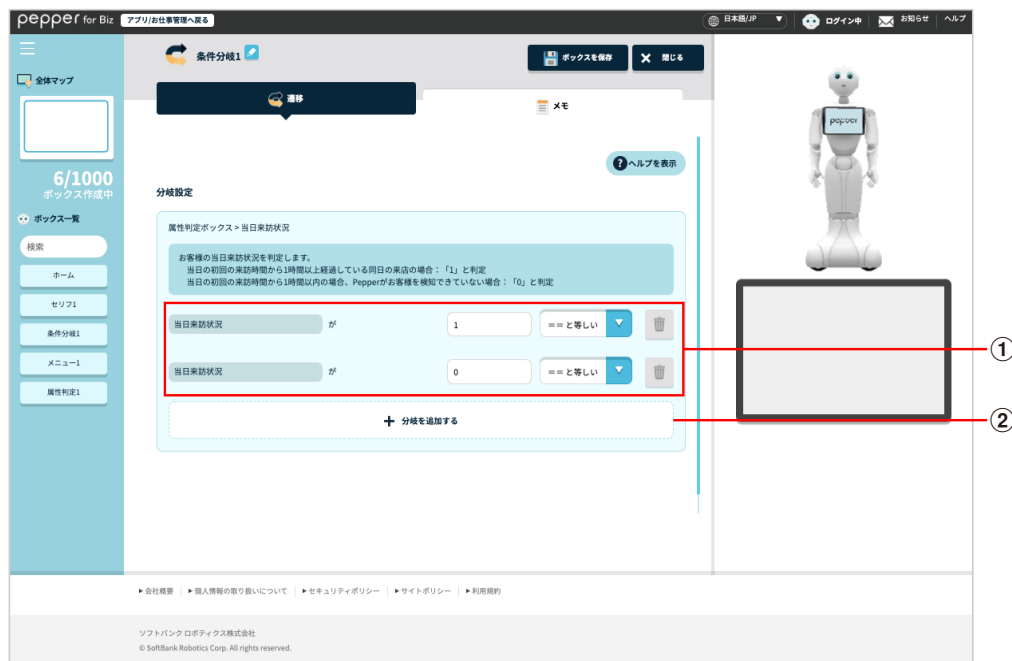


遷移設定画面（来訪回数の場合）


番号	説明
1	<p>「属性判定ボックス」（「10-7-15 属性判定ボックス」352 ページ参照）を「来訪回数」に設定したときの分岐条件を設定します。 値を入力し、判定条件を一覧から選択します。 値は、お客様の条件によって下記の通りに入力してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 初来訪の場合：1 ■ 2 回目の場合：2 ■ 初回来店や、Pepper がお客様を検知できていない場合：0 <p> をクリックすると分岐条件を削除します。※</p>
2	分岐条件を追加します。

※分岐条件が2つ以上の場合に  が表示されます。

■ 遷移設定画面の見かた（当日来訪状況の場合）



遷移設定画面（当日来訪状況の場合）

番号	説明
1	<p>「属性判定ボックス」（「10-7-15 属性判定ボックス」352 ページ参照）を「当日来訪状況」に設定したときの分岐条件を設定します。 値を入力し、判定条件を一覧から選択します。 値は、お客様の条件によって下記の通りに入力してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 当日既に来訪済みの場合：1 ■ 当日初来訪や Pepper がお客様を検知できていない場合：0 <p> をクリックすると分岐条件を削除します。※</p>
2	分岐条件を追加します。

※分岐条件が2つ以上の場合に  が表示されます。

■ 遷移設定画面の見かた（ニックネーム取得状態の場合）

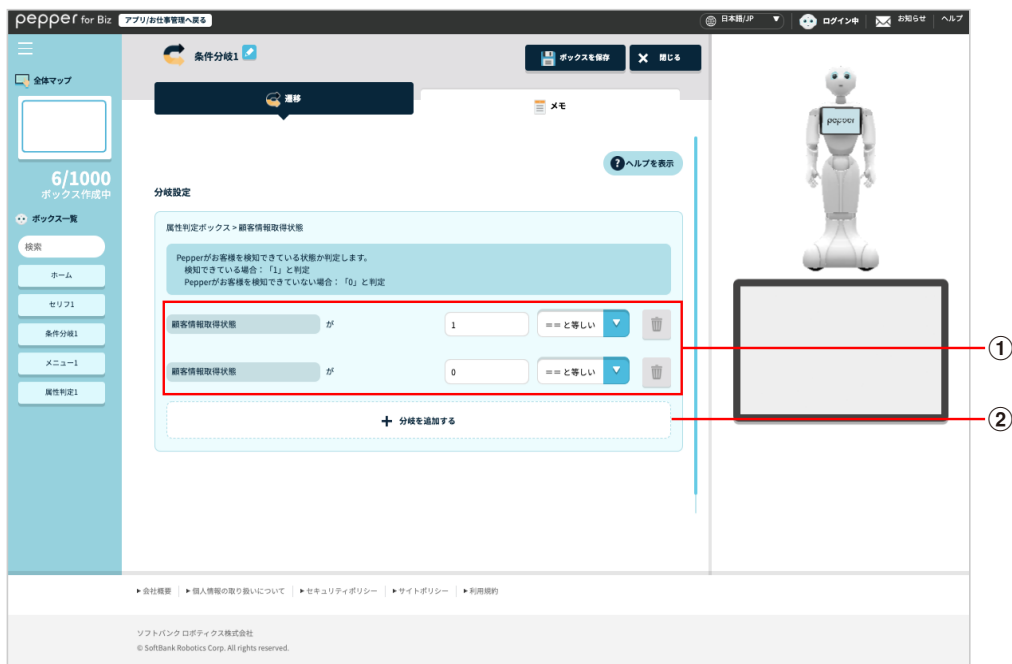


遷移設定画面（ニックネーム取得状態の場合）


番号	説明
1	<p>「属性判定ボックス」（「10-7-15 属性判定ボックス」352 ページ参照）を「ニックネーム取得状態」に設定したときの分岐条件を設定します。 値を入力し、判定条件を一覧から選択します。 値は、お客様の条件によって下記の通りに入力してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 既にニックネームを取得済みの場合：1 ■ ニックネームをまだ取得していない場合：2 ■ ニックネームを取得しておらず、かつ、お客様が取得を拒否している場合：3 ■ Pepperがお客様を検知できていない場合：0 <p>🗑️ をクリックすると分岐条件を削除します。※</p>
2	分岐条件を追加します。

※分岐条件が2つ以上の場合に 🗑️ が表示されます。

■ 遷移設定画面の見かた（顧客情報取得状態の場合）



遷移設定画面（顧客情報取得状態の場合）

番号	説明
1	<p>「属性判定ボックス」（「10-7-15 属性判定ボックス」352 ページ参照）を「顧客情報取得状態」に設定したときの分岐条件を設定します。 値を入力し、判定条件を一覧から選択します。 値は、お客様の条件によって下記の通りに入力してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ お客様を検知できている場合：1 ■ Pepper がお客様を検知できていない場合：0 <p> をクリックすると分岐条件を削除します。※</p>
2	<p>分岐条件を追加します。</p>

※分岐条件が2つ以上の場合に  が表示されます。

■ メモ画面の見かた



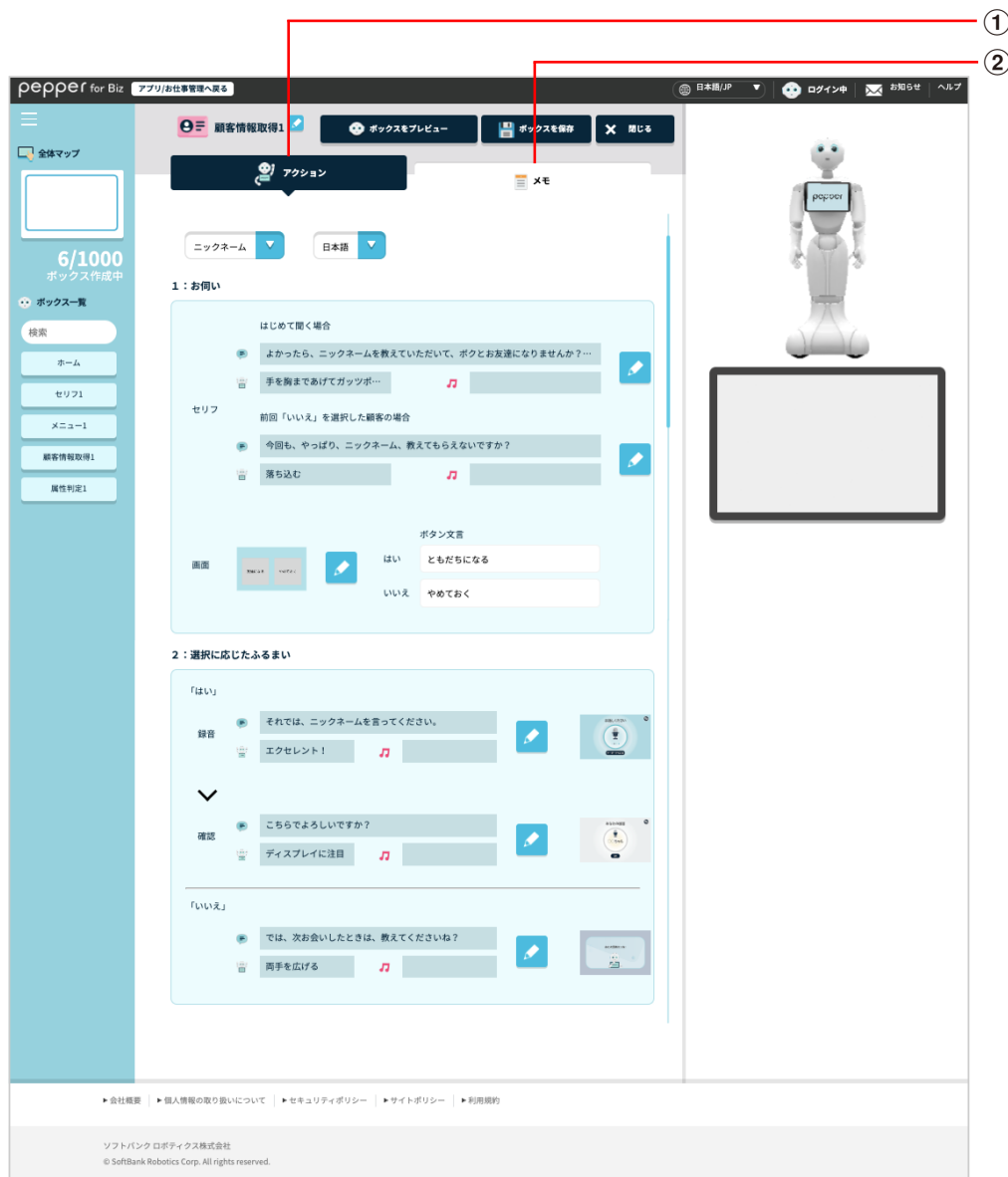
メモ画面

番号	説明
1	メモを書けます。ボックスについてのメモなどを残しておくくと便利です。

10-7-17 顧客情報取得ボックス

お客様にニックネームをお伺いするための設定をします。取得したニックネームは、顔認識機能で取得した顔情報と紐付けされます。ニックネームは、セリフボックスや質問ボックスなど、各ボックスで使用できます。

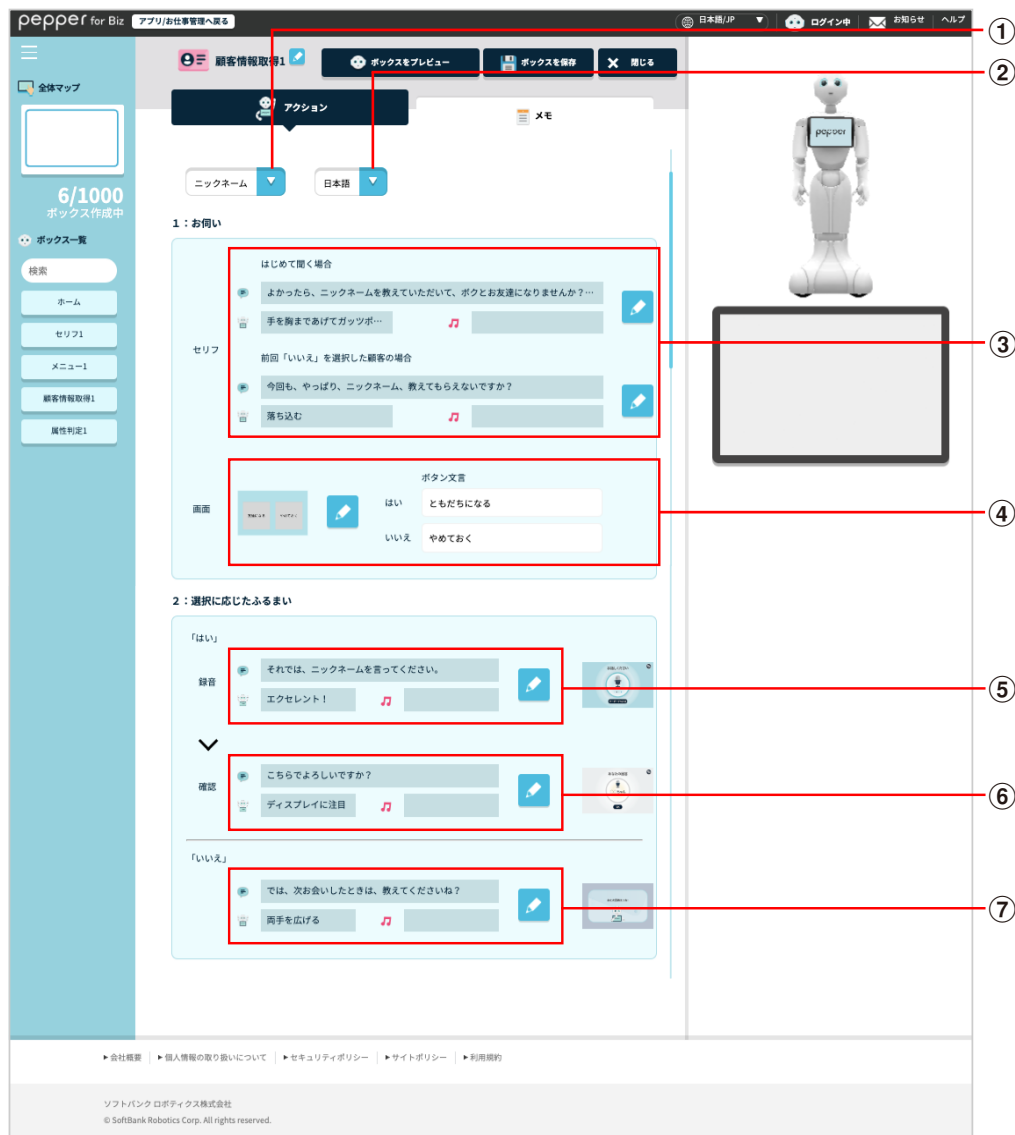
- ニックネーム取得を中国語で行うことはできますが、中国語によるキーボード入力できません。





顧客情報取得ボックス画面




番号	説明
1	お客様にニックネームをお伺いするときの、セリフやディスプレイの表示などを設定します（「アクション設定画面の見かた」364 ページ参照）。
2	メモ機能を利用します（「メモ画面の見かた」366 ページ参照）。

■ アクション設定画面の見かた

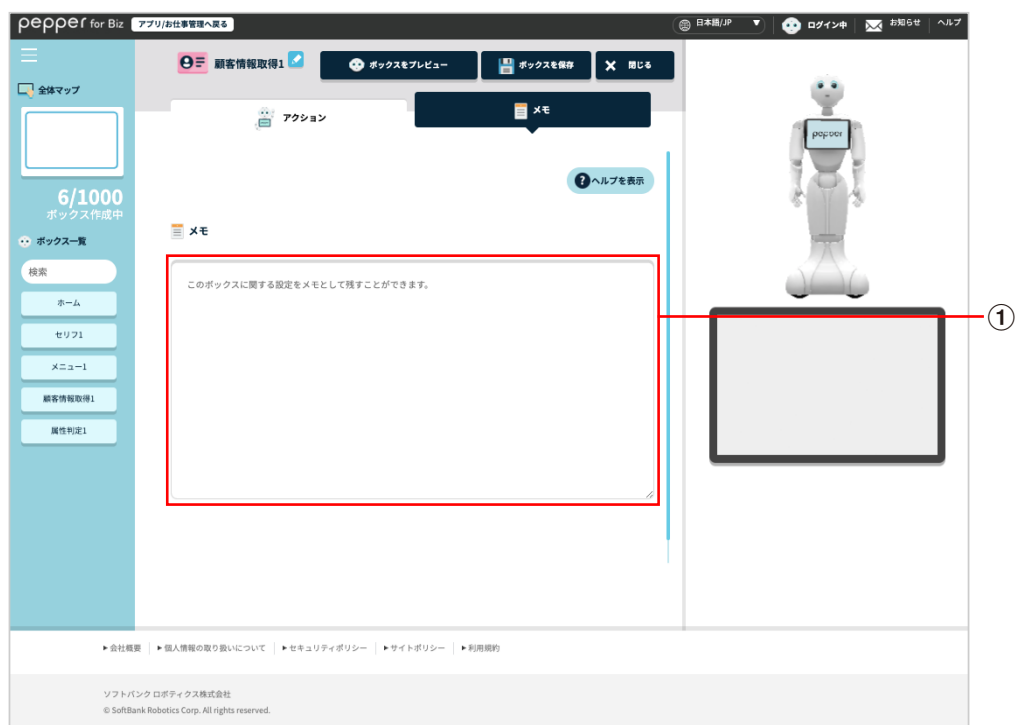


アクション設定画面

番号	説明
1	ニックネームを選択します。
2	言語を選択します。
3	お客様にニックネームをお伺いするときのセリフの一覧が表示されます。  をクリックすると編集できます（「セリフの追加・編集画面の見かた」282 ページ参照）。
4	お客様にニックネームをお伺いするときにディスプレイに表示するボタン内の文字を設定します。  をクリックするとボタンの背景を編集できます（「ディスプレイ設定画面の見かた」291 ページ参照）。

5	お客様のニックネームを取得するときのセリフが表示されます。  をクリックすると編集できます（「セリフの追加・編集画面の見かた」282 ページ参照）。
6	取得したお客様のニックネームを確認するときのセリフが表示されます。  をクリックすると編集できます（「セリフの追加・編集画面の見かた」282 ページ参照）。
7	お客様からニックネームの取得を拒否されたときのセリフが表示されます。  をクリックすると編集できます（「セリフの追加・編集画面の見かた」282 ページ参照）。

■ メモ画面の見かた

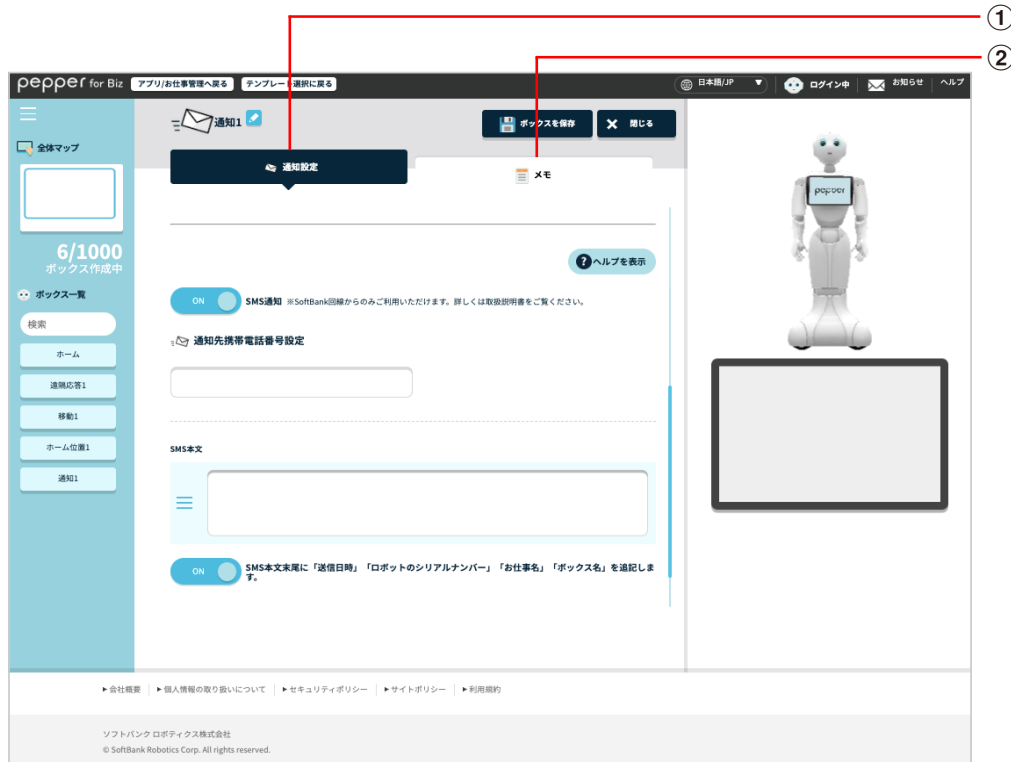


メモ画面

番号	説明
1	メモを書けます。ボックスについてのメモなどを残しておく便利です。

10-7-18 通知ボックス

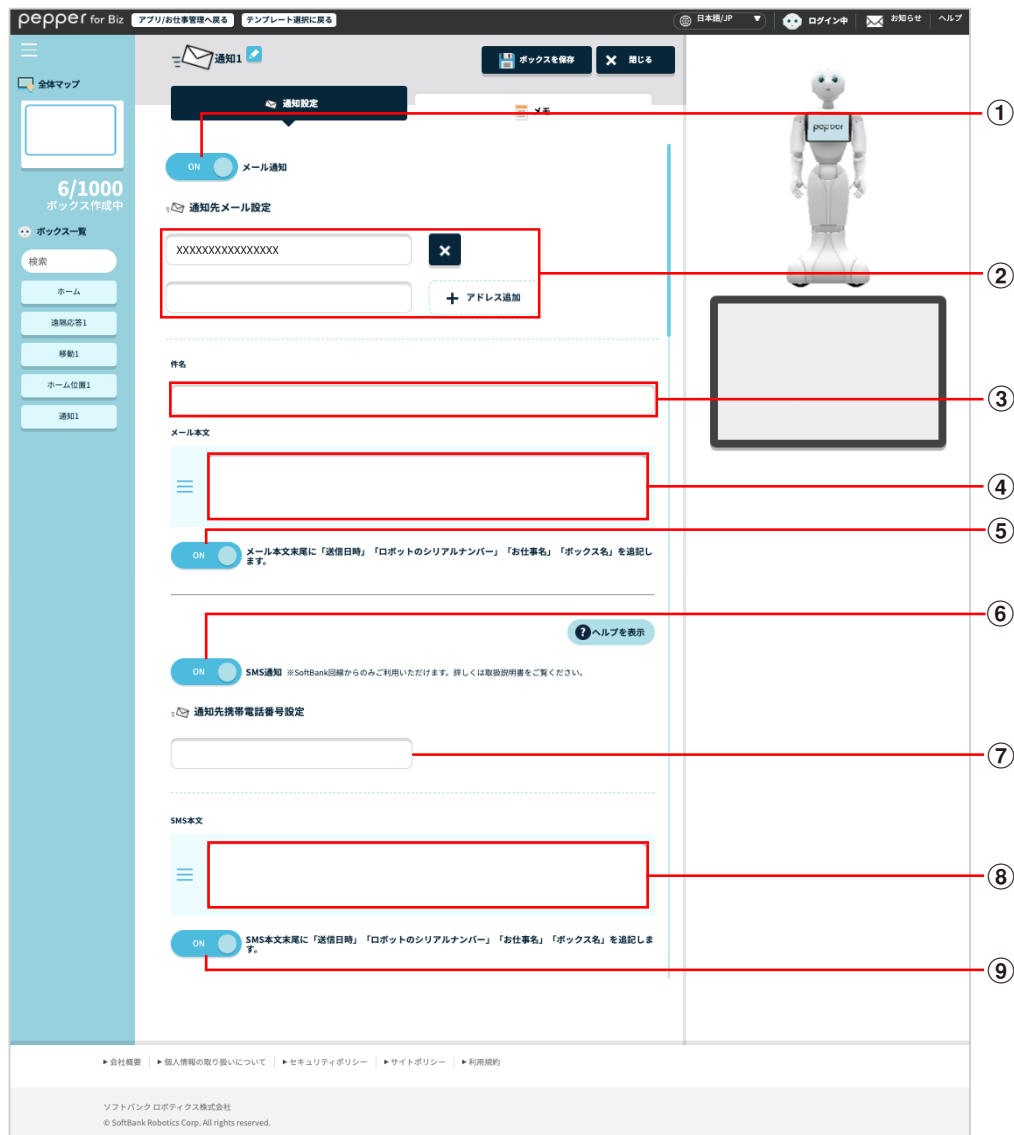
指定したメールアドレス／携帯電話の番号にあらかじめ設定したメールや SMS を送信するボックスです。



通知ボックス画面


番号	説明
1	Pepper からのメール通知の ON / OFF の設定や、通知先のメールなどを設定します（「通知設定画面の見かた」368 ページ参照）。
2	メモ機能を利用します（「メモ画面の見かた」370 ページ参照）。

■ 通知設定画面の見かた

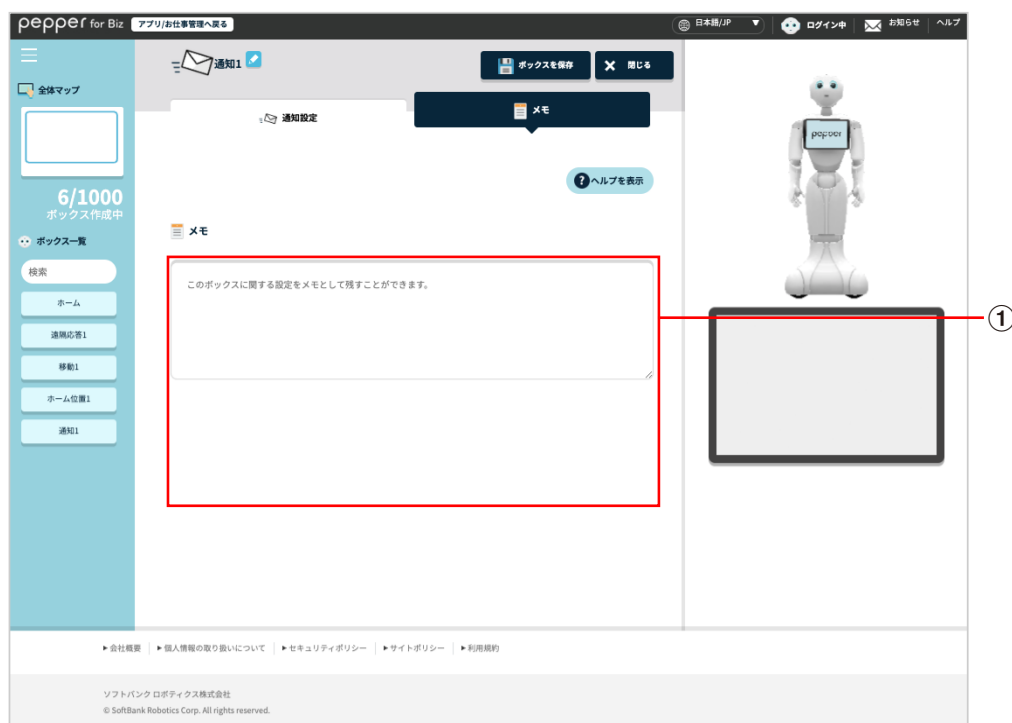


通知設定画面

番号	説明
1	Pepper からのメール通知の ON / OFF を設定します。
2	通知先のメールアドレスを入力します。メールアドレスを追加する場合は「+ アドレス追加」、削除する場合は × をクリックしてください。 ※入力できるメールアドレスは最大 50 件です。
3	通知するメールの件名を入力します。 ※入力できる文言は 999 文字以内です。
4	通知するメールの本文を入力します。 ※入力できる文言は 5000 文字以内です。
5	通知するメールの本文に、通知元のロボットのシリアルナンバー、ボックス名を追記するか、ON / OFF を設定します。

6	<p>Pepper からの SMS 通知の ON / OFF を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none">■ SMS 通知を使用する場合は、カスタマーサポートまでご連絡ください。■ SoftBank 回線からのみ利用できます。
7	<p>通知先の電話番号を入力します。番号を削除する場合は  をクリックしてください。 ※入力できる電話番号は 1 件のみです。</p>
8	<p>通知する SMS の本文を入力します。 ※入力できる文言は最大 50 文字です。</p>
9	<p>通知する SMS の本文に、通知元のロボットのシリアルナンバー、お仕事名、ボックス名を追記するか、ON / OFF を設定します。</p>

■ メモ画面の見かた



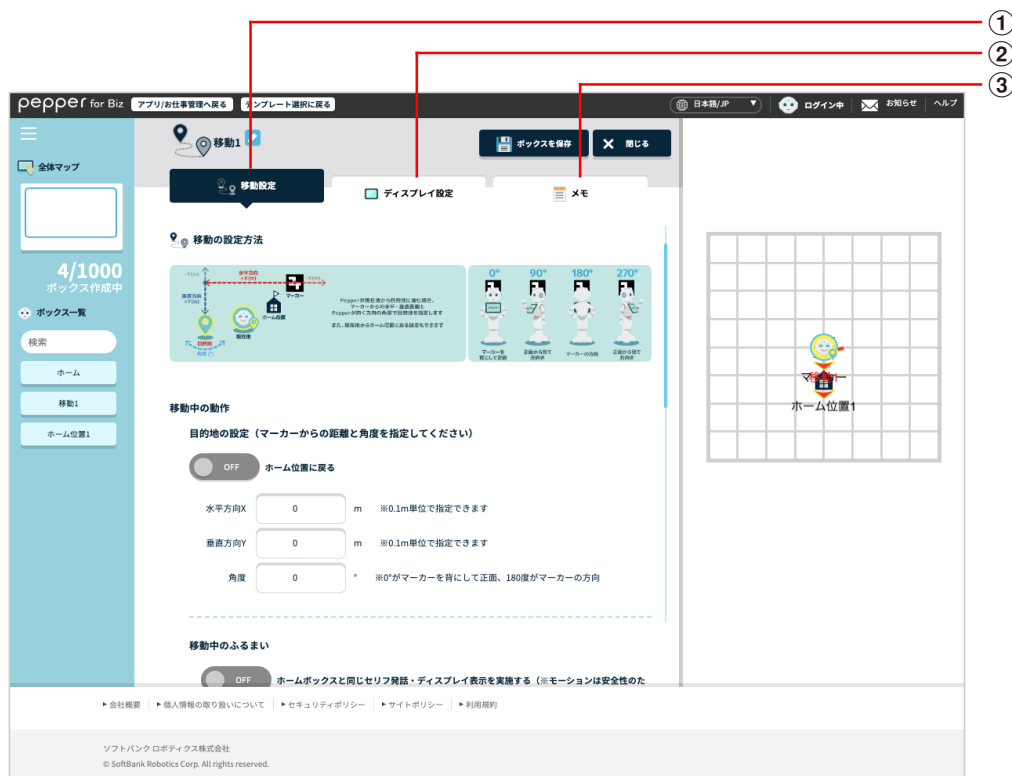
メモ画面

番号	説明
1	メモを書けます。ボックスについてのメモなどを残しておくくと便利です。

10-7-19 移動ボックス

Pepper をあらかじめ指定した場所に移動させます。

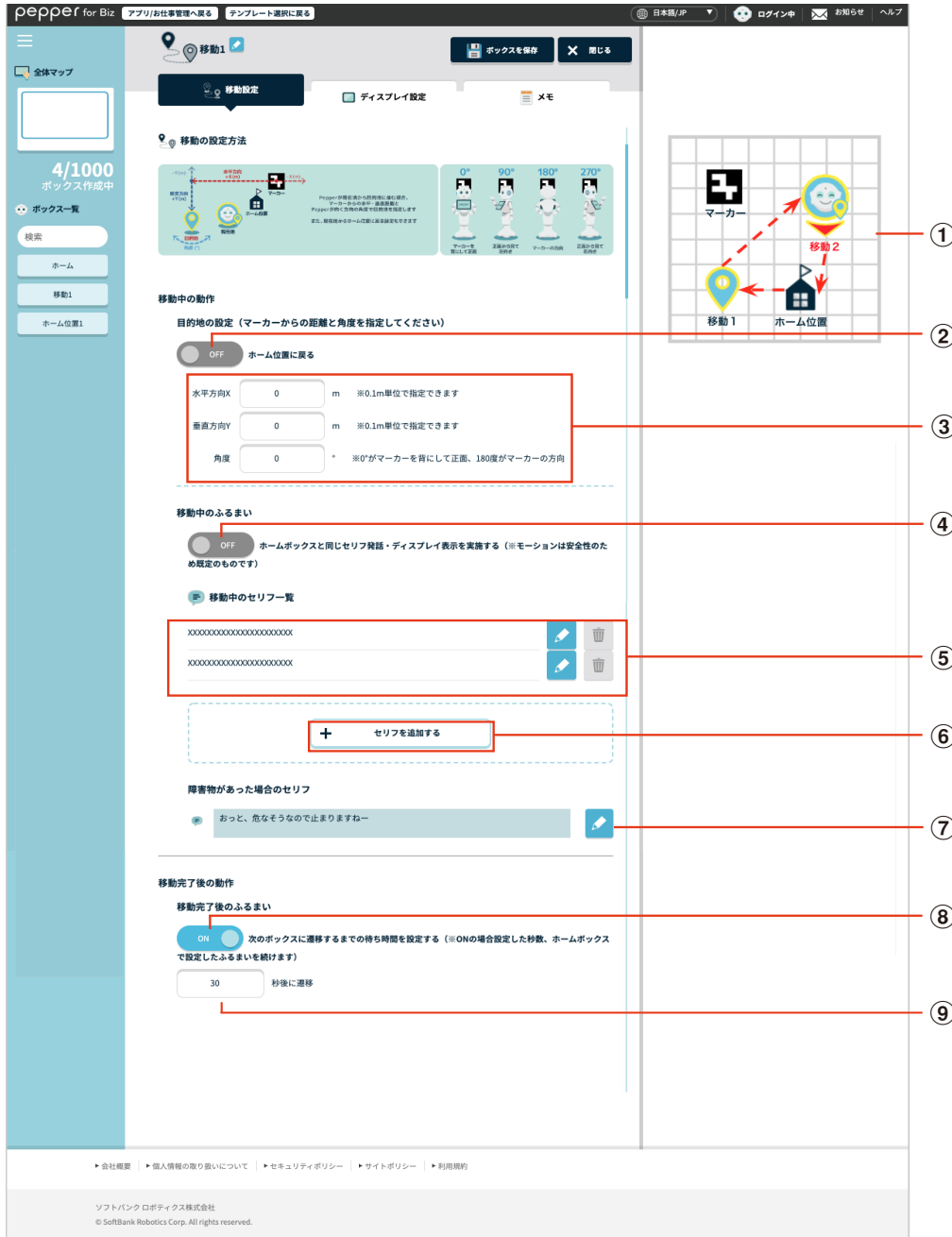
- あらかじめ「移動機能取扱説明書」の「1 移動機能利用時の注意事項について」を確認してから移動ボックスを使用してください。
- 移動ボックスの詳細は、「移動機能取扱説明書」を参照してください。



移動ボックス画面



番号	説明
1	ホーム位置マーカーからホーム位置までの距離と角度の設定や、移動中に Pepper が発話するセリフを編集します（「移動設定画面の見かた」372 ページ参照）。
2	ディスプレイの設定を行います（「ディスプレイ設定画面の見かた」374 ページ参照）。
3	メモ機能を利用します（「メモ画面の見かた」375 ページ参照）。

■ 移動設定画面の見かた



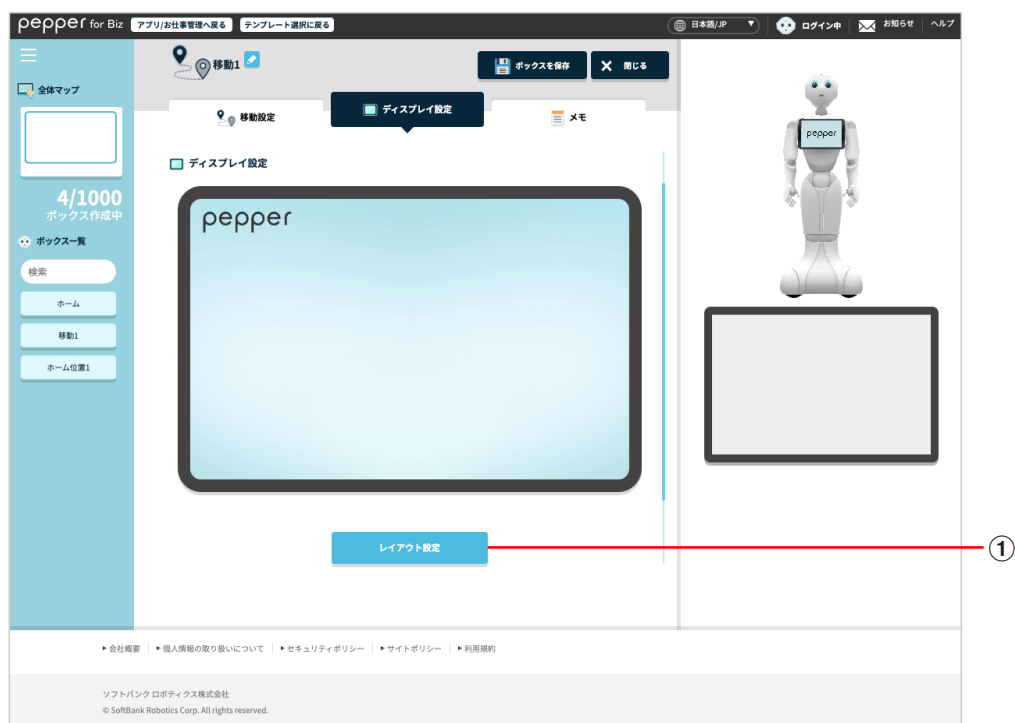
移動設定画面

番号	説明
1	③で入力した数値に合わせたホームマーカー、ホーム位置の配置のプレビューが表示されま す。
2	お仕事終了後に Pepper をホーム位置に戻すか ON / OFF を設定します。 ホーム位置に戻す場合は、お仕事の最後に必ず移動ボックスでホーム位置に戻る設定を ON に設定した移動ボックスを追加してください。

3	<p>ホーム位置マーカーからホーム位置までの距離と角度を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 垂直方向 Y : +1m 以上、-1m 未満の値を入力してください。 ■ 角度 : 0° ~ 360° の値を入力してください。 <p>※距離は 0.1m 単位で入力できます。 ※ホーム位置マーカーからの距離が遠すぎたり、垂直方向が負の方向（Pepper がホーム位置マーカーよりも後ろにある状態）では、ホーム位置マーカーを認識しにくくなるためご了承ください。</p>
4	<p>ホームボックスと同じセリフ発話・ディスプレイ表示の実施の ON / OFF を設定します。</p>
5	<p>移動中に Pepper が発話するセリフが表示されます。セリフを編集するときは 、削除するときは  をクリックしてください。 ※入力できる文言は 200 文字以内です。</p>
6	<p>移動中に Pepper が発話するセリフを追加します。 ※追加できるセリフ数は 20 件までです。</p>
7	<p>移動中に障害物を検知したときに Pepper が発話するセリフを編集します。 ※入力できる文言は 200 文字以内です。</p>
8	<p>移動完了後の Pepper のふるまいを設定します。 設定が ON の場合 : ⑨で設定した秒数の間ホームボックスで設定した動作を続けます。 設定が OFF の場合 : 後続のボックスにすぐに遷移します。</p>
9	<p>移動した場所で一定時間ホームボックスで設定した挙動をさせたい場合に設定します。</p>

- 最大稼働時間は満充電の状態です。充電状態やバッテリーの状態によっては更に短くなる場合があります。
- ホーム位置から水平方向、垂直方向共に最大 20m まで移動が可能です。
- 目的地は 10 cm 単位で設定ができますが、床の材質等によって誤差が生じることがあります。あらかじめご了承ください。

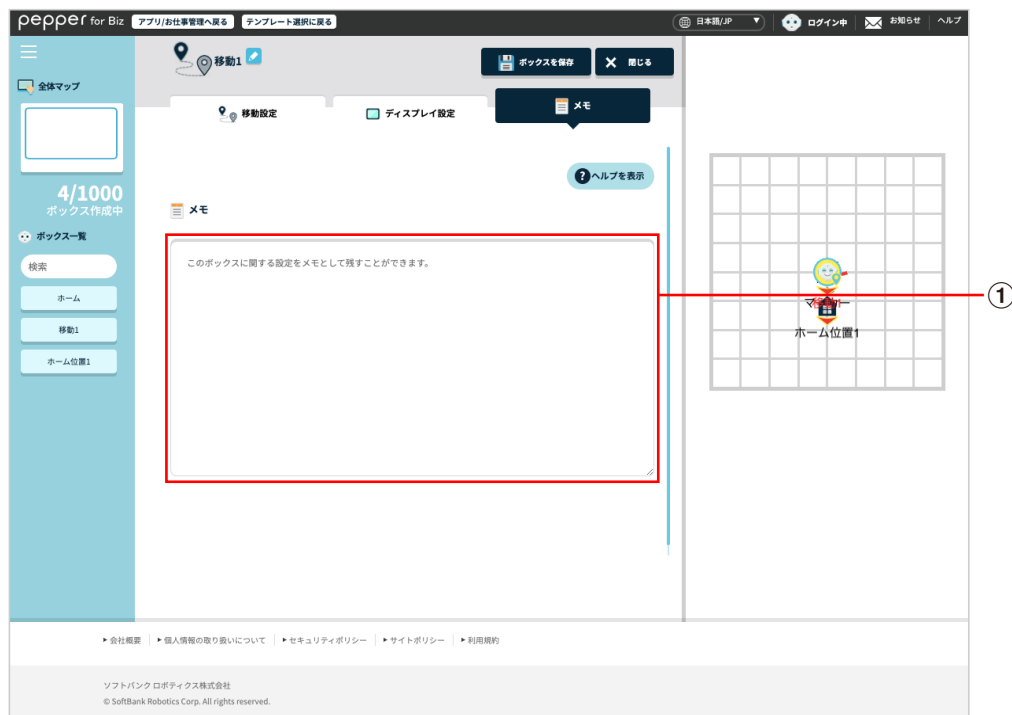
■ ディスプレイ設定画面の見かた



ディスプレイ設定画面

番号	説明
1	レイアウトを設定します。 ※各レイアウトにより推奨の画像サイズが異なるのでご注意ください。 詳細は 309 ページの「レイアウト設定時の画像サイズについて」を参照してください。

■ メモ画面の見かた



メモ画面

番号	説明
1	メモを書けます。ボックスについてのメモなどを残しておくくと便利です。

10-7-20 ホーム位置ボックス

ホーム位置マーカーからホーム位置までの距離と角度を設定します。

- あらかじめ「移動機能取扱説明書」の「1 移動機能利用時の注意事項について」を確認してから移動ボックスを使用してください。
- 移動ボックスの詳細は、「移動機能取扱説明書」を参照してください。



ホーム位置ボックス画面

番号	説明
1	ホーム位置マーカーからホーム位置までの距離と角度を設定します（「ホーム位置設定画面の見かた」377 ページ参照）。
2	メモ機能を利用します（「メモ画面の見かた」378 ページ参照）。

■ ホーム位置設定画面の見かた

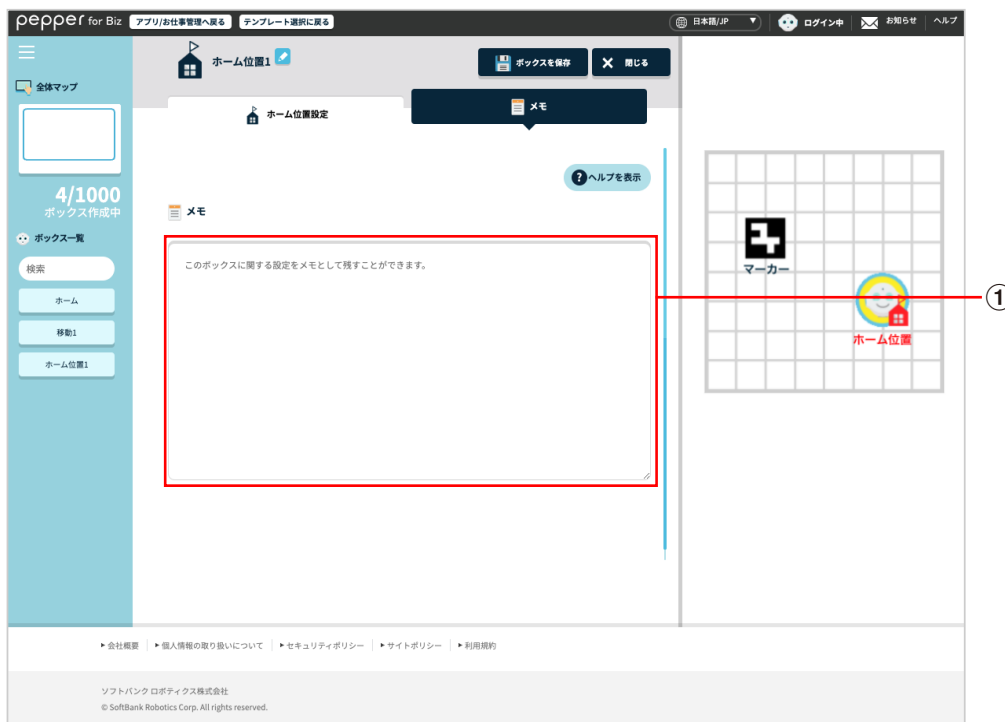


ホーム位置設定画面

番号	説明
1	③で入力した数値に合わせたホーム位置マーカー、ホーム位置の配置のプレビューが表示されます。
2	ホーム位置マーカーを作成したときに指定した ID を入力します。
3	ホーム位置マーカーからホーム位置までの距離と角度を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> ■ 垂直方向 Y : +1m 以上、-1m 未満の値を入力してください。 ■ 角度 : 0° ~ 360° の値を入力してください。 ※距離は 0.1m 単位で入力できます。 ※ホーム位置マーカーからの距離が遠すぎたり、垂直方向が負の方向 (Pepper がホーム位置マーカーよりも後ろにある状態) では、ホーム位置マーカーを認識しにくくなるためご了承ください。

- Pepper は、お仕事を開始するときにホーム位置マーカーを探してホーム位置を認識します。あらかじめ Pepper をホーム位置マーカーから 1m 程度離れた場所に設置してください。
 ※ Pepper の顔がホーム位置マーカーの方を向くように設置してください。

■ メモ画面の見かた



メモ画面

番号	説明
1	メモを書けます。ボックスについてのメモなどを残しておくくと便利です。

10-8 お仕事の管理

10-8-1 お仕事を管理する

Robot Suite でお仕事の管理を行います。

1 Robot Suite で「アプリ／お仕事管理」をクリック

アプリ／お仕事管理画面が表示されます。



2 「お仕事かんたん生成 3.0」をクリック


アプリ／お仕事管理画面でお仕事の一覧が表示されます。






3 お仕事を管理する



アプリ／お仕事管理画面（お仕事を管理する場合）

番号	説明
1	検索する文字を入力してアプリ／お仕事を絞り込みます。
2	<p>アプリ／お仕事です。ここではお仕事かんたん生成 3.0 にカーソルを合わせる、またはクリックでの操作を説明します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ お仕事かんたん生成 3.0 にカーソルを合わせる場合 お仕事かんたん生成 3.0 の詳細を表示（「お仕事かんたん生成 3.0 の詳細画面を表示する」382 ページ参照）／新しいお仕事の作成（「10-3-2 お仕事を新規作成する」231 ページ参照） ■ お仕事かんたん生成 3.0 をクリックする場合 アプリ／お仕事管理画面内でのお仕事一覧の表示／非表示
3	お仕事かんたん生成 3.0 のお仕事一覧を閉じます。
4	アーカイブ化されたお仕事を確認します。確認画面で  をクリックするとアーカイブを解除して復元できます（「アーカイブ化されたお仕事を復元する」397 ページ参照）。
5	新しいお仕事を作成します（「10-3-2 お仕事を新規作成する」231 ページ参照）。

6	<p>お仕事かんたん生成 3.0 のお仕事一覧です。お仕事をクリックすると、お仕事詳細画面が表示されます（「10-8-5 お仕事の詳細情報を確認する」 400 ページ参照）。</p> <p>お仕事にカーソルを合わせると、次の操作ができます。</p> <p>：お仕事の編集（「10-6-2 お仕事を編集する」 252 ページ参照）</p> <p>：お仕事のステータス変更（「10-8-2 お仕事を Pepper に配信／配信解除する（アドバンスモード）」 387 ページ参照）、（「10-8-3 お仕事を Pepper に配信／配信解除する（シンプルモード）」 389 ページ参照）／お仕事のコピー（「 お仕事をコピーする」 385 ページ参照）／お仕事のアーカイブ化（「 お仕事をアーカイブ化する」 395 ページ参照）</p> <p>：お仕事の配信期間設定（「10-6-3 お仕事の配信期間を設定する」 267 ページ参照）</p>
---	--

■ お仕事かんたん生成 3.0 の詳細画面を表示する

1 Robot Suite で「アプリ/お仕事管理」をクリック

アプリ/お仕事管理画面が表示されます。



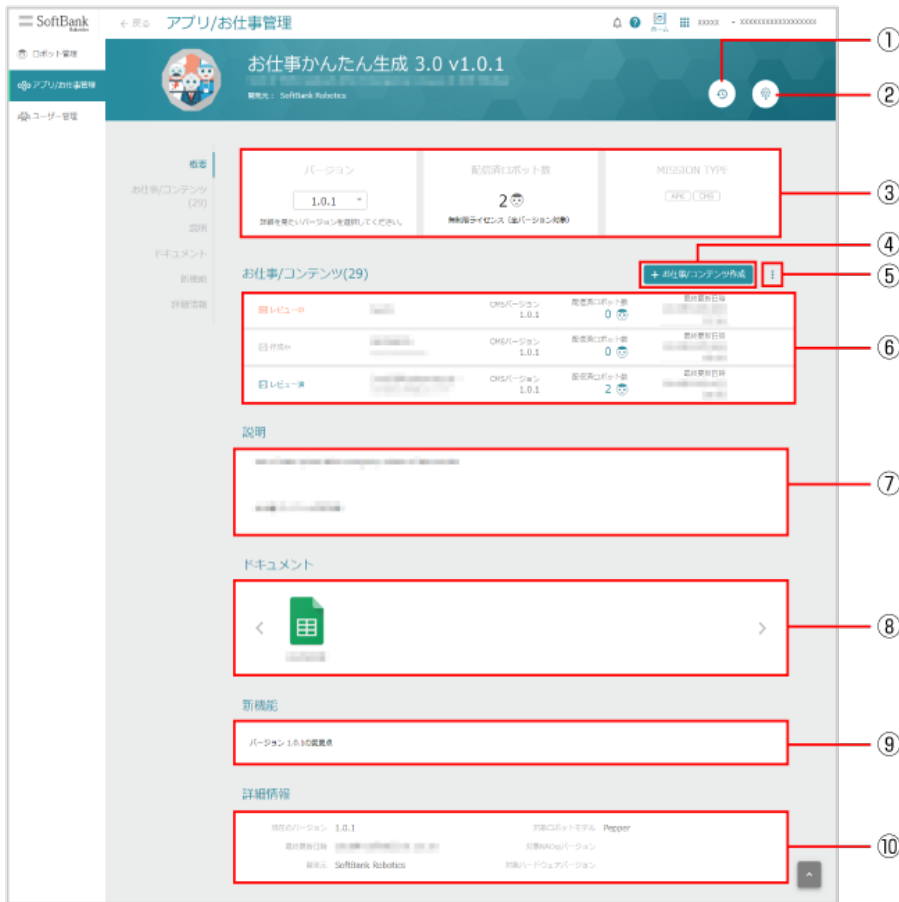
2 「お仕事かんたん生成 3.0」にカーソルを合わせ、「詳細を表示」をクリック

お仕事かんたん生成 3.0 の詳細画面が表示されます。







3 お仕事かんたん生成 3.0 の詳細を確認する

- お仕事かんたん生成 3.0 の詳細画面でも各種操作を行うことができます。



お仕事かんたん生成 3.0 の詳細画面

番号	説明
1	お仕事かんたん生成 3.0 の履歴を表示します。表示する履歴を日付やイベントタイプで絞ることができます。
2	お仕事かんたん生成 3.0 アプリのライセンス情報を表示します。
3	各種情報が表示されます。表示される内容は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> ■ お仕事かんたん生成 3.0 アプリのバージョン ■ お仕事が配信されている Pepper の数 ■ アプリの種類
4	お仕事を新しく作成することができます（「10-3-2 お仕事を新規作成する」231 ページ参照）。
5	アーカイブ化されたお仕事を確認します。確認画面で  をクリックするとアーカイブを解除して復元できます。

6	<p>お仕事かんたん生成 3.0 のお仕事一覧です。お仕事をクリックすると、お仕事詳細画面が表示されます（「10-8-5 お仕事の詳細情報を確認する」400 ページ参照）。</p> <p>お仕事にカーソルを合わせると、次の操作ができます。</p> <p>：お仕事の編集（「10-6-2 お仕事を編集する」252 ページ参照）</p> <p>：お仕事のステータス変更（「10-8-2 お仕事を Pepper に配信／配信解除する（アドバンスモード）」387 ページ参照）、（「10-8-3 お仕事を Pepper に配信／配信解除する（シンプルモード）」389 ページ参照）／お仕事のコピー（「お仕事をコピーする」385 ページ参照）／お仕事のアーカイブ化（「お仕事をアーカイブ化する」395 ページ参照）</p> <p>：お仕事の配信期間設定（「10-6-3 お仕事の配信期間を設定する」267 ページ参照）</p>
7	<p>お仕事かんたん生成 3.0 に関する説明を表示します。</p>
8	<p>お仕事かんたん生成 3.0 アプリに付属されているドキュメントデータです。ダウンロードして確認することができます。</p>
9	<p>お仕事かんたん生成 3.0 の新機能の情報が表示されます。</p>
0	<p>お仕事かんたん生成 3.0 に関する詳細情報を表示します。</p>

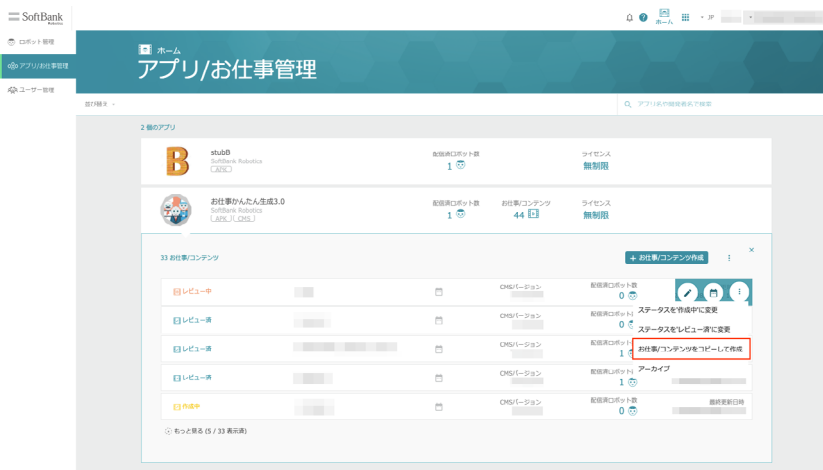
■ お仕事をコピーする

- 1 アプリ/お仕事管理画面（お仕事を管理する場合）（「10-8-1 お仕事を管理する」379 ページ参照）で対象のお仕事にカーソルを合わせ **⋮** をクリック



- 2 「お仕事/コンテンツをコピーして作成」をクリック

お仕事/コンテンツ作成画面が表示されます。



3 内容を入力し、「コピーを作成する」をクリック

お仕事がコピーされます。

- コピーしたお仕事は必要に応じて編集してください（「10-6-2 お仕事を編集する」252 ページ参照）。

お仕事/コンテンツ作成

以下の情報を入力して、「」のコピーを作成してください。

バージョン

名称* Copy of

説明

0/100

● タイムゾーンが(UTC+09:00) Osaka, Sapporo, Tokyoに設定されています。

開始

終了

キャンセル

10-8-2 お仕事を Pepper に配信／配信解除する（アドバンスモード）

アドバンスモードでお仕事を Pepper に配信／配信解除するには、お仕事のステータスを「作成中」／「レビュー中」／「レビュー済」に変更します。「レビュー済」に設定すると、お仕事が Pepper に配信されます。※ステータスが「作成中」／「レビュー中」の場合はお仕事が Pepper に配信されません。お仕事を Pepper に配信する場合は「レビュー済」に変更してください。

- お仕事のステータスは、アドバンスモードを使用している場合に表示されます。

1 Robot Suite で「アプリ／お仕事管理」をクリック

アプリ／お仕事管理画面が表示されます。



2 「お仕事かんたん生成 3.0」をクリック

アプリ／お仕事管理画面でお仕事の一覧が表示されます。



3 対象のお仕事にカーソルを合わせ をクリック



4 「ステータスを 'レビュー中' に変更」 / 「ステータスを '作成中' に変更」 / 「ステータスを 'レビュー済' に変更」 をクリック

お仕事のステータスが変更されます。

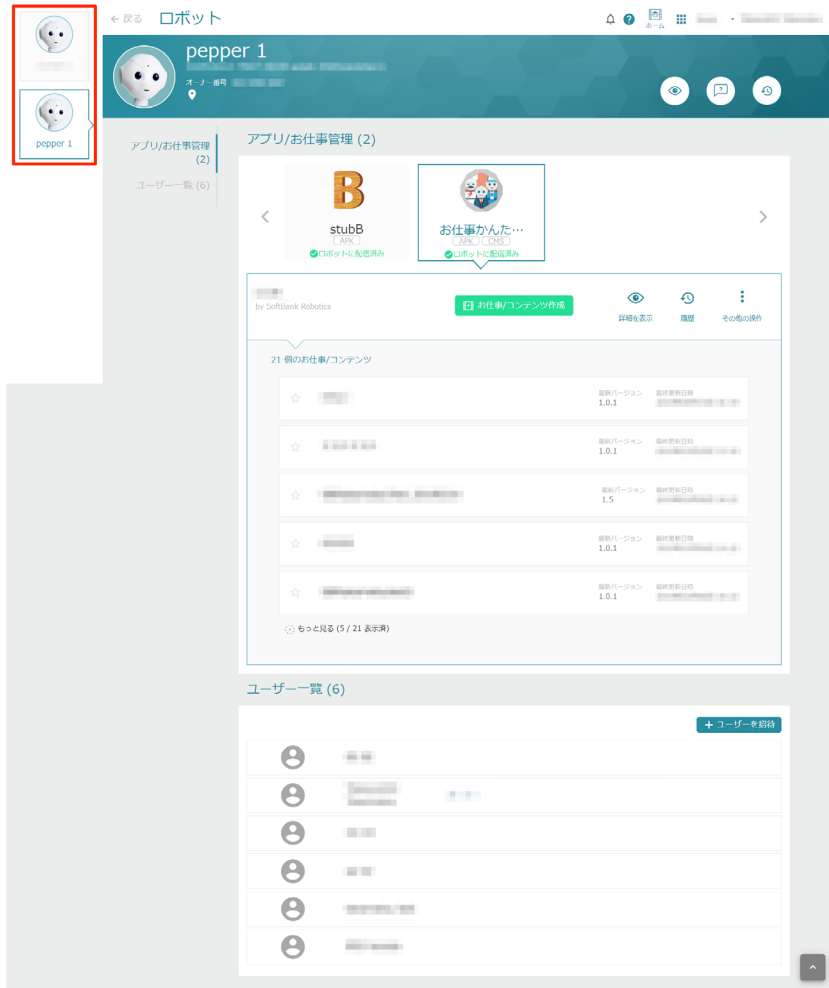
10-8-3 お仕事を Pepper に配信／配信解除する（シンプルモード）

シンプルモードでお仕事を Pepper に配信／配信解除します。

■ 配信する

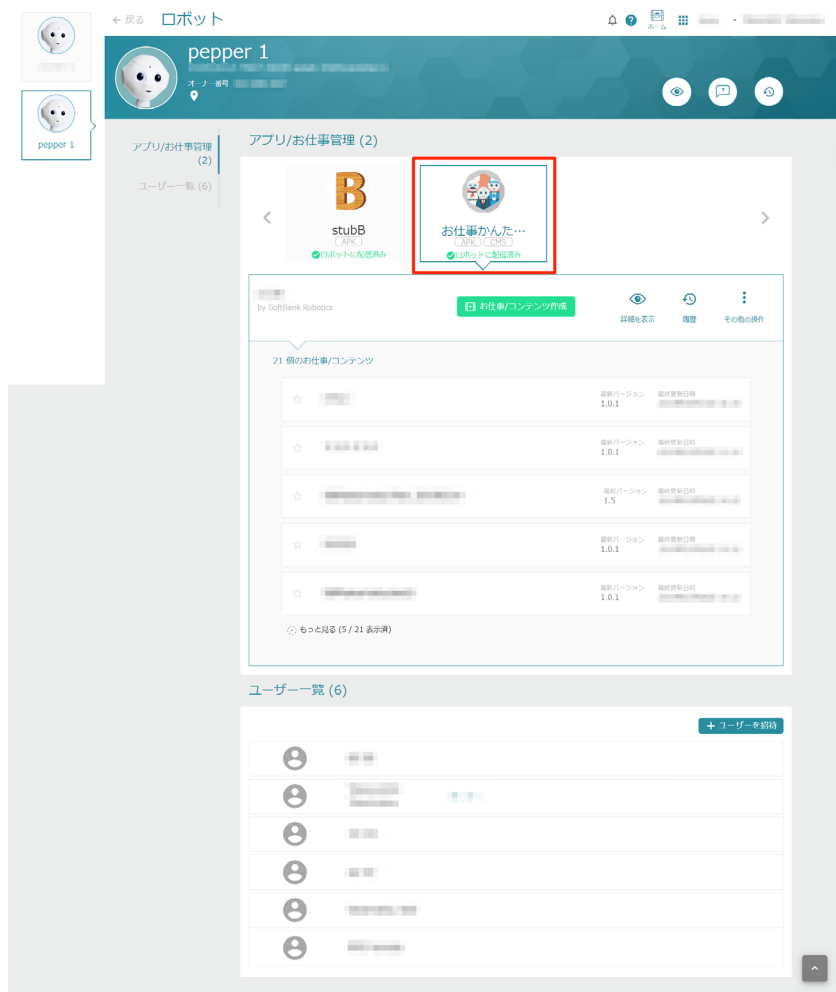
1 Robot Suite で Pepper を選択

Pepper の詳細画面が表示されます。



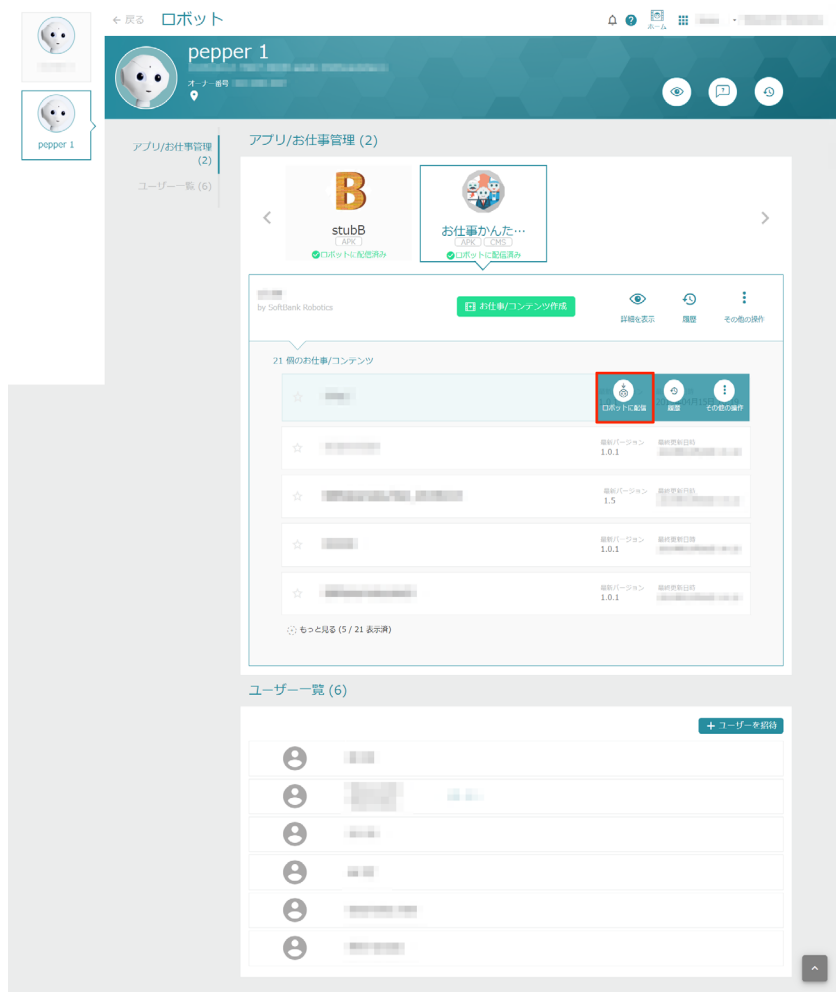
2 「お仕事かんたん生成 3.0」 をクリック

アプリ/お仕事管理画面でお仕事の一覧が表示されます。



3 対象のお仕事にカーソルを合わせ、「ロボットに配信」をクリック

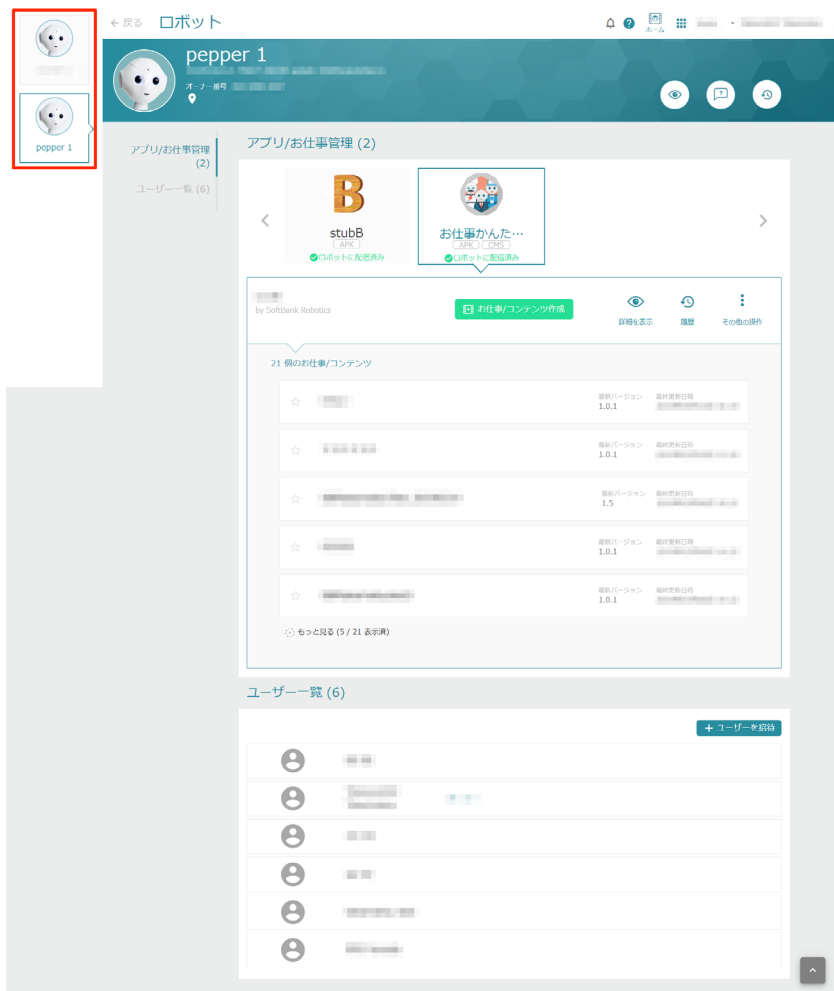
お仕事が配信されます。



■ 配信解除する

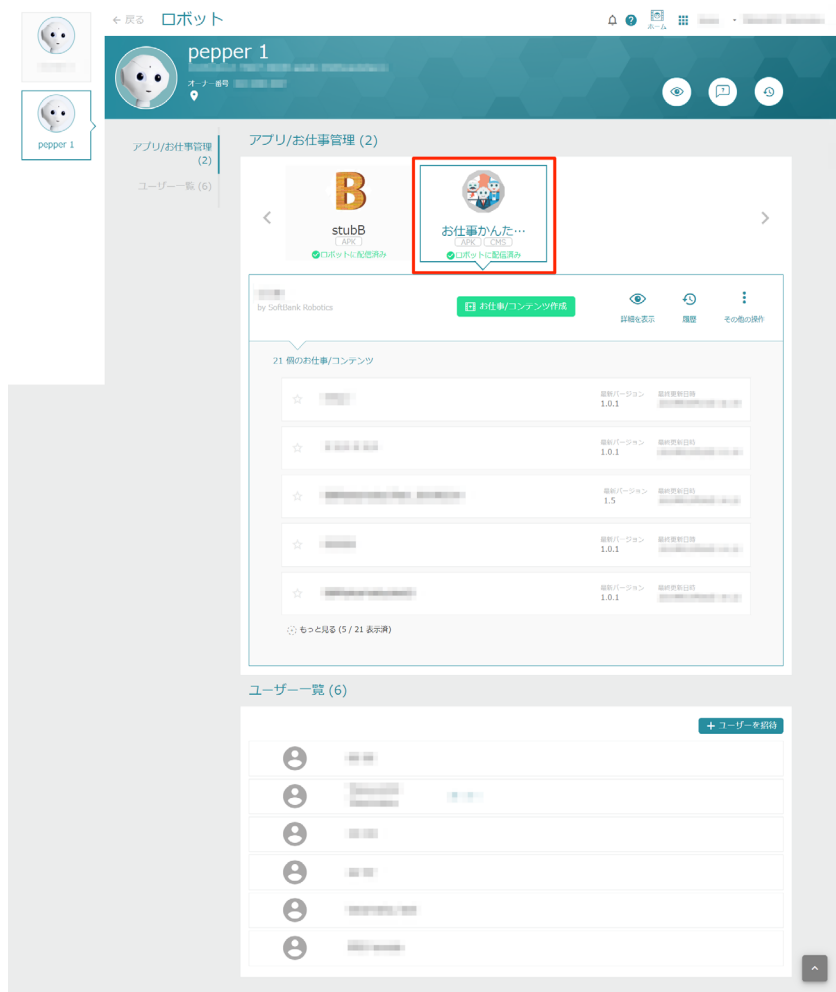
1 Robot Suite で Pepper を選択

Pepper の詳細画面が表示されます。



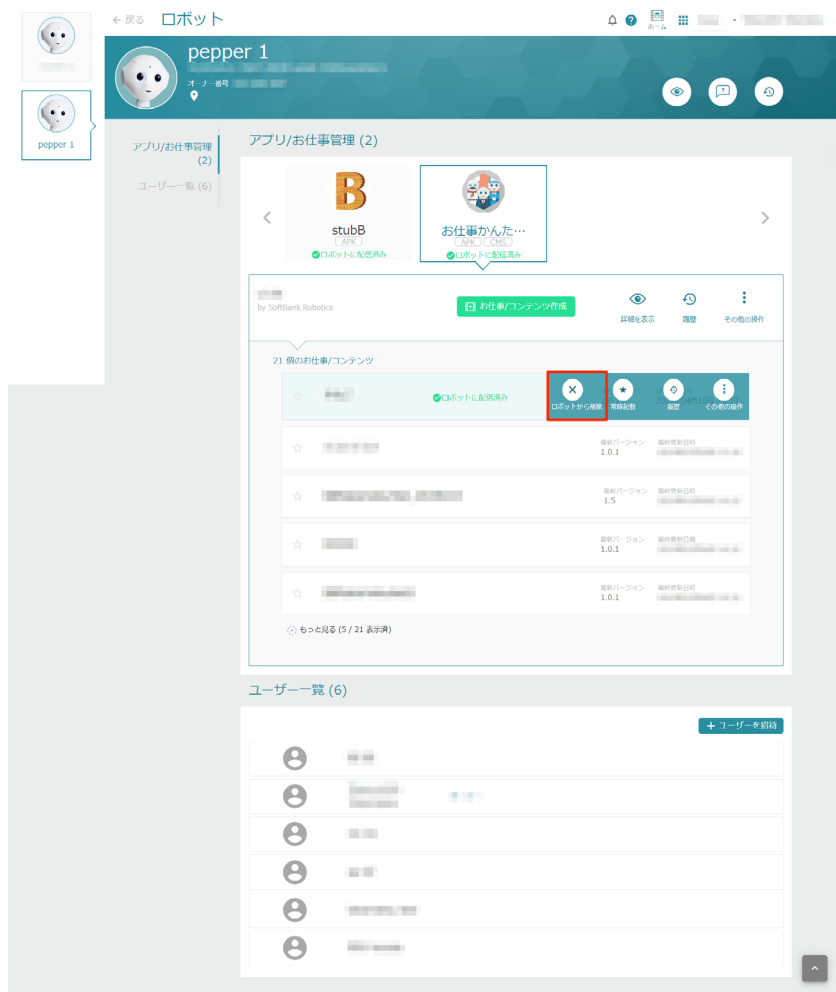
2 「お仕事かんたん生成 3.0」 をクリック

アプリ/お仕事管理画面でお仕事の一覧が表示されます。



3 対象のお仕事にカーソルを合わせ、「ロボットから削除」をクリック

お仕事が配信解除されます。



10-8-4 お仕事をアーカイブ化/復元する

■ お仕事をアーカイブ化する

Robot Suite のお仕事をアーカイブ化します。

1 Robot Suite で「アプリ/お仕事管理」をクリック

アプリ/お仕事管理画面が表示されます。



2 「お仕事かんたん生成 3.0」をクリック

アプリ/お仕事管理画面でお仕事の一覧が表示されます。



3 対象のお仕事にカーソルを合わせ をクリック



4 「アーカイブ」をクリック

お仕事がアーカイブ化します。



■ アーカイブ化されたお仕事を復元する

Robot Suite でアーカイブ化されたお仕事を復元します。

1 Robot Suite で「アプリ/お仕事管理」をクリック

アプリ/お仕事管理画面が表示されます。



2 「お仕事かんたん生成 3.0」をクリック

アプリ/お仕事管理画面でお仕事の一覧が表示されます。




3 をクリック



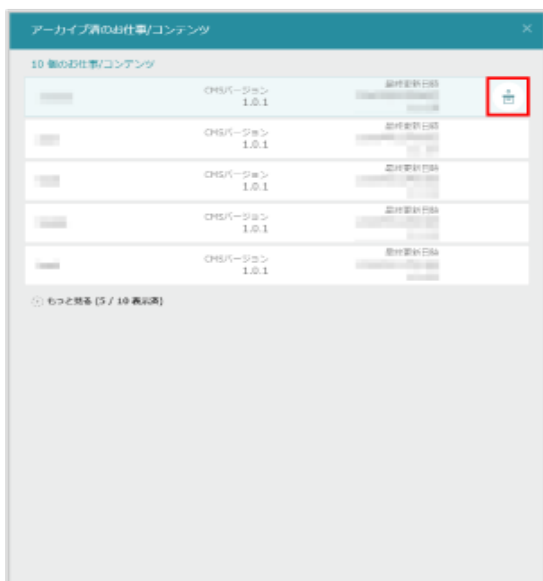
4 「アーカイブを確認」をクリック

お仕事のアーカイブ一覧が表示されます。



5 対象のお仕事にカーソルを合わせ  をクリック

アーカイブ化されたお仕事が復元されます。



10-8-5 お仕事の詳細情報を確認する

お仕事の詳細画面から情報を確認することができます。またお仕事の管理も行うことができます。

1 Robot Suite で「アプリ/お仕事管理」をクリック

アプリ/お仕事管理画面が表示されます。



2 「お仕事かんたん生成 3.0」をクリック

アプリ/お仕事管理画面でお仕事の一覧が表示されます。

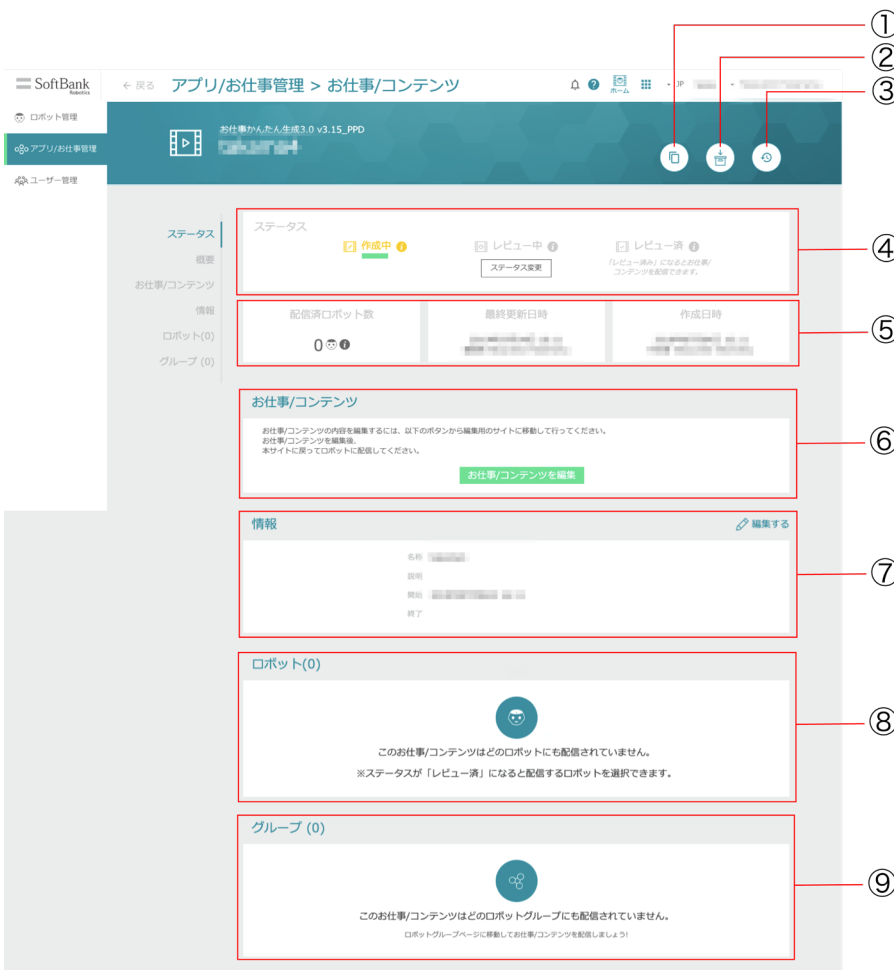


3 対象のお仕事をクリック

お仕事詳細画面が表示されます。



4 仕事の詳細情報を確認する



お仕事詳細画面

番号	説明
1	お仕事をコピーします（「お仕事をコピーする」403 ページ参照）。
2	お仕事をアーカイブ化します（「お仕事をアーカイブ化する」405 ページ参照）。
3	お仕事の履歴を表示します。表示する履歴を日付やイベントタイプで絞ることができます。
4	お仕事のステータスを変更します（「お仕事のステータスを変更する」404 ページ参照）。
5	各種情報が表示されます。表示される内容は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none">■ お仕事のステータス■ お仕事配信されている Pepper の数■ お仕事の最終更新日時■ お仕事の作成元
6	お仕事の名称や説明が表示されます。表示内容を編集することもできます（「お仕事詳細の情報を編集する」406 ページ参照）。
7	お仕事を編集します（「10-6-2 お仕事を編集する」252 ページ参照）。
8	お仕事配信されている Pepper の情報が表示されます。
9	お仕事配信されているロボットグループの情報が表示されます。

■ お仕事をコピーする

1 お仕事詳細画面で をクリック

お仕事／コンテンツ作成画面が表示されます。



2 内容を入力し、「コピーを作成する」をクリック

お仕事がコピーされます。

- コピーしたお仕事は必要に応じて編集してください（「10-6-2 お仕事を編集する」252 ページ参照）。



- アプリ／お仕事管理画面（お仕事を管理する場合）や、お仕事かんたん生成 3.0 の詳細画面でも同様の操作ができます（「10-8-1 お仕事を管理する」379 ページ参照）。

■ お仕事のステータスを変更する

お仕事のステータスを「作成中」／「レビュー中」／「レビュー済」に変更します。「レビュー済」に設定すると、お仕事が Pepper に配信されます。

- ステータスが「作成中」／「レビュー中」の場合はお仕事が Pepper に配信されません。お仕事を Pepper に配信する場合は「レビュー済」に変更してください。
- ステータスの変更権限がない場合は、「ステータス変更」ボタンは表示されません。

1 お仕事詳細画面で作成中／レビュー中／レビュー済の「ステータス変更」をクリック

お仕事のステータスを変更されます。




- アプリ／お仕事管理画面（お仕事を管理する場合）や、お仕事かんたん生成 3.0 の詳細画面でも同様の操作ができます（「10-8-1 お仕事を管理する」379 ページ参照）。

■ お仕事をアーカイブ化する

1 お仕事詳細画面で をクリック

お仕事がアーカイブ化します。

- アーカイブ化されたお仕事は、 をクリックすると復元できます。



- アプリ／お仕事管理画面（お仕事を管理する場合）や、お仕事かんたん生成 3.0 の詳細画面でも同様の操作ができます（「10-8-1 お仕事を管理する」379 ページ参照）。

■ お仕事詳細の情報を編集する

お仕事詳細で表示される情報を編集します。

1 お仕事詳細画面で「編集する」をクリック

The screenshot displays the 'お仕事/コンテンツ' (Job/Content) management page. The top navigation bar includes 'SoftBank' and 'アプリ/お仕事管理 > お仕事/コンテンツ'. The main content area is divided into several sections:

- ステータス (Status):** Shows '作成中' (In Progress) with a yellow icon, 'レビュー中' (Under Review) with a blue icon, and 'レビュー済' (Reviewed) with a green icon. A 'ステータス変更' (Change Status) button is present.
- 情報 (Information):** Displays '配信済ロボット数' (Number of Distributed Robots) as 0, '最終更新日時' (Last Updated Time), and '作成日時' (Created Time).
- お仕事/コンテンツ (Job/Content):** Contains instructions on how to edit content and a green 'お仕事/コンテンツを編集' (Edit Job/Content) button.
- 情報 (Info):** A section with a red-bordered '編集する' (Edit) button.
- ロボット(0) (Robots):** A section with a blue robot icon and text stating that no robots are currently assigned to this job.
- グループ(0) (Groups):** A section with a blue group icon and text stating that no robot groups are currently assigned to this job.

2 情報を編集し、「保存」をクリック

お仕事詳細の情報の編集が完了します。

The screenshot displays the 'お仕事/コンテンツ' (Job/Content) management page in the Pepper for Biz 3.0 application. The page is titled 'お仕事/コンテンツ' and shows the status of the job as '作成中' (In Progress). The '保存' (Save) button is highlighted with a red box, indicating the final step in the editing process. The page also shows the 'お仕事/コンテンツ' (Job/Content) section, which is currently empty, and the 'ロボット(0)' (Robot 0) and 'グループ(0)' (Group 0) sections, which are also empty.

SoftBank
Robotics

戻る アプリ/お仕事管理 > お仕事/コンテンツ

お仕事/コンテンツ管理

お仕事/コンテンツ管理

ユーザー管理

ステータス

ステータス

作成中

レビュー中

レビュー済

ステータス変更

レビュー済は「レビュー済」のボタンから
コンテンツを削除できます。

配信済ロボット数

最終更新日時

作成日時

0

お仕事/コンテンツ

お仕事/コンテンツの内容を編集するには、以下のボタンから編集用のサイトに移動して行ってください。
お仕事/コンテンツを編集後、
本サイトに戻ってロボットに配信してください。

お仕事/コンテンツを編集

情報

キャンセル 保存

名称 *

説明

0/100

ロボット(0)

このお仕事/コンテンツはどのロボットにも配信されていません。
※ステータスが「レビュー済」になると配信するロボットを選択できます。

グループ(0)

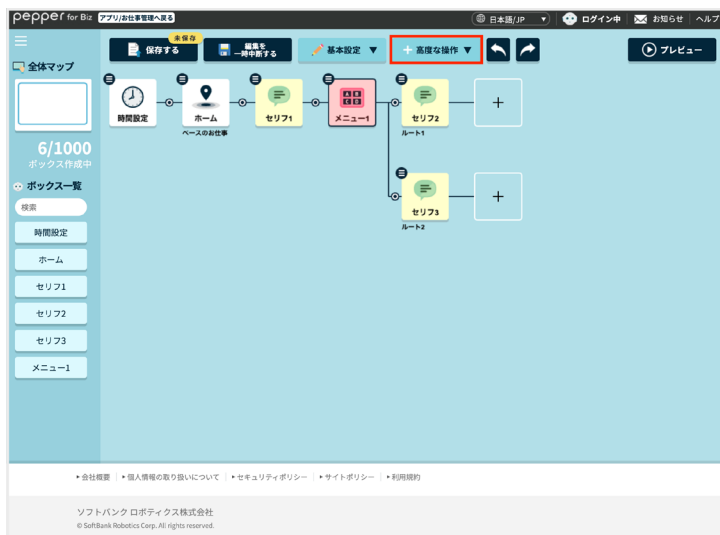
このお仕事/コンテンツはどのロボットグループにも配信されていません。
ロボットグループページに移動してお仕事/コンテンツを配信しましょう！

10-8-6 お仕事データをダウンロードする

作成したお仕事のデータをダウンロードすることができます。ダウンロードしたデータは、新しいお仕事作成時にインポートすることができます。

1 お仕事編集画面（「10-6-1 お仕事の編集について」247ページ参照）で「高度な操作」をクリック

メニューが表示されます。



2 「お仕事データのダウンロード」をクリック



3 「はい」をクリック



4 画面に従ってファイルを保存する

データのダウンロードが完了します。

10-8-7 データをインポートしてお仕事を作成する

ダウンロードしたお仕事の内容をインポートして、新しくお仕事を作成します。

1 Robot Suite で「アプリ/お仕事管理」をクリック

アプリ/お仕事管理画面が表示されます。



2 「お仕事かんたん生成 3.0」にカーソルを合わせたときの「お仕事/コンテンツ作成」をクリック

お仕事/コンテンツ作成画面が表示されます。

- 「お仕事かんたん生成 3.0」をクリックし、「お仕事/コンテンツ作成」をクリックしても同様の操作を行うことができます。



3 内容を入力し、「お仕事/コンテンツを追加」をクリック

お仕事/コンテンツ作成

以下の情報を入力して、「お仕事かんたん生成3.0」のお仕事/コンテンツを作成してください。

バージョン

名称*

説明

タイムゾーンが(JTC+09:00) Osaka, Sapporo, Tokyoに設定されています。

開始

終了

キャンセル

4 「お仕事/コンテンツを編集」をクリック

お仕事編集画面が表示されます。

SoftBank

戻る アプリ/お仕事管理 > お仕事/コンテンツ

ホーム

ロボット管理

アプリ/お仕事管理

ユーザー管理

お仕事かんたん生成3.0

ステータス

作成中 0

レビュー済 0

レビュー済 0

ステータス変更

「レビュー済み」になるとお仕事/コンテンツを配信できます。

配信済ロボット数 0

最終更新日時

作成日時

お仕事/コンテンツ

お仕事/コンテンツの内容を編集するには、以下のボタンから編集用のサイトに移動して行ってください。
お仕事/コンテンツを編集後、本サイトに戻ってロボットに配信してください。

情報

名称

説明

開始

終了

ロボット(0)

このお仕事/コンテンツはどのロボットにも配信されていません。
※ステータスが「レビュー済」になると配信するロボットを選択できます。

グループ(0)

このお仕事/コンテンツはどのロボットグループにも配信されていません。
ロボットグループページに移動してお仕事/コンテンツを配信しましょう!

5 「インポートしてつくる」をクリック



6 「ファイルを参照」をクリック



7 ファイルを選択する

8 「インポート」をクリック

インポートが完了し、お仕事編集画面が表示されます。



9 「保存する」をクリック

作成したお仕事が保存されます。



10 「ロボット配信用データを生成する」をクリック

設定した内容が Robot Suite と同期されます。

- 「編集にもどる」をクリックした場合は、同期を中断して再度編集することができます。



11 「配信設定ページへ」をクリック

配信設定ページへ移動して、ロボットへお仕事の配信を行います。



10-9 アプリ／お仕事の追加／削除

10-9-1 アプリ／お仕事を追加する

Pepper にアプリ／お仕事を追加します。アプリやお仕事を利用するための操作の流れについては 213 ページの「10-1-3 Pepper でアプリを利用するために」、215 ページの「10-1-4 Pepper でお仕事を利用するために」を参照してください。

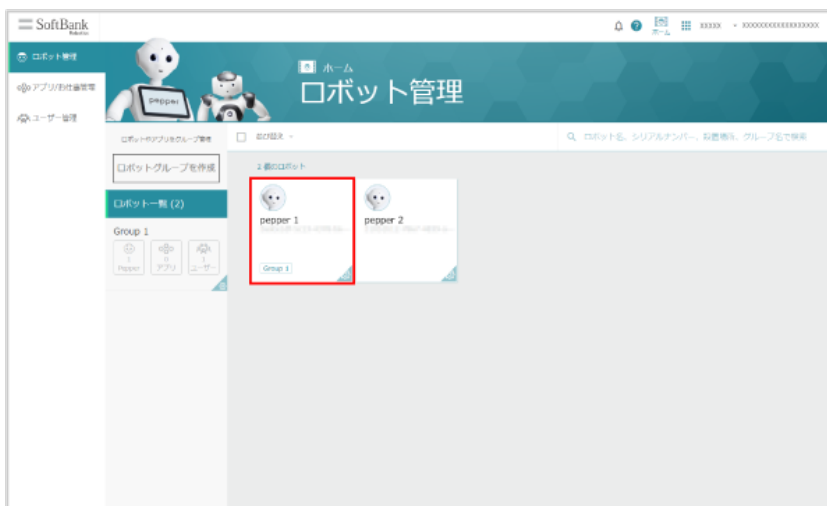
1 Robot Suite で「ロボット管理」をクリック

ロボット管理画面が表示されます。

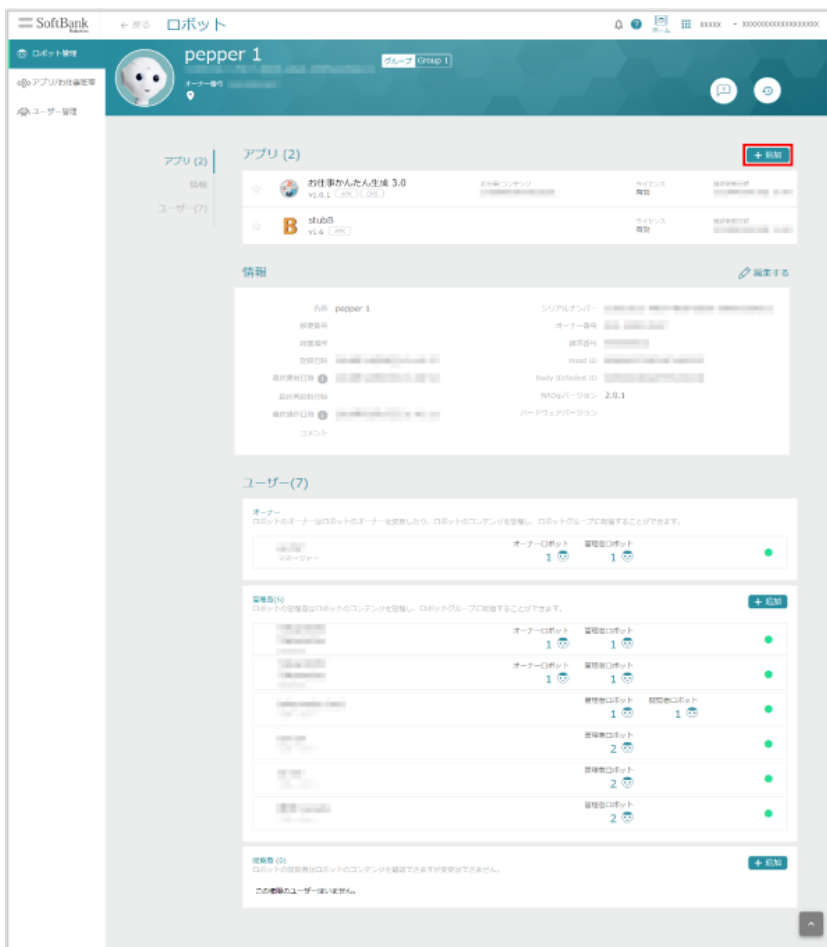


2 対象のロボットをクリック

ロボット詳細画面が表示されます。



3 「追加」をクリック



4 🔍 の入力欄をクリックし、対象のアプリ／お仕事を選択

Robot Suite に登録されているアプリ／お仕事が表示されます。

- アプリ名、お仕事／コンテンツ名を入力して検索することもできます。



5 「選択したアプリやお仕事／コンテンツを追加」をクリック

アプリ／お仕事が Pepper に追加されます。



■ ロボットグループにアプリ／お仕事を追加する

ロボットグループ内の Pepper に一括でアプリ／お仕事を追加します。

1 Robot Suite で「ロボット管理」をクリック

ロボット管理画面が表示されます。



2 ロボットグループの「アプリ」をクリック

ロボットグループのアプリ／お仕事一覧画面が表示されます。



3 「アプリやお仕事/コンテンツを追加」をクリック



4 🔍 の入力欄をクリックし、対象のアプリ/お仕事を選択

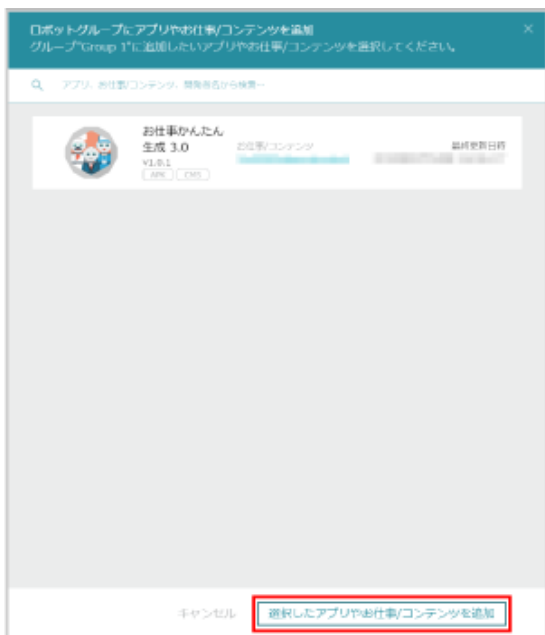
Robot Suite に登録されているアプリ/お仕事が表示されます。

- アプリ名、お仕事/コンテンツ名を入力して検索することもできます。



5 「選択したアプリやお仕事／コンテンツを追加」をクリック

アプリ／お仕事がロボットグループ内の Pepper に追加されます。



10-9-2 アプリ／お仕事を削除する

Pepper に追加したアプリ／お仕事を削除します。

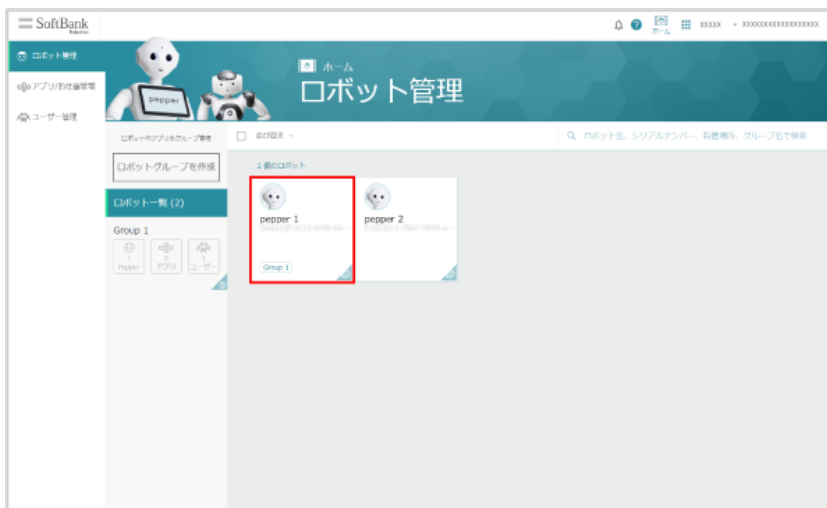
1 Robot Suite で「ロボット管理」をクリック

ロボット管理画面が表示されます。

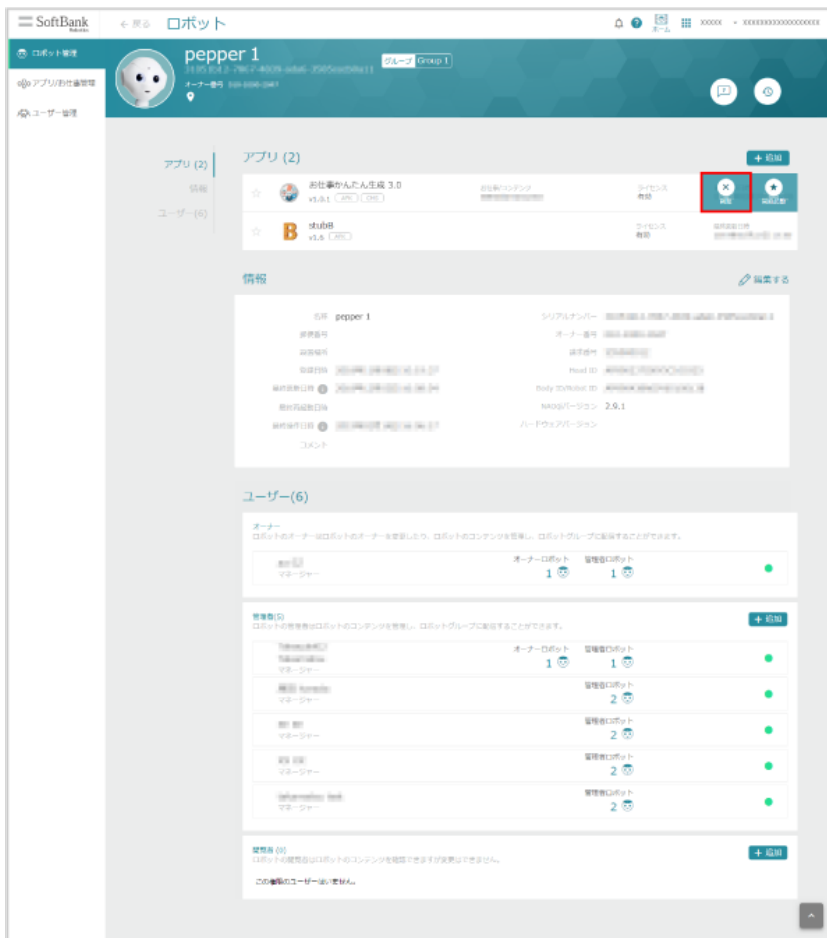


2 対象のロボットをクリック

ロボット詳細画面が表示されます。



3 対象のアプリ／お仕事にカーソルを合わせ、「削除」をクリック



4 「確認」をクリック

アプリ／お仕事が Pepper から削除されます。



■ ロボットグループのアプリ／お仕事を削除する

ロボットグループ内の Pepper に追加したアプリ／お仕事を一括で削除します。

1 Robot Suite で「ロボット管理」をクリック

ロボット管理画面が表示されます。



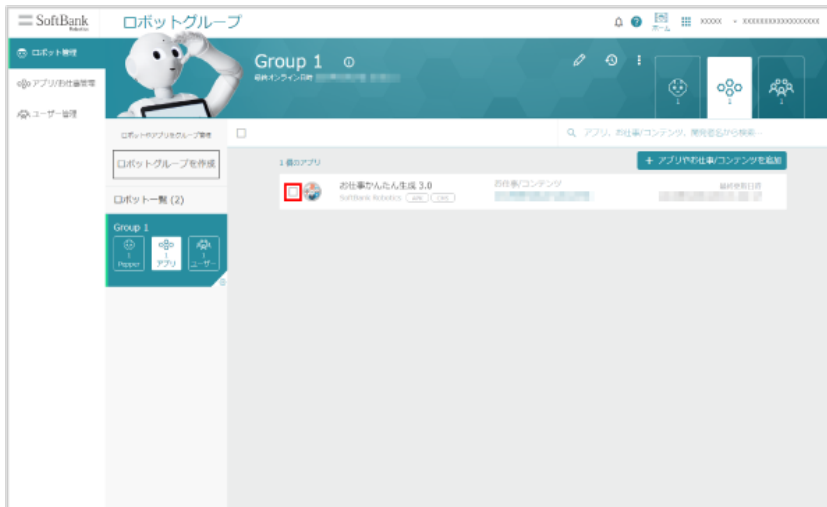
2 対象のロボットグループの「アプリ」をクリック

ロボットグループのアプリ／お仕事一覧画面が表示されます。



3 対象のアプリ／お仕事にカーソルを合わせ、チェックボックスにチェックを入れる

- アプリ／お仕事一覧の上部のバーで、全選択／並び替え／検索をすることができます。

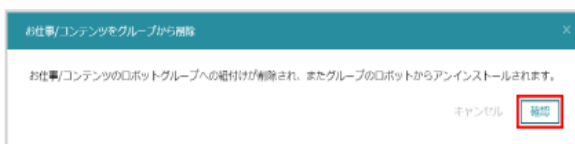


4 「グループから削除」をクリック



5 「確認」をクリック

ロボットグループ内の Pepper からアプリ／お仕事が削除されます。



10-10 Pepper 側でお仕事を更新されるタイミング

Robot Suite で作成したお仕事を更新された場合、Pepper には次のタイミングで反映されます。

- お仕事選択画面でお仕事を選択したとき
- Pepper 起動時に選択済みのお仕事に変更があったとき
- 日付が変わった際に選択済みのお仕事に変更があったとき

10-11 Pepper が実行するアプリ／お仕事の設定

10-11-1 起動時にアプリを実行するように設定する

Pepper 起動時に実行するアプリを設定します。

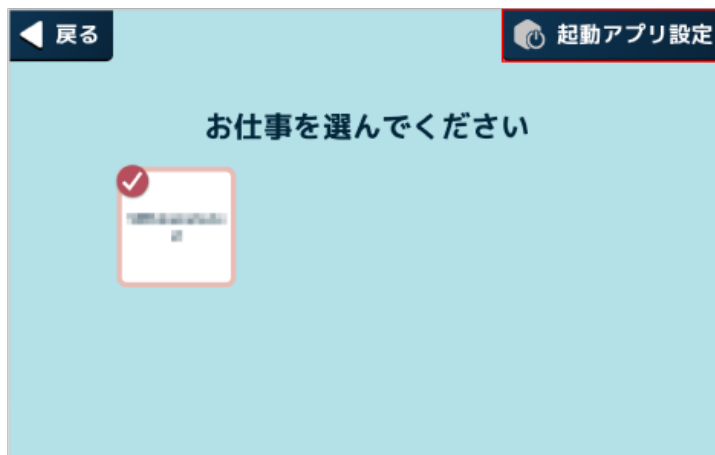
1 Pepper 本体の管理メニュー画面で「お仕事選択」をタッチ

お仕事リスト設定画面が表示されます。

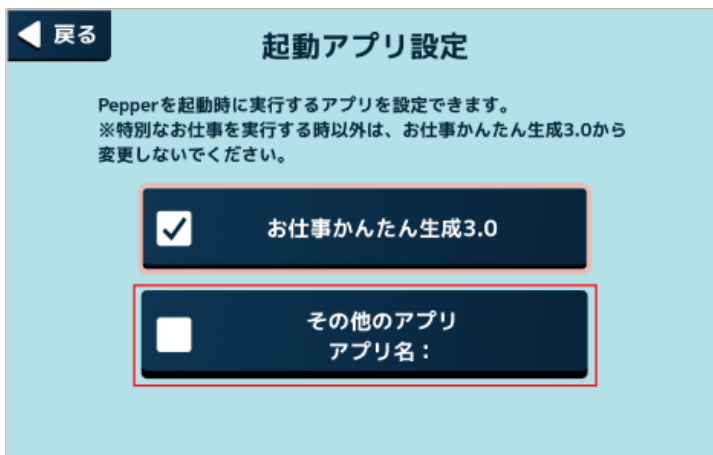


2 「起動アプリ設定」をタッチ

起動アプリ設定画面が表示されます。



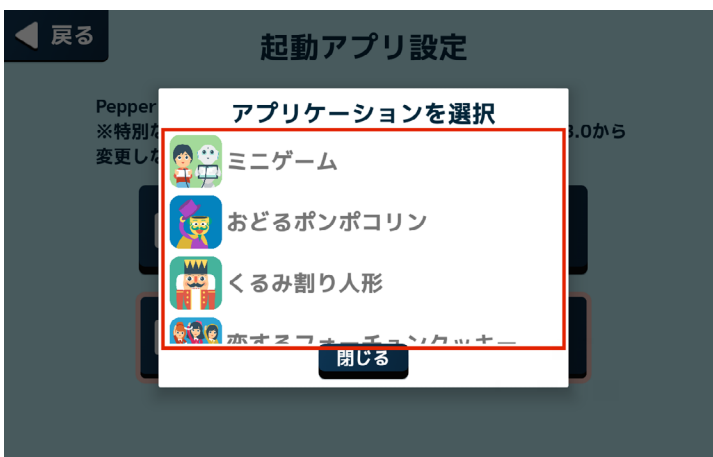
3 「その他のアプリ」をタッチ



4 アプリをタッチ

設定が完了します。

- 続けてアプリを実行する場合は 430 ページの「10-11-4 アプリ／お仕事を実行する」を参照してください。



10-11-2 起動時にお仕事かんたん生成 3.0 でお仕事を実行するように設定する

Pepper 起動時にお仕事かんたん生成 3.0 でお仕事を実行する設定をします。

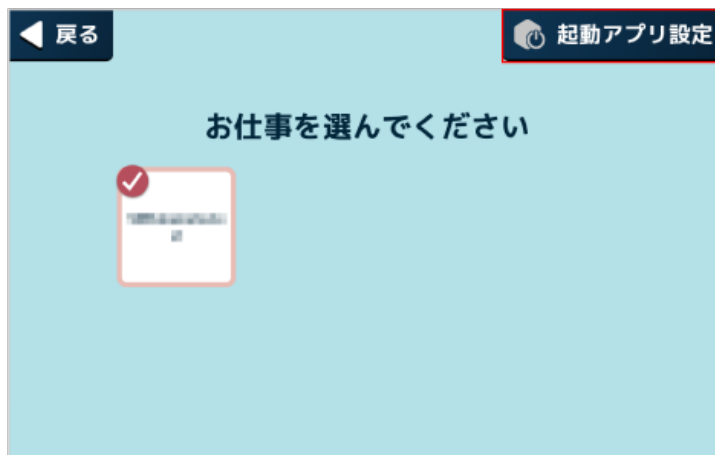
1 Pepper 本体の管理メニュー画面で「お仕事選択」をタッチ

お仕事リスト設定画面が表示されます。



2 「起動アプリ設定」をタッチ

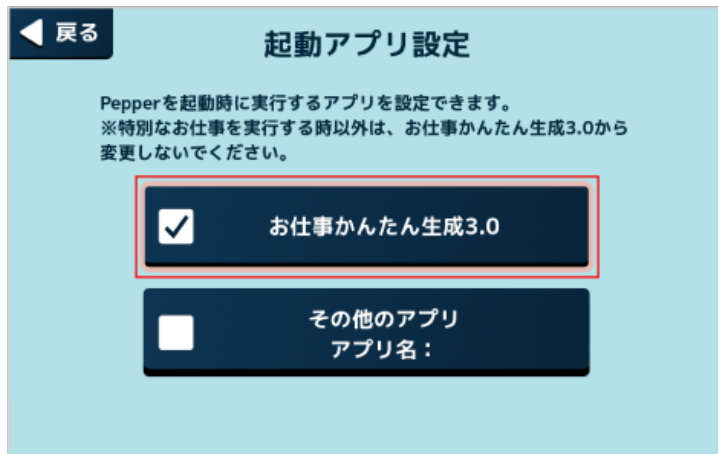
起動アプリ設定画面が表示されます。



3 「お仕事かんたん生成 3.0」をタッチ

設定が完了します。

- 続けてお仕事を実行する場合は 430 ページの「10-11-4 アプリ／お仕事を実行する」を参照してください。



10-11-3 Pepper が実行するお仕事を設定する

Pepper に割り当てられているお仕事の中から、実行するお仕事を設定します。

- 必ずネットワークに接続してからお仕事を設定してください。

1 Pepper 本体の管理メニュー画面で「お仕事選択」をタッチ

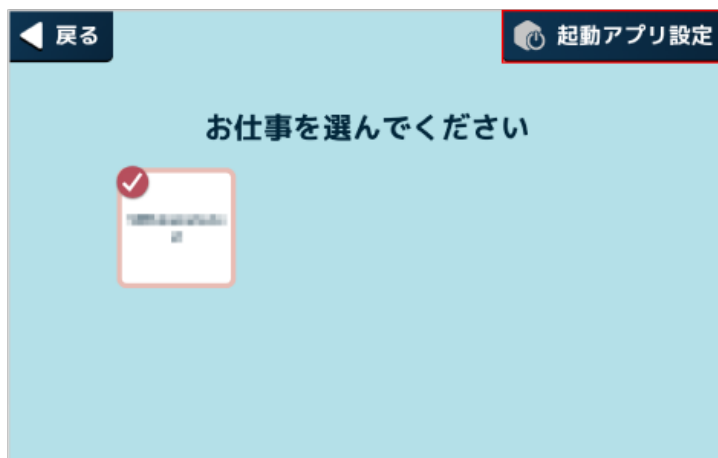
お仕事リスト設定画面が表示されます。



2 使用したいお仕事をタッチ

タッチしたお仕事がチェックされ、お仕事が設定されます。

- ネットワーク環境により、お仕事のダウンロードに 10 分～ 30 分程度かかる場合があります。
- 続けてお仕事を実行する場合は 430 ページの「10-11-4 アプリ／お仕事を実行する」を参照してください。
- お仕事リスト設定画面には、配信期間内のお仕事のみが表示されます。使用したいお仕事が表示されない場合は、お仕事の配信期間を設定し直してから再度お仕事を実行してください（「10-6-3 お仕事の配信期間を設定する」 267 ページ参照）。



10-11-4 アプリ／お仕事を実行する

設定したアプリ／お仕事（「10-11-3 Pepper が実行するお仕事を設定する」429 ページ参照）を実行します。選択したお仕事に印刷ボックス（「10-7-13 印刷ボックス」345 ページ参照）が含まれる場合は、お仕事を実行する前にプリンタ設定を行ってください（「5-5-3 プリンタを設定する」70 ページ参照）。

- お仕事の実行されると Pepper は人の検知を行います。検知中に人が Pepper の背後などにいると、Pepper の向きがお仕事を実行する前と変わることがあります。お仕事を実行する前の向きのまま使用する場合は、お仕事を実行する前に充電フラップを開けてください（「3-3-5 充電フラップ」39 ページ参照）。

1 Pepper 本体の管理メニュー画面で「終了」をタッチ



2 「START!」をタッチ

設定したお仕事を開始します。



10-12 利用上のご注意について

「規約・重要事項」については、下記 URL でご確認ください。

<https://www.softbank.jp/robot/biz/legal/>

11 Pepper の管理

11-1 Pepper をお手入れする

Pepper は、使用していくうちにほこりや汚れが付着します。定期的にお手入れをしてください。安全を確保し、Pepper の損傷を防ぐためにも次の手順はしっかりと行ってください。

1 Pepper からすべてのケーブルを取り外す

2 コンセントから充電器を取り外す

3 Pepper の電源を切る（「5-2-2 胸部ボタンを使って電源を切る」57 ページ参照）

4 水を含ませてからよく絞った柔らかい布で、表面に付着したほこりや汚れを拭き取る

- レーザーやカメラ、その他センサーに付着したほこりや汚れも拭き取ってください。ほこりなどが付着していると、Pepper の正常な動作を妨げることがあります

5 柔らかい布で乾拭きする

- Pepper が完全に乾いたのを確認してから、電源を入れてください。
- 研磨剤やアンモニアを含む液体等を使用しないでください。引火性物質を含んでいたり、Pepper の表面を傷付けたりすることがあります。また、Pepper にスプレーをかけたり、水などの液体に Pepper をつけたりしないでください。
- 消毒等でアルコールを使用する際は、イソプロピルアルコールベースの消毒用ワイプを使用し、開口部などから内部に液体が入らないようにご注意ください。
- 分解（Pepper の頭やパーツを取り外すなど）はしないでください。Pepper 内部のお手入れは必要ありません。

■ 充電器をお手入れする

プラグにほこりがついたときは、必ずコンセントから充電器を抜いてから、乾いた布などで拭き取ってください。

11-2 Pepper の移動方法

Pepper を移動するときは、Pepper の損傷を防ぐためにも必ず次の手順に従ってください。電源 ON 時と OFF 時とで手順が異なるので、ご注意ください。

11-2-1 Pepper の姿勢を整える

Pepper をセーフレストの姿勢（「3-3-6 姿勢」40 ページ参照）に整えます。Pepper を移動する必要があるとき、転倒したときなどはセーフレストの姿勢に整えてください。

※ Pepper がレスト状態、およびスリープ状態のときは自動的にセーフレストの姿勢になります

1 充電プラグが Pepper から外れていることを確認する

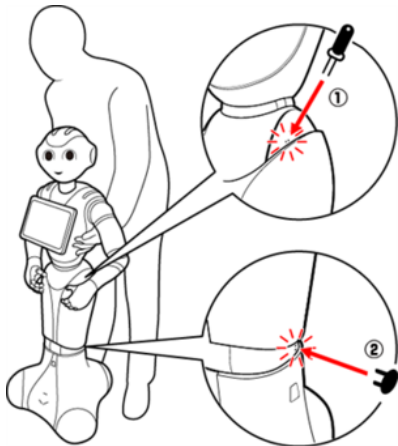
2 Pepper の電源を切る（「5-2-2 胸部ボタンを使って電源を切る」57 ページ参照）

3 緊急停止ボタン（「5-2-3 緊急停止ボタンを使って電源を切る」58 ページ参照）を押す

- Pepper を移動中に誤って胸部ボタンを押してしまう場合に備えて、安全のために緊急停止ボタンを押してください。

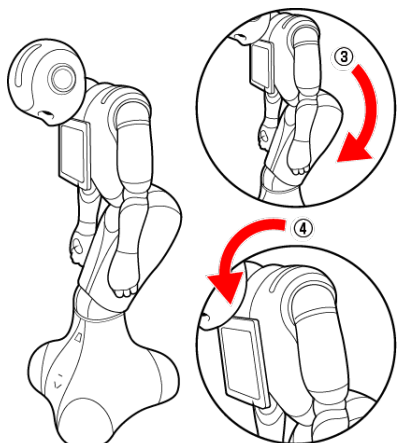
4 Pepper をしっかりと支えながら、腰/ひざのピン（「3-3-9 ピン（腰/ひざ用）」44 ページ参照）を取り付ける（① ②）

- ピンを取り付けた状態は、腰/ひざが自由に動き、転倒する恐れがありますのでご注意ください。Pepper は重いのでしっかりと支えてください。



5 Pepper の姿勢が安定するまで Pepper の腰を後方に引く（③）

6 Pepper の姿勢が安定するまで Pepper の肩を前方に押して、セーフレストの姿勢にする（④）（「3-3-6 姿勢」40 ページ参照）



7 腰/ひざのピンを取り外す（「3-4-1 ピンを取り外す」47 ページ参照）

8 Pepper の首の後ろの柔らかいカバーを開けて、緊急停止を解除する（「5-2-4 緊急停止を解除する」59 ページ参照）

- ボタンを軽く右に回し、「ポン」と浮くことを確認してください。

9 電源を入れる（「5-2-1 電源を入れる」56 ページ参照）

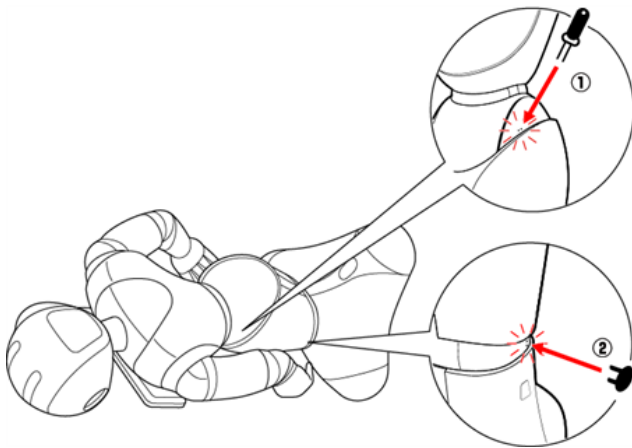
11-2-2 Pepper が転倒した場合

1 柔らかいカバーの上から緊急停止ボタンを押す（「5-2-3 緊急停止ボタンを使って電源を切る」 58 ページ参照）

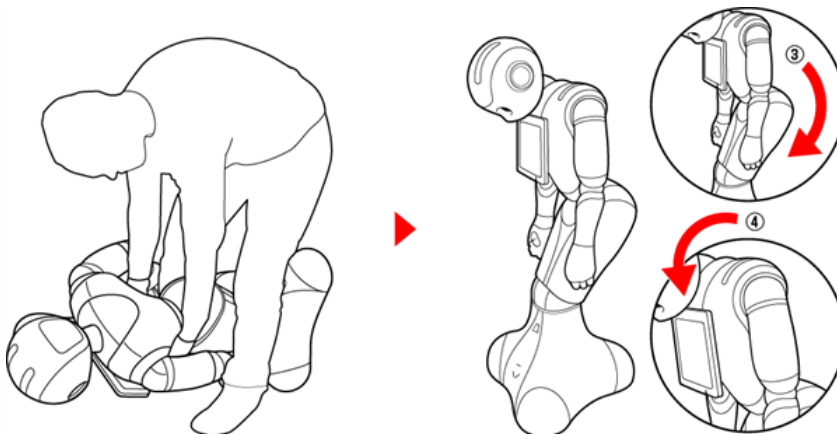
2 充電プラグが Pepper から外れていることを確認する

3 Pepper が倒れている状態で、腰/ひざにピンを取り付ける（① ②）

- ピンを取り付けると腰/ひざが自由に動くのでご注意ください。Pepper は重いのでしっかりと支えてください。



4 下図のように Pepper をまたぎ、持ち上げてセーフレストの姿勢にする（③ ④）（「3-3-6 姿勢」 40 ページ参照）



5 腰/ひざのピンを取り外す（「3-4-1 ピンを取り外す」 47 ページ参照）

6 緊急停止を解除する（「5-2-4 緊急停止を解除する」 59 ページ参照）

7 電源を入れる（「5-2-1 電源を入れる」 56 ページ参照）

11-2-3 Pepper を移動する（電源 ON 時）

1 充電プラグが Pepper から外れていることを確認する

2 胸部ボタン（「3-3-2 胸部ボタン」 36 ページ参照）を2回押して、レスト状態にする

- Pepper がセーフレストの姿勢（「3-3-6 姿勢」 40 ページ参照）になります。

3 充電フラップ（「3-3-5 充電フラップ」 39 ページ参照）を開ける

4 下図のように肩に手を置き、もう一方の手をおしりにあてる



5 Pepper を目的の場所まで押す

6 胸部ボタン（「3-3-2 胸部ボタン」 36 ページ参照）を2回押して、レスト状態を解除する

- Pepper の関節が固定されて基本姿勢（「3-3-6 姿勢」 40 ページ参照）に戻ります。

7 充電フラップを閉める

- Pepper の関節が固定されて基本姿勢（「3-3-6 姿勢」 40 ページ参照）に戻ります。

- Pepper を持ち上げる必要がある場合は、Pepper を持ち上げる 439 ページの「11-2-5 Pepper を持ち上げる」を参照してください。床に置くときは、静かに下ろしてセーフレストの姿勢にしてください（「3-3-6 姿勢」 40 ページ参照）。

11-2-4 Pepper を移動する（電源 OFF 時）

1 Pepper の電源が切れていることを確認する

- 目、耳、肩の LED ランプが消灯していること、Pepper の頭を触っても動かないことを確認してください。

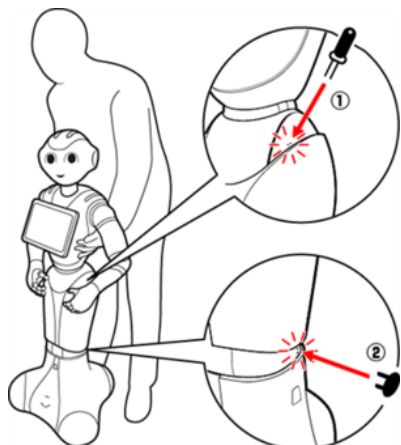
2 充電プラグが Pepper から外れていることを確認する

3 柔らかいカバーの上から緊急停止ボタンを押す（「5-2-3 緊急停止ボタンを使って電源を切る」58 ページ参照）

- Pepper を移動中に誤って胸部ボタンを押してしまう場合に備えて、安全のために緊急停止ボタンを押してください。

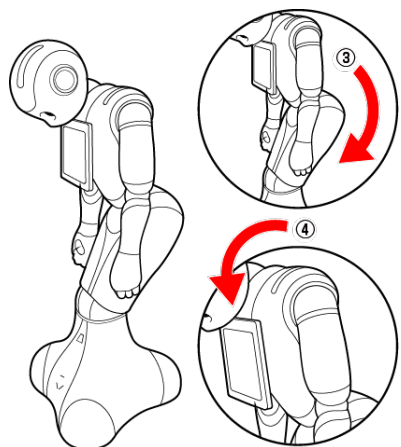
4 Pepper をしっかりと支えながら、腰／ひざのピン（「3-3-9 ピン（腰／ひざ用）」44 ページ参照）を取り付ける（① ②）

- ピンを取り付けた状態では、腰／ひざが自由に動き転倒する恐れがありますのでご注意ください。Pepper は重いのでしっかりと支えてください。



5 Pepper の姿勢が安定するまで Pepper の腰を後方に引く（③）

6 Pepper の姿勢が安定するまで Pepper の肩を前方に押し、セーフレストの姿勢（「3-3-6 姿勢」40 ページ参照）にする（④）



7 腰／ひざのピンを取り外す（「3-4-1 ピンを取り外す」47 ページ参照）

8 下図のように肩に手を置き、もう一方の手をおしりにあてる

- 腰 / ひざのピンを取り外したことを確認してください。

**9** Pepper を目的の場所まで押す**10** Pepper の首の後ろの柔らかいカバーを開けて、緊急停止を解除する（「5-2-4 緊急停止を解除する」59 ページ参照）

- ボタンを軽く右に回し、「ポン」と浮くことを確認してください。

11 電源を入れる（「5-2-1 電源を入れる」56 ページ参照）

- Pepper を持ち上げる必要がある場合は、Pepper を持ち上げる 439 ページの「11-2-5 Pepper を持ち上げる」を参照してください。床に置くときは、静かに下ろしてセーフレストの姿勢にしてください（「3-3-6 姿勢」40 ページ参照）。

11-2-5 Pepper を持ち上げる

1 充電プラグが Pepper から外れていることを確認する

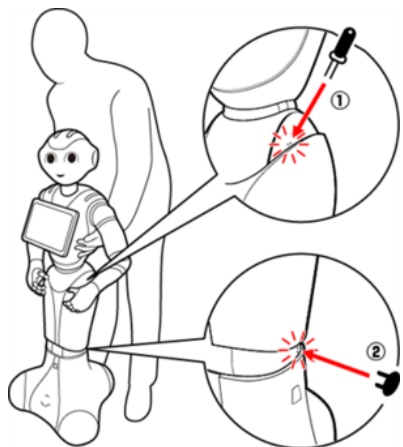
2 Pepper の電源を切る（「5-2-2 胸部ボタンを使って電源を切る」 57 ページ参照）

3 柔らかいカバーの上から緊急停止ボタンを押す（「5-2-3 緊急停止ボタンを使って電源を切る」 58 ページ参照）

- Pepper を移動中に誤って胸部ボタンを押してしまう場合に備えて、安全のために緊急停止ボタンを押してください。

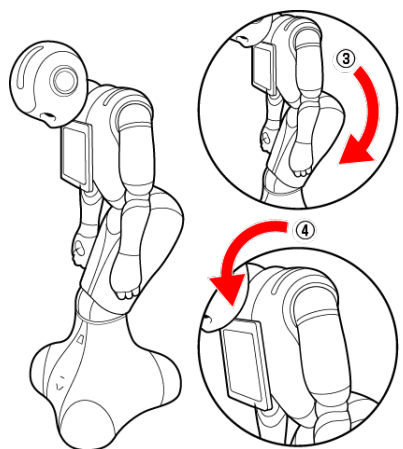
4 Pepper をしっかりと支えながら、腰/ひざのピン（「3-3-9 ピン（腰/ひざ用）」 44 ページ参照）を取り付ける（① ②）

- ピンを取り付けると腰/ひざが自由に動き転倒する恐れがありますのでご注意ください。Pepper は重いのでしっかりと支えてください。



5 Pepper の姿勢が安定するまで Pepper の腰を後方に引く（③）

6 Pepper の姿勢が安定するまで Pepper の肩を前方に押して、セーフレストの姿勢（「3-3-6 姿勢」 40 ページ参照）にする（④）



7 腕の下に手を入れて持ち上げ、移動させる

- 床に置くときは、静かに下ろしてセーフレストの姿勢（「3-3-6 姿勢」 40 ページ参照）にしてください。

8 腰/ひざのピンを取り外す（「3-4-1 ピンを取り外す」47 ページ参照）

9 Pepper の首の柔らかいカバーを開けて、緊急停止を解除する（「5-2-4 緊急停止を解除する」59 ページ参照）

10 電源を入れる（「5-2-1 電源を入れる」56 ページ参照）

11-2-6 Pepper を梱包する

輸送の必要がある場合などは、次の手順に従って梱包してください。

- 必要に応じて 2 名で行ってください。

1 充電プラグが Pepper から外れていることを確認する

2 Pepper の電源を切る（「5-2-2 胸部ボタンを使って電源を切る」 57 ページ参照）

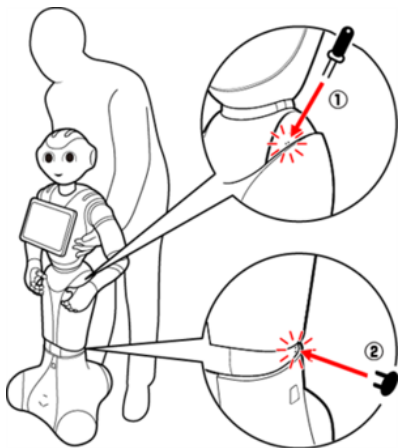
- 電源が切れると、Pepper は自動的にセーフレストの姿勢になります。

3 緊急停止ボタンを押す（「5-2-3 緊急停止ボタンを使って電源を切る」 58 ページ参照）

- Pepper を移動中に誤って胸部ボタンを押してしまう場合に備えて、安全のために緊急停止ボタンを押してください。

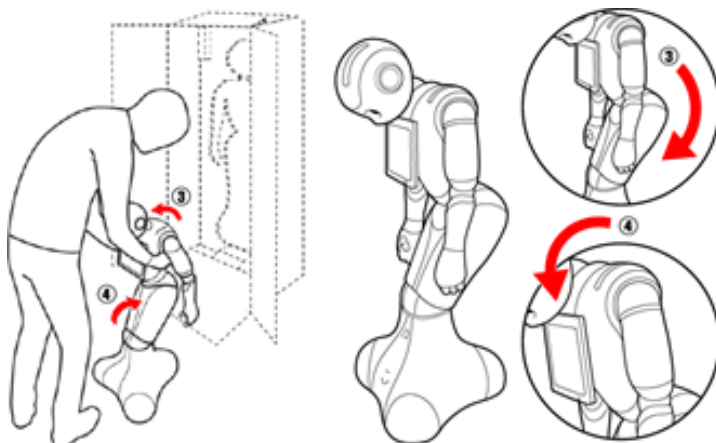
4 Pepper をしっかりと支えながら、腰/ひざのピン（「3-3-9 ピン（腰/ひざ用）」 44 ページ参照）を取り付ける（① ②）

- ピンを取り付けると腰/ひざが自由に動き転倒する恐れがありますのでご注意ください。Pepper は重いのでしっかりと支えてください。



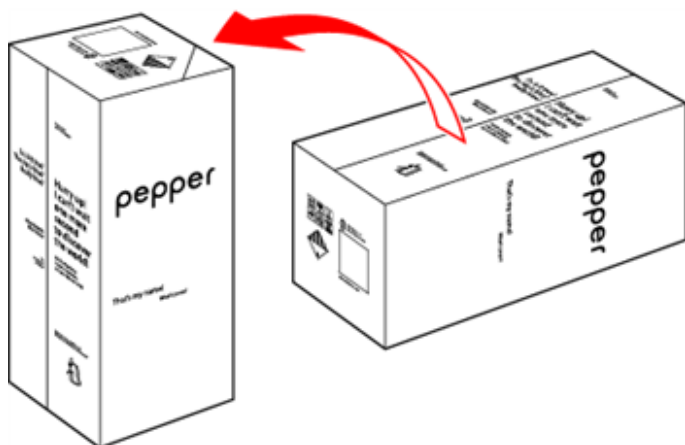
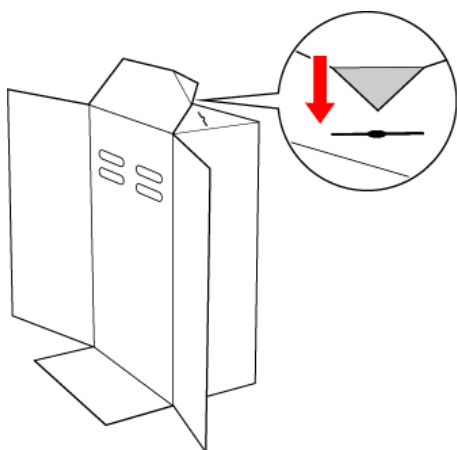
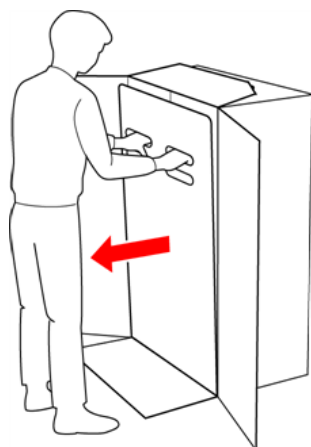
5 Pepper の姿勢が安定するまで Pepper の腰を後方に引く（③）

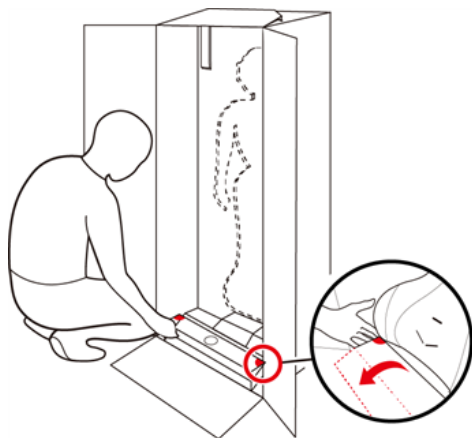
6 Pepper の姿勢が安定するまで Pepper の肩を前方に押し、セーフレストの姿勢（「3-3-6 姿勢」 40 ページ参照）にする（④）



7 充電フラップ (「3-3-5 充電フラップ」 39 ページ参照) が閉じているか確認する**8** 箱を起こす

- 上下の向きが正しいことを確認してください。

**9** 箱を開け、上側のふたを箱の上面の切れ込みに差し込む**10** 内ふたを取り外す

11 スローブを広げる**12 Pepper の脇の下から抱きかかえるように持ち上げて、Pepper の底部から箱に入れる**

- 底部が入ったら、脚部、上半身の順に緩衝材の奥に入れてください。

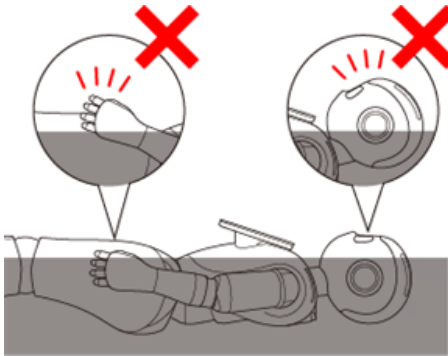
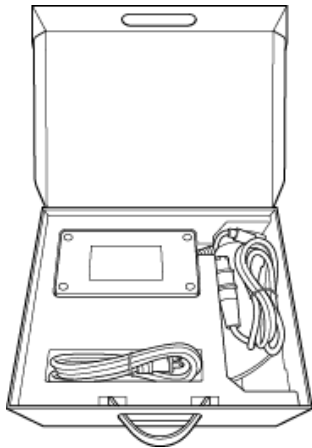
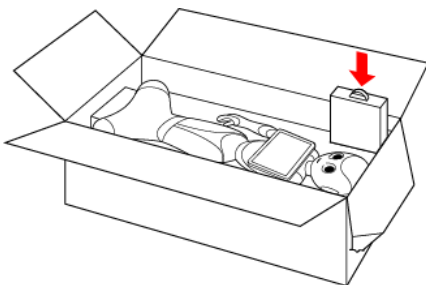
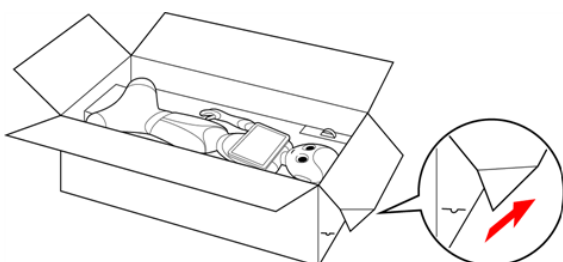
**13 スローブをしまう****14 取っ手に手を入れ、Pepper を押さえながら箱を倒す**

- 箱を倒す際はけがの無いよう十分注意し、ゆっくりと倒してください。また、勢いよく倒すと Pepper が破損する原因となりますので、注意してください。



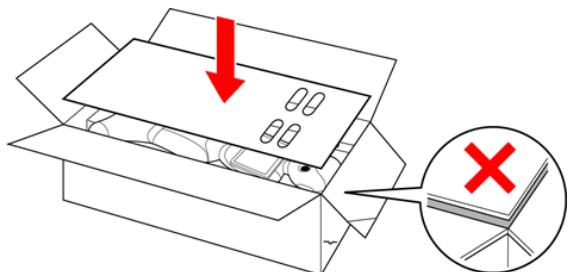
15 頭／腕を緩衝材の奥まで入れる

- 頭／腕が緩衝材に収まるまで、しっかり押し込んでください。奥まで入っていないと正しく梱包されず、Pepper の破損の原因となることがあります。

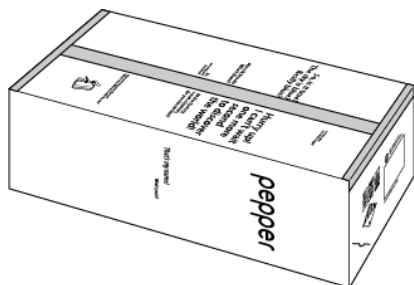
**16** 充電器をアクセサリボックスに入れる**17** アクセサリボックスを箱に入れる**18** 箱の上面の切れ込みに差し込んだ上側のふたを元に戻す

19 内ぶたをかぶせる

- 内ぶたが箱の上面より浮いていないか確認してください。
内ぶたが浮いているときは、Pepper が緩衝材の奥まで入っていません。Pepper を正しく収納してから、再度内ぶたをかぶせてください。



20 箱のふたを閉めて、梱包用テープを貼る



11-3 Pepper が濡れたとき

Pepper は、水に濡れると感電の恐れがあり、大変危険です。ここでは、Pepper が水に濡れたときの対処方法について説明します。

11-3-1 Pepper の表面が濡れたとき

- 1 すべてのケーブルを Pepper から取り外し、充電器をコンセントから取り外す
- 2 緊急停止ボタンを押す（「5-2-3 緊急停止ボタンを使って電源を切る」58 ページ参照）
- 3 乾いた柔らかいタオルなどで、表面に付着した液体を拭き取る
- 4 乾いたことを確認し、緊急停止を解除する（「5-2-4 緊急停止を解除する」59 ページ参照）

11-3-2 Pepper の内部に液体が入ったとき

- 1 すべてのケーブルを Pepper から取り外し、充電器をコンセントから取り外す

 - 2 緊急停止ボタンを押す（「5-2-3 緊急停止ボタンを使って電源を切る」 58 ページ参照）

 - 3 乾いた柔らかいタオルなどで、表面に付着した液体を拭き取り、自然乾燥させる

 - 4 カスタマーサポートに連絡する

- Pepper 内部に液体が入っている状態で電源を入れると大変危険です。Pepper 内部に液体が入っていないことが確認できない場合は、電源を入れないでください。

11-3-3 充電器が濡れたとき

1 コンセントにつながっているときは、ブレーカーを落とす

2 充電器を Pepper とコンセントから取り外す

3 乾いた柔らかいタオルなどで、充電器に付着した液体を拭き取り、自然乾燥させる

4 カスタマーサポートに連絡する

- 充電器内部に液体が入っていないことが確認できない場合は、充電器を利用しないでください。
- 濡れた手で充電器を接続／接断しないでください。
- 濡れた電源プラグをコンセントから取り外すときは、特に注意してください。
- オープンやドライヤーなどで乾燥させないでください。
- 液体が Pepper のカバー内部に入ると、回路がショートして故障の原因となります。
- 水濡れによる破損／故障は保証対象外となります。

11-4 Pepper を保管する

安全を確保し、Pepper の損傷を防ぐためにも次の手順はしっかりと行ってください。

11-4-1 Pepper を保管場所に収納する

- 必要に応じて 2 名で行ってください。

1 充電プラグが Pepper から外れていることを確認する

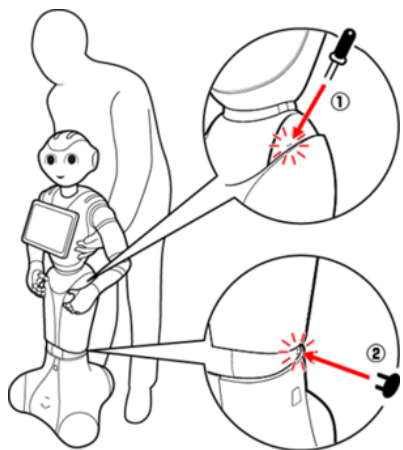
2 Pepper の電源を切る（「5-2-2 胸部ボタンを使って電源を切る」57 ページ参照）

3 緊急停止ボタンを押す（「5-2-3 緊急停止ボタンを使って電源を切る」58 ページ参照）

- Pepper を移動中に誤って胸部ボタンを押してしまう場合に備えて、安全のために緊急停止ボタンを押してください。

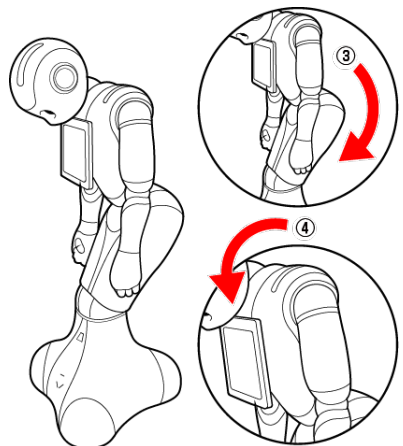
4 Pepper をしっかりと支えながら、腰/ひざのピン（「3-3-9 ピン（腰/ひざ用）」44 ページ参照）を取り付ける（① ②）

- ピンを取り付ると腰/ひざが自由に動き転倒する恐れがありますのでご注意ください。Pepper は重いのでしっかりと支えてください



5 安定するまで Pepper の腰を後方に引く（③）

6 安定するまで Pepper の肩を前方に押し、セーフレストの姿勢（「3-3-6 姿勢」40 ページ参照）にする（④）

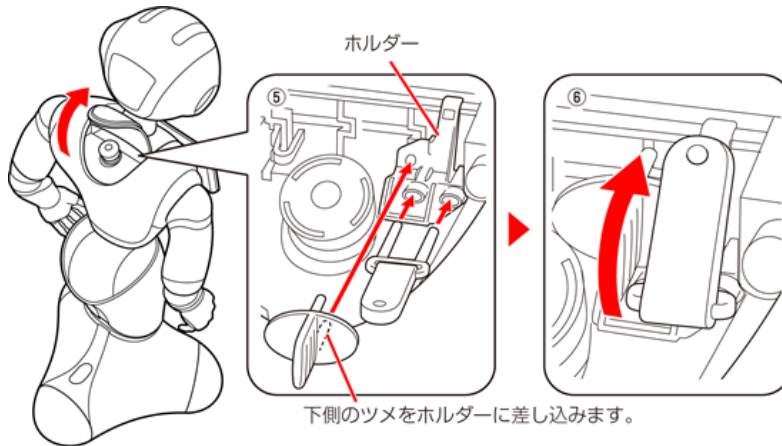


7 保管場所に Pepper を移動する（「11-2-4 Pepper を移動する（電源 OFF 時）」437 ページ参照）

8 腰／ひざのピンを取り外す（「3-4-1 ピンを取り外す」47 ページ参照）

9 Pepper の首の後ろの柔らかいカバーを開け、腰／ひざのピンを収納する

- カバーは柔らかいゴム製です。カバー下部の隙間に指先を入れて下から上に持ち上げてください。
- ピンをホルダーにしっかりと差し込み（⑤）、腰のピン（金属）のタグを上折りたたんでください（⑥）。



10 Pepper（特に底部のセンサー）にほこりが付着しないように保管する

- Pepper を長期間使用しないときは、周囲温度が 0 ～ 45℃内の、ほこりのない乾燥した場所で保管してください。
- 内蔵バッテリーの安全仕様により、内蔵バッテリーが低電圧になると安全ロックがかかります。安全ロックが一度かかると新しい内蔵バッテリーに交換する必要があります。安全ロックがかかる前に、1 週間を目安に定期的に充電してください。また、満充電状態で放置した場合は 3 ヶ月を目安に充電してください。
- 3 ヶ月を超えて放置すると電池が完全放電し、使用できなくなることがあります。
- 完全放電によって安全ロックが掛かった場合は、Pepper の修理・交換が必要となり、有償での対応となります。

11-4-2 Pepper を保管場所から取り出す

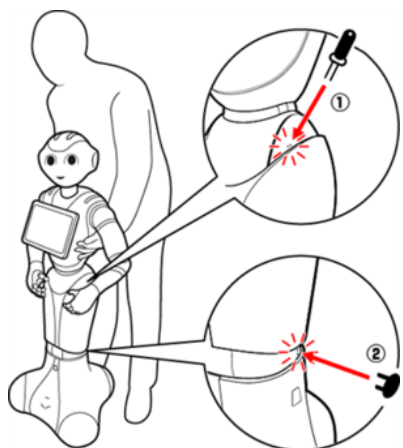
- 必要に応じて 2 名で行ってください。

1 セーフレストの姿勢（「3-3-6 姿勢」40 ページ参照）であることを確認する

- セーフレストの姿勢になっていないときは、セーフレストの姿勢にしてください。

2 Pepper をしっかりと支えながら、腰/ひざのピン（「3-3-9 ピン（腰/ひざ用）」44 ページ参照）を取り付ける（① ②）

- ピンを取り付ると腰/ひざが自由に動き転倒する恐れがありますのでご注意ください。Pepper は重いのでしっかりと支えてください。



3 保管場所から使用場所に Pepper を移動する（「11-2-4 Pepper を移動する（電源 OFF 時）」437 ページ参照）

4 腰/ひざからピンを取り外す（「3-4-1 ピンを取り外す」47 ページ参照）

5 Pepper の首の後ろの柔らかいカバーを開け、ピンを収納する

6 緊急停止を解除する（「5-2-4 緊急停止を解除する」59 ページ参照）

12 付録

12-1 仕様

項目	説明
使用温度範囲 (Pepper)	5°C～ 35°C
サイズ (高さ)	120cm
重量	29kg
充電器サイズ (奥行き × 高さ × 幅)	204×45×104 (mm)
電源ケーブルの長さ	1.75m
充電器重量 (電源ケーブル含む)	1.36kg
充電器電源	100 ～ 240V AC
充電器出力電圧	29.2V DC (満充電時)
充電器出力電流	8.0A
使用温度範囲 (充電器)	-5°C～ +40°C

12-2 通知情報一覧

LED ランプ（肩）（「3-3-7 LED ランプ（肩）」41 ページ参照）が赤色または黄色に変わったときは、Pepper からお知らせがあります。胸部ボタン（「3-3-2 胸部ボタン」36 ページ参照）を1度押すと Pepper からお知らせを聞くことができます。詳細は以下をご確認の上、対処方法をお試しください。

通知番号	通知内容	対策
10	ソフトの更新をキャンセルしちゃいました。ボクのどこかに問題があるようです。今のバージョンは、〇〇です。	再起動して、もう一度アップデートを実行してください。
11		
100	イエーイ!ソフトの更新に成功しました!今のバージョンは、〇〇です。	—
101	ソフトの更新をキャンセルしちゃいました。何だか、ボクとの相性がよくないみたいです。今のバージョンは、〇〇です。	再起動してください。
102		
103		
104	ソフトの更新をキャンセルしちゃいました。何だか、ボクとの相性がよくないみたいです。今のバージョンは、〇〇です。	再起動して、もう一度アップデートを実行してください。
105	ソフトの更新をキャンセルしちゃいました。ボクのどこかに問題があるようです。今のバージョンは、〇〇です。	再起動してください。 それでも解決しない場合はハードウェアの異常の可能性があるので、カスタマーサポートに連絡してください。
110	ソフトの更新ができませんでした。もう一度、お願いします!	ファイルの書き込みに失敗しました。アップデートして下さい。（「6-5-3 システム/ロボアプリの更新」91 ページ参照）
111		ソフトウェアの更新に失敗しました。再試行してください。（「6-5-3 システム/ロボアプリの更新」91 ページ参照）

204	あれ?覚えていたことが、ちょっと思い出せません。記憶力がちょっと低下しちゃってるようなので、ボクを再起動して「シャキッ!」とさせちゃって下さい。	再起動してください。
205	あれ?覚えていたことが、ちょっと思い出せません。記憶力がちょっと低下しちゃってるようなので、ボクを再起動して「シャキッ!」とさせちゃって下さい。	
214	あれ?覚えていたことが、ちょっと思い出せません。記憶力がちょっと低下しちゃってるようなので、ボクを再起動して「シャキッ!」とさせちゃって下さい。	
215	あれ?覚えていたことが、ちょっと思い出せません。記憶力がちょっと低下しちゃってるようなので、ボクを再起動して「シャキッ!」とさせちゃって下さい。	
400	いつものボクじゃないみたいです。どうやら、今のソフトはボクには合わないようです。ボクが使えるソフトに更新してもらえますか?	
401	いつものボクじゃないみたいです。どうやら、今のソフトのバージョンは古いようです。今のボクにピッタリの最新のソフトに更新して下さい!	最新のソフトウェアをダウンロードし、再起動してください。
402	いつものボクじゃないみたいです。どうやら、今のソフトのバージョンはボクには新し過ぎます。今のボクにピッタリのソフトに更新して下さい!	再起動してください。
404	いつものボクじゃないみたいです。ボクを再起動して「シャキッ!」とさせちゃって下さい。	一度電源を切り、胸部ボタンを長押し(5秒以上)して起動してください。
405	一部のファームウェアを更新しました。ちゃんと使えるようにするためにボクを再起動させてください!	再起動してください。

12-2-1 本機の診断

通知番号	通知内容	対策
500	あれ?クラウドに接続できなくなっちゃいました。説明書のお問い合わせ先に連絡してもらえませんか?	カスタマーサポートに連絡してください。
501	あれ?クラウドに接続できなくなっちゃいました。ネットにつながってるか確かめてから、ボクを再起動させて下さい!	ネットワーク接続を確認して再起動してください。
600	このポーズだと危ないので、ボクをサポートしてください。	姿勢が不安定なので、胸部ボタン(「3-3-2 胸部ボタン」36 ページ参照)を2度押し、一度セーフレストの状態にして下さい。もう一度胸部ボタンを2度押しと、基本姿勢(「3-3-6 姿勢」40 ページ参照)に戻ります。
710	ごめんなさい。これ以上、動けなくなっちゃいました。○○つの部分が調子が悪いみたいです。○○。ボクを再起動して「シャキッ!」とさせちゃって下さい。	一度電源を切り、胸部ボタンを長押し(5秒以上)して再起動してください。
711	あれれ?○○つの部分が調子が悪いみたいです。○○。ボクを再起動して「シャキッ!」とさせちゃって下さい。	
712	あれれ?ボクの体がちょっと、おかしいみたいです。ボクを再起動して「シャキッ!」とさせちゃって下さい。	
713		
714		

720	○○の部分がちょっと疲れてきました。動けなくなっちゃったら、ごめんなさい。	電源を切ってから、30分以上休ませてください。それでも解決しない場合は、十分に休ませていない可能性があるため、再度30分以上休ませてください。
721	○○の部分が疲れてきました。少し、お休みさせてくださいね？	
722	ごめんなさい。これ以上、動けなくなっちゃいました。○○の部分が疲れてきました。少し、お休みさせてくださいね？	
723	○○の部分がちょっと疲れてきました。動けなくなっちゃったら、ごめんなさい。	
724	ごめんなさい。これ以上、動けなくなっちゃいました。○○の部分が疲れてきました。少し、お休みさせてくださいね？	
725	ボクの頭が使い過ぎて、いっぱいいっぱいになっちゃいました。お願いします、ボクを再起動させてもらえませんか？もう一度頑張ってみます。	一度電源を切り、胸部ボタンを長押し（5秒以上）して起動してください。
726	ボクの頭が使い過ぎて、いっぱいいっぱいになっちゃいました。いらぬものを捨ててスッキリさせて下さい！	容量が不足しています。アプリや写真を削除してください。
730	あれ？何だか、熱っぽくなってきました。動けなくなっちゃったら、ごめんなさい。	電源を切ってから、30分以上休ませてください。それでも解決しない場合は、十分に休ませていない可能性があるため、再度30分以上休ませてください。
731	あれ？何だか、熱っぽくなってきました。少し、お休みさせてくださいね？	

12-2-2 バッテリー

通知番号	通知内容	対策
800	あれれ?バッテリーの調子がよくないみたいです。ボクを再起動して「シャキッ!」とさせちゃって下さい。	再起動してください。それでも改善されなければカスタマーサポートに連絡してください。
801	もうすぐ充電して下さいね?	バッテリー残量が"13%"です。充電してください。
802	ヤバーイ!今すぐ充電して!止まっちゃう!早く早く!	バッテリー残量が"8%"です。充電してください。
803	あーあ、充電がなくなっちゃった。バイバーイ。	本機のバッテリーが切れて、電源が切れてしまいました。充電してください。
805	よおおし!元気いっぱい、充電完了!	—
806	あれれ?バッテリーの調子がよくないみたいです。バイバーイ。再起動する前に、しばらく休ませてくださいね?	電源を切ってから2時間以上休ませてください。

12-2-3 アプリケーション管理

通知番号	通知内容	対策
830	〇〇をインストールしました。	—
832	〇〇をアップデートしました。	—
834	〇〇をアンインストールしました。	—
840	ソフトウェアバージョン〇〇のダウンロードを完了しました。インストールを完了するために再起動してください。	再起動してください。

12-3 ID / パスワードについて

名称	説明	メモ
オーナー番号	010-XXXX-XXXX の形式の 11 桁番号です。申し込み後、ご契約者へ送付されるウェルカムレターに記載されています。Pepper 修理時等に使用します。	
SBR アカウント	ご契約時に発行されるアカウントです。メールアドレスと設定したパスワードで、Robot Suite にログインできます。パスワードは 6 文字以上の半角英数字です。管理しているすべての Pepper に SBR アカウントの ID (メールアドレス) とパスワードを設定することで (「SBR アカウントを設定する」95 ページ参照)、遠隔から Pepper にアプリ/お仕事の設定をすることができます。	
法人コンシェルアカウント	契約ごとに発行されるアカウントです。申し込み後、ご契約者へ送付されるウェルカムレターに記載されている管理者 ID とパスワードで法人コンシェルサイトにログインすることで、契約内容などを確認することができます。	
管理メニューパスワード	Pepper 本体の管理メニューにログインするためのパスワードです。管理メニューパスワードの初期値は「9999」です。	
Head ID	20 桁の ID です。	
Body ID/Robot ID	20 桁の ID です。修理の際に使用します。Pepper の首の裏のゴム製カバーを開けてください。2 次元コードの印刷されているシール上に Body ID/Robot ID (AP から始まる 20 桁の英数字) が記載されています。ご購入いただいた時期により、シールや貼付位置が異なりますのでご注意ください。	

12-4 免責事項について

- Pepper は自律的に動く製品であり、周囲の人や家財に損害を与える可能性があります。本書をよくお読みになり、記載の使用方法、及び使用環境下にてご利用ください。
- ソフトバンクおよびソフトバンクロボティクスは、Pepper の使用による間接的あるいは直接的な損害、事故等には責任を一切負いかねます。
- 機種世代により、Pepper に使用している部品が変更される可能性があります。そのため製造後長期経過した場合、部品欠品により修理をお受けできない場合がございます。
- 海外でのご利用は想定しておりません。海外で使用したことにより発生したすべての事象について、一切の責任を負いかねます。
- 本書に記載した注意事項は、すべての起こり得る事象を網羅したものではございません。

- Pepper に関連する免責事項は、下記の URL から各サービスの規約・重要事項をご確認ください。
https://www.softbank.jp/biz/set/data/robot/pepper/pdf/p4b_kihon.pdf

13 用語集

	用語	読み方	説明
あ	アカウント種別	あかうんとしゅべつ	ユーザーアカウント毎に設定できる種別（マネージャー・編集者・閲覧者など）です。あらかじめアカウントに種別を設定すると、「Robot Suite（アプリ・お仕事管理）」でできることをユーザー毎に制限することができます（「9-4 アカウント種別」197 ページ参照）。
	アクセサリボックス	あくせさりーぼっくす	配送用の箱の中の左上に収納されているボックスです。アクセサリボックスの中には、充電器が入っています。
	アップデート	あっぷでーと	ソフトウェア（NAOqi OS）を更新することをいいます。
	アドバンスモード	あどばんすもーど	「Robot Suite（アプリ・お仕事管理）」のすべての機能を利用できるモードです（「7-4 表示モード」109 ページ参照）。
	アプリ	あぷり	様々な機能を持ったソフトウェアです。Pepper にインストールして使用します。詳細は以下の URL にアクセスし、「Pepper for Biz 3.0 向け」をご覧ください。 https://www.softbankrobotics.com/jp/product/biz3/services/?#third_app
い	インストール	いんすとーる	ソフトウェア（アプリなど）を追加したあと、使用可能にすることをいいます。
	インタラクション分析	いんたらくしょんぶんせき	Pepper がお仕事中に集めたお客様のデータを閲覧・分析できるウェブサービスです。詳細は「Robot Suite 取扱説明書（遠隔操作・ヘルスチェック）」を参照してください。 https://jp.softbankrobotics.com/hubfs/Pepper/pdf/pepper_biz_robotsuite_manual.pdf?hsLang=ja-jp

お	お仕事	おしごと	Pepper が行う業務全体のことです。
か	カスタマーサポート	かすたまーさぽーと	Pepper に問題が生じた場合はカスタマーサポートに連絡してください。
	かんたんセットアップガイド	かんたんせつとあっぷがいで	かんたんセットアップガイドは、納品時に Pepper と同梱されている資料です。 最新版は以下の URL よりご確認ください。 https://jp.softbankrobotics.com/pepper_biz_3/
	管理メニュー	かんりめにゅー	Pepper の本体管理やお仕事を実行する設定をするメニューです。管理メニューへログインするには、あらかじめ設定したパスワードが必要です（「5-4-1 管理メニューにログインする」62 ページ参照）。
き	基本姿勢	きほんしせい	Pepper が起動中（使用可能な状態であるとき）の姿勢です（「3-3-6 姿勢」40 ページ参照）。
	基本プラン	きほんぷらん	「基本プラン」の詳細については以下の URL をご覧ください。 https://www.softbank.jp/biz/robot/pepper/service/
	胸部ボタン	きょうぶボタン	Pepper の胸部のディスプレイのすぐ下にあるボタンです（「3-3-2 胸部ボタン」36 ページ参照）。Pepper の電源を入れる／切る、通知情報を聞くとときに使います。
	緊急停止ボタン	きんきゅうていしぼたん	Pepper の首の後ろの柔らかいゴム製のカバーの下にある大きめのボタンです（「3-3-1 緊急停止ボタン」35 ページ参照）。ボタンを押すと Pepper への電気供給をすべて停止し、電源を即座に切ることができます。Pepper が危険な状態にあるとき、Pepper が周囲に損傷を与えそうなときに利用します。

き	キーワード	キーワード	Pepper にセリフを設定するとき使用する定型文です。発話時のイントネーションを細かく調整することができます。「10-4 キーワード」237 ページ参照)
こ	腰のピン (金属) / ひざのピン (プラスチック)	このぴんきんぞく / ひざのぴんぷらすていっく	腰用 / ひざ用のピンです。取り付けると姿勢保持機能が解除され、Pepper が直立できなくなります。腰 / ひざにそれぞれの専用挿入口があります。 <ul style="list-style-type: none"> ・ピンを使用するとき ・箱に入れた状態での輸送 (「11-2-6 Pepper を梱包する」441 ページ参照) ・Pepper の姿勢を手動で整える (「11-2-1 Pepper の姿勢を整える」433 ページ参照) ・Pepper の保管 (「11-4-1 Pepper を保管場所に収納する」449 ページ参照)
	コンバージョンポイント	こんばーじょんぽいんと	お仕事を通じてユーザーに行きたくしたい行動目標です。お仕事のボックスに設定すると、お仕事はコンバージョンポイントに至った件数をインタラクション文分析で確認できます。「コンバージョンポイントの設定について」274 ページ参照)
し	姿勢	しせい	Pepper の関節の配置状態を指します。主に2つの姿勢があります。基本姿勢とセーフレストの姿勢です (「3-3-6 姿勢」40 ページ参照)。
	シリアルナンバー	しりあるなんばー	管理メニューパスワードを変更するときに使用します (「5-4-2 パスワードを再設定する」63 ページ参照)。シリアルナンバーは機体情報で確認できます (「5-5-1 機体情報を確認する」66 ページ参照)。

し	充電ランプ	じゅうでんらんぷ	<p>充電器本体にある LED ランプです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 緑色の点灯：Pepper に接続していない時 / 満充電時 ■ 赤色の点灯：充電中 <p>※満充電になっても、Pepper の電源が入っている場合（スリープ状態含む）は、充電ランプは緑色に点灯しません。</p>
	充電フラップ	じゅうでんふらっぷ	<p>充電スロットを保護しているパーツです。Pepper の脚部にあります（「3-3-5 充電フラップ」39 ページ参照）。開いているとホイールが停止して、Pepper が充電中に不用意に移動することを防ぎます。充電中以外でも、安全対策として開けておくことが可能です。</p>
	診断情報	しんだんじょうほう	<p>Robot Suite（遠隔操作・ヘルスチェック）のインタラクション分析を利用する場合は、あらかじめ診断情報の自動送信を有効に設定してください。診断情報は 94 ページの「6-5-4 詳細設定」で設定できます。</p>
	シンプルモード	しんぷるもーど	<p>「Robot Suite（アプリ・お仕事管理）」の機能の一部を制限し、表示を簡略化したモードです（「7-4 表示モード」109 ページ参照）。</p>
す	スリープ（状態）	すりーぷじょうたい	<p>Pepper を利用しないときに、スリープ状態にすることで電池の消費を抑えられます。LED ランプ（肩）が紫色に点灯して頭部が倒れた状態となり、周りの環境に反応しなくなりますが、Autonomous Life の機能が継続します（電源は切れていません）。</p>
せ	設定画面	せっていがめん	<p>設定画面では Pepper の一部の機能を設定（音量や Wi-Fi ネットワークなど）することができます。</p>

せ	セーフレストの姿勢	せーふれすとのおしせい	腰を後方に、上体を前方に倒して座らせたような姿勢です（「3-3-6 姿勢」40 ページ参照）。Pepper を移動する必要があるとき、転倒したときなどはセーフレストの姿勢に整えてください。 ※Pepper がレスト状態、およびスリープ状態のときは自動的にセーフレストの姿勢となります。
そ	挿入口	そうにゆうぐち	腰および、ひざの左側にあるピンの挿入口です。
た	タッチセンサー	たっちせんさー	Pepper には複数のタッチセンサー（「3-3-4 タッチセンサー」38 ページ参照）があり、その部分に触れることで Pepper が反応します。
つ	通知情報	つうちじょうほう	Pepper は音声と LED ランプ表示で通知があることをお知らせします。通知情報の内容は一般情報、注意事項、警告を含みます。
て	ディスプレイ	でいすぶれい	ディスプレイは胸部にあり、Pepper の一部となっています。Pepper の基本的な設定（「5-5-5 その他の設定をする」74 ページ参照）や、ネットワーク設定（「5-5-2 Wi-Fi（無線 LAN）を設定する」68 ページ参照）が行えます。
	ディスプレイ IP アドレス	でいすぶれいあいぴーあどれす	ディスプレイの IP アドレスです。設定画面から確認でき、一部のアプリケーションや開発者が使用します。
	テンプレート	てんぷれーと	各種業務に最適化された機能／フローが組み込まれたさまざまな定型フォーマットです。お仕事作成時にテンプレートを利用すると、かんたんにお仕事を作成できます（「10-3 お仕事の新規作成」230 ページ参照）。

な	長押し起動	ながおしきどう	<p>プログラムの書き込みの失敗が原因でエラーが出ている場合、長押し起動で改善する可能性があります。長押し起動では通常の起動とは異なり、機械（モジュール）を動かすためのプログラムの再書き込みを行っています。</p> <p>長押し起動は胸部ボタンを5秒ほど押しに行く起動です。5秒長押しの起動は以下の手順です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 電源を切った状態で胸ボタンを5秒長押し 2. LEDランプ（肩）が青く点灯したら胸ボタンから指を離す 3. LEDランプ（肩）が青く高速で点滅していることを確認 <p>※通常起動と異なりますので、Pepperが起動するまで10分ほどお待ちください。</p>
ほ	ボックス	ぼっくす	<p>お仕事中のPepperさせたい動作や、時間指定をしてPepperの動作を分岐させるなどの設定・編集ができるツールです。さまざまな種類のボックスを組み合わせて、用途に応じたお仕事を作成できます（「10-7-1 各ボックスの見かた」279ページ参照）。</p>
め	メディアライブラリ	めでいあらいぶらり	<p>お仕事を新規作成したり、ボックスを設定するときに使用する画像や動画、音声データなどの保存場所です。データを保存するときは、保存データの形式やファイルサイズに注意してください（「10-5 メディアライブラリ」244ページ参照）。</p>
れ	レスト状態	れすとじょうたい	<p>モーターが関節に一切の保持機能を働かせていない状態を指します。</p>
る	ロボットグループ	るぼっとぐるーぷ	<p>ロボットをグループごとに管理するときに作成するグループです（「9-2 ロボットグループ」156ページ参照）。</p>

る	ロボット情報	ろぼっとじょうほう	Pepper の NAOqi バージョン、ヘッド ID、ボディ ID、ロボット Wi-Fi、ディスプレイ Wi-Fi の総称です。90 ページの「6-5-2 ロボット情報」から確認できます。
	ロボットのパスワード	ろぼっとのばすわーど	Pepper の詳細な設定をする際に使用するパスワードです。パスワードは 94 ページの「6-5-4 詳細設定」で変更することができます。
A	Autonomous Life	おーとのますらいふ	Autonomous Life とは Pepper が人間らしく行動している（呼吸など）とみせるための細かな言動の元となっている機能です。
L	LED ランプ（肩）	えるいーでいーらんぷ（かた）	Pepper は通知情報を利用してシステムやアプリについての情報を音声と LED ランプ表示でお知らせすることができます。LED ランプ(肩)の色によって、通知内容の重要性を表示しています。詳細は、41 ページの「3-3-7 LED ランプ(肩)」を確認してください。
M	MAC アドレス	まっくあどれす	MAC アドレスとは、ネットワーク機器やネットワークアダプタに付いている固有の識別番号です。Pepper 本体で MAC アドレスの確認ができます。
N	NAOqi	なおき	NAOqi はソフトバンクロボティクスが開発した Pepper のオペレーティングシステムです。
	Naoqi バージョン	なおきばーじょん	Pepper のソフトウェア（Naoqi OS）のバージョンです。
P	Pepper IP アドレス	ぺっぱー あいぴーあどれす	Pepper の IP アドレスです。Pepper の管理設定ウェブページにアクセスするときなどに利用します。起動後、胸部ボタン（「3-3-2 胸部ボタン」36 ページ参照）を 1 回押すと、音声で IP アドレスをお知らせします。 ※ Pepper がネットワークに接続している状態で確認してください。

R	Robot Suite	るぼっとすいーと	複数ある Pepper の管理ツールを一元的に利用することができるポータルウェブアプリです。機能毎（アプリ・お仕事管理／遠隔操作・ヘルスチェック）にそれぞれ 2 つのウェブアプリで構成されています（「7-1 Robot Suite について」101 ページ参照）。
S	SBR アカウント	えすびーあーるあかうんと	ご契約時に発行されるアカウントです。Robot Suite へのログインや管理などに必要です。 パスワードは 6 文字以上の半角英数字です。また、管理している Pepper すべてに対して、初期設定時にこの SBR アカウントの ID(メールアドレス)とパスワードを登録することによって、遠隔から Pepper にアプリ／お仕事の設定をすることができます。
	SSID	えすえすあいでいー	SSID とは、無線 LAN (Wi-Fi) のアクセスポイントの識別名です。設定画面から、接続するアクセスポイントを設定・変更することができます。
W	Wi-Fi 設定	わいふあいせってい	利用可能な Wi-Fi ネットワークを選択することができます（「6-1 無線とネットワーク」81 ページ参照）。

